

柏 市
子ども・子育て支援に関するニーズ調査
【結果報告書】

平成31年3月

柏 市

目次

I	調査の概要	1
II	未就学児の調査結果	3
	1. お住まいの地域について	3
	2. あて名のお子さんご家族について	5
	3. 子育てに対する意識や環境について	8
	4. 保護者の方の就労状況について	23
	5. 平日の定期的な 認定こども園・保育園・幼稚園等（教育・保育の事業）の利用について	30
	6. 土曜・休日や夏休み・冬休みなどの 定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等の利用について	44
	7. 地域の子育て支援サービスの利用について	48
	8. あて名のお子さんが病気のときの対応について	64
	9. あて名のお子さんの一時預かり等の利用について	71
	10. あて名のお子さんの放課後の過ごし方について	77
	11. 育児休業の取得状況などについて	83
	12. 子育てあるいは子育て支援全般について	91
III	こどもルーム（小学生）の調査結果	94
IV	前回調査結果との比較（未就学児）	116
V	資料編（調査票）	124

I 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、平成27年3月に策定した「柏市子ども・子育て支援事業計画」が平成31年度に終了することに伴い、平成32(2020)年度からの「柏市第2期子ども・子育て支援事業計画」の策定の基礎資料とするため、市民の皆さまの子育て支援事業に関するニーズ量や子育て支援に関するご意見・ご要望等を把握することを目的に実施しました。

(2) 調査対象者

調査区分	調査対象者数	調査対象
未就学児	5,000人	無作為抽出
こどもルームを利用している小学生	616人	調査対象ルーム(※)在籍児童

※調査対象ルーム：柏の葉小、富勢小、柏一小、光ヶ丘小、酒井根小、高柳小の6ルーム

(3) 実施概要

- 調査地域：柏市全域
- 調査形式：アンケート調査
- 調査方法：郵送配布・郵送回収（未就学児）
こどもルームを通じて直接配布・直接回収（こどもルームを利用している小学生）
- 調査期間：平成30年11月29日～平成31年1月10日

(4) 回収結果

調査区分	配布数	回収数	回収率
未就学児	5,000件	2,435件	48.7%
こどもルームを利用している小学生	616件	417件	67.7%

(5) 教育・保育提供区域の設定

教育・保育提供区域の設定については、本市の地理的条件、人口、交通事情等の社会的条件や教育・保育施設の整備状況から、以下の3区域を設定しています。

区域	各区域内のコミュニティエリア
北部区域	田中地区、西原地区、富勢地区、松葉地区、高田・松ヶ崎地区
中央区域	豊四季台地区、新富地区、旭町地区、柏中央地区、新田原地区、富里地区、永楽台地区
南部区域	増尾地区、南部地区、藤心地区、光ヶ丘地区、酒井根地区、手賀地区、風早北部地区、風早南部地区

(6) 報告書を見る際の留意点

- 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しているため、その合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答の設問の場合、回答比率の合計は100.0%を超える場合があります。
- グラフ中の「n」とは、その設問の回答者数（母数）を表しています。
- クロス集計表では、無回答を除外しているため、合計と一致しない場合があります。
- 本調査では、父母の有無や就労状況から家庭類型を行っており、以下のとおり、8タイプに区分されます。なお、家庭類型は「現在」と、今後の就労意向を踏まえた「潜在」があります。

タイプ	父母の有無と就労状況	本市の家庭類型「現在」構成比
タイプA	ひとり親家庭	2.7%
タイプB	フルタイム×フルタイム	38.7%
タイプC	フルタイム×パートタイム (就労時間：月120時間以上+下限時間～120時間未満の一部)	12.8%
タイプC'	フルタイム×パートタイム (就労時間：月下限時間未満+下限時間～120時間未満の一部)	7.9%
タイプD	専業主婦（夫）	37.7%
タイプE	パートタイム×パートタイム (就労時間：双方が月120時間以上+下限時間～120時間未満の一部)	0.2%
タイプE'	パートタイム×パートタイム (就労時間：いずれかが月下限時間未満+下限時間～120時間未満の一部)	0.0%
タイプF	無業×無業	0.0%

※下限時間：本市では64時間で設定しています。

※本市の家庭類型「現在」の構成比は、家庭類型を行う上で必要な設問に対して回答があった人を母数（1,965人）として算出しています。

		母親		3. パートタイム就労 4. 育児・介護休業中				
父親		1. フルタイム 2. 育児・介護休業中		120時間以上	120時間未満 下限時間以上	下限時間未満	5. 現在は就労していない 6. 就労したことがない	
		1. フルタイム 2. 育児・介護休業中	タイプB				タイプC	タイプC'
3. パートタイム就労 4. 育児・介護休業中	120時間以上	タイプC	タイプE			タイプD		
	120時間未満 下限時間以上	タイプC'			タイプE'			
	下限時間未満							
5. 現在は就労していない 6. 就労したことがない				タイプD			タイプF	

II 未就学児の調査結果

1. お住まいの地域について

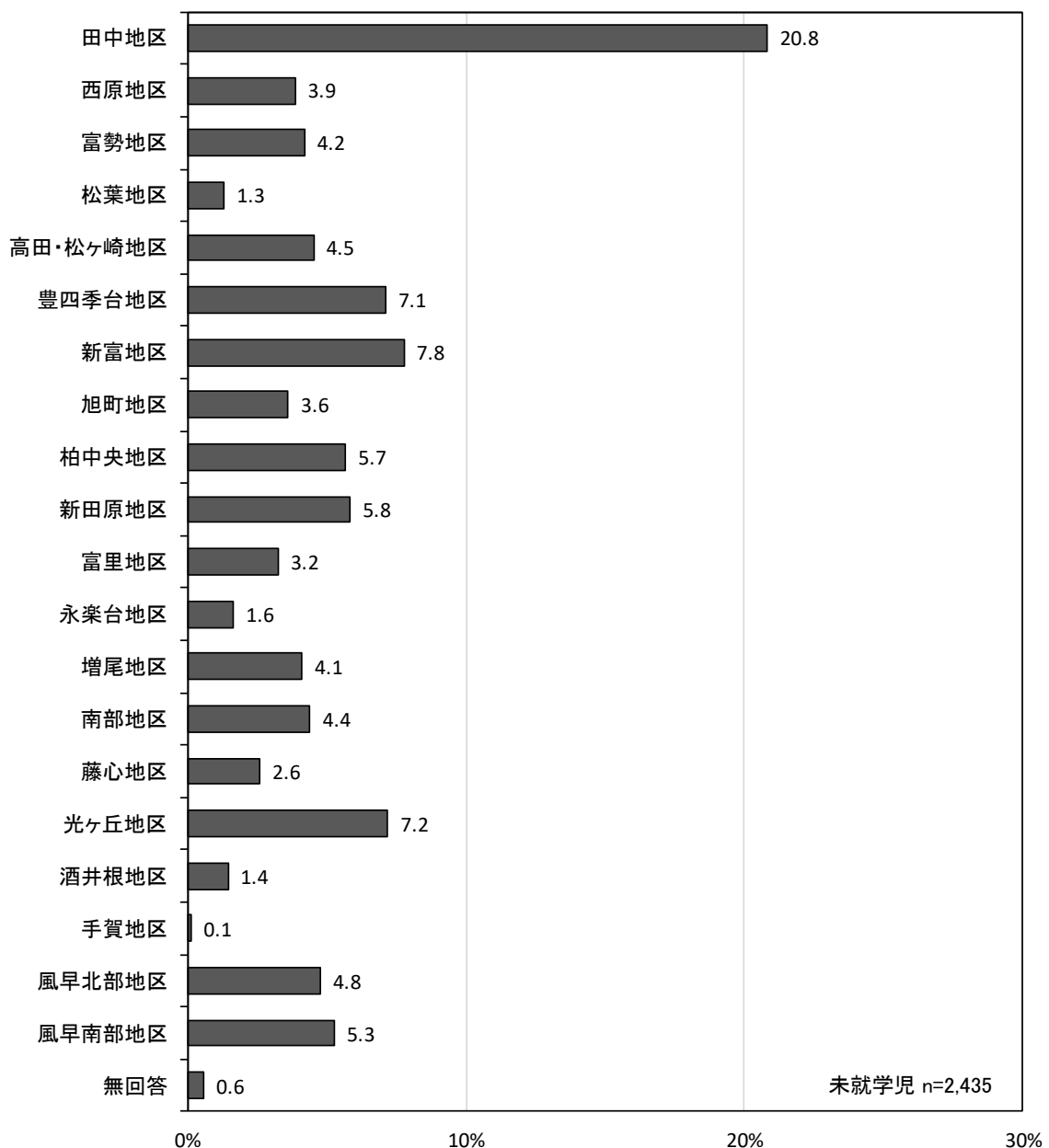
問1 お住まいの地域の郵便番号を記入してください。

調査票に記入された居住地の郵便番号より、20 地区に分類した結果は、「田中地区」が 20.8%で最も高く、次いで「新富地区」が 7.8%、「光ヶ丘地区」が 7.2%となっています。

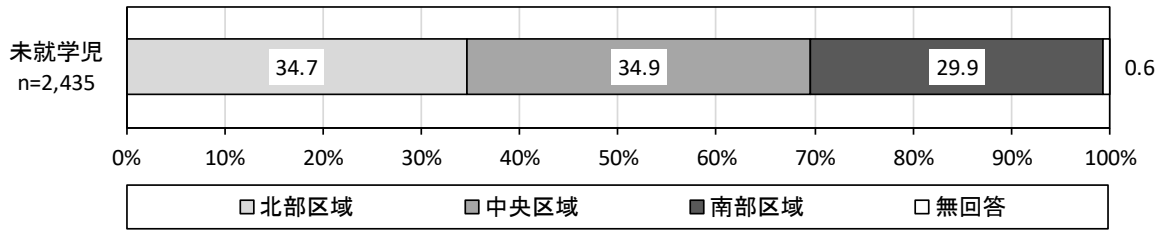
また、教育・保育提供区域別でみると、「北部区域」が 34.7%、「中央区域」が 34.9%、「南部区域」が 29.9%となっています。

なお、20 地区ごとの回答者割合は、未就学児の人口構成が反映された結果となっています。

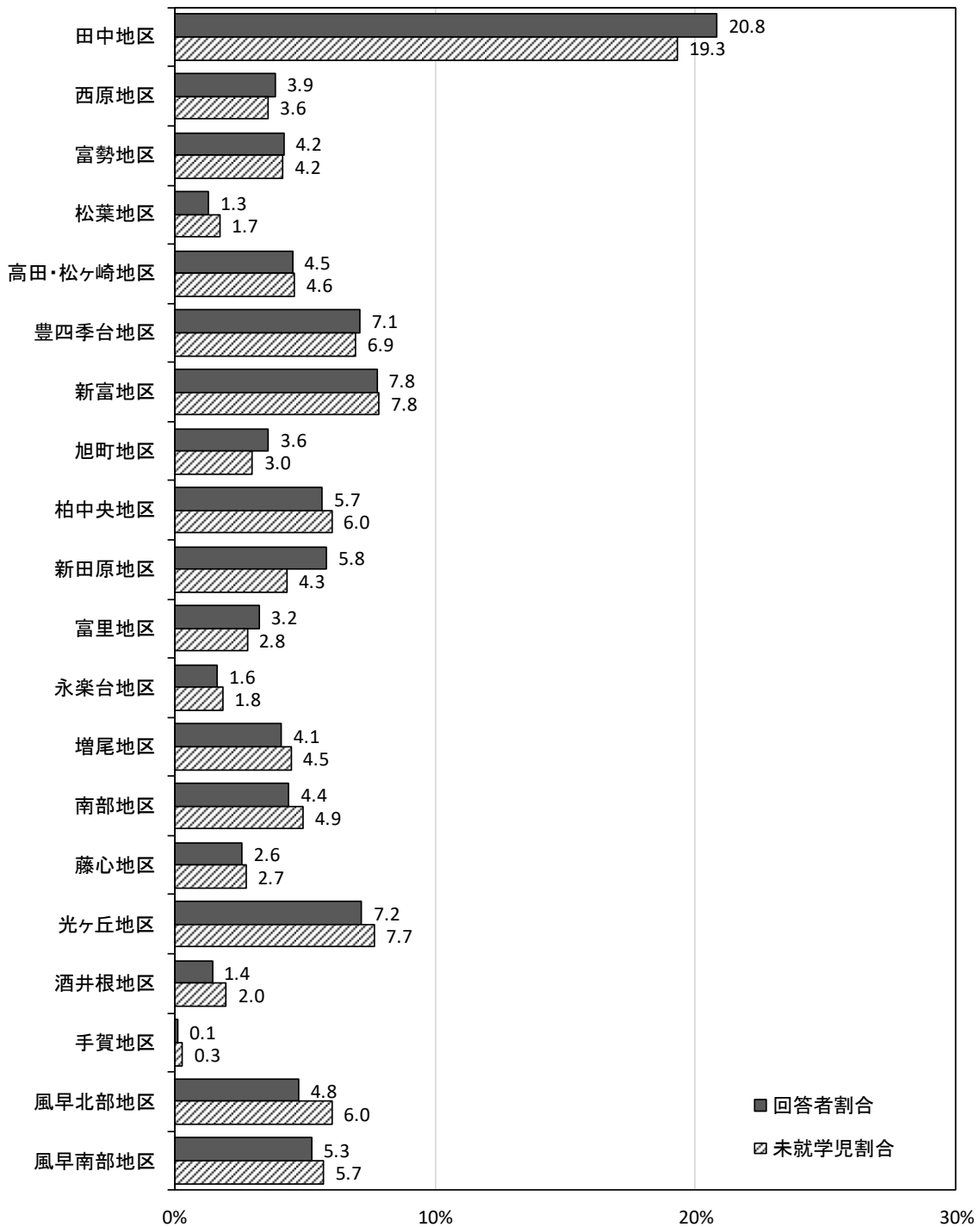
【20 地区別】



【教育・保育提供区域別】



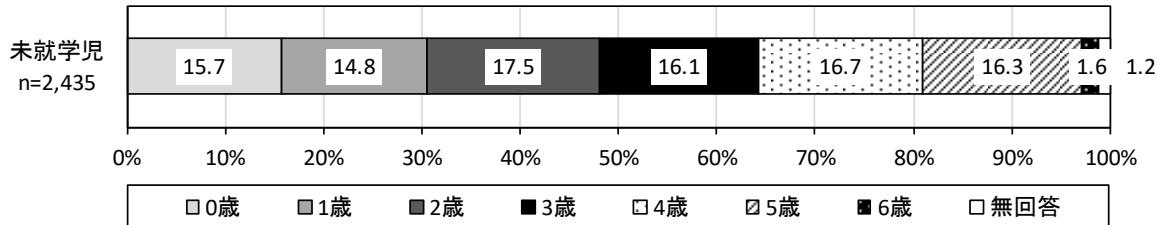
【居住地回答者割合・未就学児割合】



2. あて名のお子さんご家族について

問2 あて名のお子さんの生年月を記入してください。(口内に数字をご記入ください。)

お子さんの年齢については、「2歳」が17.5%で最も高く、次いで「4歳」が16.7%、「5歳」が16.3%となっています。



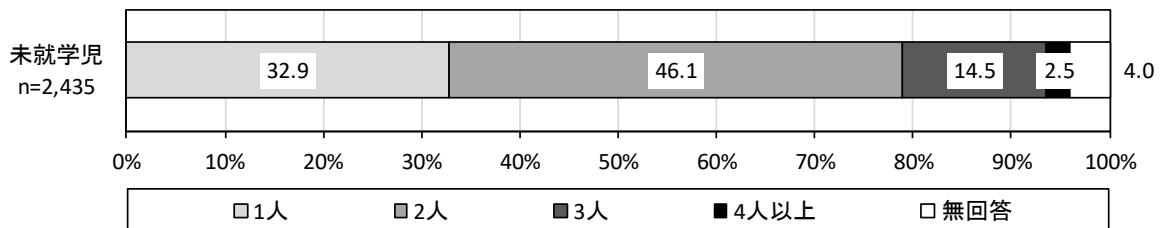
問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いますか。あて名のお子さんを含めた人数を記入してください。2人以上のお子さんがある場合は、末子の方の生年月を記入してください。(口内に数字をご記入ください。)

子どもの人数については、「2人」が46.1%で最も高く、次いで「1人」が32.9%、「3人」が14.5%となっています。

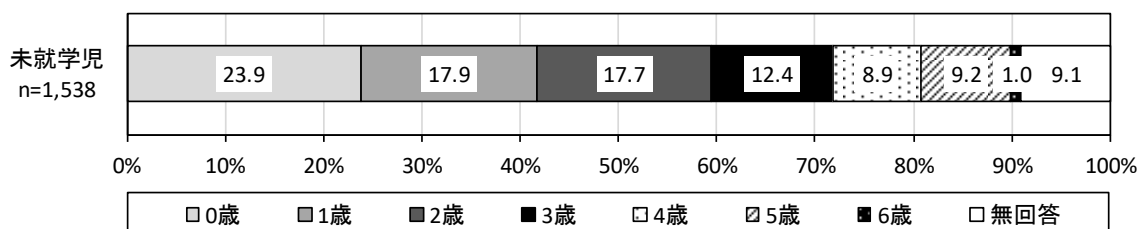
また、末子の年齢については、「0歳」が23.9%で最も高く、次いで「1歳」が17.9%、「2歳」が17.7%となっています。

現在の家庭類型別でみると、お子さんが「3人」の割合は、タイプBに比べてタイプC、タイプC'、タイプDのほうが高くなっています。

【子どもの人数】



【末子の年齢】

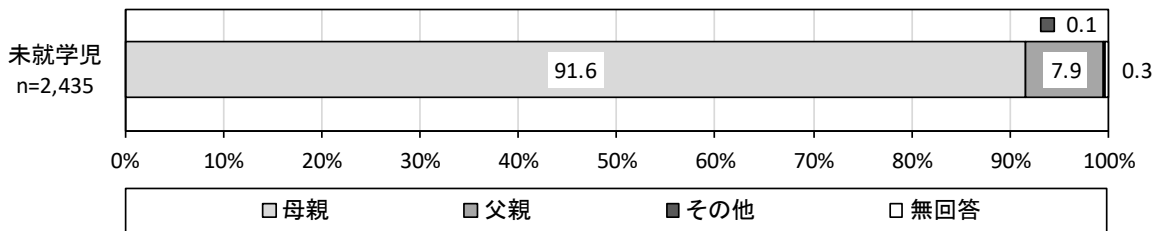


【現在の家庭類型別】

項目	1	2	3	4	無回答	回答者数
	1人	2人	3人	4人以上		
未就学児	800 32.9%	1,123 46.1%	354 14.5%	61 2.5%	97 4.0%	2,435 100.0%
家庭類型【現在】	657 33.4%	908 46.2%	284 14.5%	45 2.3%	71 3.6%	1,965 100.0%
家庭類型別	タイプA	30 55.6%	12 22.2%	6 11.1%	3 5.6%	54 100.0%
	タイプB	297 39.1%	335 44.1%	83 10.9%	13 1.7%	760 100.0%
	タイプC	72 28.7%	130 51.8%	39 15.5%	4 1.6%	251 100.0%
	タイプC'	48 30.8%	69 44.2%	29 18.6%	6 3.8%	156 100.0%
	タイプD	208 28.1%	361 48.8%	126 17.0%	19 2.6%	740 100.0%
	タイプE	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	4 100.0%

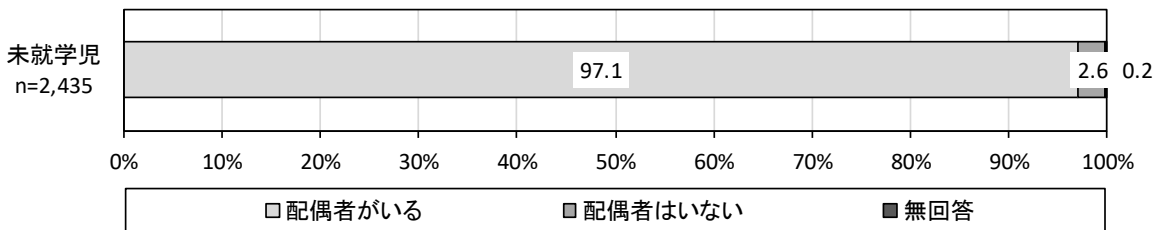
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)

調査票への回答者については、「母親」が91.6%で最も高く、次いで「父親」が7.9%、「その他」が0.1%となっています。



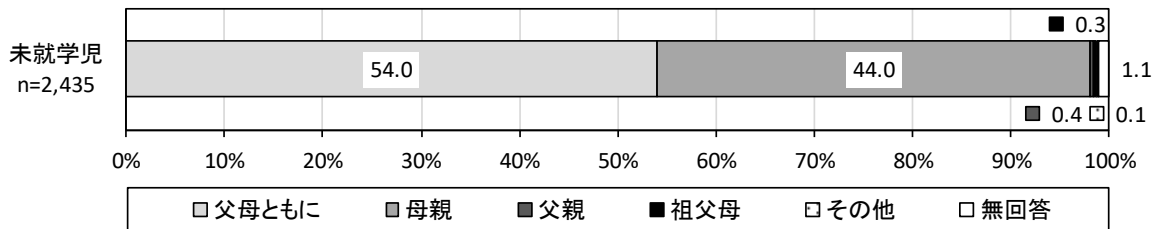
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)

回答者の配偶者の有無については、「配偶者がいる」が97.1%、「配偶者がいない」が2.6%となっています。



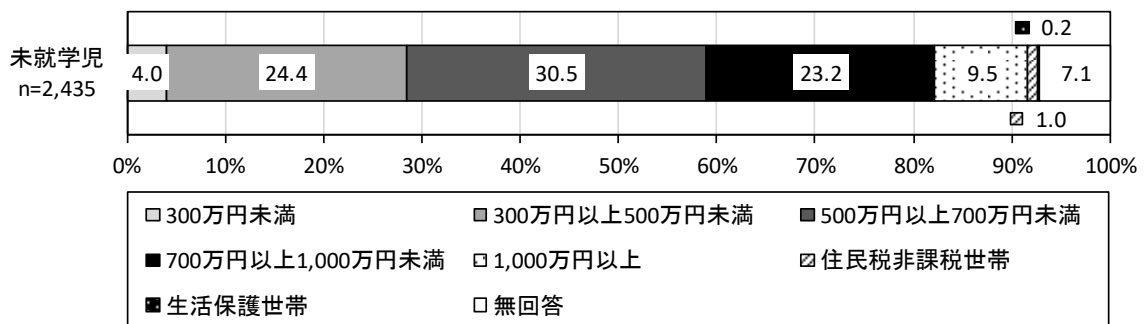
問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（〇は1つ）

お子さんの子育てを主にしている方については、「父母ともに」が54.0%で最も高く、次いで「母親」が44.0%、「父親」が0.4%となっています。



問7 差し支えなければ世帯の年間の収入（税込み）をお答えください。（〇は1つ）

年間の世帯年収については、「500万円以上700万円未満」が30.5%で最も高く、次いで「300万円以上500万円未満」が24.4%、「700万円以上1,000万円未満」が23.2%となっています。なお、「住民税非課税世帯」は1.0%、「生活保護世帯」は0.2%となっています。



3. 子育てに対する意識や環境について

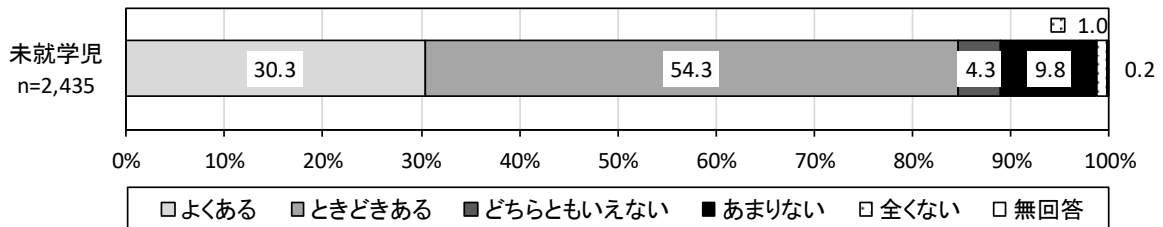
問8 子育て（教育を含む）に対する意識等についてお答えください。

(1) 子育てで、いろいろすることはありますか。(〇は1つ)

子育てにおけるいろいろの有無については、「ときどきある」が54.3%で最も高く、次いで「よくある」が30.3%、「あまりない」が9.8%となっています。

年齢区分でみると、『ある』の割合（「よくある」と「ときどきある」の合計値）は、0歳が67.1%、1・2歳が86.6%、3歳以上が89.0%と、年齢が上がるとともに『ある』の割合が上昇する傾向がみられます。

現在の家庭類型別でみると、『ある』の割合（「よくある」と「ときどきある」の合計値）は、タイプCが他の家庭類型に比べて若干高い傾向がみられます。



【年齢区分】

項目	1	2	3	4	5	無回答	回答者数	
	よくある	ときどきある	どちらともいえない	あまりない	全くない			
未就学児	739	1,322	105	239	25	5	2,435	
	30.3%	54.3%	4.3%	9.8%	1.0%	0.2%	100.0%	
年齢区分	0歳	71	186	25	83	17	1	383
		18.5%	48.6%	6.5%	21.7%	4.4%	0.3%	100.0%
	1・2歳	215	467	27	71	7	1	788
		27.3%	59.3%	3.4%	9.0%	0.9%	0.1%	100.0%
3歳以上	447	652	51	82	1	1	1,234	
	36.2%	52.8%	4.1%	6.6%	0.1%	0.1%	100.0%	

【現在の家庭類型別】

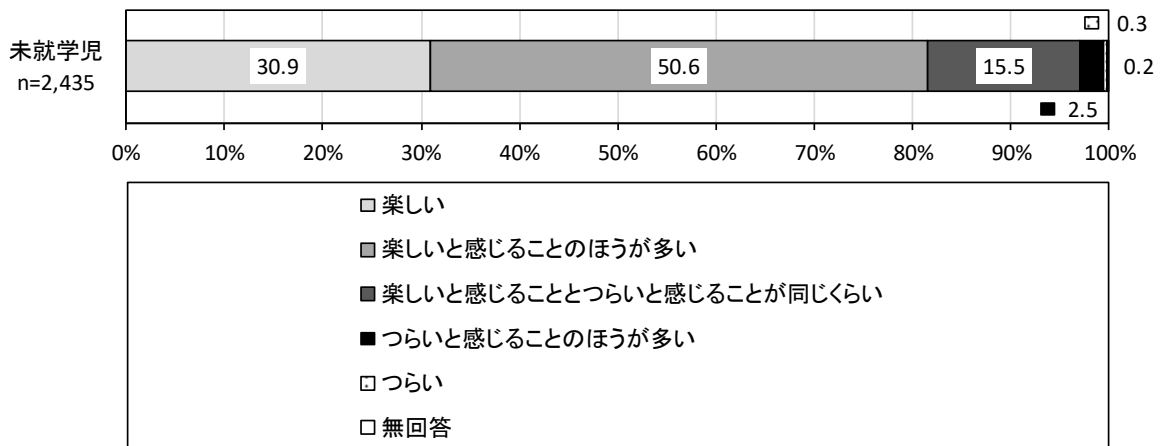
項目	1	2	3	4	5	無回答	回答者数	
	よくある	ときどきある	どちらともいえない	あまりない	全くない			
未就学児	739	1,322	105	239	25	5	2,435	
	30.3%	54.3%	4.3%	9.8%	1.0%	0.2%	100.0%	
家庭類型【現在】	594	1,075	84	191	20	1	1,965	
	30.2%	54.7%	4.3%	9.7%	1.0%	0.1%	100.0%	
家庭類型別	タイプA	13	33	1	7	0	0	54
		24.1%	61.1%	1.9%	13.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	タイプB	233	390	33	90	14	0	760
		30.7%	51.3%	4.3%	11.8%	1.8%	0.0%	100.0%
	タイプC	82	141	8	18	2	0	251
		32.7%	56.2%	3.2%	7.2%	0.8%	0.0%	100.0%
	タイプC'	48	89	8	10	0	1	156
	30.8%	57.1%	5.1%	6.4%	0.0%	0.6%	100.0%	
タイプD	218	421	33	64	4	0	740	
	29.5%	56.9%	4.5%	8.6%	0.5%	0.0%	100.0%	
タイプE	0	1	1	2	0	0	4	
	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

(2) 子育ては楽しいですか。(〇は1つ)

子育ては楽しいかについては、「楽しいと感じることのほうが多い」が 50.6%で最も高く、次いで「楽しい」が 30.9%、「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が 15.5%となっています。

年齢区分でみると、『つらい』の割合(「つらいと感じることのほうが多い」と「つらい」の合計値)は、0歳が 1.9%、1・2歳が 2.3%、3歳以上が 3.5%と、年齢が上がるとともに『つらい』の割合が上昇する傾向がみられます。

子どもの人数別でみると、『楽しい』の割合(「楽しい」と「楽しいと感じることのほうが多い」の合計値)は、1人が 84.0%、2人が 79.7%、3人が 82.7%、4人以上が 83.6%と、1人の割合が最も高く、以降、子どもの人数が増えるとともに『楽しい』の割合が上昇する傾向がみられます。また、『つらい』の割合(「つらいと感じることのほうが多い」と「つらい」の合計値)は、3人が 3.1%と、他の子どもの人数と比べて若干高くなっています。



【年齢区分】

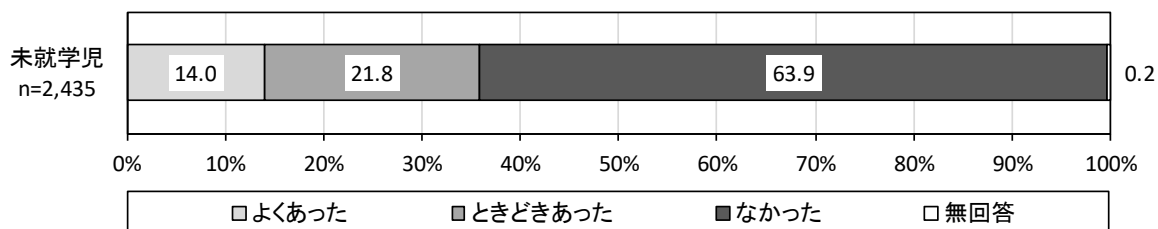
項目	1	2	3	4	5	無回答	回答者数		
	楽しい	楽しいと感じることのほうが多い	楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	つらいと感じることのほうが多い	つらい				
未就学児	753	1,231	378	61	7	5	2,435		
	30.9%	50.6%	15.5%	2.5%	0.3%	0.2%	100.0%		
年齢区分	0歳		163	173	40	6	1	0	383
		42.6%	45.2%	10.4%	1.6%	0.3%	0.0%	100.0%	
	1・2歳		258	393	118	17	1	1	788
	32.7%	49.9%	15.0%	2.2%	0.1%	0.1%	100.0%		
3歳以上		322	653	213	38	5	3	1,234	
	26.1%	52.9%	17.3%	3.1%	0.4%	0.2%	100.0%		

【問8(2)×問3 子どもの人数】

項目	1	2	3	4	5	無回答	回答者数		
	楽しい	楽しいと感じることのほうが多い	楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	つらいと感じることのほうが多い	つらい				
未就学児	753	1,231	378	61	7	5	2,435		
	30.9%	50.6%	15.5%	2.5%	0.3%	0.2%	100.0%		
問3	1人		287	385	105	19	3	1	800
		35.9%	48.1%	13.1%	2.4%	0.4%	0.1%	100.0%	
	2人		313	582	194	31	1	2	1,123
		27.9%	51.8%	17.3%	2.8%	0.1%	0.2%	100.0%	
	3人		112	181	49	8	3	1	354
	31.6%	51.1%	13.8%	2.3%	0.8%	0.3%	100.0%		
4人以上		15	36	9	1	0	0	61	
	24.6%	59.0%	14.8%	1.6%	0.0%	0.0%	100.0%		

(3) 自分のお子さんが生まれる以前に、他の小さい子どもに日常的に触れ合ったり、おむつを替えたりした経験はありましたか。(〇は1つ)

お子さんとの触れ合い等については、「なかった」が63.9%で最も高く、次いで「ときどきあった」が21.8%、「よくあった」が14.0%となっています。

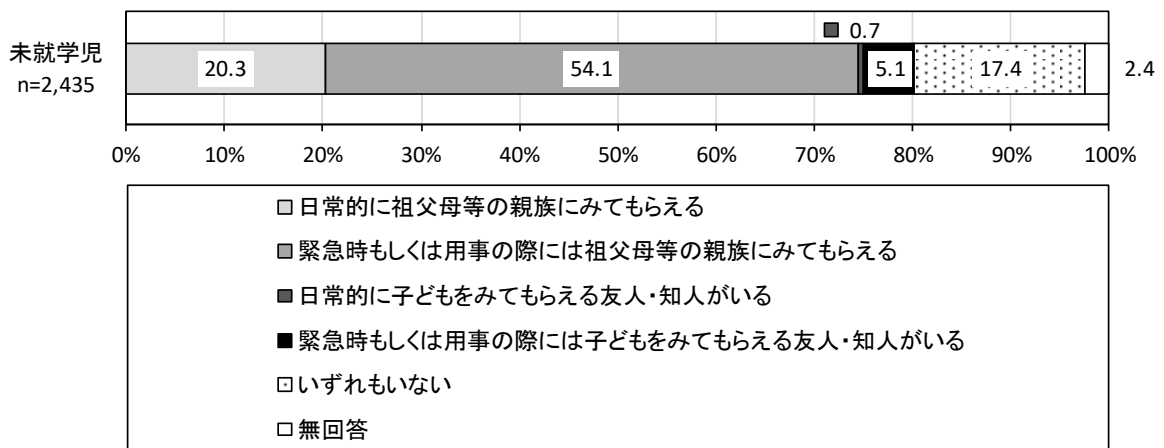


問9 子育て（教育を含む）に関する親族や知人等との関係についてお答えください。

(1) 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇は1つ)

お子さんをみてもらえる親族・知人の状況については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が54.1%で最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が20.3%、「いずれもない」が17.4%となっています。

現在の家庭類型別でみると、タイプAでは「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が約4割である一方で、タイプCでは約1割となっています。また、タイプCでは「いずれもない」の割合が他の家庭類型に比べて高くなっています。



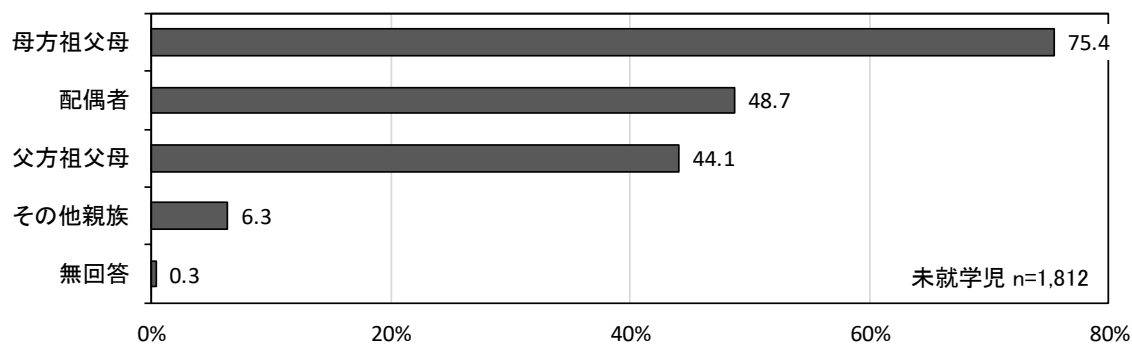
【現在の家庭類型別】

項目	1	2	3	4	5	無回答	回答者数	
	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない			
未就学児	494 20.3%	1,318 54.1%	16 0.7%	125 5.1%	424 17.4%	58 2.4%	2,435 100.0%	
家庭類型【現在】	405 20.6%	1,062 54.0%	11 0.6%	100 5.1%	347 17.7%	40 2.0%	1,965 100.0%	
家庭類型別	タイプA	20 37.0%	26 48.1%	1 1.9%	2 3.7%	4 7.4%	1 1.9%	54 100.0%
	タイプB	153 20.1%	439 57.8%	1 0.1%	26 3.4%	128 16.8%	13 1.7%	760 100.0%
	タイプC	36 14.3%	132 52.6%	1 0.4%	17 6.8%	59 23.5%	6 2.4%	251 100.0%
	タイプC'	35 22.4%	78 50.0%	2 1.3%	10 6.4%	27 17.3%	4 2.6%	156 100.0%
	タイプD	161 21.8%	386 52.2%	6 0.8%	45 6.1%	126 17.0%	16 2.2%	740 100.0%
	タイプE	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 75.0%	0 0.0%	4 100.0%

(1) -1 (1)で「1」、「2」(親族にみてもらえる)と回答した方にうかがいます。

子どもをみてくれる親族についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

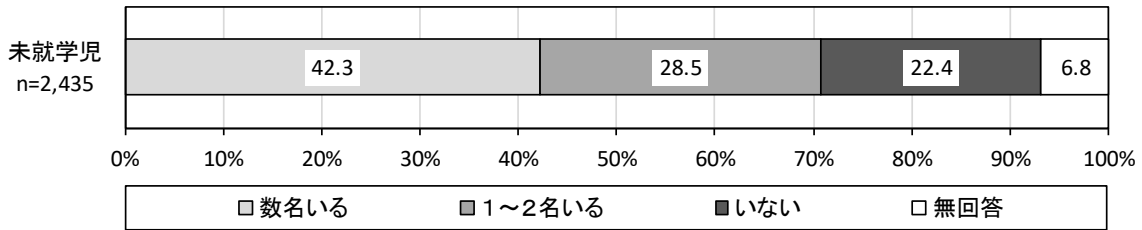
みてくれる親族については、「母方祖父母」が75.4%で最も高く、次いで「配偶者」が48.7%、「父方祖父母」が44.1%となっています。



(2) 親子でいっしょに過ごす子育て仲間はいますか。(〇は1つ)

子育て仲間の有無については、「数名いる」が42.3%で最も高く、次いで「1～2名いる」が28.5%、「いない」が22.4%となっています。

年齢区分でみると、0歳では「いない」の割合が約3割と、他の年齢区分に比べて高くなっています。



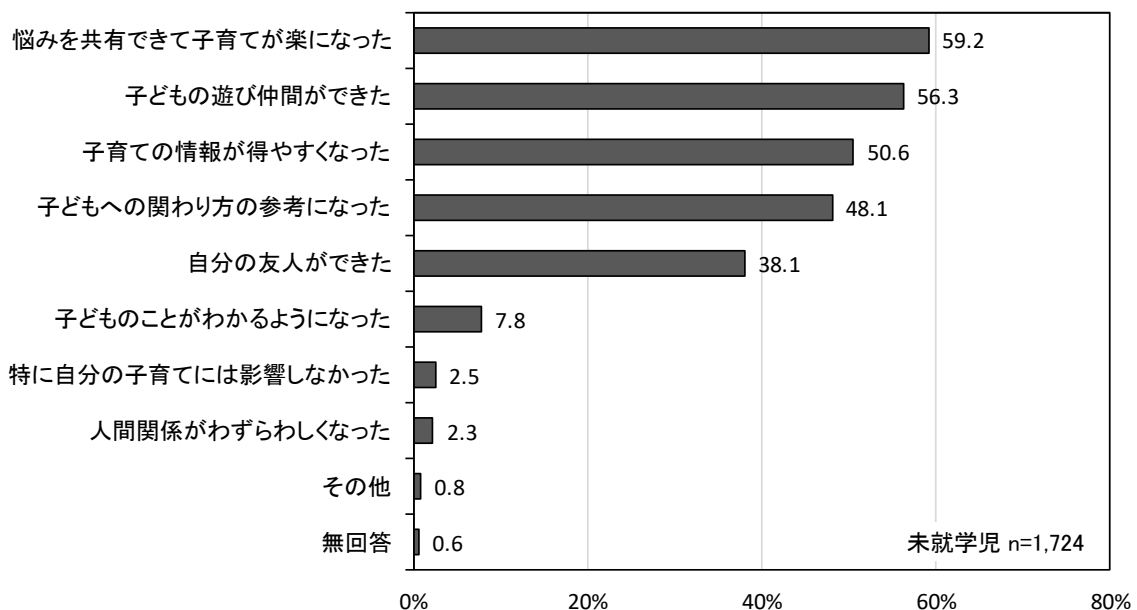
【年齢区分】

項目	1	2	3	無回答	回答者数	
	数名いる	1～2名いる	いない			
未就学児	1,029	695	545	166	2,435	
	42.3%	28.5%	22.4%	6.8%	100.0%	
年齢区分	0歳	138	106	107	32	383
		36.0%	27.7%	27.9%	8.4%	100.0%
	1・2歳	309	227	204	48	788
		39.2%	28.8%	25.9%	6.1%	100.0%
	3歳以上	572	353	227	82	1,234
		46.4%	28.6%	18.4%	6.6%	100.0%

(2) - 1 (2) で「1」, 「2」(いる) と回答した方にうかがいます。

子育て仲間がいて感じる場所をお答えください。(〇は3つまで)

子育て仲間がいて感じることにについては、「悩みを共有できて子育てが楽になった」が59.2%で最も高く、次いで「子どもの遊び仲間ができた」が56.3%、「子育ての情報が得やすくなった」が50.6%となっています。

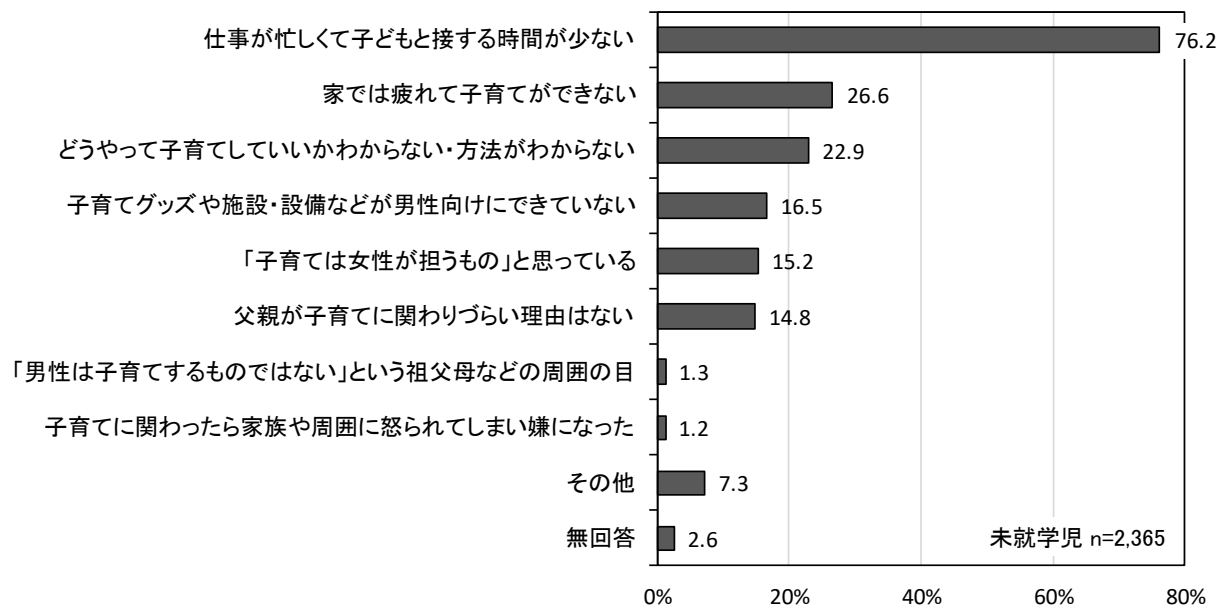


問10 問5で「1. 配偶者がいる」と回答した方にうかがいます。

一般に子育ては母親が中心に担っていると言われていますが、父親が子育てをできない(しない)、関わりづらい理由は何だと思えますか。ご家庭の事情に近いと思うものをお答えください。(〇は3つまで)

父親が子育てに関わりづらい理由については、「仕事が忙しくて子どもと接する時間が少ない」が76.2%で最も高く、次いで「家では疲れて子育てができない」が26.6%、「どうやって子育てしていいかわからない・方法がわからない」が22.9%となっています。

現在の家庭類型別でみると、全体で上位に挙げられている「仕事が忙しくて子どもと接する時間が少ない」、「家では疲れて子育てができない」の割合は、タイプBに比べてタイプC、タイプC'、タイプDのほうが高くなっています。



【現在の家庭類型別】

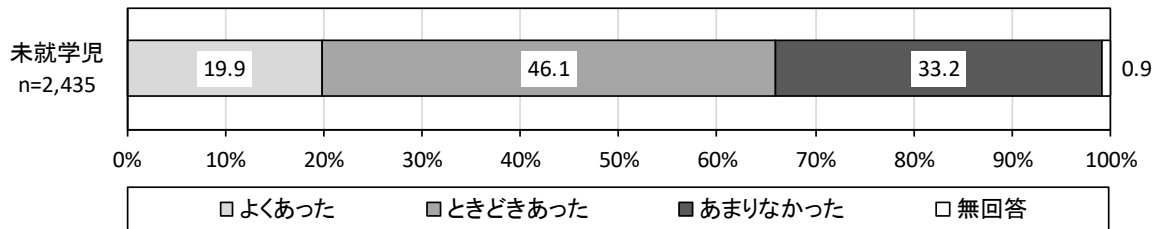
項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	総回答数	回答者数	
	仕事が忙しくて子どもと接する時間が少ない	家では疲れて子育てができない	「子育ては女性が担うもの」と思っている	子育てグッズや施設・設備などが男性向けにできていない	「男性は子育てするものではない」という祖父母などの周囲の目	どうやって子育てしていいかわからない・方法がわからない	子育てに関わったら家族や周囲に怒られてしまい嫌になった	父親が子育てに関わりづらい理由はない	その他				
未就学児	1,803 76.2%	629 26.6%	360 15.2%	391 16.5%	30 1.3%	541 22.9%	29 1.2%	349 14.8%	172 7.3%	61 2.6%	4,365 184.6%	2,365 100.0%	
家庭類型【現在】	1,475 77.2%	520 27.2%	294 15.4%	327 17.1%	20 1.0%	438 22.9%	24 1.3%	281 14.7%	142 7.4%	40 2.1%	3,561 186.3%	1,911 100.0%	
家庭類型別	タイプA	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	
	タイプB	553 72.8%	180 23.7%	136 17.9%	150 19.7%	9 1.2%	191 25.1%	11 1.4%	127 16.7%	67 8.8%	13 1.7%	1,437 189.1%	760 100.0%
	タイプC	200 79.7%	63 25.1%	44 17.5%	41 16.3%	3 1.2%	54 21.5%	3 1.2%	40 15.9%	25 10.0%	8 3.2%	481 191.6%	251 100.0%
	タイプC'	128 82.1%	43 27.6%	19 12.2%	22 14.1%	1 0.6%	36 23.1%	1 0.6%	22 14.1%	12 7.7%	1 0.6%	285 182.7%	156 100.0%
	タイプD	592 80.0%	233 31.5%	95 12.8%	114 15.4%	7 0.9%	156 21.1%	9 1.2%	91 12.3%	38 5.1%	17 2.3%	1,352 182.7%	740 100.0%
	タイプE	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	6 150.0%	4 100.0%

問11 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）のことで今まで心配や悩みがありましたか。
（〇は1つ）

子育てにおける心配事等の状況については、「ときどきあった」が46.1%で最も高く、次いで「あまりなかった」が33.2%、「よくあった」が19.9%となっています。

年齢区分でみると、「よくあった」の割合は、年齢が上がるとともに増加する傾向がみられます。

世帯年収別でみると、「よくあった」の割合は、世帯年収500万円未満において高い傾向がみられます。



【年齢区分】

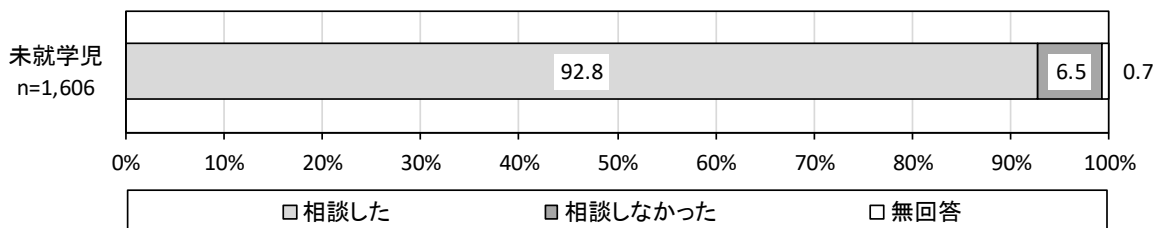
項目	1	2	3	無回答	回答者数
	よくあった	ときどきあった	あまりなかった		
未就学児	484 19.9%	1,122 46.1%	808 33.2%	21 0.9%	2,435 100.0%
年齢区分	0歳		164 42.8%	5 1.3%	383 100.0%
	1・2歳		278 35.3%	7 0.9%	788 100.0%
	3歳以上		363 29.4%	8 0.6%	1,234 100.0%

【世帯年収別】

項目	1	2	3	無回答	回答者数
	よくあった	ときどきあった	あまりなかった		
未就学児	484 19.9%	1,122 46.1%	808 33.2%	21 0.9%	2,435 100.0%
世帯年収別	300万円未満		31 31.6%	0 0.0%	98 100.0%
	300万円以上500万円未満		193 32.4%	4 0.7%	595 100.0%
	500万円以上700万円未満		255 34.3%	6 0.8%	743 100.0%
	700万円以上1,000万円未満		175 31.0%	4 0.7%	565 100.0%
	1,000万円以上		84 36.4%	2 0.9%	231 100.0%
	住民税非課税世帯		12 48.0%	0 0.0%	25 100.0%
	生活保護世帯		2 50.0%	0 0.0%	4 100.0%

問11-1 問11で「1. よくあった」、「2. ときどきあった」と回答した方にうかがいます。
 心配や悩みを誰かに相談しましたか。(〇は1つ)

相談の有無については、「相談した」が92.8%、「相談しなかった」が6.5%となっています。
 お子さんをみてもらえる親族・知人の有無別でみると、「相談しなかった」は、いずれもないが12.2%で最も高くなっています。
 子育て仲間の有無別でみると、「相談しなかった」は、いないが11.3%で最も高くなっています。



【問11-1×問9(1) お子さんをみてもらえる親族・知人の有無】

項目	1		2	無回答	回答者数	
	相談した	相談しなかった				
未就学児	1,490	104	12	1,606		
	92.8	6.5	0.7	100.0		
問9 (1)	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる		284	13	2	299
			95.0	4.3	0.7	100.0
	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる		821	44	7	872
			94.2	5.0	0.8	100.0
	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる		9	1	0	10
			90.0	10.0	0.0	100.0
	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる		78	5	1	84
		92.9	6.0	1.2	100.0	
いずれもない		271	38	2	311	
		87.1	12.2	0.6	100.0	

【問11-1×問9(2) 子育て仲間の有無】

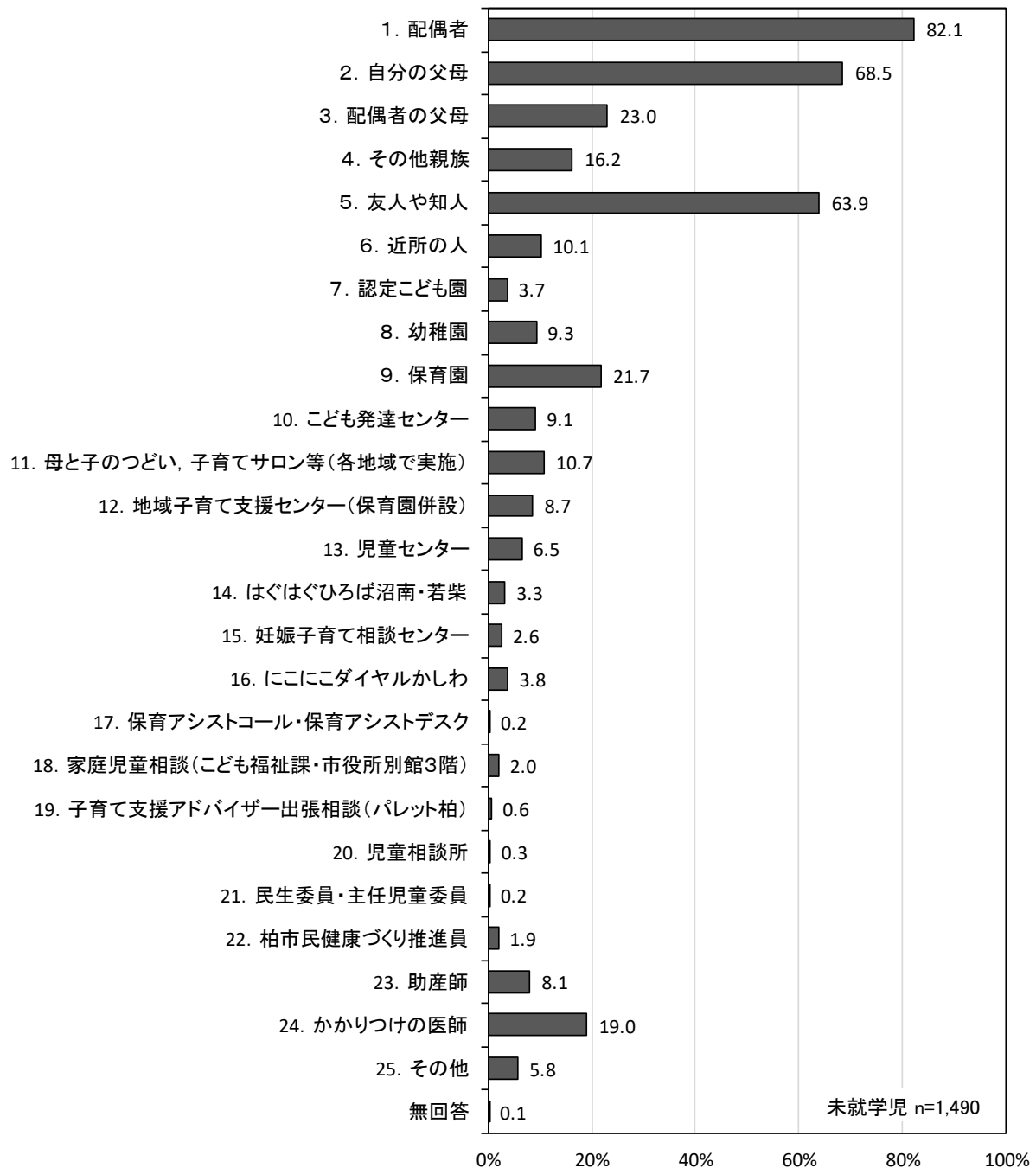
項目	1		2	無回答	回答者数	
	相談した	相談しなかった				
未就学児	1,490	104	12	1,606		
	92.8	6.5	0.7	100.0		
問9 (2)	数名いる		641	22	8	671
			95.5	3.3	1.2	100.0
	1~2名いる		443	31	3	477
			92.9	6.5	0.6	100.0
	いない		323	41	0	364
		88.7	11.3	0.0	100.0	

問11-2 問11-1で「1. 相談した」と回答した方にうかがいます。

相談先は誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

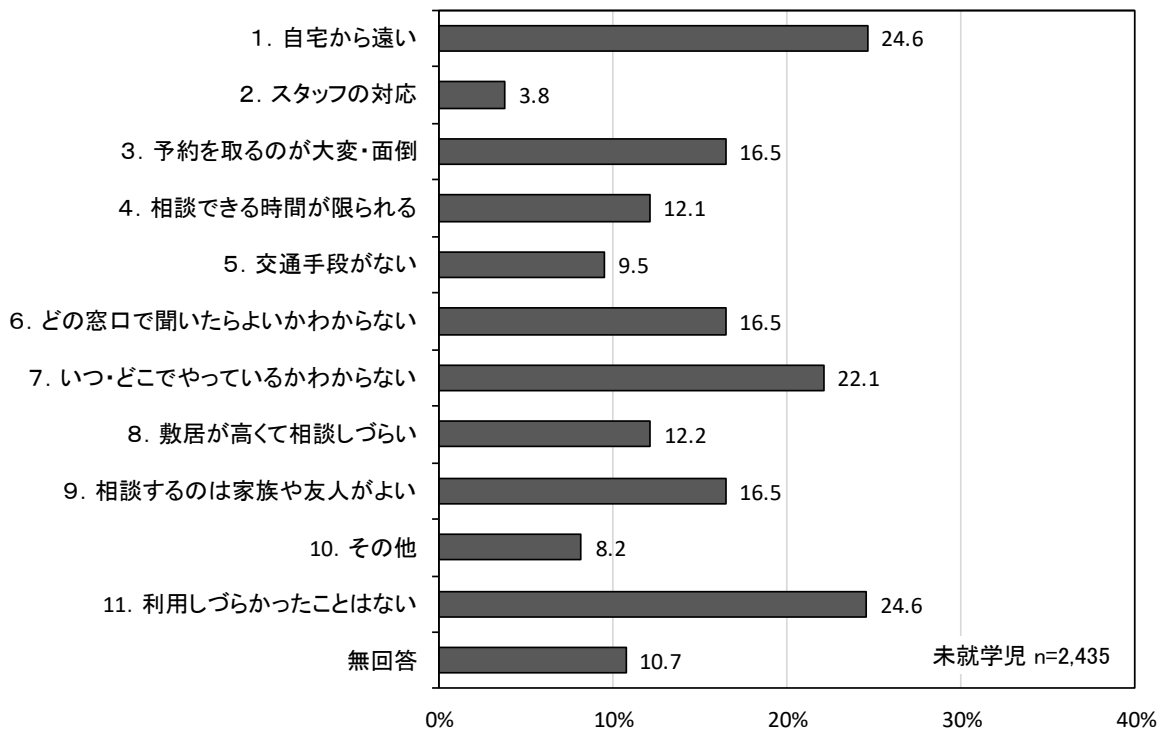
相談先については、「配偶者」が82.1%で最も高く、次いで「自分の父母」が68.5%、「友人や知人」が63.9%となっています。

相談先が施設である上位でみると、「保育園」が21.7%で最も高く、次いで「かかりつけの医師」が19.0%、「母と子のつどい、子育てサロン等（各地域で実施）」が10.7%となっています。



問12 問11-2の「7」～「25」について、利用の有無に関わらず、利用しづらかった、または利用しなかった事業があれば、その理由をお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

利用しづらかった、利用しなかった理由については、「自宅から遠い」と「利用しづらかったことはない」がともに24.6%で最も高く、次いで「いつ・どこでやっているかわからない」が22.1%、「予約を取るのが大変・面倒」と「どの窓口で聞いたらよいかわからない」、「相談するのは家族や友人がよい」がともに16.5%となっています。

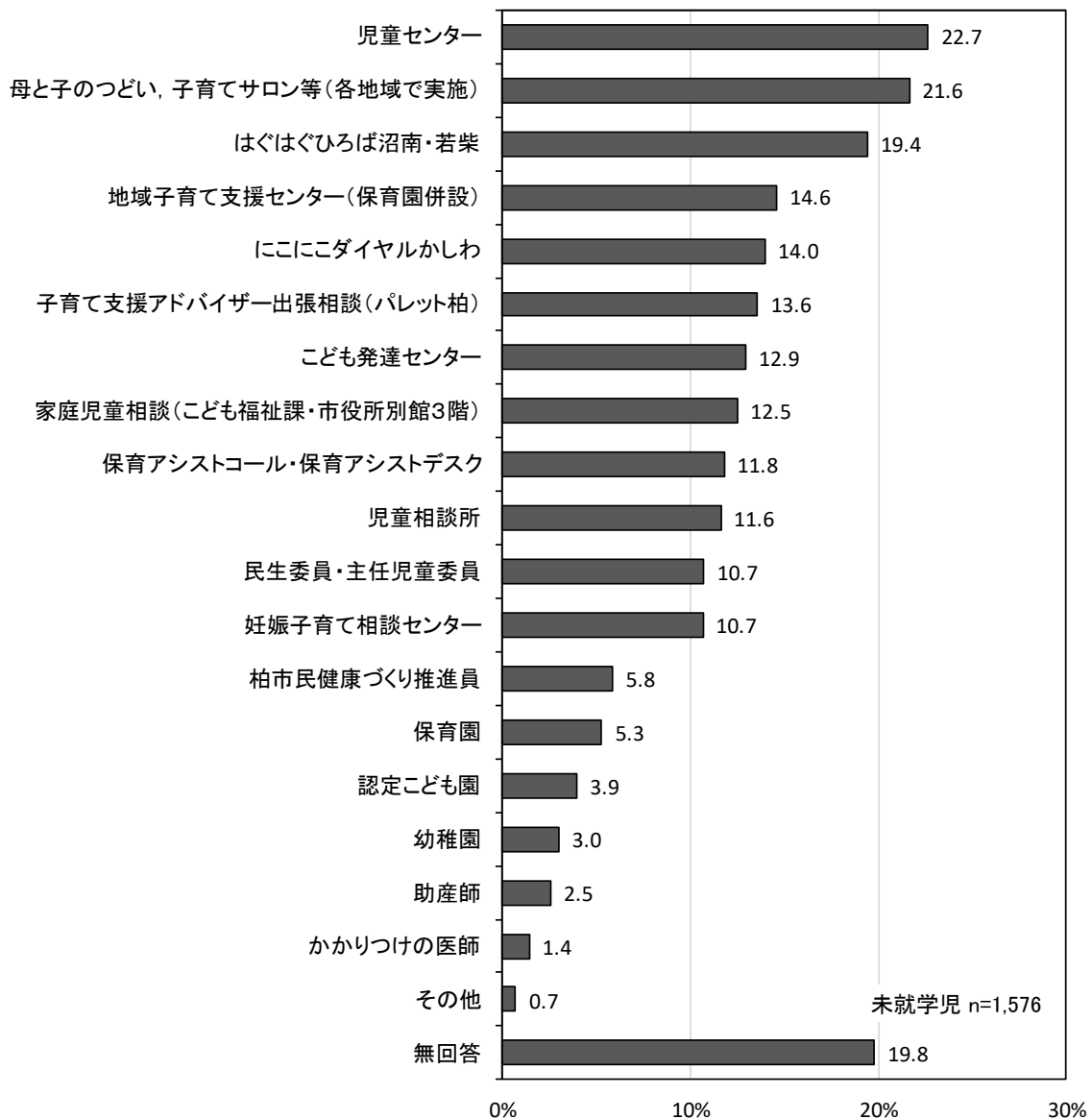


問12-1 問12で「1」～「10」と回答した方にうかがいます。

問12の理由で利用しづらかった、利用しなかった事業は何ですか。(口内に数字をご記入ください。)

※問11-2の「7」～「25」の数字を3つまでご記入ください。

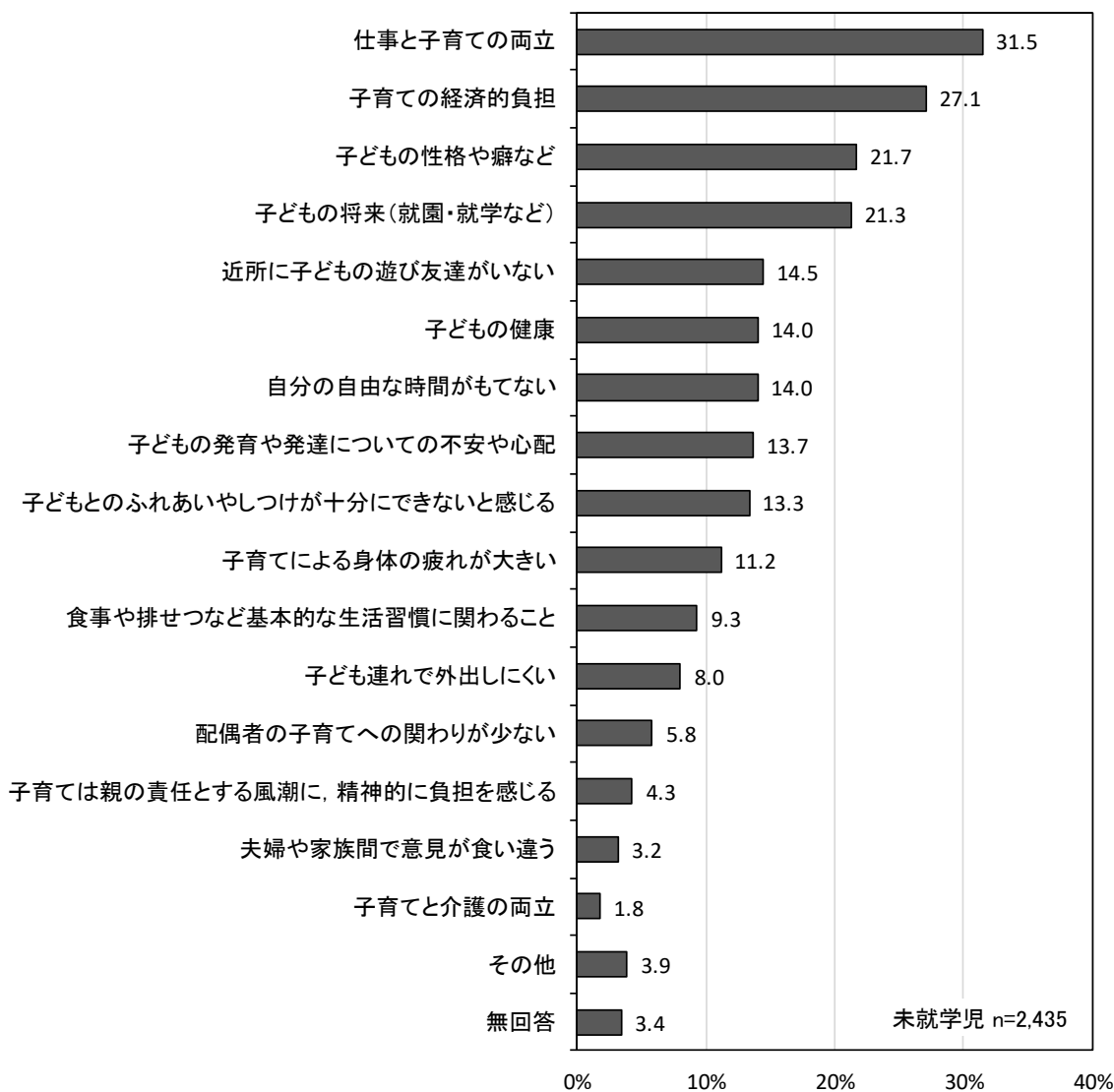
利用しづらかった、利用しなかった事業については、「児童センター」が22.7%で最も高く、次いで「母と子のつどい、子育てサロン等(各地域で実施)」が21.6%、「はぐはぐひろば沼南・若柴」が19.4%となっています。



問13 あて名のお子さんの子育てにおいて、どのような心配や悩みがありますか。(〇は3つまで)

子育てにおける心配事等については、「仕事と子育ての両立」が31.5%で最も高く、次いで「子育ての経済的負担」が27.1%、「子どもの性格や癖など」が21.7%となっています。

年齢区分でみると、全体で上位に挙げられている「仕事と子育ての両立」、「子育ての経済的負担」の割合は、0歳が他の年齢区分に比べて高くなっています。



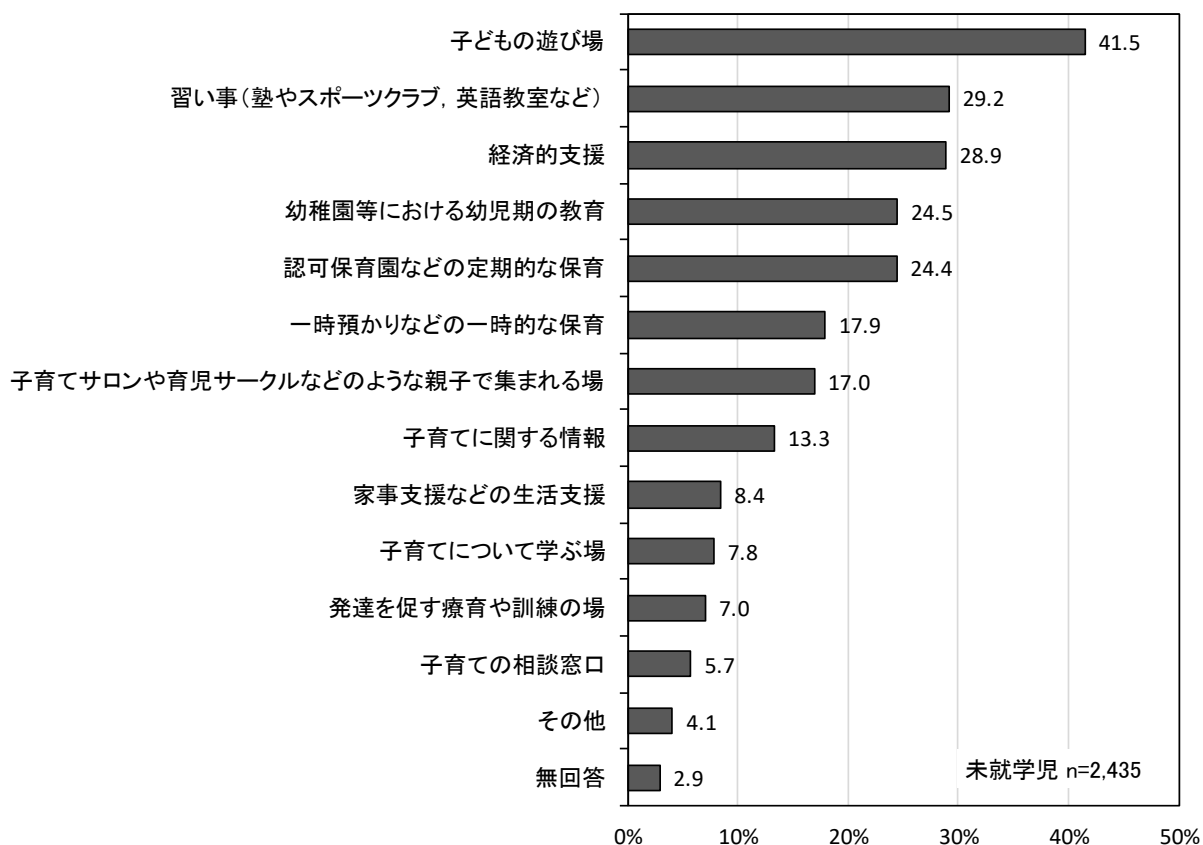
【年齢区分】

項目		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		子どもとのふれあいやしつけが十分にできないと感じる	近所に子どもの遊び友達がいない	子どもの将来(就園・就学など)	子育ては親の責任とする風潮に、精神的に負担を感じる	夫婦や家族間で意見が食い違う	配偶者の子育てへの関わりが少ない	子育てと介護の両立	仕事と子育ての両立	子育ての経済的負担	子ども連れで外出しにくい	子どもの健康	子どもの性格や癖など
未就学児		325 13.3%	352 14.5%	518 21.3%	104 4.3%	77 3.2%	142 5.8%	43 1.8%	766 31.5%	659 27.1%	195 8.0%	342 14.0%	528 21.7%
年齢区分	0歳	36 9.4%	58 15.1%	125 32.6%	11 2.9%	10 2.6%	18 4.7%	7 1.8%	165 43.1%	120 31.3%	42 11.0%	78 20.4%	18 4.7%
		108 13.7%	141 17.9%	164 20.8%	37 4.7%	28 3.6%	48 6.1%	12 1.5%	236 29.9%	219 27.8%	83 10.5%	99 12.6%	126 16.0%
	1・2歳	175 14.2%	153 12.4%	221 17.9%	54 4.4%	38 3.1%	72 5.8%	24 1.9%	358 29.0%	316 25.6%	69 5.6%	156 12.6%	377 30.6%
		108 13.7%	141 17.9%	164 20.8%	37 4.7%	28 3.6%	48 6.1%	12 1.5%	236 29.9%	219 27.8%	83 10.5%	99 12.6%	126 16.0%
	3歳以上	175 14.2%	153 12.4%	221 17.9%	54 4.4%	38 3.1%	72 5.8%	24 1.9%	358 29.0%	316 25.6%	69 5.6%	156 12.6%	377 30.6%
		108 13.7%	141 17.9%	164 20.8%	37 4.7%	28 3.6%	48 6.1%	12 1.5%	236 29.9%	219 27.8%	83 10.5%	99 12.6%	126 16.0%

項目		13	14	15	16	17			
		子どもの発育や発達についての不安や心配	子育てによる身体の疲れが大きい	自分の自由な時間がもてない	食事や排せつなど基本的な生活習慣に関わる事	その他	無回答	総回答数	回答者数
未就学児		333 13.7%	272 11.2%	341 14.0%	227 9.3%	94 3.9%	83 3.4%	5,401 221.8%	2,435 100.0%
年齢区分	0歳	51 13.3%	55 14.4%	50 13.1%	20 5.2%	18 4.7%	8 2.1%	890 232.4%	383 100.0%
		102 12.9%	105 13.3%	136 17.3%	98 12.4%	25 3.2%	34 4.3%	1,801 228.6%	788 100.0%
	1・2歳	174 14.1%	109 8.8%	151 12.2%	104 8.4%	51 4.1%	40 3.2%	2,642 214.1%	1,234 100.0%
		102 12.9%	105 13.3%	136 17.3%	98 12.4%	25 3.2%	34 4.3%	1,801 228.6%	788 100.0%
	3歳以上	174 14.1%	109 8.8%	151 12.2%	104 8.4%	51 4.1%	40 3.2%	2,642 214.1%	1,234 100.0%
		102 12.9%	105 13.3%	136 17.3%	98 12.4%	25 3.2%	34 4.3%	1,801 228.6%	788 100.0%

問14 あて名のお子さんの子育てを行う上で、必要と思われることは何ですか。(〇は3つまで)

子育てを行う上で、必要だと思うことについては、「子どもの遊び場」が41.5%で最も高く、次いで「習い事(塾やスポーツクラブ, 英語教室など)」が29.2%、「経済的支援」が28.9%となっています。

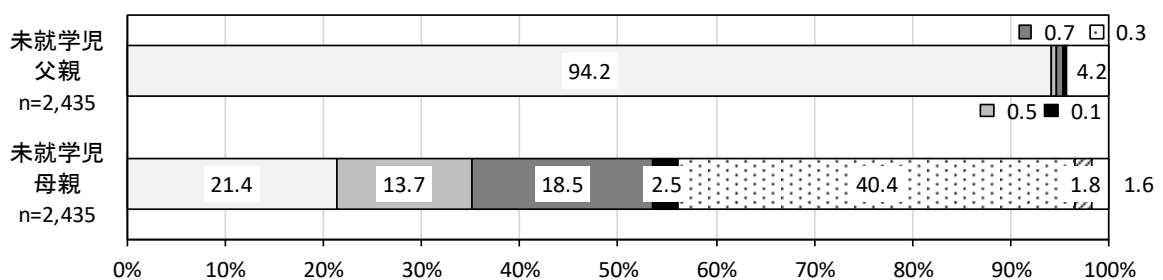


4. 保護者の方の就労状況について

問15 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。父親・母親それぞれについてお答えください。（それぞれ〇は1つ）

父親の現在の就労状況については、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が94.2%で最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が0.7%、「フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である」が0.5%となっています。

母親の現在の就労状況については、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が40.4%で最も高く、次いで「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が21.4%、「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が18.5%となっています。



- フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
- フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答

問15-1 問15で「1」～「4」(就労している)と回答した方にうかがいます。

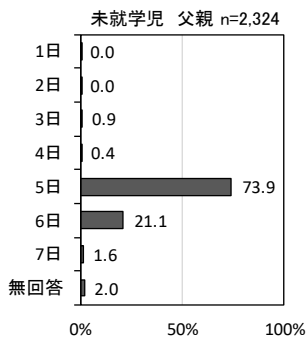
父親・母親それぞれについて、週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、
「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。(それぞれ口内に数字をご記入ください。)

就労状況については、就労日数では、父母ともに「5日」が最も高い割合を占め、就労時間では、
父親は「10時間」が23.8%で最も高く、次いで「8時間」が22.2%、母親は「8時間」が32.8%
で最も高く、次いで「6時間」が16.2%となっています。

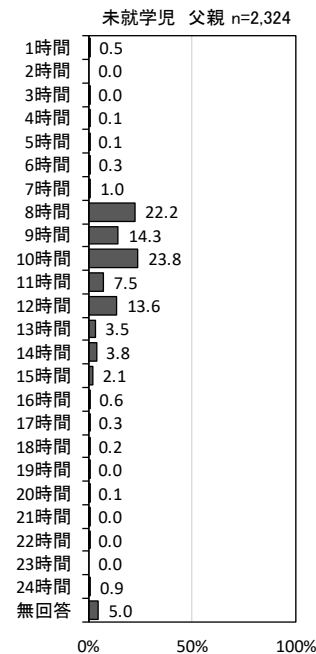
家を出る時間では、父親は「6時」から「8時」で約8割、母親は「7時」から「9時」で約9割
を占めています。帰宅時間では、父親は「20時」以降で約7割、母親は「17時」から「19時」で
約7割を占めています。

(1) 父親

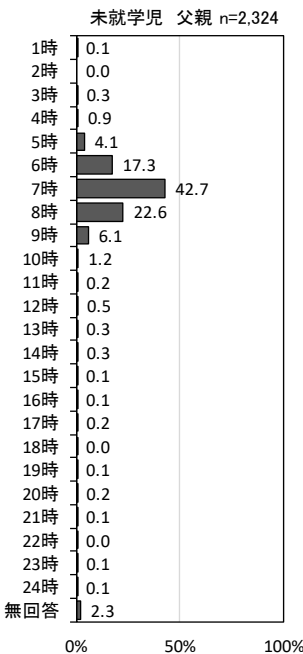
【就労日数】



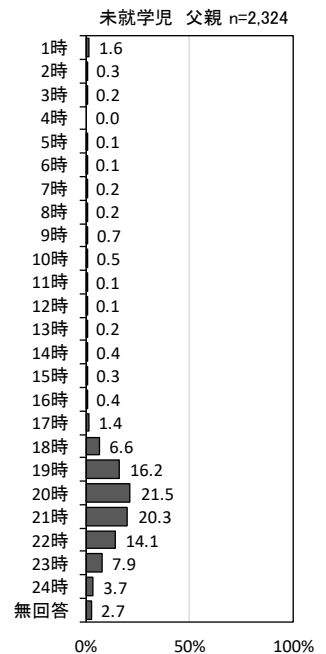
【就労時間】



【家を出る時間】

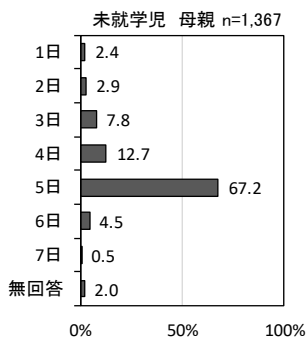


【帰宅時間】

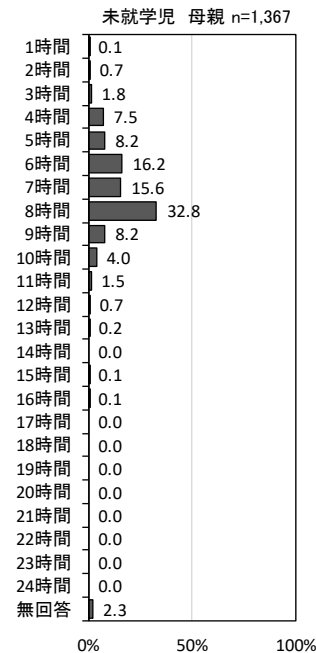


(2) 母親

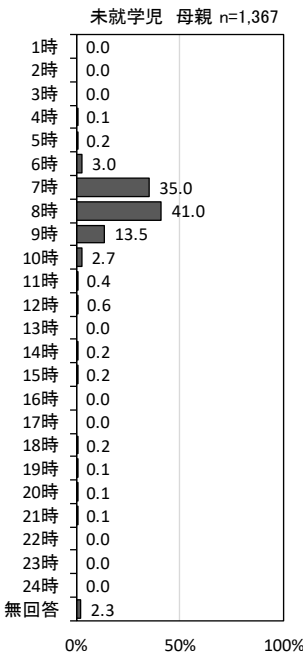
【就労日数】



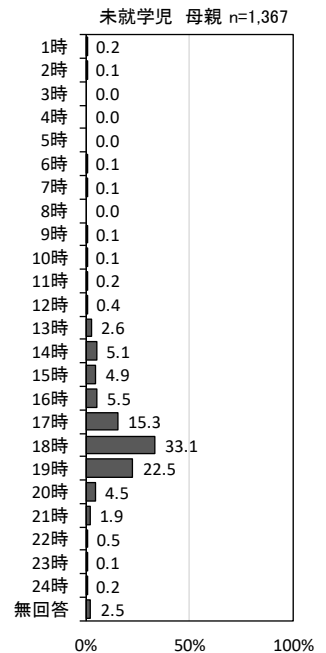
【就労時間】



【家を出る時間】



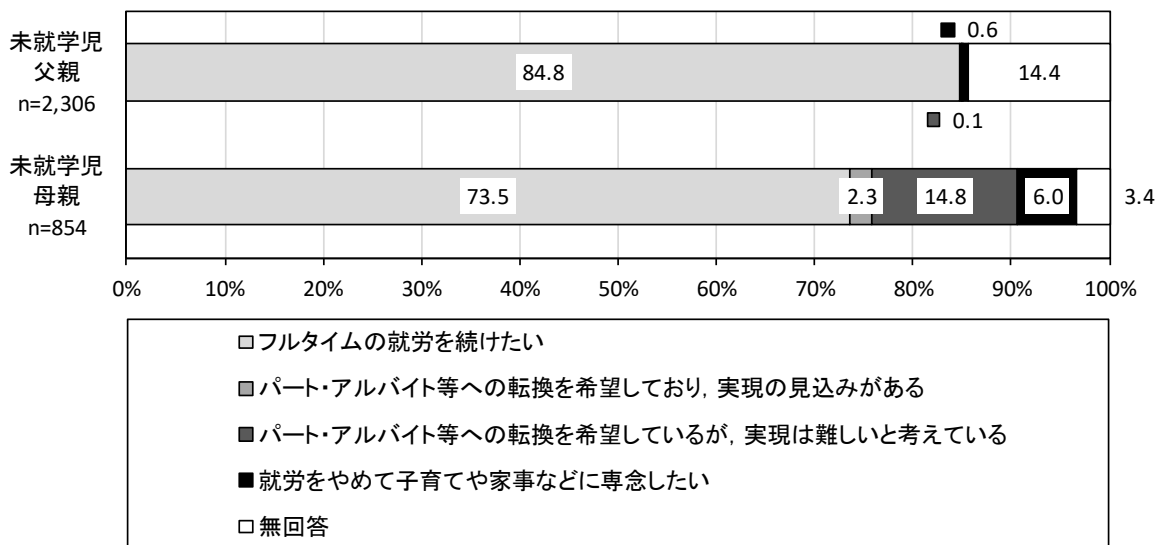
【帰宅時間】



問15-2 問15で「1」または「2」（フルタイムで就労している）と回答した方にうかがいます。
 父親・母親それぞれについて、今後の就労に関する希望をお答えください。（それぞれ〇は1つ）

フルタイムで就労している父親の今後の就労希望については、「フルタイムの就労を続けたい」が84.8%で最も高く、次いで「就労をやめて子育てや家事などに専念したい」が0.6%、「パート・アルバイト等への転換を希望しているが、実現は難しいと考えている」が0.1%となっています。

フルタイムで就労している母親の今後の就労希望については、「フルタイムの就労を続けたい」が73.5%で最も高く、次いで「パート・アルバイト等への転換を希望しているが、実現は難しいと考えている」が14.8%、「就労をやめて子育てや家事などに専念したい」が6.0%となっています。

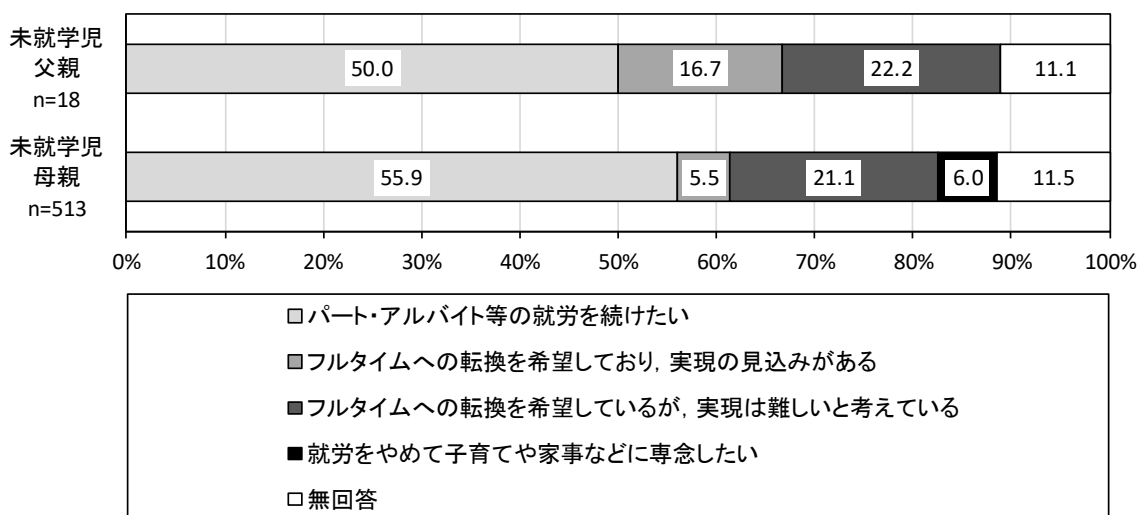


問15-3 問15で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）と回答した方にか
がいます。

父親・母親それぞれについて、今後の就労に関する希望をお答えください。（それぞれ0は1つ）

パート・アルバイト等で就労している父親の今後の就労希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けたい」が50.0%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換を希望しているが、実現は難しいと考えている」が22.2%、「フルタイムへの転換を希望しており、実現の見込みがある」が16.7%となっています。

パート・アルバイト等で就労している母親の今後の就労希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けたい」が55.9%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換を希望しているが、実現は難しいと考えている」が21.1%、「就労をやめて子育てや家事などに専念したい」が6.0%となっています。

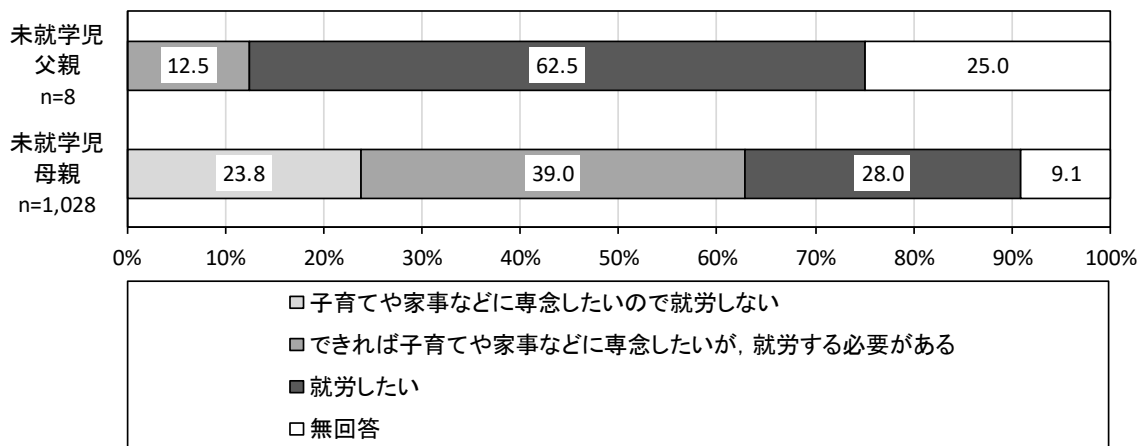


問15-4 問15で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」と回答した方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。父親・母親それぞれについてお答えください。(それぞれ0は1つ)

就労していない父親の今後の就労希望については、「就労したい」が62.5%で最も高く、次いで「できれば子育てや家事などに専念したいが、就労する必要がある」が12.5%となっています。

就労していない母親の今後の就労希望については、「できれば子育てや家事などに専念したいが、就労する必要がある」が39.0%で最も高く、次いで「就労したい」が28.0%、「子育てや家事などに専念したいので就労しない」が23.8%となっています。



問15-5 問15-4で「2」または「3」(就労する必要がある, 就労したい)と回答した方にか
がいます。

就労したい時期, 希望する就労形態についてお答えください。

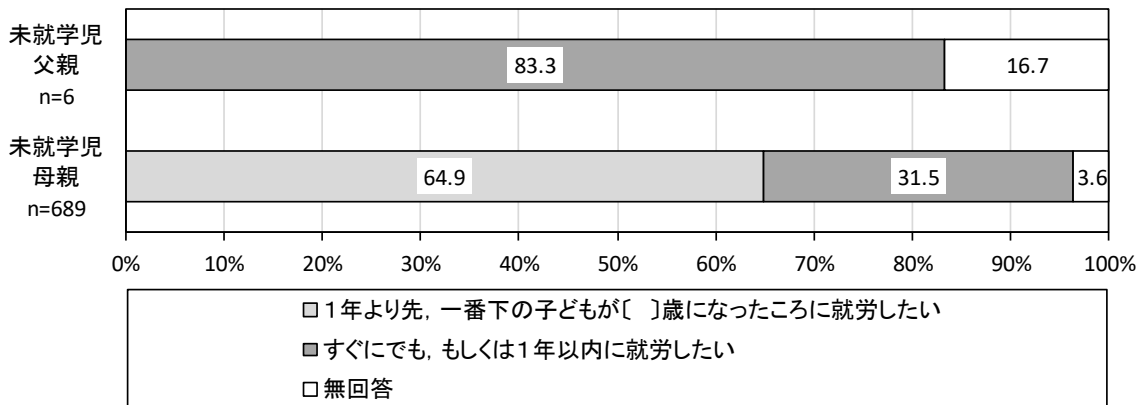
(該当する数字, 記号にそれぞれ○は1つ, 該当する口内に数字をご記入ください。)

(1) 就労意向

父親の就労希望時期については、「すぐにでも, もしくは1年以内に就労したい」が83.3%とな
っています。

母親の就労希望時期については、「1年より先, 一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労し
たい」が64.9%、「すぐにでも, もしくは1年以内に就労したい」が31.5%となっています。

一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したいかについては、「4歳」が26.8%で最も高
く、次いで「3歳」が21.0%、「7歳」が17.2%となっています。

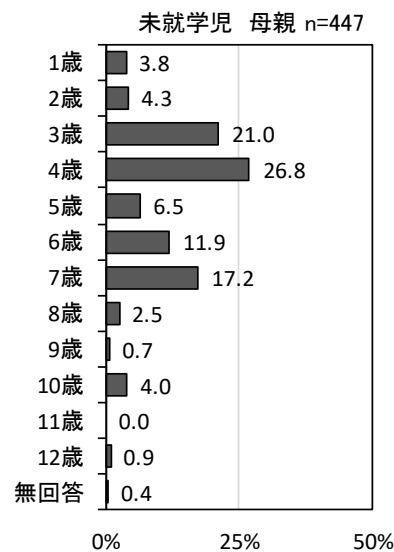


◆一番下の子どもが〔 〕歳になったところに就労したい

【父親】

【母親】

該当する回答者はいませんでした。



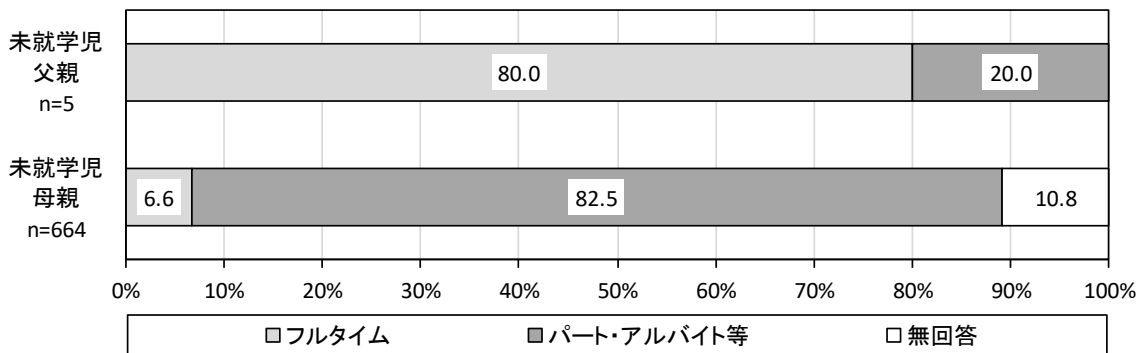
(2) 希望する就労形態

父親の希望する就労形態については、「フルタイム」が80.0%、「パート・アルバイト等」が20.0%となっています。

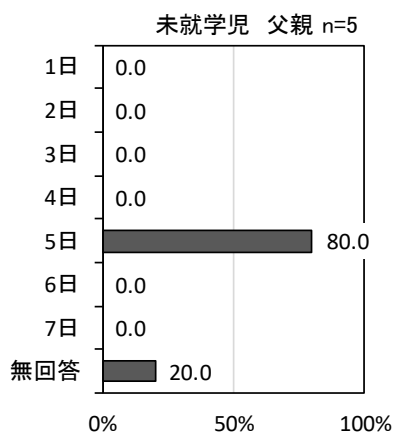
母親の希望する就労形態については、「フルタイム」が6.6%、「パート・アルバイト等」が82.5%となっています。

1週当たり希望就労日数は、父親では「5日」が80.0%、母親では「3日」が43.4%で最も高く、次いで「4日」が24.7%となっています。

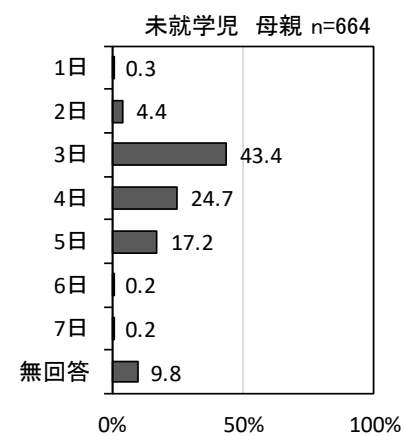
1日当たり希望就労時間は、父親では「8時間以上」が40.0%、母親では「5時間」が36.3%で最も高く、次いで「4時間」が27.0%となっています。



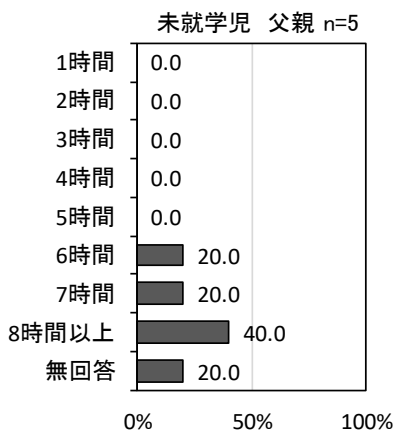
【父親 1週当たり希望就労日数】



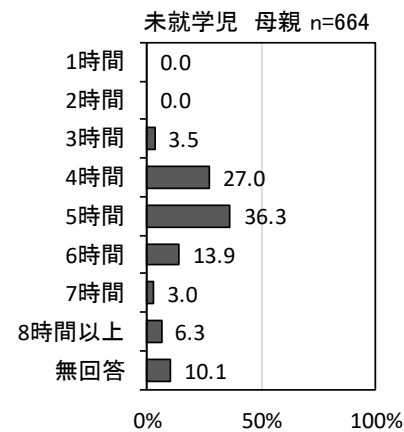
【母親 1週当たり希望就労日数】



【父親 1日当たり希望就労時間】



【母親 1日当たり希望就労時間】



5. 平日の定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等（教育・保育の事業）の利用について

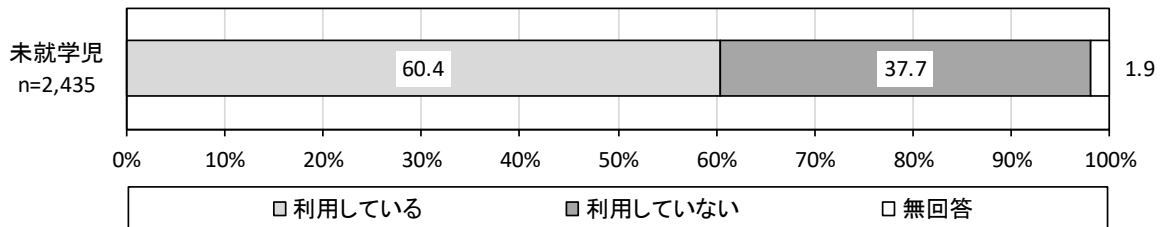
問16 あて名のお子さんは現在、認定こども園や保育園、幼稚園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。（○は1つ）

現在の定期的な教育・保育事業の利用状況については、「利用している」が60.4%、「利用していない」が37.7%となっています。

年齢区分で「利用している」をみると、0歳では1割未満、1・2歳では約5割、3歳以上では約9割となっています。

教育・保育提供区域別でみると、「利用している」の割合に大きな差はみられません。

現在の家庭類型別で「利用している」をみると、タイプAとタイプCで8割を超えています。



【年齢区分】

項目	1	2	無回答	回答者数
	利用している	利用していない		
未就学児	1,470 60.4%	918 37.7%	47 1.9%	2,435 100.0%
年齢区分	0歳			
	17 4.4%	361 94.3%	5 1.3%	383 100.0%
	1・2歳			
	333 42.3%	440 55.8%	15 1.9%	788 100.0%
	3歳以上			
	1,098 89.0%	111 9.0%	25 2.0%	1,234 100.0%

【教育・保育提供区域別】

項目	1	2	無回答	回答者数
	利用している	利用していない		
未就学児	1,470 60.4%	918 37.7%	47 1.9%	2,435 100.0%
提供区域別	北部			
	506 59.9%	326 38.6%	13 1.5%	845 100.0%
	中央			
	520 61.2%	313 36.9%	16 1.9%	849 100.0%
	南部			
	436 60.0%	276 38.0%	15 2.1%	727 100.0%

【現在の家庭類型別】

項目	1	2	無回答	回答者数
	利用している	利用していない		
未就学児	1,470 60.4%	918 37.7%	47 1.9%	2,435 100.0%
家庭類型【現在】				
タイプA				
48 88.9%	5 9.3%	1 1.9%	54 100.0%	
タイプB				
520 68.4%	233 30.7%	7 0.9%	760 100.0%	
タイプC				
208 82.9%	39 15.5%	4 1.6%	251 100.0%	
タイプC'				
121 77.6%	34 21.8%	1 0.6%	156 100.0%	
タイプD				
324 43.8%	410 55.4%	6 0.8%	740 100.0%	
タイプE				
4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%	

問16-1 問16で「1. 利用している」と回答した方にうかがいます。

あて名のお子さんは、平日どのような事業を利用していますか。別紙を参考にお答えください。また、その利用時間と希望する利用時間、所在地をお答えください。

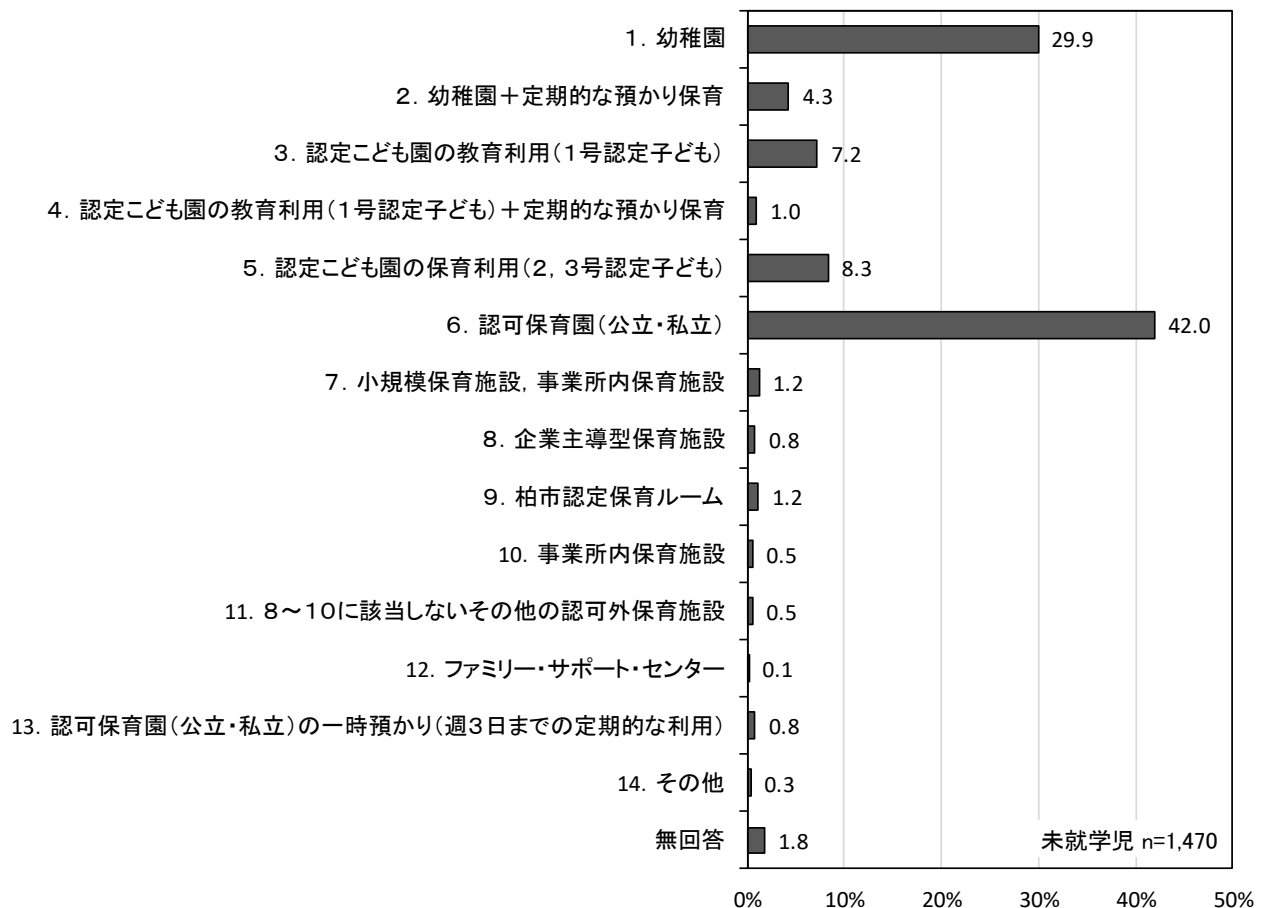
(主に利用しているものに○は1つ、□内に数字をご記入ください。)

(1) 主に利用している事業

主に利用している事業については、「認可保育園(公立・私立)」が42.0%で最も高く、次いで「幼稚園」が29.9%、「認定こども園の保育利用(2, 3号認定子ども)」が8.3%となっています。

年齢区分でみると、0歳と1・2歳では「認可保育園(公立・私立)」が約7割である一方で、3歳以上では約3割となっています。3歳以上では「幼稚園」の割合が約4割となっています。

現在の家庭類型別でみると、タイプA、タイプB、タイプCでは「認可保育園(公立・私立)」の割合が高く、タイプC'、タイプDでは「幼稚園」の割合が高くなっています。



【年齢区分】

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	幼稚園	幼稚園+定期的な預かり保育	認定こども園の教育利用(1号認定子ども)	認定こども園の教育利用(1号認定子ども)+定期的な預かり保育	認定こども園の保育利用(2,3号認定子ども)	認可保育園(公立・私立)	小規模保育施設, 事業所内保育施設	企業主導型保育施設	柏市認定保育ルーム	事業所内保育施設	8~10に該当しないその他の認可外保育施設	ファミリー・サポート・センター
未就学児	440 29.9%	63 4.3%	106 7.2%	14 1.0%	122 8.3%	617 42.0%	18 1.2%	12 0.8%	17 1.2%	8 0.5%	8 0.5%	2 0.1%
年齢区分	0歳	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 70.6%	0 0.0%	1 5.9%	1 5.9%	1 5.9%	0 0.0%	0 0.0%
	1・2歳	22 6.6%	1 0.3%	1 0.3%	0 0.0%	33 9.9%	224 67.3%	11 3.3%	6 1.8%	11 3.3%	3 0.9%	1 0.3%
	3歳以上	409 37.2%	60 5.5%	104 9.5%	14 1.3%	85 7.7%	375 34.2%	7 0.6%	5 0.5%	5 0.5%	4 0.4%	7 0.6%

項目	13	14	無回答	回答者数	
	認可保育園(公立・私立)の一時預かり(週3日までの定期的な利用)	その他			
未就学児	12 0.8%	5 0.3%	26 1.8%	1,470 100.0%	
年齢区分	0歳	2 11.8%	0 0.0%	17 100.0%	
	1・2歳	8 2.4%	0 0.0%	11 333 100.0%	
	3歳以上	2 0.2%	5 0.5%	15 1.4%	1,098 100.0%

【現在の家庭類型別】

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	幼稚園	幼稚園+定期的な預かり保育	認定こども園の教育利用(1号認定子ども)	認定こども園の教育利用(1号認定子ども)+定期的な預かり保育	認定こども園の保育利用(2,3号認定子ども)	認可保育園(公立・私立)	小規模保育施設, 事業所内保育施設	企業主導型保育施設	柏市認定保育ルーム	事業所内保育施設	8~10に該当しないその他の認可外保育施設	ファミリー・サポート・センター
未就学児	440 29.9%	63 4.3%	106 7.2%	14 1.0%	122 8.3%	617 42.0%	18 1.2%	12 0.8%	17 1.2%	8 0.5%	8 0.5%	2 0.1%
家庭類型【現在】	314 25.6%	54 4.4%	81 6.6%	12 1.0%	110 9.0%	560 45.7%	17 1.4%	10 0.8%	15 1.2%	8 0.7%	7 0.6%	1 0.1%
家庭類型別	タイプA	5 10.4%	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	4 8.3%	35 72.9%	0 0.0%	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	タイプB	10 1.9%	7 1.3%	3 0.6%	0 0.0%	72 13.8%	391 75.2%	7 1.3%	4 0.8%	12 2.3%	2 0.4%	0 0.0%
	タイプC	7 3.4%	11 5.3%	7 3.4%	8 3.8%	28 13.5%	122 58.7%	10 4.8%	3 1.4%	3 2.4%	5 0.0%	0 0.0%
	タイプC'	60 49.6%	28 23.1%	15 12.4%	3 2.5%	2 1.7%	3 2.5%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	1 0.8%	1 0.8%
	タイプD	232 71.6%	7 2.2%	56 17.3%	1 0.3%	4 1.2%	6 1.9%	0 0.0%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	4 1.2%
	タイプE	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

項目	13	14	無回答	回答者数	
	認可保育園(公立・私立)の一時預かり(週3日までの定期的な利用)	その他			
未就学児	12 0.8%	5 0.3%	26 1.8%	1,470 100.0%	
家庭類型【現在】	10 0.8%	5 0.4%	21 1.7%	1,225 100.0%	
家庭類型別	タイプA	0 0.0%	0 0.0%	2 4.2%	48 100.0%
	タイプB	1 0.2%	2 0.4%	7 1.3%	520 100.0%
	タイプC	0 0.0%	0 0.0%	4 1.9%	208 100.0%
	タイプC'	4 3.3%	1 0.8%	2 1.7%	121 100.0%
	タイプD	5 1.5%	2 0.6%	5 1.5%	324 100.0%
	タイプE	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	4 100.0%

(2) 現在の利用状況／今後の利用希望

現在の利用状況については、1週当たりの利用日数は「5日」が85.7%で最も高く、1日当たりの利用時間は「5時間」が24.4%で最も高くなっています。

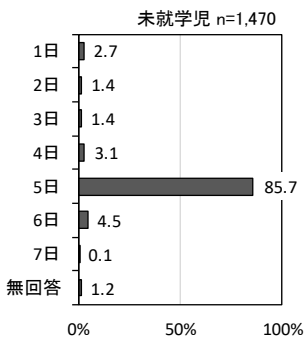
また、開始時間については「8時」と「9時」で約8割を占め、終了時間については「14時」が約3割、「17時」と「18時」で約4割を占めています。

今後の利用希望については、1週当たりの利用日数は「5日」が63.1%で最も高く、1日当たりの利用時間は「8時間」が11.9%で最も高くなっています。

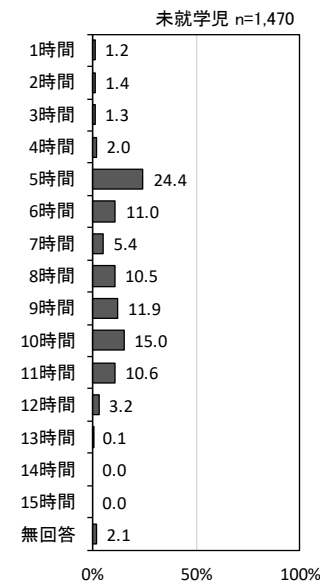
また、開始時間については「8時」と「9時」で約6割を占め、終了時間については「17時」と「18時」で約3割を占めています。

【現在の利用状況】

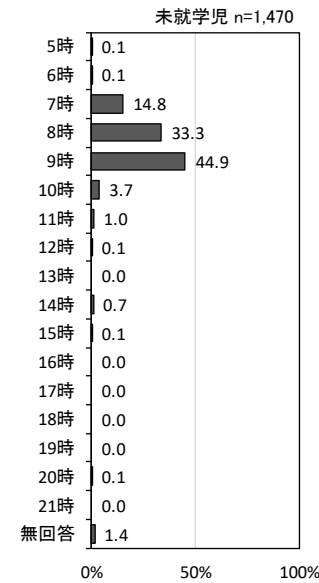
【1週当たりの利用日数】



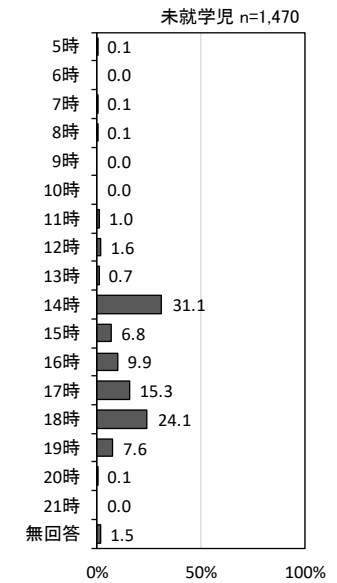
【1日当たりの利用時間】



【開始時間】

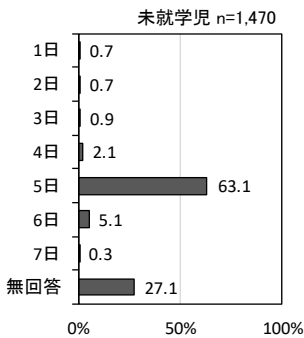


【終了時間】

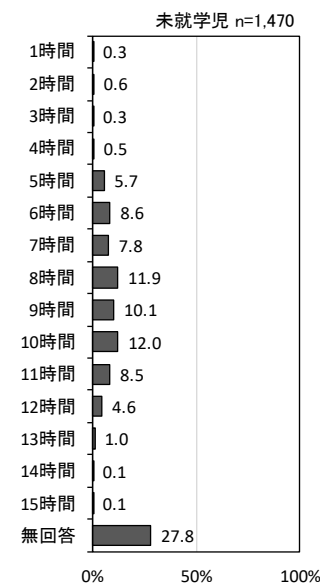


【今後の利用希望】

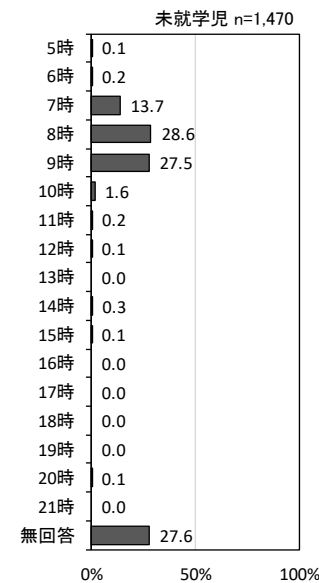
【1週当たりの利用日数】



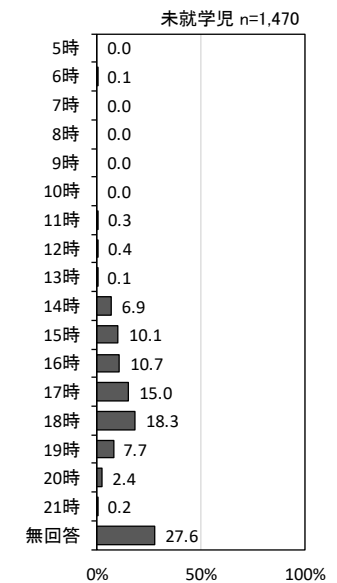
【1日当たりの利用時間】



【開始時間】



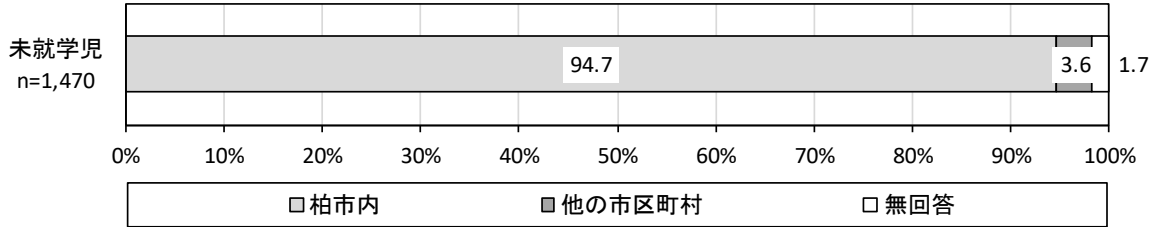
【終了時間】



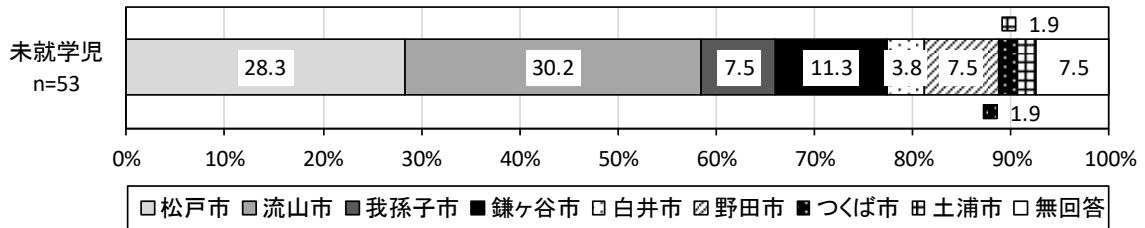
(3) 主に利用している事業の所在地

主に利用している事業の所在地については、「柏市内」が94.7%、「他の市区町村」が3.6%となっています。

他の市区町村でみると、「流山市」が30.2%で最も高く、次いで「松戸市」が28.3%、「鎌ヶ谷市」が11.3%となっています。



【主に利用している事業の所在地（他の市区町村）】

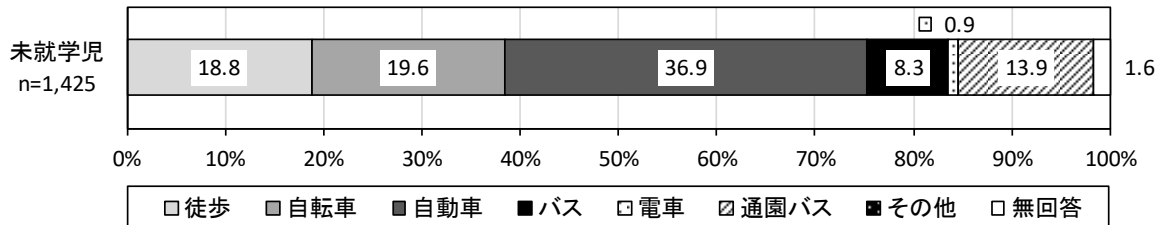


問16-2 問16-1で「1」～「11」の事業に回答した方にうかがいます。

お子さんの通園方法について、主な通園手段と通園にかかる時間をお答えください。(それぞれ〇は1つ)

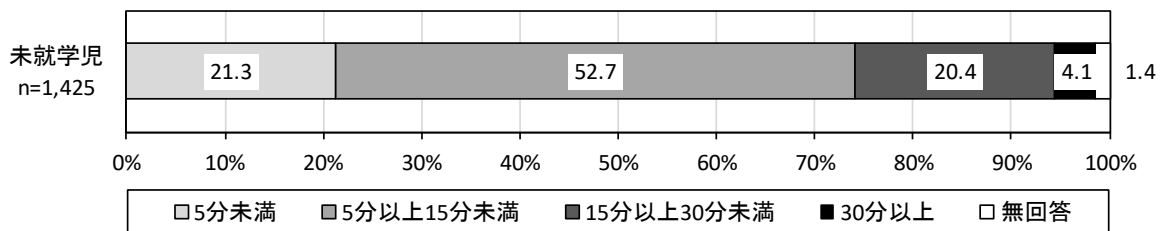
(1) 主な通園手段

主な通園手段については、「自動車」が36.9%で最も高く、次いで「自転車」が19.6%、「徒歩」が18.8%となっています。



(2) 通園時間

通園時間については、「5分以上 15分未満」が52.7%で最も高く、次いで「5分未満」が21.3%、「15分以上 30分未満」が20.4%となっています。

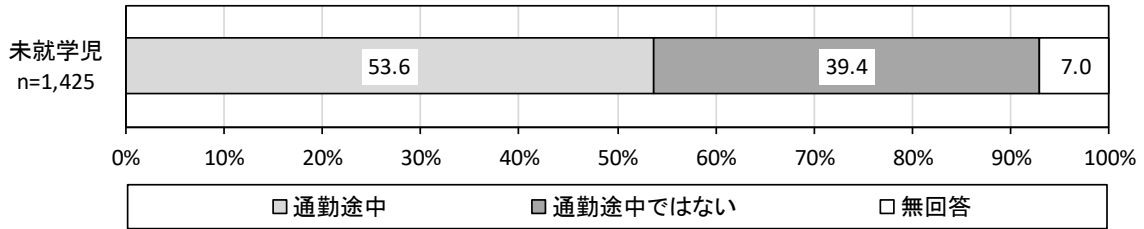


問16-3 問16-1で「1」～「11」の事業に回答した方にうかがいます。

お子さんの送迎は通勤途中にしていますか。また通勤途中の場合、お子さんの登園後職場までの通勤手段は何を利用していますか。(それぞれ〇は1つ)

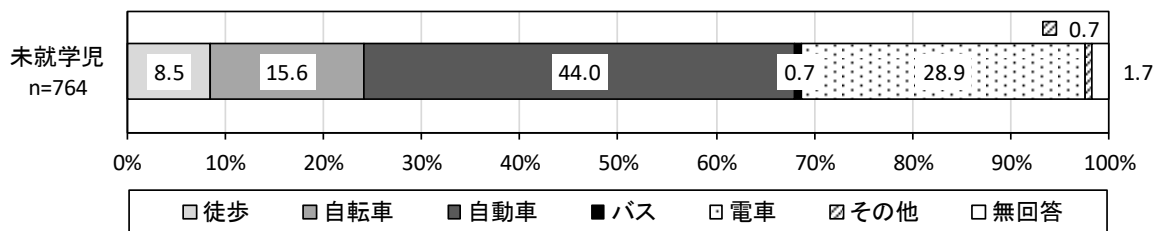
(1) 通勤途中である有無

通勤途中であるかの有無については、「通勤途中」が53.6%、「通勤途中ではない」が39.4%となっています。



(2) 『通勤途中である』と回答した方の登園後の主な通勤手段

登園後の主な通勤手段については、「自動車」が44.0%で最も高く、次いで「電車」が28.9%、「自転車」が15.6%となっています。

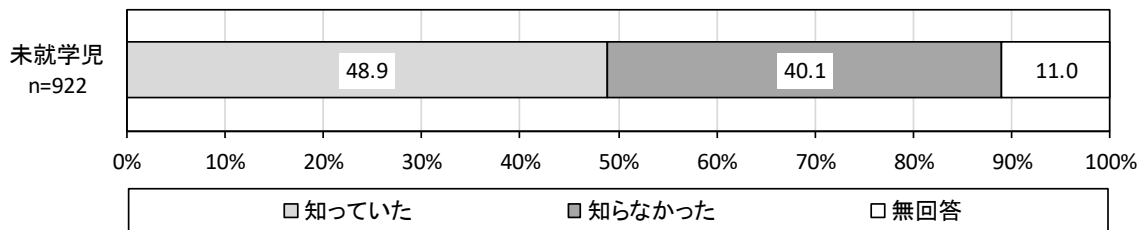


問16-4 問16-1で「3」～「11」の事業に回答した方にうかがいます。

現在利用している施設等への入園を検討する際、幼稚園の定期的な預かり保育（問16-1の選択肢2参照）について知っていましたか。（それぞれ〇は1つ）

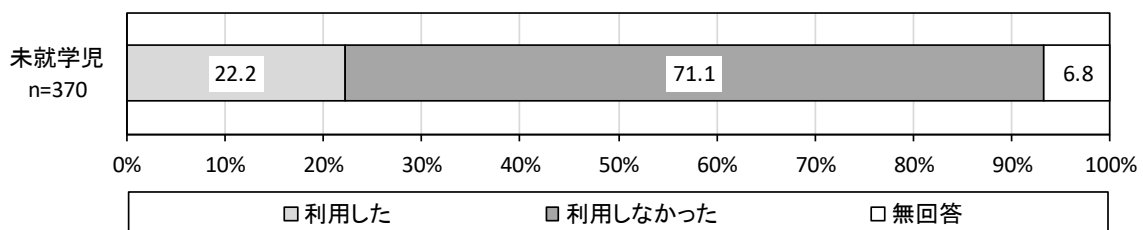
（1）幼稚園の定期的な預かり保育の認知度

幼稚園の定期的な預かり保育の認知度については、「知っていた」が48.9%、「知らなかった」が40.1%となっています。



（2）『知らなかった』と回答した方がもし知っていた場合の幼稚園の定期的な預かり保育の利用希望

利用希望については、「利用した」が22.2%、「利用しなかった」が71.1%となっています。

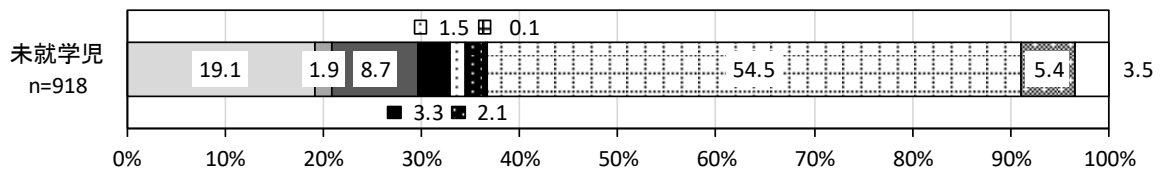


問16-5 問16で「2. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。(〇は1つ、「9」と回答した方は該当する口内に数字をご記入ください。)

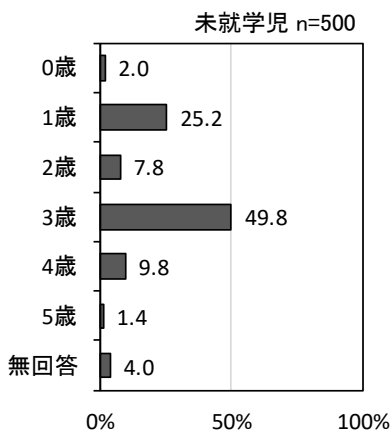
現在、定期的な教育・保育事業を利用していない理由については、「〔 〕歳くらいになったら利用しようと考えている、または入園申込予定」が54.5%で最も高く、次いで「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない」が19.1%、「教育・保育の事業に空きがない(市や施設等に申込みをしている)」が8.7%となっています。

なお、〔 〕歳くらいになったら利用しようと考えている、または入園申込予定と回答した方の年齢については、「3歳」が49.8%で最も高く、次いで「1歳」が25.2%、「4歳」が9.8%となっています。



- (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない
- 子どもの祖父母、親戚の人、父母の友人・知人等がみている
- 教育・保育の事業に空きがない(市や施設等に申込みをしている)
- 教育・保育の事業に空きがない(市や施設等に申込みをしていない)
- 経済的な理由で事業を利用できない
- ☒ 延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 事業の利用要件(就労要件等)に当てはまらない
- ☒ 事業の質や場所など、納得できる事業がない
- 〔 〕歳くらいになったら利用しようと考えている、または入園申込予定
- ☒ その他
- 無回答

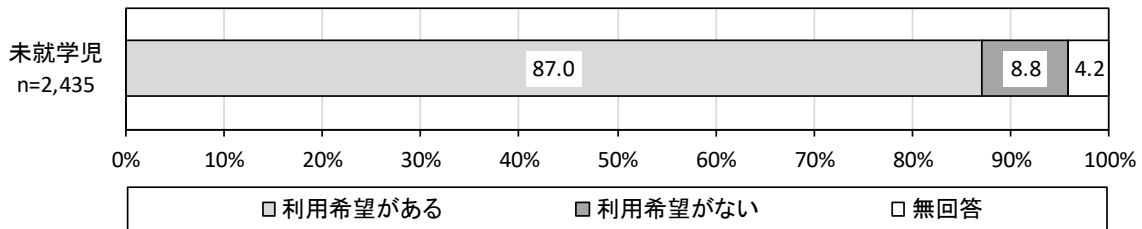
【〔 〕歳くらいになったら利用しようと考えている、または入園申込予定】



問17 現在の利用の有無にかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、今後「定期的に」利用しようと考えていますか。なお、来年10月から幼児教育の無償化が開始予定です。別紙「幼児教育の無償化について」をよくお読みいただいたうえでお答えください。(〇は1つ)

教育・保育事業の今後の利用希望については、「利用希望がある」が87.0%、「利用希望がない」が8.8%となっています。

年齢区分、教育・保育提供区域別、現在の家庭類型別でみると、それぞれ「利用希望がある」は約9割、「利用希望がない」は約1割となっています。



【年齢区分】

項目	1	2	無回答	回答者数	
	利用希望がある	利用希望がない			
未就学児	2,119	214	102	2,435	
	87.0%	8.8%	4.2%	100.0%	
年齢区分	0歳	355	21	7	383
		92.7%	5.5%	1.8%	100.0%
	1・2歳	710	50	28	788
		90.1%	6.3%	3.6%	100.0%
3歳以上	1,029	139	66	1,234	
	83.4%	11.3%	5.3%	100.0%	

【教育・保育提供区域別】

項目	1	2	無回答	回答者数	
	利用希望がある	利用希望がない			
未就学児	2,119	214	102	2,435	
	87.0%	8.8%	4.2%	100.0%	
提供区域別	北部	729	86	30	845
		86.3%	10.2%	3.6%	100.0%
	中央	733	77	39	849
		86.3%	9.1%	4.6%	100.0%
	南部	647	50	30	727
		89.0%	6.9%	4.1%	100.0%

【現在の家庭類型別】

項目	1	2	無回答	回答者数	
	利用希望がある	利用希望がない			
未就学児	2,119	214	102	2,435	
	87.0%	8.8%	4.2%	100.0%	
家庭類型【現在】	1,739	152	74	1,965	
	88.5%	7.7%	3.8%	100.0%	
家庭類型別	タイプA	44	6	4	54
		81.5%	11.1%	7.4%	100.0%
	タイプB	691	43	26	760
		90.9%	5.7%	3.4%	100.0%
	タイプC	209	27	15	251
		83.3%	10.8%	6.0%	100.0%
	タイプC'	134	12	10	156
		85.9%	7.7%	6.4%	100.0%
タイプD	658	63	19	740	
	88.9%	8.5%	2.6%	100.0%	
タイプE	3	1	0	4	
	75.0%	25.0%	0.0%	100.0%	

問17-1 問17で「1. 利用希望がある」と回答した方にうかがいます。

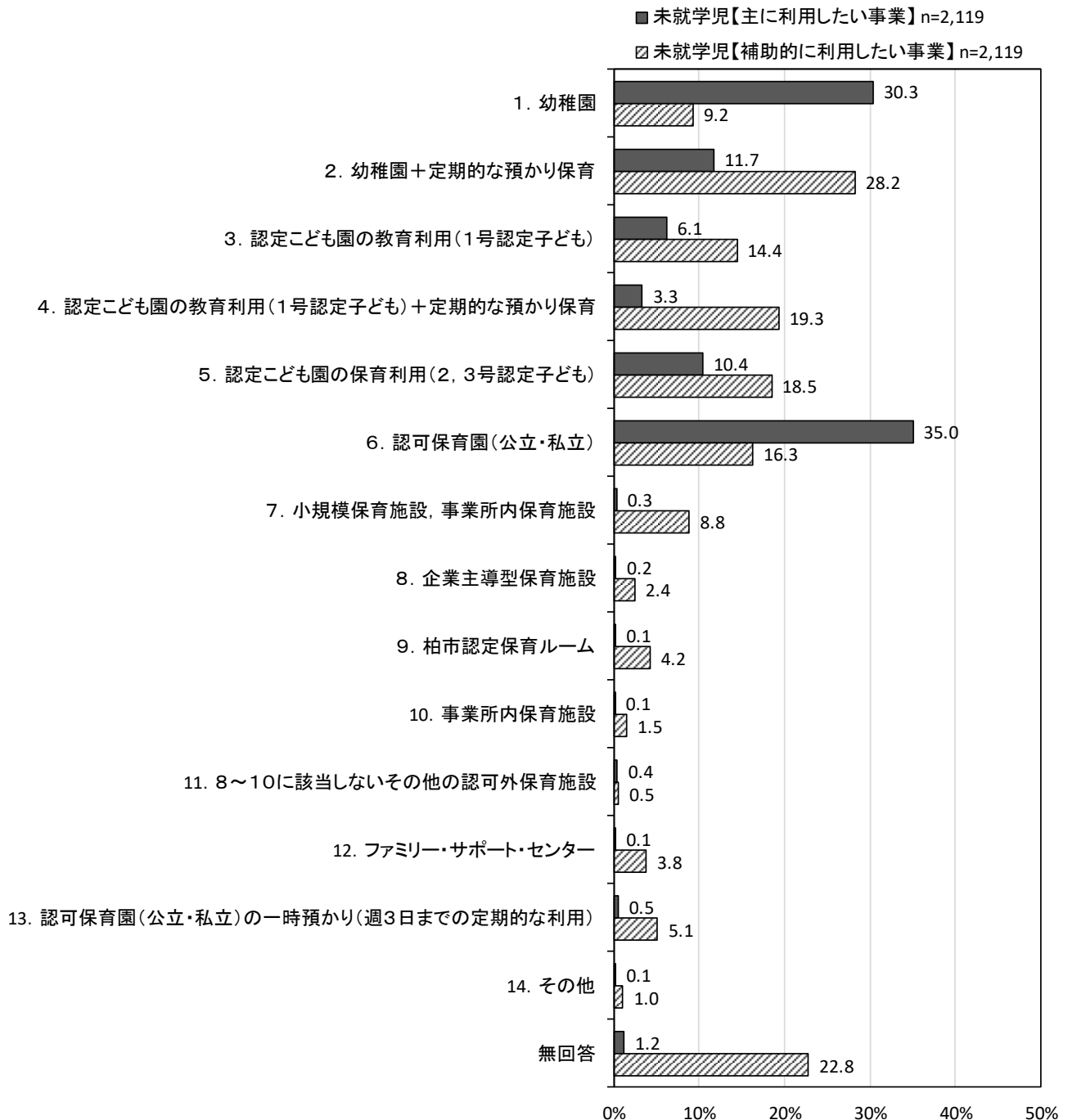
利用しようと考えている事業はどれですか。下記の選択肢から番号を選び、口内に数字をご記入ください。

主に利用したい事業については、「6. 認可保育園（公立・私立）」が35.0%で最も高く、次いで「1. 幼稚園」が30.3%、「2. 幼稚園+定期的な預かり保育」が11.7%となっています。

補助的に利用したい事業については、「2. 幼稚園+定期的な預かり保育」が28.2%で最も高く、次いで「4. 認定こども園の教育利用（1号認定子ども）+定期的な預かり保育」が19.3%、「5. 認定こども園の保育利用（2, 3号認定子ども）」が18.5%となっています。

年齢区分でみると、0歳では「認可保育園（公立・私立）」が約5割、1・2歳と3歳以上では「幼稚園」と「認可保育園（公立・私立）」がともに約3割となっています。

現在の家庭類型別でみると、タイプA、タイプB、タイプCでは「認可保育園（公立・私立）」の割合が高く、タイプC'、タイプDでは「幼稚園」の割合が高くなっています。現在の利用状況の結果と同様の傾向がみられます。



【主に利用したい事業の年齢区分】

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	1. 幼稚園	2. 幼稚園 + 定期的な預かり 保育	3. 認定こ ども園の 教育利用 (1号認定 子ども)	4. 認定こ ども園の 教育利用 (1号認定 子ども) + 定期的な 預かり保 育	5. 認定こ ども園の 保育利用 (2, 3号 認定子ど も)	6. 認可保 育園(公 立・私立)	7. 小規模 保育施 設, 事業 所内保 育施設	8. 企業主 導型保 育施設	9. 柏市認 定保 育ル ーム	10. 事業 所内保 育施 設	11. 8~1 0に該当 しないそ 他の認 可外保 育施 設	12. ファミ リー・サ ポート・セ ンター
未就学児	643 30.3%	248 11.7%	130 6.1%	70 3.3%	221 10.4%	742 35.0%	6 0.3%	5 0.2%	3 0.1%	2 0.1%	8 0.4%	3 0.1%
年齢区分	0歳	73 20.6%	29 8.2%	11 3.1%	7 2.0%	41 11.5%	183 51.5%	2 0.6%	1 0.3%	0 0.0%	2 0.6%	0 0.0%
	1・2歳	232 32.7%	81 11.4%	33 4.6%	16 2.3%	77 10.8%	247 34.8%	3 0.4%	1 0.1%	1 0.1%	0 0.0%	1 0.1%
	3歳以上	328 31.9%	133 12.9%	85 8.3%	46 4.5%	100 9.7%	307 29.8%	1 0.1%	3 0.3%	2 0.2%	0 0.0%	2 0.2%

項目	13	14	無回答	回答者数	
	13. 認可 保育園 (公立・私 立)の一 時預かり (週3日ま での定期 的な利用)	14. そ 他			
未就学児	10 0.5%	3 0.1%	25 1.2%	2,119 100.0%	
年齢区分	0歳	3 0.8%	1 0.3%	355 100.0%	
	1・2歳	7 1.0%	1 0.1%	9 1.3%	710 100.0%
	3歳以上	0 0.0%	1 0.1%	15 1.5%	1,029 100.0%

【主に利用したい事業の現在の家庭類型別】

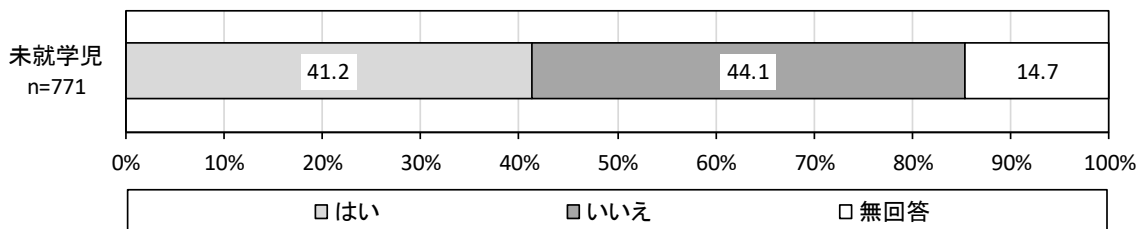
項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	1. 幼稚園	2. 幼稚園 + 定期的な預かり 保育	3. 認定こ ども園の 教育利用 (1号認定 子ども)	4. 認定こ ども園の 教育利用 (1号認定 子ども) + 定期的な 預かり保 育	5. 認定こ ども園の 保育利用 (2, 3号 認定子ど も)	6. 認可保 育園(公 立・私立)	7. 小規模 保育施 設, 事業 所内保 育施設	8. 企業主 導型保 育施設	9. 柏市認 定保 育ル ーム	10. 事業 所内保 育施 設	11. 8~1 0に該当 しないそ 他の認 可外保 育施 設	12. ファミ リー・サ ポート・セ ンター
未就学児	643 30.3%	248 11.7%	130 6.1%	70 3.3%	221 10.4%	742 35.0%	6 0.3%	5 0.2%	3 0.1%	2 0.1%	8 0.4%	3 0.1%
家庭類型【現在】	468 26.9%	191 11.0%	99 5.7%	55 3.2%	199 11.4%	677 38.9%	6 0.3%	5 0.3%	3 0.2%	1 0.1%	7 0.4%	3 0.2%
家庭類型別	タイプA	5 11.4%	4 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	6 13.6%	25 56.8%	0 0.0%	1 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	タイプB	20 2.9%	43 6.2%	1 0.1%	10 1.4%	128 18.5%	475 68.7%	2 0.3%	3 0.4%	2 0.3%	1 0.1%	1 0.3%
	タイプC	7 3.3%	11 5.3%	10 4.8%	8 3.8%	41 19.6%	125 59.8%	3 1.4%	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%
	タイプC'	54 40.3%	49 36.6%	11 8.2%	8 6.0%	3 2.2%	4 3.0%	1 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%
	タイプD	382 58.1%	84 12.8%	77 11.7%	29 4.4%	21 3.2%	45 6.8%	0 0.0%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	4 0.6%
	タイプE	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	タイプE'	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

項目	13	14	無回答	回答者数	
	13. 認可 保育園 (公立・私 立)の一 時預かり (週3日ま での定期 的な利用)	14. そ 他			
未就学児	10 0.5%	3 0.1%	25 1.2%	2,119 100.0%	
家庭類型【現在】	7 0.4%	2 0.1%	16 0.9%	1,739 100.0%	
家庭類型別	タイプA	0 0.0%	0 0.0%	3 6.8%	44 100.0%
	タイプB	1 0.1%	0 0.0%	2 0.3%	691 100.0%
	タイプC	0 0.0%	0 0.0%	3 1.4%	209 100.0%
	タイプC'	2 1.5%	0 0.0%	1 0.7%	134 100.0%
	タイプD	4 0.6%	2 0.3%	7 1.1%	658 100.0%
	タイプE	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
	タイプE'	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%

問17-2 問16-1で「4」～「7」の事業に回答した方にうかがいます。

幼児教育が無償化した後、利用を希望する事業の利用時間を延ばすこと（例、保育短時間利用を保育標準時間に変更等）を希望しますか。（〇は1つ）

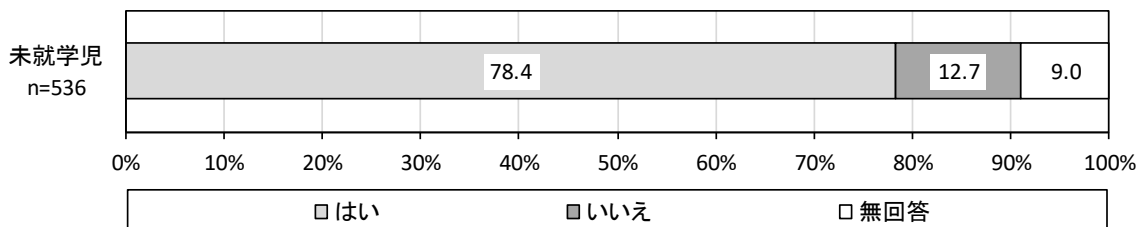
利用時間の延長希望については、「はい」が41.2%、「いいえ」が44.1%となっています。



問17-3 問17-1で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」と回答し、かつ「3」～「14」の事業にも回答した方にうかがいます。

特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（〇は1つ）

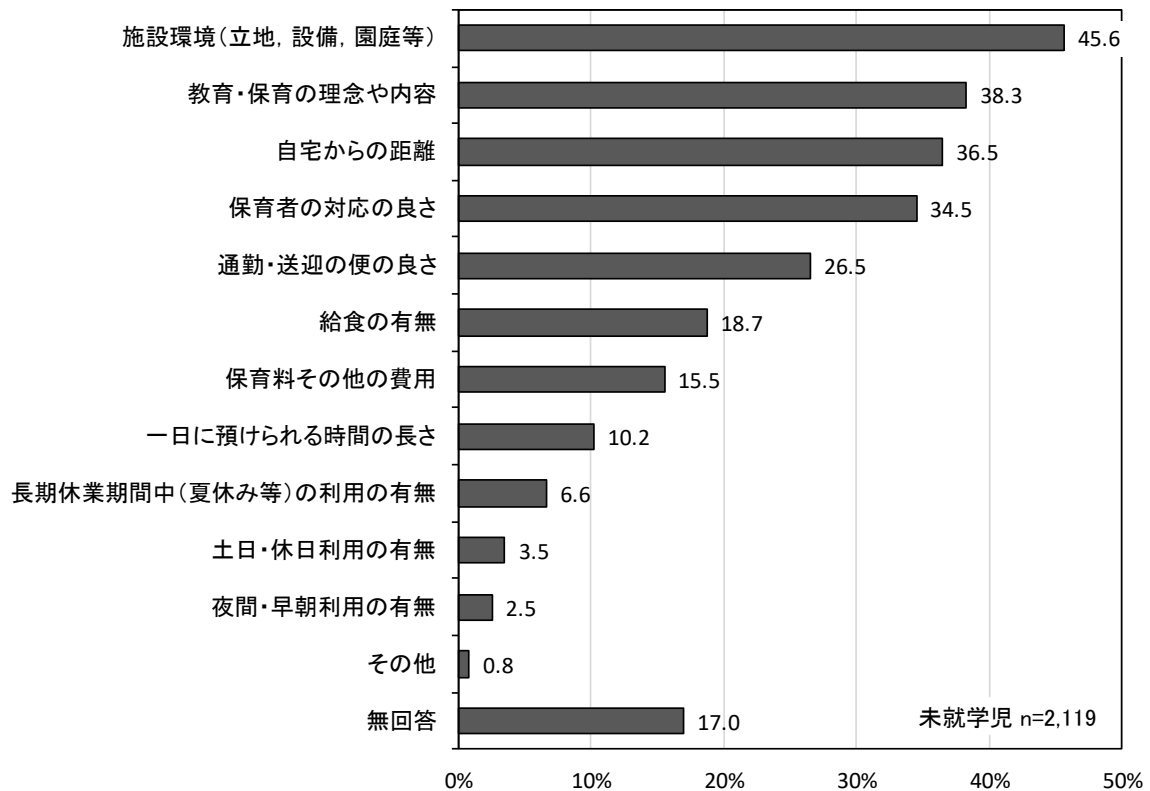
幼稚園の利用を強く希望するかについては、「はい」が78.4%、「いいえ」が12.7%となっています。



問17-4 問17で「1. 利用希望がある」と回答した方にうかがいます。

教育・保育事業を選ぶ際に、重視したいことをお答えください。(〇は3つまで)

教育・保育事業を選ぶ際に重要だと思うことについては、「施設環境(立地, 設備, 園庭等)」が45.6%で最も高く、次いで「教育・保育の理念や内容」が38.3%、「自宅からの距離」が36.5%となっています。



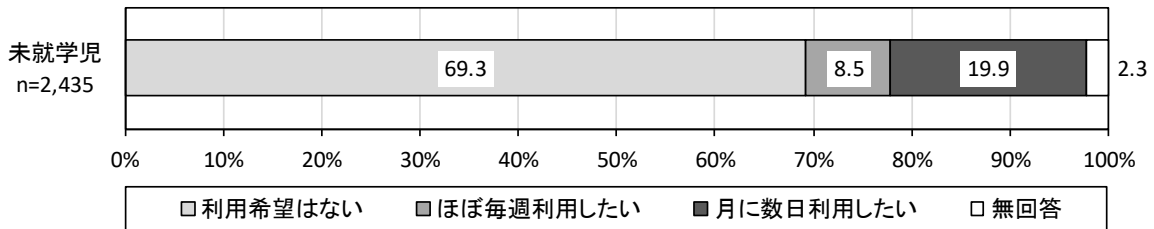
6. 土曜・休日や夏休み・冬休みなどの定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等の利用について

問18 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（それぞれ〇は1つ、口内に数字をご記入ください。）

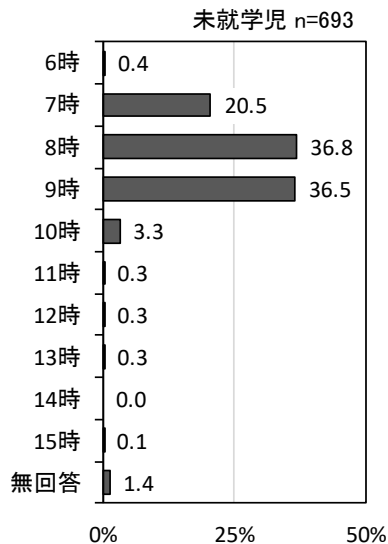
(1) 土曜日

土曜日の利用希望については、「利用希望はない」が69.3%で最も高く、次いで「月に数日利用したい」が19.9%、「ほぼ毎週利用したい」が8.5%となっています。

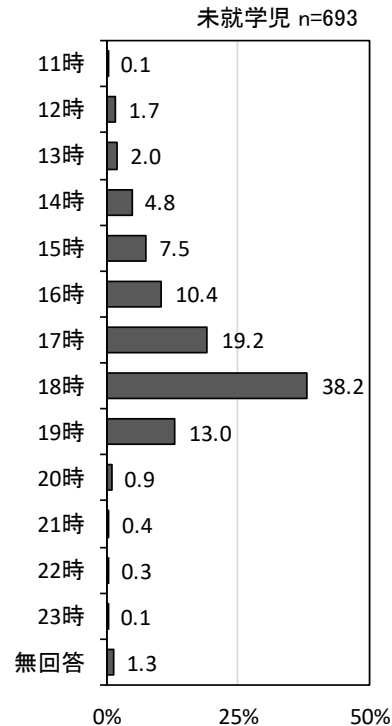
希望開始時間については、「8時」が36.8%で最も高く、次いで「9時」が36.5%となっています。また、希望終了時間については、「18時」が38.2%で最も高く、次いで「17時」が19.2%となっています。



【希望開始時間】



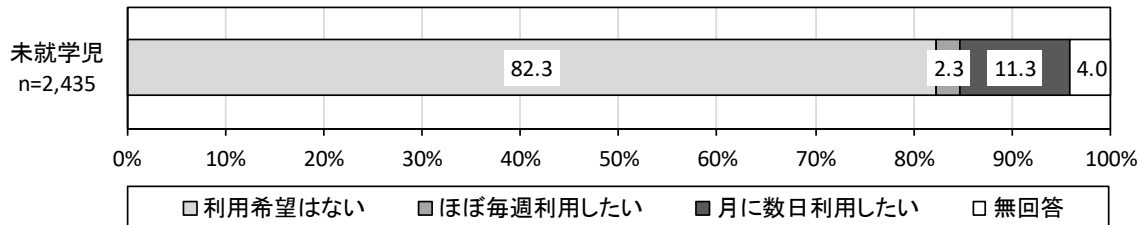
【希望終了時間】



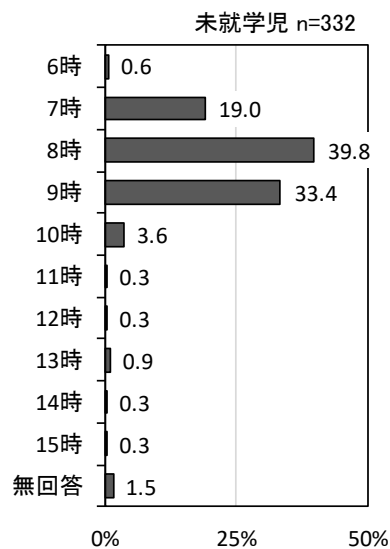
(2) 日曜・祝日

日曜・祝日の利用希望については、「利用希望はない」が 82.3%で最も高く、次いで「月に数日利用したい」が 11.3%、「ほぼ毎週利用したい」が 2.3%となっています。

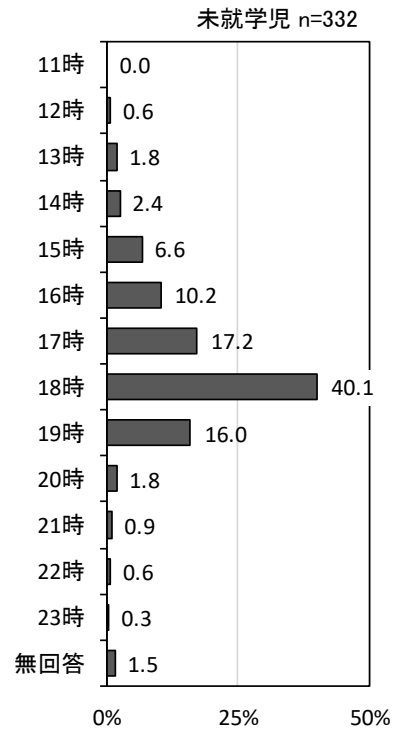
希望開始時間については、「8時」が 39.8%で最も高く、次いで「9時」が 33.4%となっています。また、希望終了時間については、「18時」が 40.1%で最も高く、次いで「17時」が 17.2%となっています。



【希望開始時間】



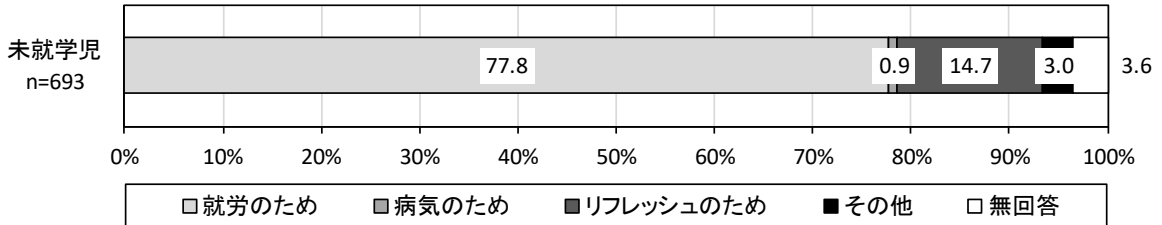
【希望終了時間】



問18-1 問18の(1)もしくは(2)で「2」または「3」と回答した方にうかがいます。
 利用したい理由は何ですか。(それぞれ〇は1つ)

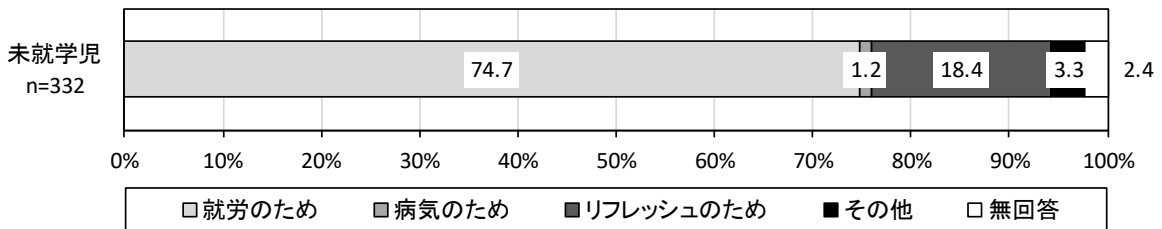
(1) 土曜日に利用したい理由

土曜日に利用したい理由については、「就労のため」が77.8%で最も高く、次いで「リフレッシュのため」が14.7%、「その他」が3.0%となっています。



(2) 日曜・祝日に利用したい理由

日曜・祝日に利用したい理由については、「就労のため」が74.7%で最も高く、次いで「リフレッシュのため」が18.4%、「その他」が3.3%となっています。



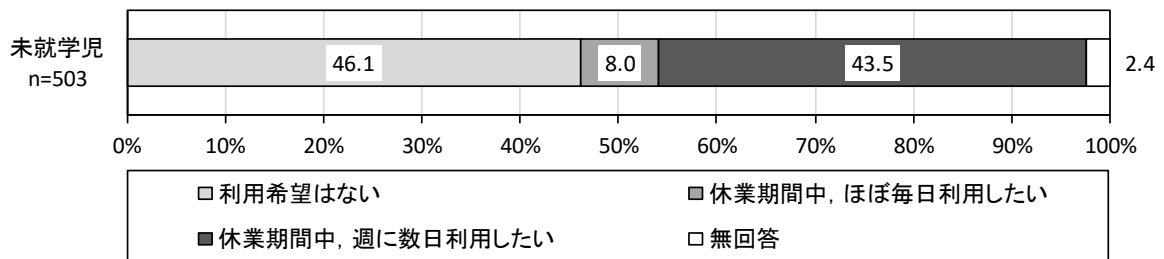
問19 あて名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

夏休み・冬休みなど幼稚園の長期休業期間中の幼稚園や保育園等の利用希望はありますか。

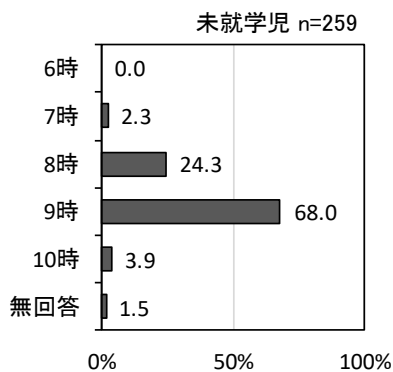
(○は1つ、□内に数字をご記入ください。)

長期休業期間中の幼稚園や保育園等の利用希望については、「利用希望はない」が46.1%で最も高く、次いで「休業期間中、週に数日利用したい」が43.5%、「休業期間中、ほぼ毎日利用したい」が8.0%となっています。

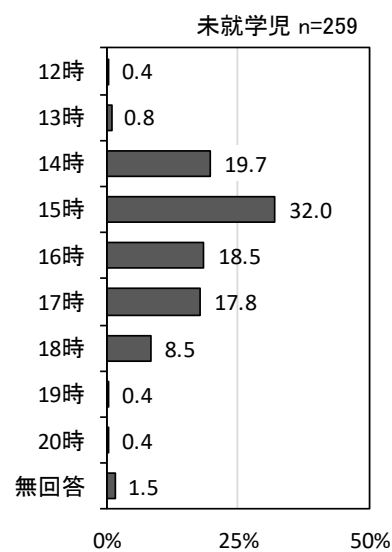
希望開始時間については、「9時」が68.0%で最も高く、次いで「8時」が24.3%となっています。また、希望終了時間については、「15時」が32.0%で最も高く、次いで「14時」が19.7%となっています。



【希望開始時間】



【希望終了時間】



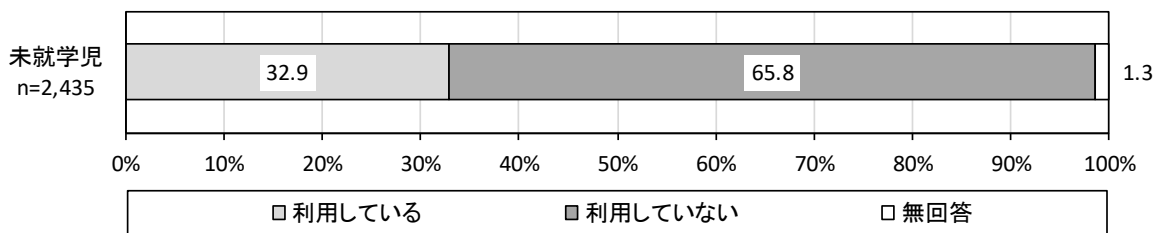
7. 地域の子育て支援サービスの利用について

問20 あて名のお子さんは、下記のような親子が交流や情報交換などができる施設や事業を利用していますか。（「利用の有無」の○は1つ、「利用している施設・事業」は当てはまる記号すべてに○、□内に数字をご記入ください。）

(1) 利用の有無

施設・事業の利用状況については、「利用している」が32.9%、「利用していない」が65.8%となっています。

年齢別でみると、「利用している」は、0歳が46.0%、5歳が18.1%と、5歳までは減少傾向がみられますが、6歳では増加に転じて25.6%となっています。



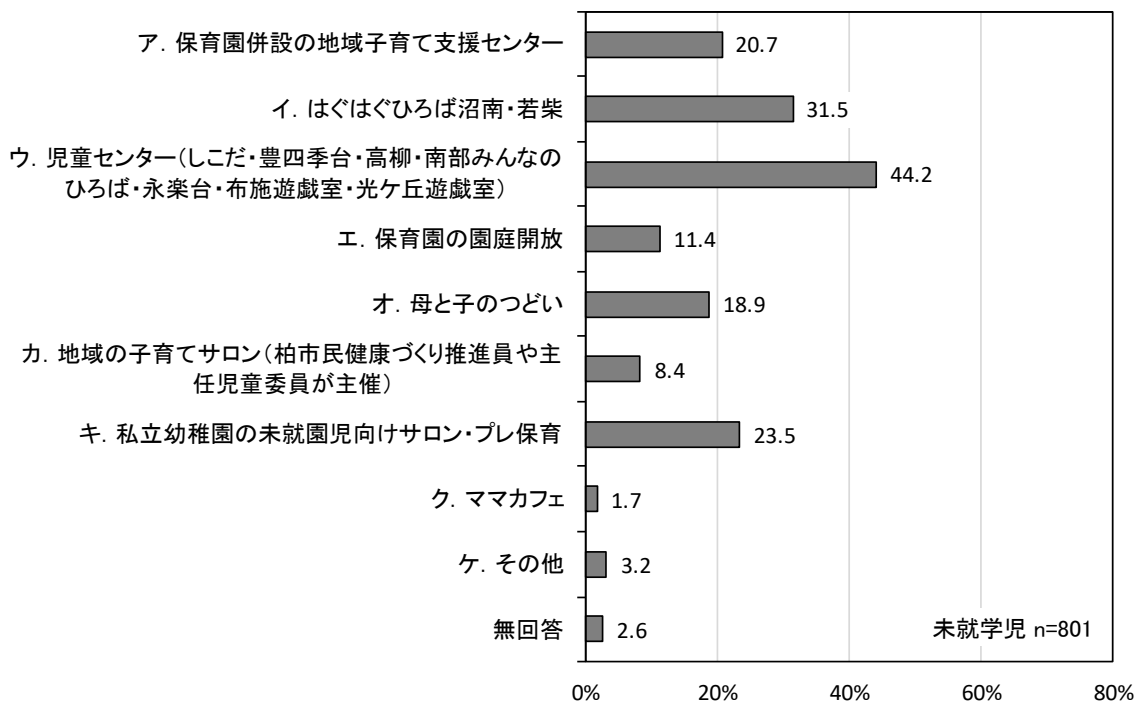
【年齢別】

項目	1	2	無回答	回答者数	
	利用している	利用していない			
未就学児	801	1,602	32	2,435	
	32.9	65.8	1.3	100.0	
年齢別	0歳	176	199	8	383
		46.0	52.0	2.1	100.0
	1歳	169	191	1	361
		46.8	52.9	0.3	100.0
	2歳	173	250	4	427
		40.5	58.5	0.9	100.0
	3歳	118	265	9	392
		30.1	67.6	2.3	100.0
4歳	75	328	3	406	
	18.5	80.8	0.7	100.0	
5歳	72	321	4	397	
	18.1	80.9	1.0	100.0	
6歳	10	28	1	39	
	25.6	71.8	2.6	100.0	

(2) 利用している施設・事業

利用している施設・事業については、「ウ. 児童センター（しこだ・豊四季台・高柳・南部みんなのひろば・永楽台・布施遊戯室・光ヶ丘遊戯室）」が44.2%で最も高く、次いで「イ. はぐはぐひろば沼南・若柴」が31.5%、「キ. 私立幼稚園の未就園児向けサロン・プレ保育」が23.5%となっています。

年齢区分でみると、0歳では「ア. 保育園併設の地域子育て支援センター」、「オ. 母と子のつどい」、「カ. 地域の子育てサロン（柏市民健康づくり推進員や主任児童委員が主催）」、1・2歳では「イ. はぐはぐひろば沼南・若柴」、「エ. 保育園の園庭開放」、「キ. 私立幼稚園の未就園児向けサロン・プレ保育」、「ク. ママカフェ」、3歳以上では「ウ. 児童センター（しこだ・豊四季台・高柳・南部みんなのひろば・永楽台・布施遊戯室・光ヶ丘遊戯室）」、「キ. 私立幼稚園の未就園児向けサロン・プレ保育」、「ケ. その他」の割合が、他の年齢区分と比べて高くなっています。



【年齢区分】

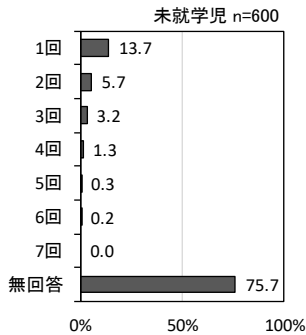
項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	総回答数	回答者数		
	ア. 保育園併設の地域子育て支援センター	イ. はぐはぐひろば沼南・若柴	ウ. 児童センター(しこだ・豊四季台・高柳・南部みんなのひろば・永楽台・布施遊戯室・光ヶ丘遊戯室)	エ. 保育園の園庭開放	オ. 母と子のつどい	カ. 地域の子育てサロン(柏市民健康づくり推進員や主任児童委員が主催)	キ. 私立幼稚園の未就園児向けサロン・プレ保育	ク. ママカフェ	ケ. その他					
未就学児	166	252	354	91	151	67	188	14	26	21	1,330	801		
	20.7	31.5	44.2	11.4	18.9	8.4	23.5	1.7	3.2	2.6	166.0	100.0		
年齢区分	0歳		44	45	74	13	76	22	11	3	4	8	300	176
		25.0	25.6	42.0	7.4	43.2	12.5	6.3	1.7	2.3	4.5	170.5	100.0	
	1・2歳		84	136	141	53	45	34	97	8	12	11	621	342
		24.6	39.8	41.2	15.5	13.2	9.9	28.4	2.3	3.5	3.2	181.6	100.0	
3歳以上		38	68	138	25	28	9	78	3	10	2	399	275	
	13.8	24.7	50.2	9.1	10.2	3.3	28.4	1.1	3.6	0.7	145.1	100.0		

(3) 利用している施設・事業の利用頻度

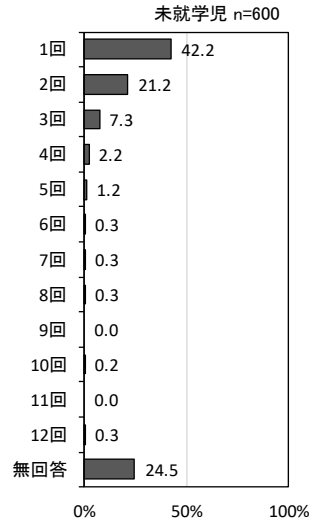
ア～ウを利用していると回答した方の利用頻度については、1週当たりの利用回数は「1回」が13.7%で最も高く、次いで「2回」が5.7%となっています。月当たりの利用回数は「1回」が42.2%で最も高く、次いで「2回」が21.2%となっています。

エ～ケを利用していると回答した方の利用頻度については、1週当たりの利用回数は「1回」が19.9%で最も高く、次いで「2回」が4.7%となっています。月当たりの利用回数は「1回」が42.5%で最も高く、次いで「2回」が18.9%となっています。

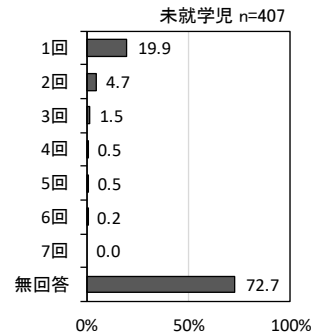
【ア～ウを利用している
1週当たりの利用回数】



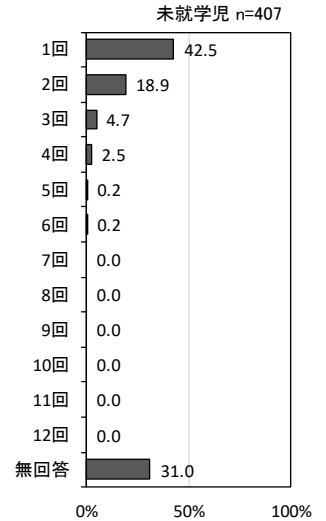
【ア～ウを利用している
月当たりの利用回数】



【エ～ケを利用している
1週当たりの利用回数】

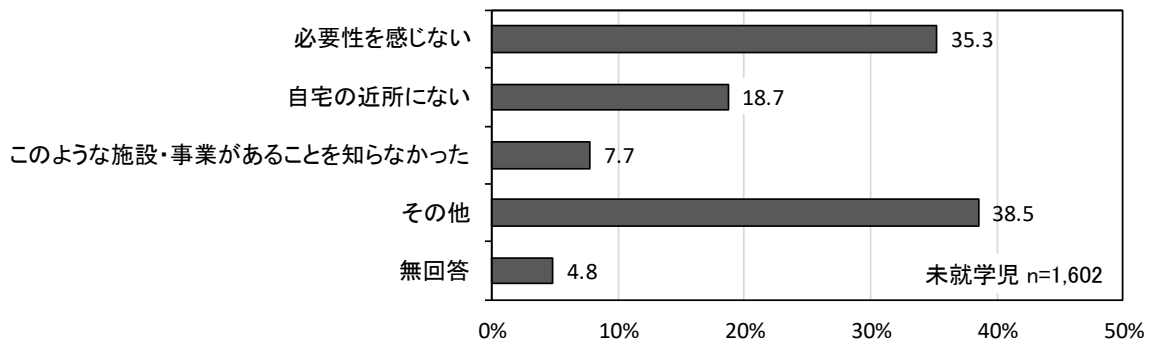


【エ～ケを利用している
月当たりの利用回数】



(4) 施設・事業を利用していない理由

施設・事業を利用していない理由については、「その他」が38.5%で最も高く、次いで「必要性を感じない」が35.3%、「自宅の近所がない」が18.7%となっています。



●その他の主な回答

- ・時間がない（就労している、忙しい）、曜日が合わない（平日に行けない）。
- ・きょうだいがいるから行きづらい。
- ・以前（入園前）は利用していたが、現在は幼稚園、保育園等に通っているため必要ない。

問20-1 問20で「1. 利用している」と回答した方にうかがいます。

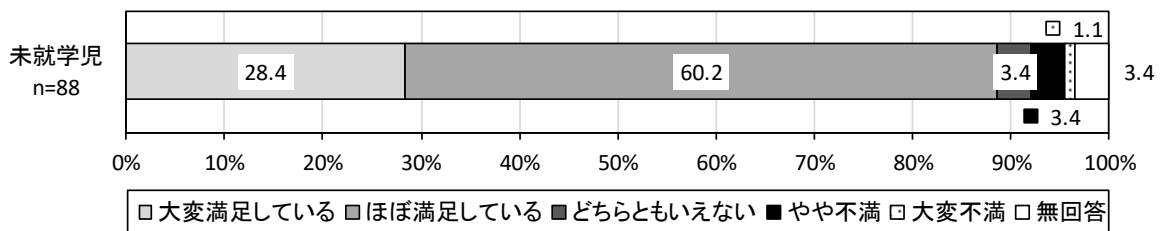
よく利用する施設・事業について、満足度と不満に思っていることをお答えください。(それぞれ〇は1つ)

(1) 保育園併設の地域子育て支援センター

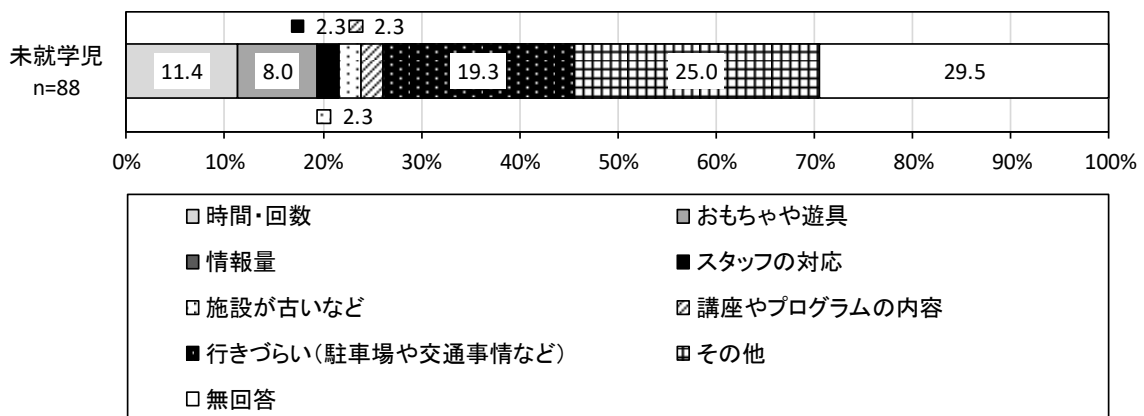
満足度については、「ほぼ満足している」が60.2%で最も高く、次いで「大変満足している」が28.4%、「どちらともいえない」と「やや不満」がともに3.4%となっています。

不満に思っていることについては、「その他」が25.0%で最も高く、次いで「行きづらい(駐車場や交通事情など)」が19.3%、「時間・回数」が11.4%となっています。

【満足度】



【不満に思っていること】



●その他の主な回答

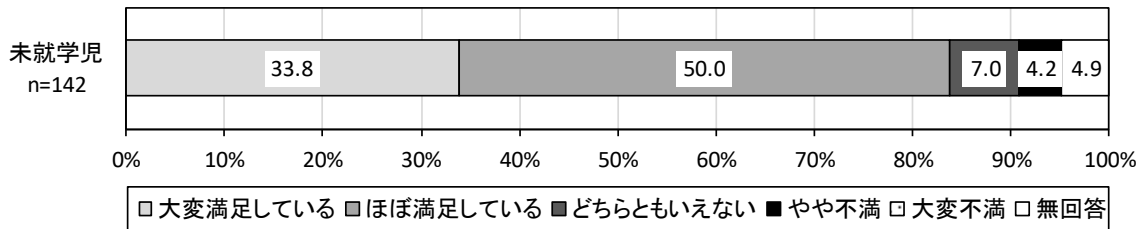
- ・施設が狭い、園庭が狭い。
- ・講座の回数が少ない。
- ・グループができていて入りづらい。

(2) はぐはぐひろば沼南・若柴

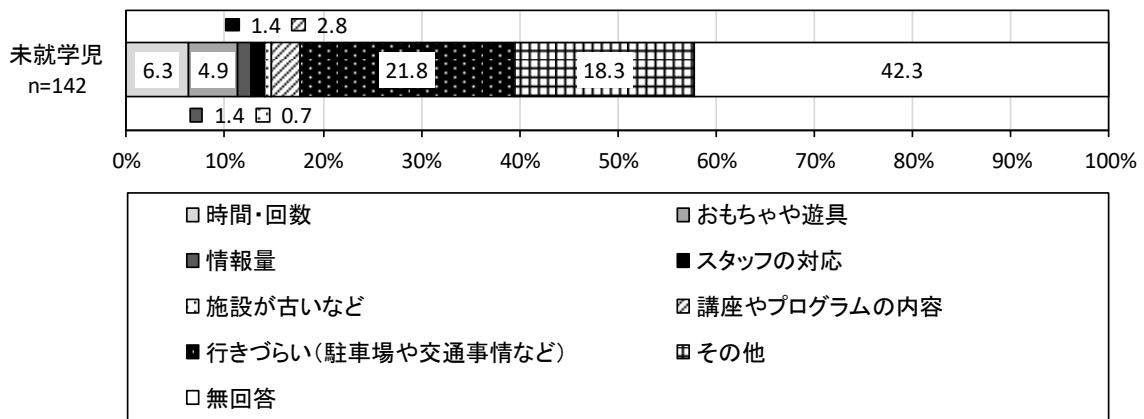
満足度については、「ほぼ満足している」が 50.0%で最も高く、次いで「大変満足している」が 33.8%、「どちらともいえない」が 7.0%となっています。

不満に思っていることについては、「行きづらい(駐車場や交通事情など)」が 21.8%で最も高く、次いで「その他」が 18.3%、「時間・回数」が 6.3%となっています。

【満足度】



【不満に思っていること】



●その他の主な回答

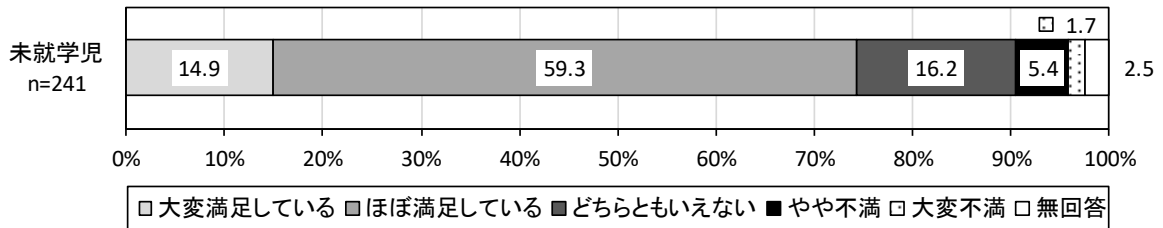
- ・施設が狭い。
- ・月曜日、日曜日にも利用したい。
- ・イベント時には駐車場が満車で停められない。

(3) 児童センター（しこだ・豊四季台・高柳・南部みんなのひろば・永楽台・布施遊戯室・光ヶ丘遊戯室）

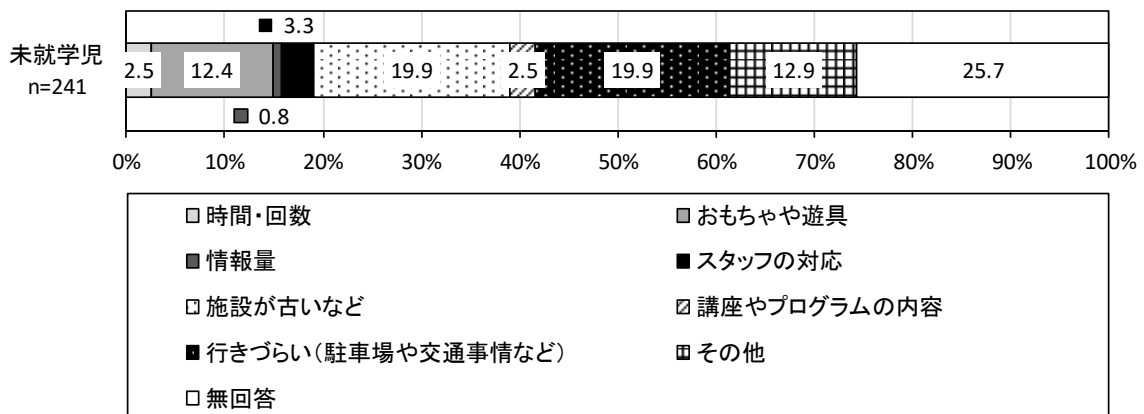
満足度については、「ほぼ満足している」が 59.3%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が 16.2%、「大変満足している」が 14.9%となっています。

不満に思っていることについては、「施設が古いなど」と「行きづらい（駐車場や交通事情など）」がともに 19.9%で最も高く、次いで「その他」が 12.9%、「おもちゃや遊具」が 12.4%となっています。

【満足度】



【不満に思っていること】



●その他の主な回答

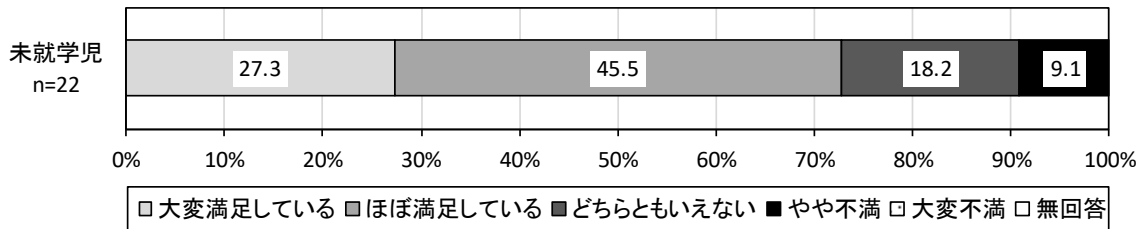
- ・施設が狭い。
- ・おもちゃ等の衛生面が気になる。
- ・月曜日にも利用したい、毎日やってほしい。
- ・授乳室がない。

(4) 保育園の園庭開放

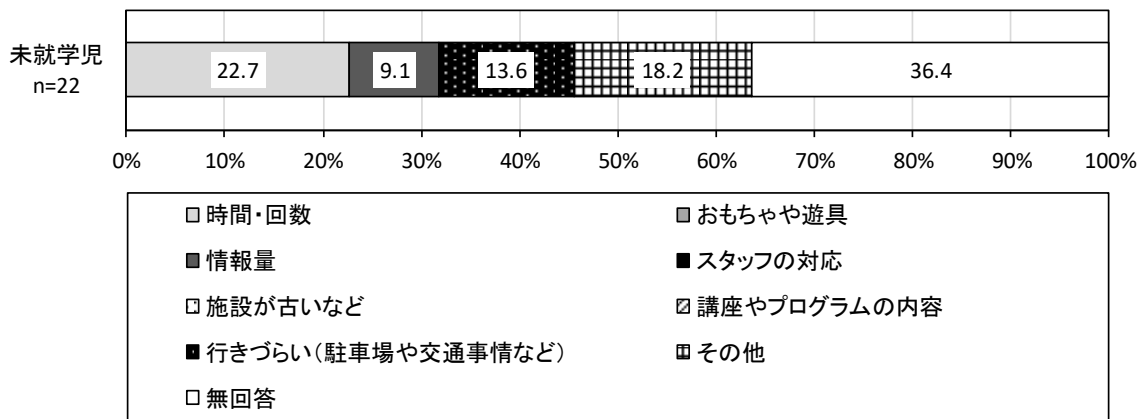
満足度については、「ほぼ満足している」が 45.5%で最も高く、次いで「大変満足している」が 27.3%、「どちらともいえない」が 18.2%となっています。

不満に思っていることについては、「時間・回数」が 22.7%で最も高く、次いで「その他」が 18.2%、「行きづらい（駐車場や交通事情など）」が 13.6%となっています。

【満足度】



【不満に思っていること】



●その他の主な回答

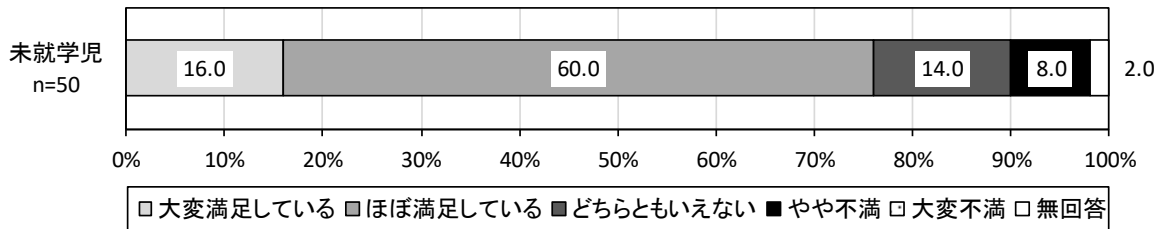
- ・利用者が少ない。
- ・園児のお昼寝の時間に、元気に遊んでいて良いのかとまどう。

(5) 母と子のつどい

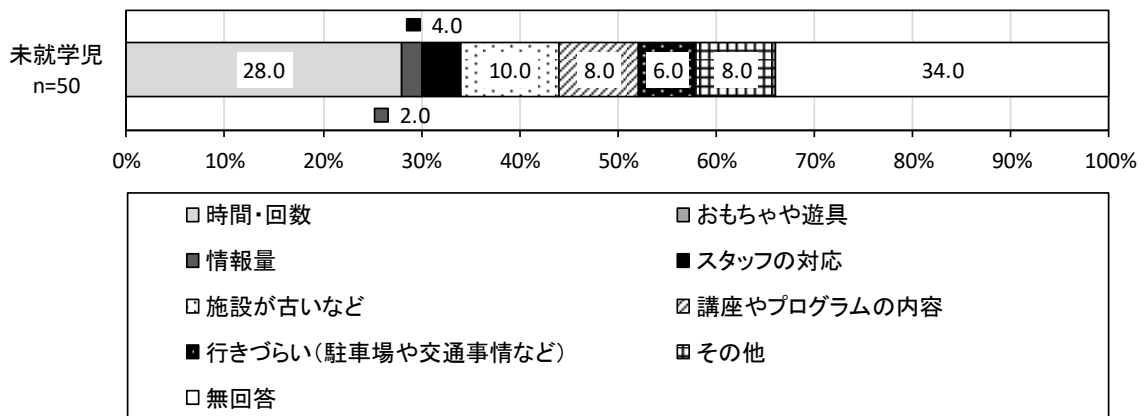
満足度については、「ほぼ満足している」が 60.0%で最も高く、次いで「大変満足している」が 16.0%、「どちらともいえない」が 14.0%となっています。

不満に思っていることについては、「時間・回数」が 28.0%で最も高く、次いで「施設が古いなど」が 10.0%、「講座やプログラムの内容」と「その他」がともに 8.0%となっています。

【満足度】



【不満に思っていること】



●その他の主な回答

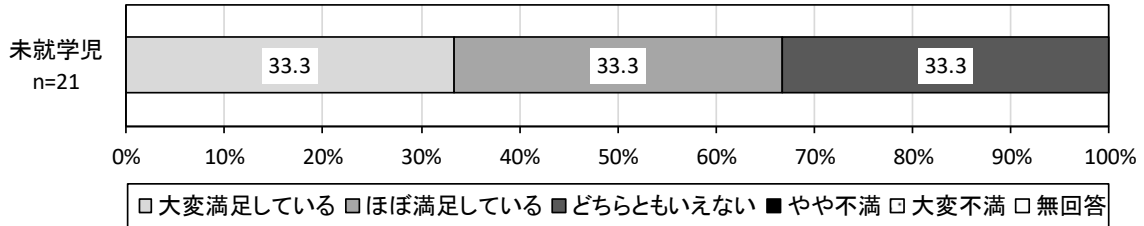
- ・父親が参加しにくい。
- ・月齢別で座ることがあると、座る場所の距離ができる。
- ・保育士がたまにしか来なくなった。

(6) 地域の子育てサロン（柏市民健康づくり推進員や主任児童委員が主催）

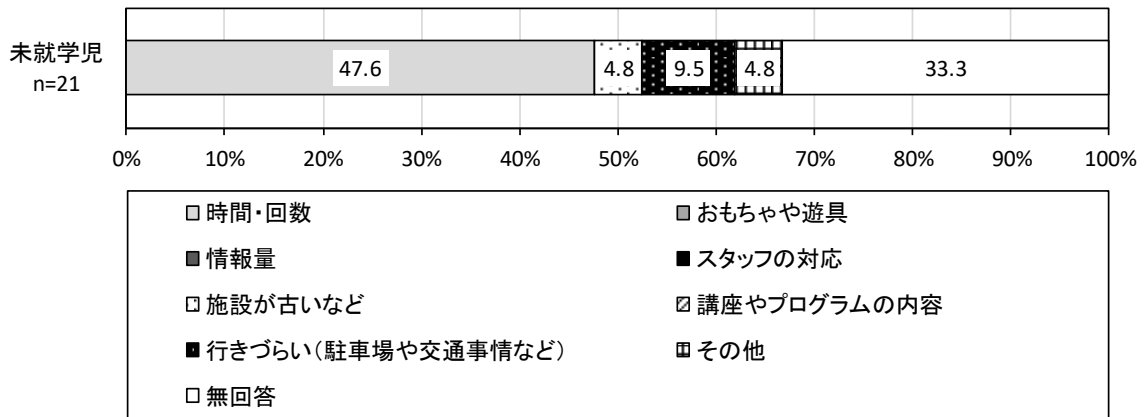
満足度については、「大変満足している」、「ほぼ満足している」、「どちらともいえない」がともに33.3%となっています。

不満に思っていることについては、「時間・回数」が47.6%で最も高く、次いで「行きづらい（駐車場や交通事情など）」が9.5%、「施設が古いなど」と「その他」がともに4.8%となっています。

【満足度】



【不満に思っていること】



●その他の主な回答

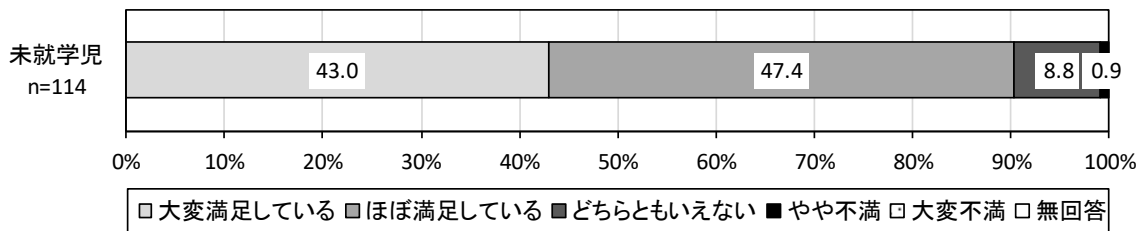
- ・人数が多くて靴を置くスペースがない。

(7) 私立幼稚園の未就園児向けサロン・プレ保育

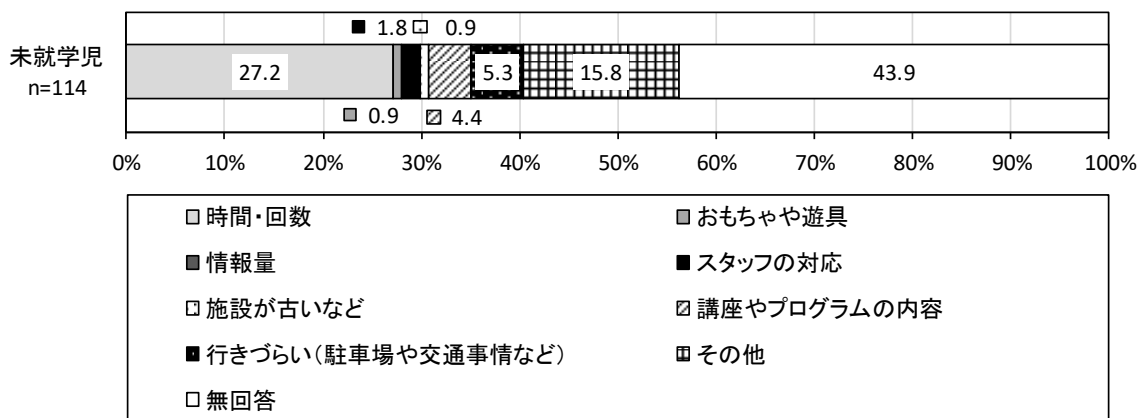
満足度については、「ほぼ満足している」が 47.4%で最も高く、次いで「大変満足している」が 43.0%、「どちらともいえない」が 8.8%となっています。

不満に思っていることについては、「時間・回数」が 27.2%で最も高く、次いで「その他」が 15.8%、「行きづらい（駐車場や交通事情など）」が 5.3%となっています。

【満足度】



【不満に思っていること】



●その他の主な回答

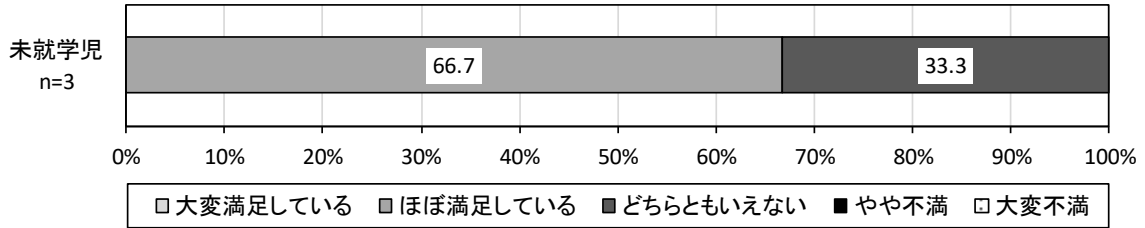
- ・料金が低い。
- ・すぐに予約で埋まってしまう。

(8) ママカフェ

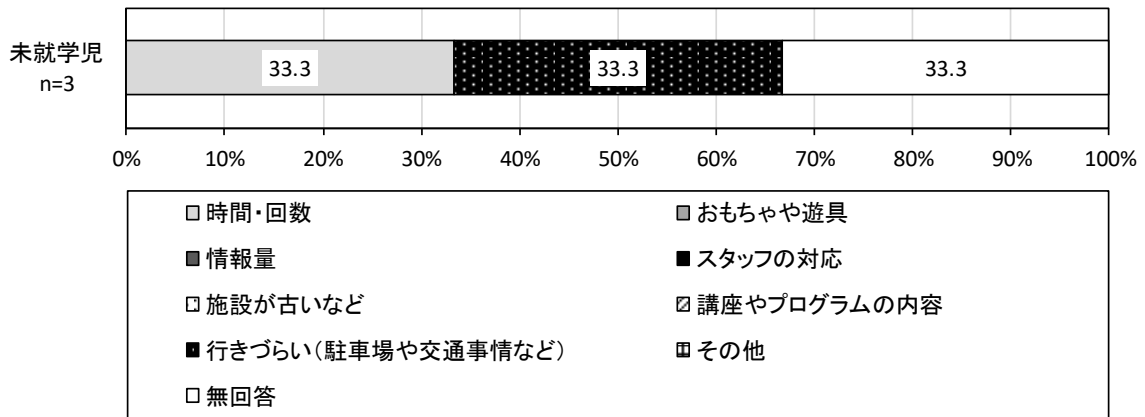
満足度については、「ほぼ満足している」が 66.7%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が 33.3%となっています。

不満に思っていることについては、「時間・回数」、「行きづらい(駐車場や交通事情など)」がともに 33.3%となっています。

【満足度】



【不満に思っていること】

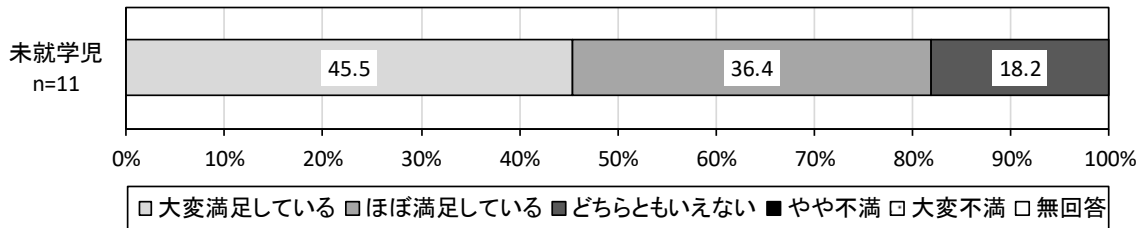


(9) その他（こども図書館、こども発達センター等）

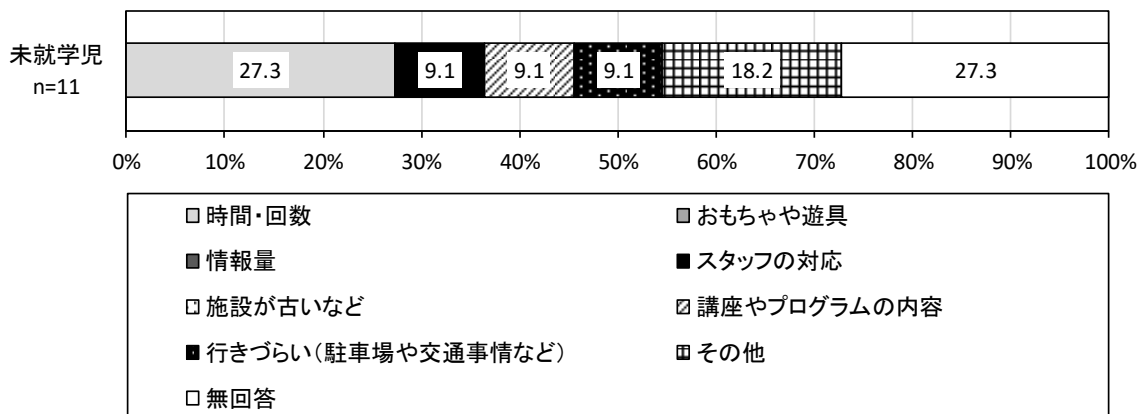
満足度については、「大変満足している」が 45.5%で最も高く、次いで「ほぼ満足している」が 36.4%、「どちらともいえない」が 18.2%となっています。

不満に思っていることについては、「時間・回数」が 27.3%で最も高く、次いで「その他」が 18.2%、「スタッフの対応」と「講座やプログラムの内容」、「行きづらい（駐車場や交通事情など）」がともに 9.1%となっています。

【満足度】



【不満に思っていること】

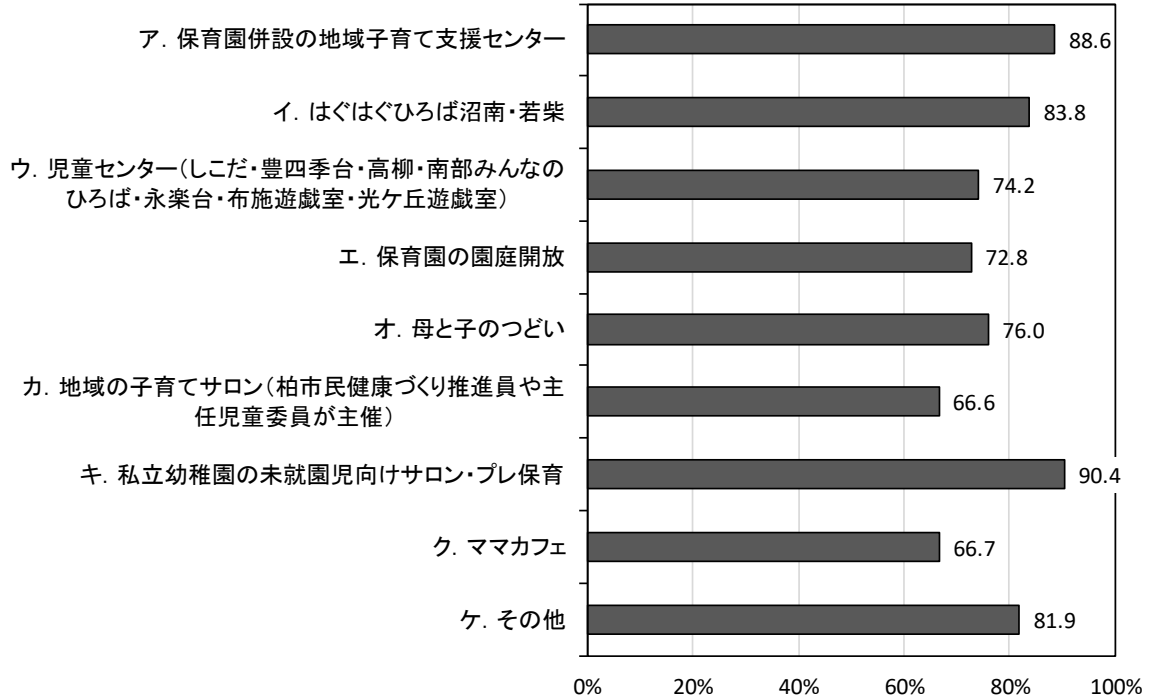


●その他の主な回答

- ・近くに遊ぶ施設がないので、図書室の他にも遊ぶところをつくってほしい。

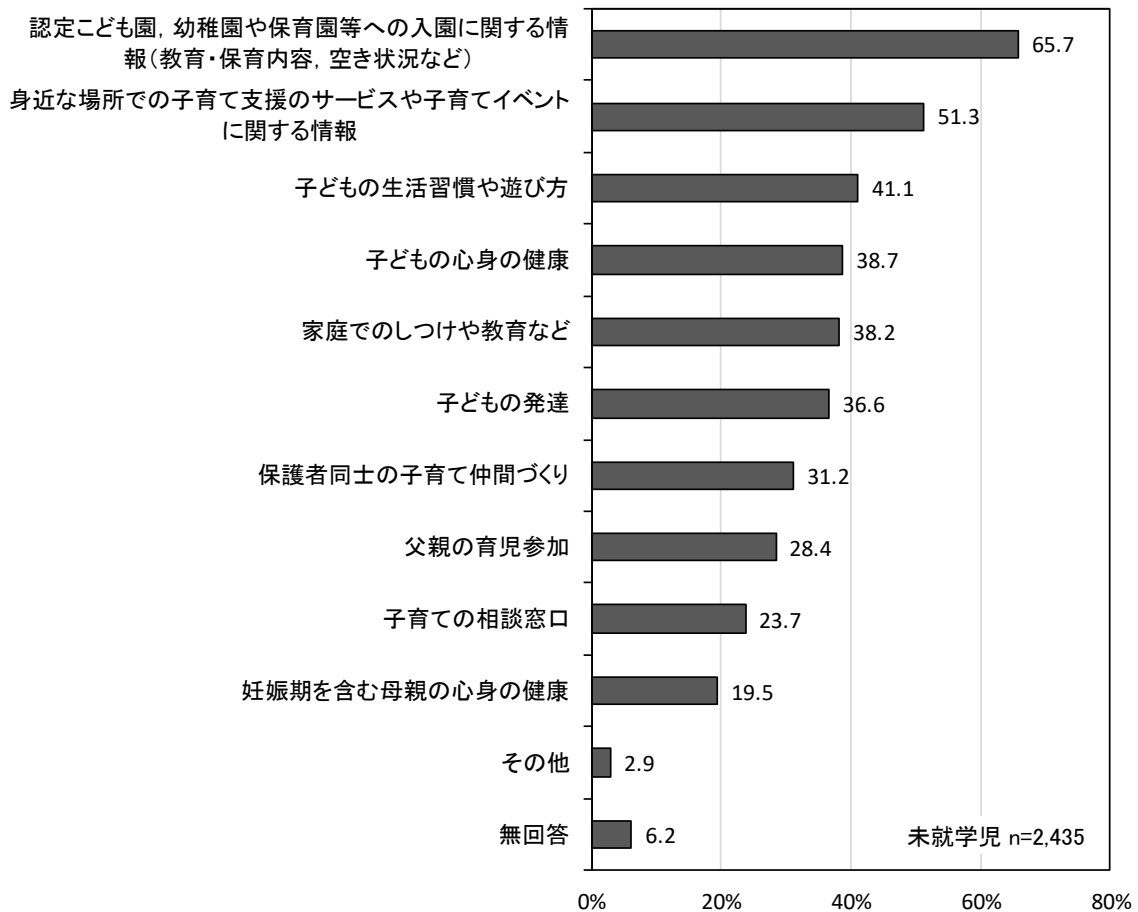
(10) 利用している施設・事業の満足度（「大変満足している」と「ほぼ満足している」）

9つの施設・事業の満足度における『大変満足している』と『ほぼ満足している』の合計値については、「キ. 私立幼稚園の未就園児向けサロン・プレ保育」が90.4%で最も高く、次いで「ア. 保育園併設の地域子育て支援センター」が88.6%、「イ. はぐはぐひろば沼南・若柴」が83.8%となっています。一方で、下位に挙げられている施策・事業は、「カ. 地域の子育てサロン（柏市民健康づくり推進員や主任児童委員が主催）」と「ク. ママカフェ」となっています。



問21 子育てについて、どのような情報が必要だと思われますか。(あてはまるものすべてに○)

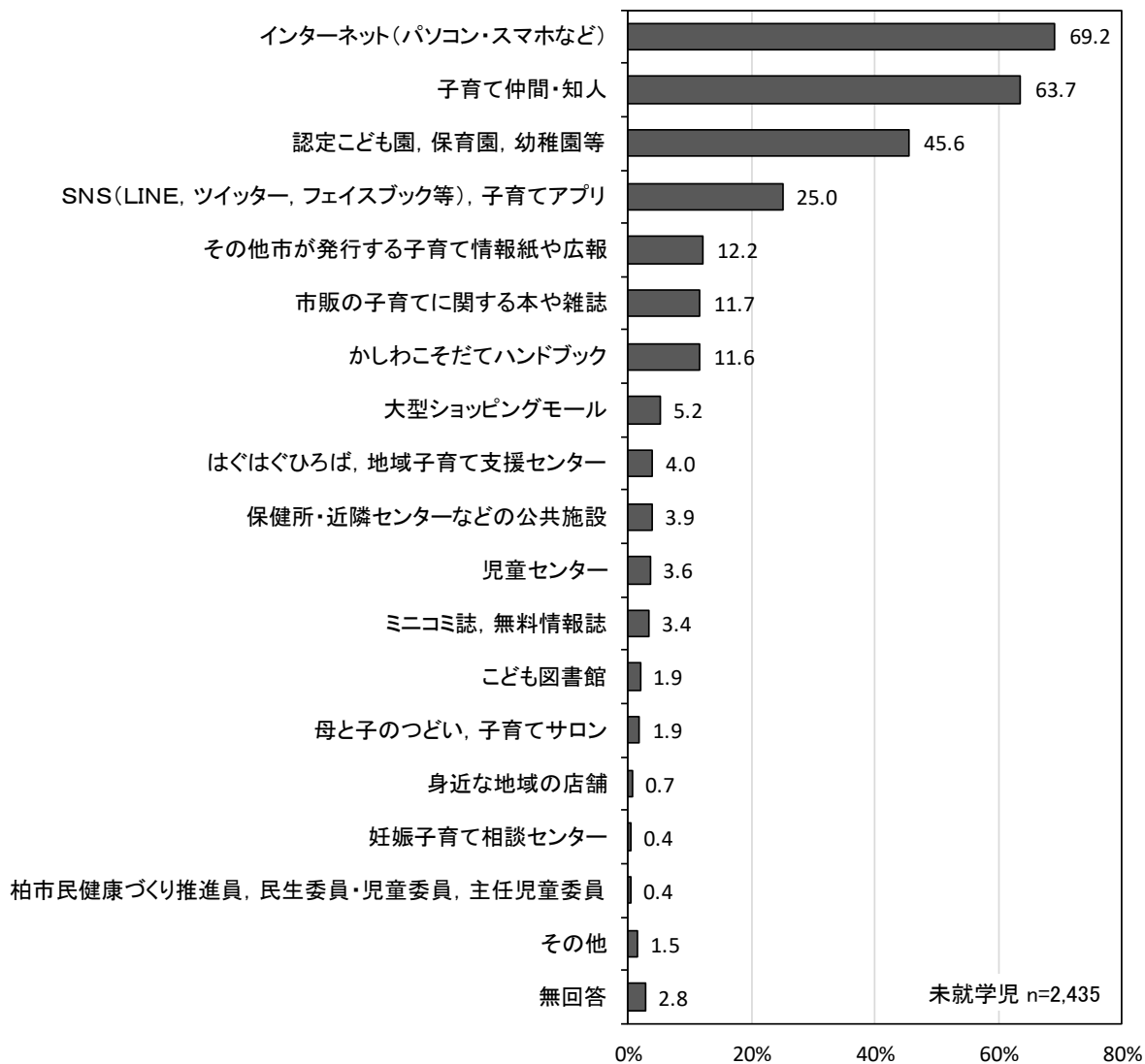
必要な情報については、「認定こども園、幼稚園や保育園等への入園に関する情報（教育・保育内容、空き状況など）」が65.7%で最も高く、次いで「身近な場所での子育て支援のサービスや子育てイベントに関する情報」が51.3%、「子どもの生活習慣や遊び方」が41.1%となっています。



問22 子育てに関する情報を主に何(どこ)から得ていますか。また希望としては、何(どこ)から得たいと思いますか。(下記の選択肢から番号を選び、口内に数字を3つまでご記入ください。)

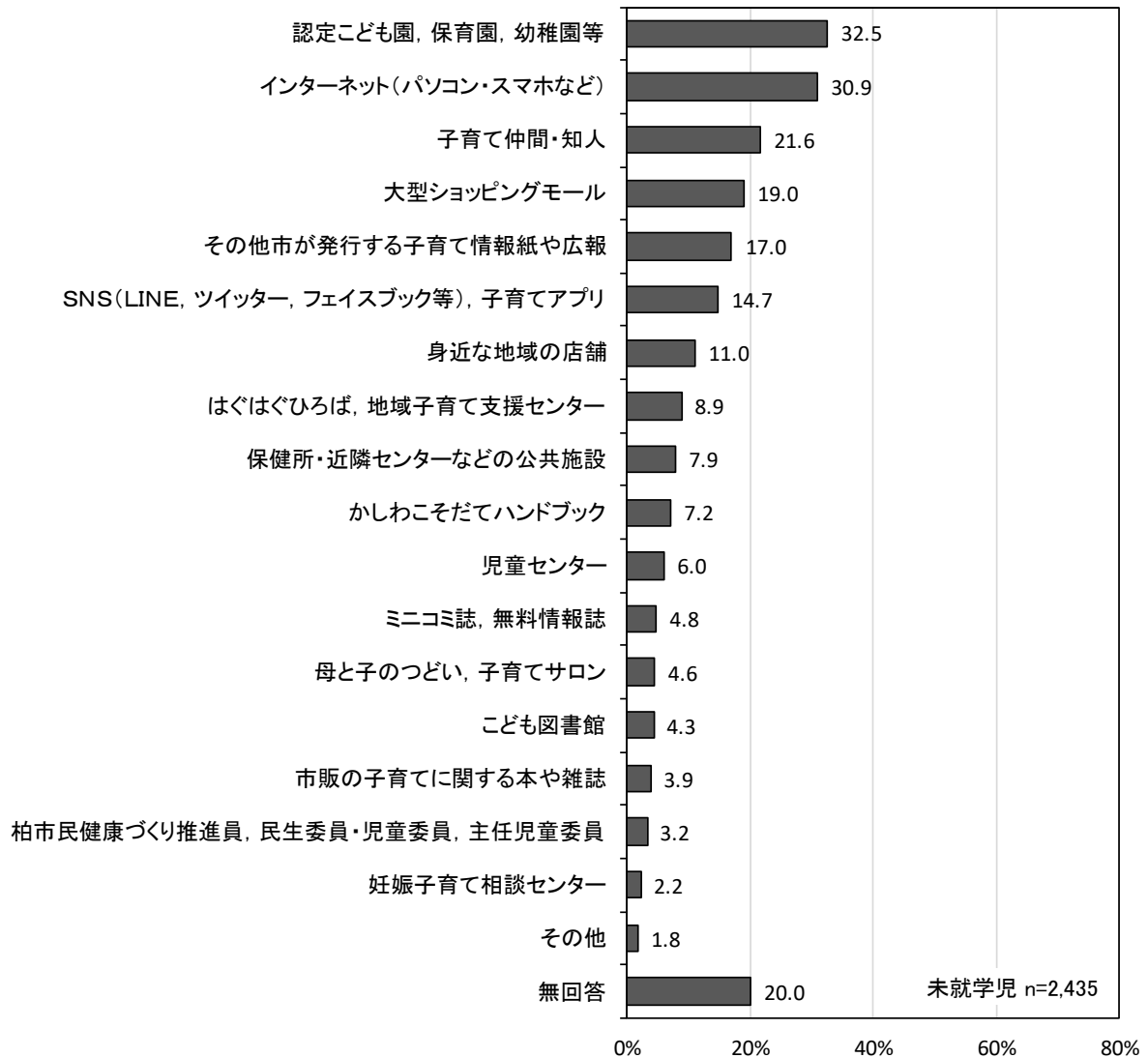
(1) 現在の情報源

現在の情報源については、「インターネット(パソコン・スマホなど)」が69.2%で最も高く、次いで「子育て仲間・知人」が63.7%、「認定こども園, 保育園, 幼稚園等」が45.6%となっています。



(2) 希望する情報源

希望する情報源については、「認定こども園、保育園、幼稚園等」が32.5%で最も高く、次いで「インターネット（パソコン・スマホなど）」が30.9%、「子育て仲間・知人」が21.6%となっています。

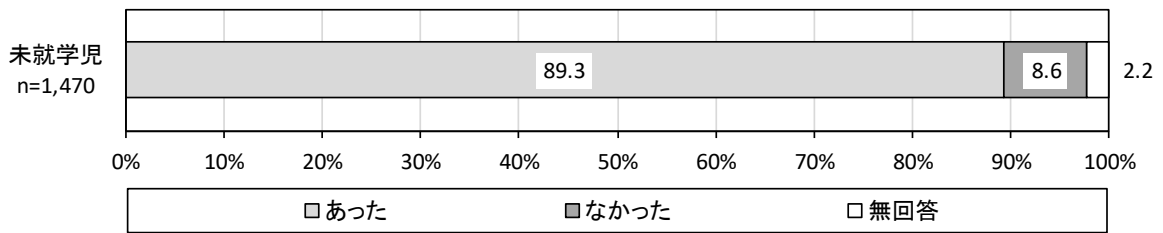


8. あて名のお子さんが病気のときの対応について

問23 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している認定こども園・保育園・幼稚園等をお休みしたことはありますか。(〇は1つ)

この1年間に、お子さんの病気やケガで通常の事業が利用できなかった有無については、「あった」が89.3%、「なかった」が8.6%となっています。

年齢区分で「あった」をみると、0歳では約5割、1・2歳と3歳以上では約9割となっています。現在の家庭類型別で「あった」をみると、タイプB、タイプC、タイプC'で9割を超えています。



【年齢区分】

項目	1		無回答	回答者数	
	あった	なかった			
未就学児	1,312 89.3%	126 8.6%	32 2.2%	1,470	
年齢区分	0歳	9 52.9%	8 47.1%	0 0.0%	17
	1・2歳	298 89.5%	26 7.8%	9 2.7%	333
	3歳以上	984 89.6%	91 8.3%	23 2.1%	1,098

【現在の家庭類型別】

項目	1		無回答	回答者数	
	あった	なかった			
家庭類型【現在】	1,106 90.3%	97 7.9%	22 1.8%	1,225	
家庭類型別	タイプA	40 83.3%	7 14.6%	1 2.1%	48
	タイプB	493 94.8%	23 4.4%	4 0.8%	520
	タイプC	192 92.3%	11 5.3%	5 2.4%	208
	タイプC'	110 90.9%	9 7.4%	2 1.7%	121
	タイプD	267 82.4%	47 14.5%	10 3.1%	324
	タイプE	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	4

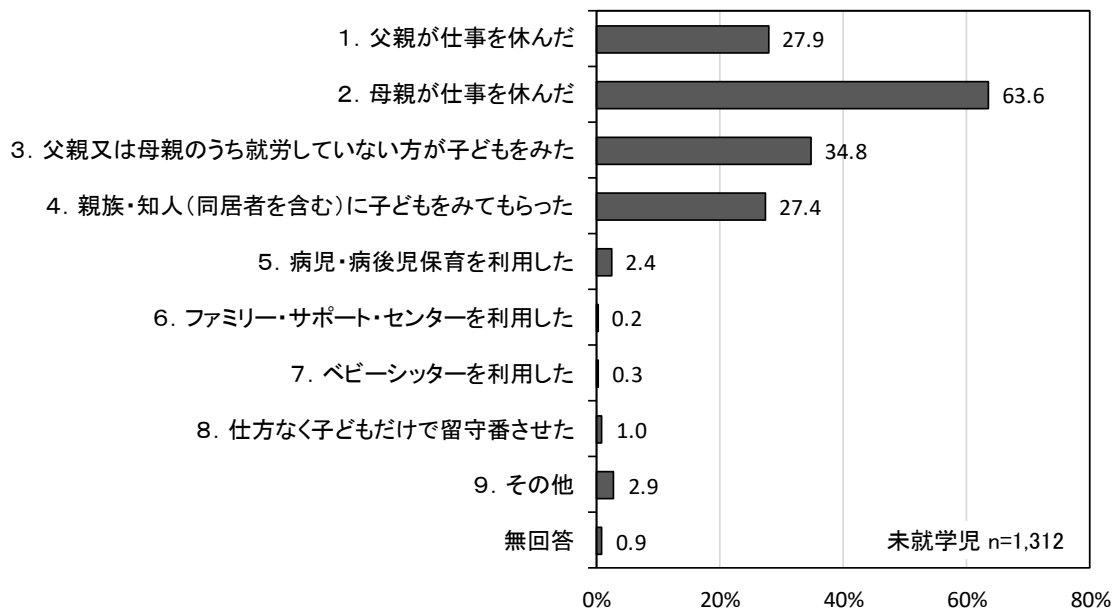
問23-1 問23で「1. あった」と回答した方にうかがいます。

お子さんが普段利用している認定こども園・保育園・幼稚園等を利用できなかったときに、この1年間、どのように対応しましたか。(あてはまるものすべてに○, 口内に数字をご記入ください。)

通常の事業が利用できなかった場合における1年間の対応方法については、「母親が仕事を休んだ」が63.6%で最も高く、次いで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が34.8%、「父親が仕事を休んだ」が27.9%となっています。

現在の家庭類型別でみると、タイプBとタイプCでは「母親が仕事を休んだ」の割合が9割を超えています。また、タイプAとタイプBでは「親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった」の割合が4割を超え、タイプBでは「父親が仕事を休んだ」の割合が5割を超えています。

対応方法の上位3位の年間日数をみると、『父親が仕事を休んだ』では「1日」から「9日」で約9割を占めている一方で、『母親が仕事を休んだ』と『父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた』では6割程度と、10日以上を占める割合が高くなっています。

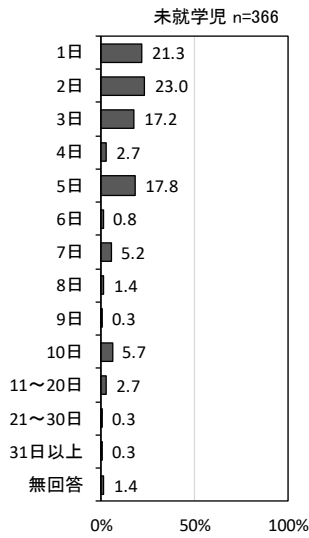


【現在の家庭類型別】

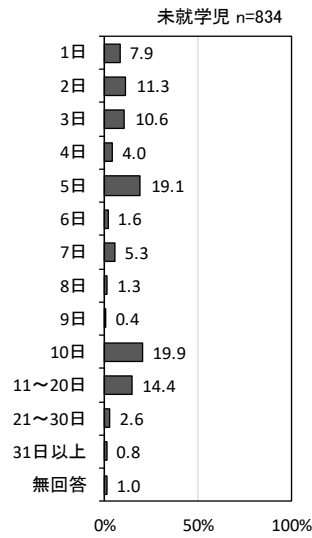
項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	総回答数	回答者数	
	父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった	病児・病後児保育を利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番させた	その他				
未就学児	366 27.9%	834 63.6%	457 34.8%	360 27.4%	32 2.4%	3 0.2%	4 0.3%	13 1.0%	38 2.9%	12 0.9%	2,119 161.5%	1,312 100.0%	
家庭類型【現在】	334 30.2%	751 67.9%	352 31.8%	320 28.9%	29 2.6%	3 0.3%	4 0.4%	11 1.0%	31 2.8%	5 0.5%	1,840 166.4%	1,106 100.0%	
家庭類型別	タイプA	1 2.5%	31 77.5%	2 5.0%	21 52.5%	1 2.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.0%	0 0.0%	58 145.0%	40 100.0%
	タイプB	248 50.3%	447 90.7%	59 12.0%	209 42.4%	21 4.3%	3 0.6%	4 0.8%	2 0.4%	20 4.1%	1 0.2%	1,014 205.7%	493 100.0%
	タイプC	49 25.5%	175 91.1%	19 9.9%	52 27.1%	6 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.5%	5 2.6%	1 0.5%	308 160.4%	192 100.0%
	タイプC'	16 14.5%	81 73.6%	29 26.4%	22 20.0%	1 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	5 4.5%	0 0.0%	1 0.9%	155 140.9%	110 100.0%
	タイプD	19 7.1%	13 4.9%	243 91.0%	16 6.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.1%	4 1.5%	2 0.7%	300 112.4%	267 100.0%
	タイプE	1 25.0%	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 125.0%	4 100.0%

◆ 1年間の対応方法別の日数（年間）

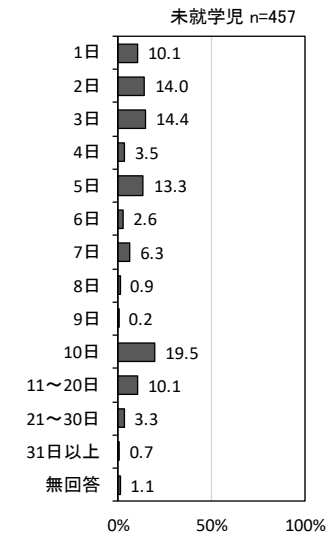
【父親が仕事を休んだ】



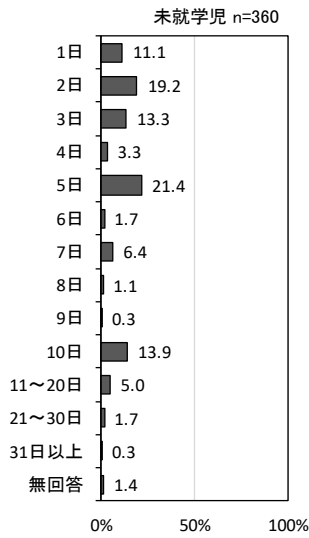
【母親が仕事を休んだ】



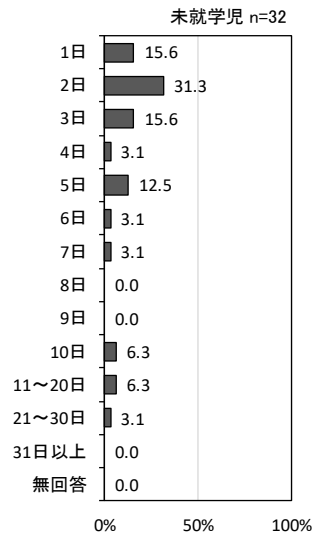
【父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた】



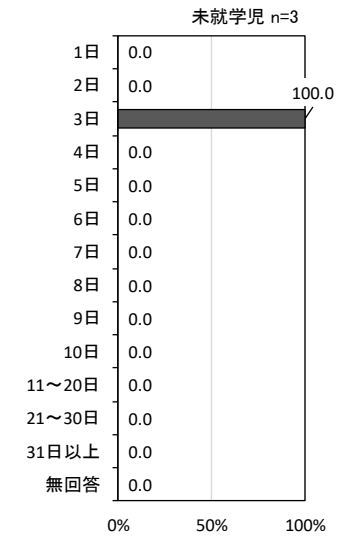
【親族・知人に子どもをみてもらった】



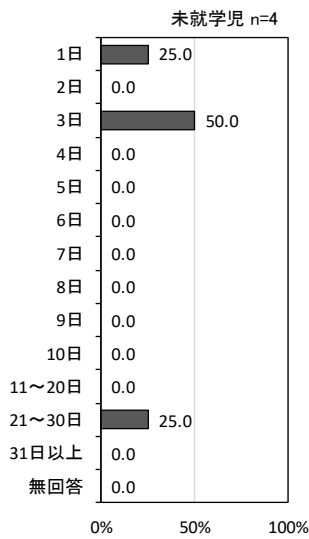
【病児・病後児保育を利用した】



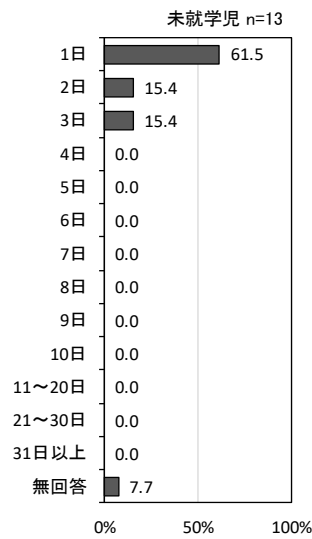
【ファミリー・サポート・センターを利用した】



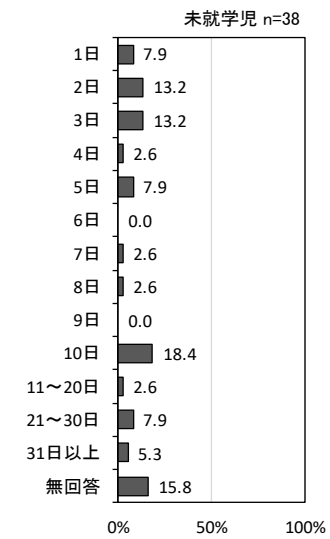
【ベビーシッターを利用した】



【仕方なく子どもだけで留守番させた】



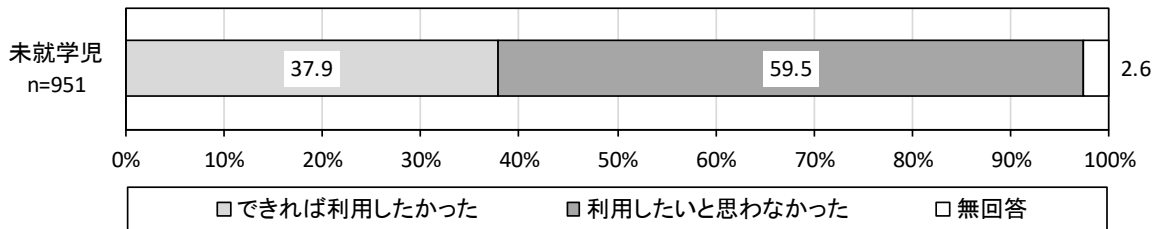
【その他】



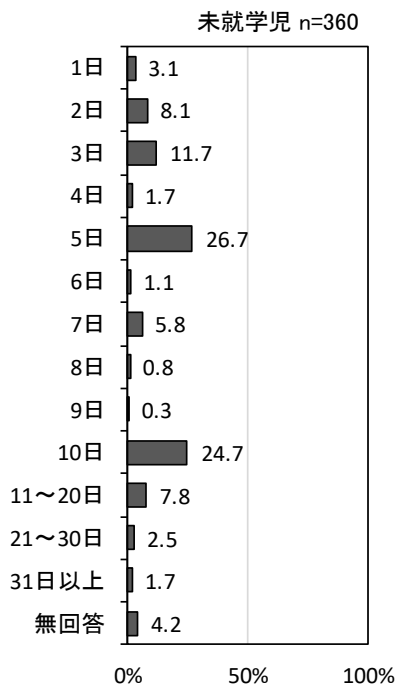
問23-2 問23-1で「3」と「5」以外（1, 2, 4, 6, 7, 8, 9）と回答した方にうかがいます。
 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。
 （○は1つ、□内に数字をご記入ください。）

病児・病後児保育施設等の利用希望については、「できれば利用したかった」が37.9%、「利用したいと思わなかった」が59.5%となっています。

できれば利用したかったと回答した方の年間利用希望日数については、「5日」が26.7%で最も高く、次いで「10日」が24.7%、「3日」が11.7%となっています。

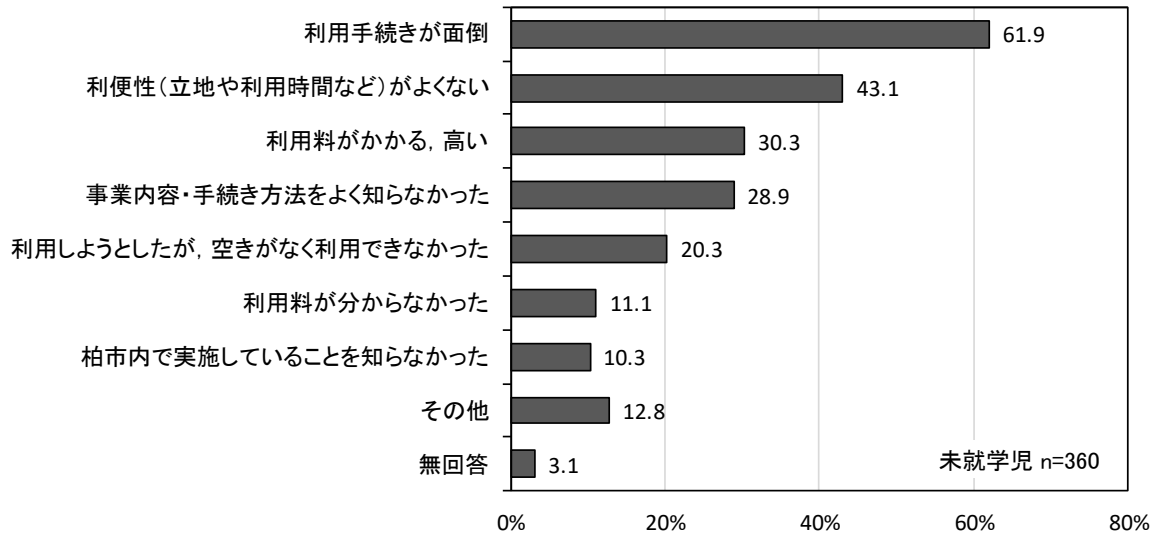


【できれば利用したかった希望日数（年間）】



問23-3 問23-2で「1. できれば利用したかった」と回答した方にうかがいます。
 利用しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

病児・病後児保育施設等を利用しなかった理由については、「利用手続きが面倒」が61.9%で最も高く、次いで「利便性(立地や利用時間など)がよくない」が43.1%、「利用料がかかる, 高い」が30.3%となっています。



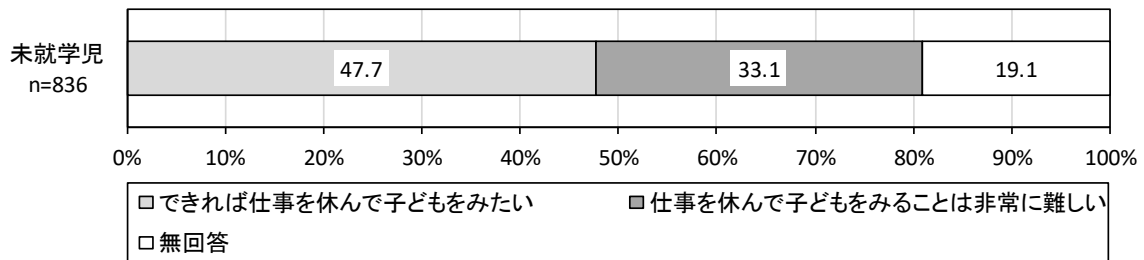
問23-4 問23-1で「3」～「9」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。

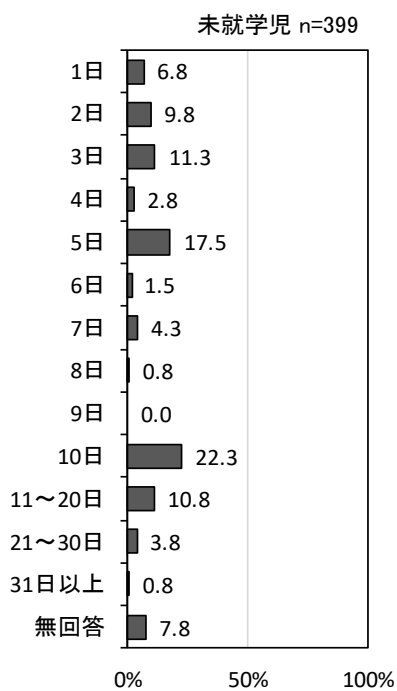
(○は1つ、□内に数字をご記入ください。)

父母のいずれかが仕事を休んでみたいかについては、「できれば仕事を休んで子どもをみたい」が47.7%、「仕事を休んで子どもをみることは非常に難しい」が33.1%となっています。

できれば仕事を休んで子どもをみたい日数(年間)については、「10日」が22.3%で最も高く、次いで「5日」が17.5%、「3日」が11.3%となっています。



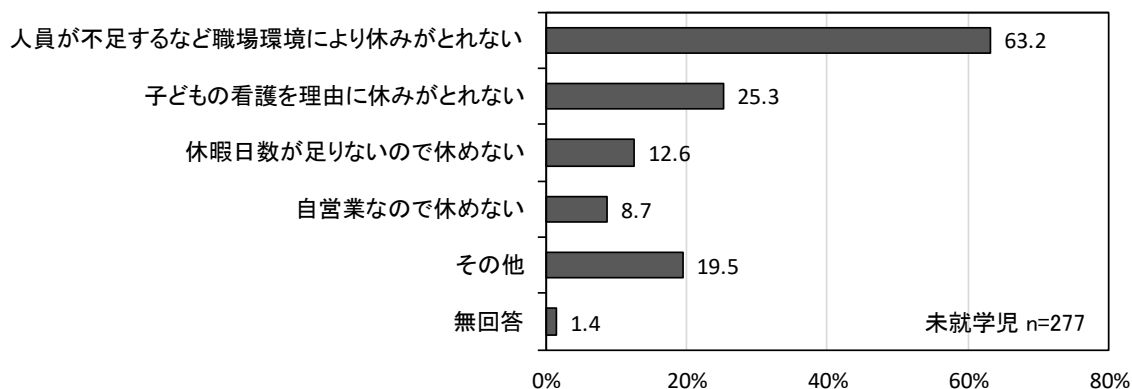
【できれば仕事を休んで子どもをみたい日数(年間)】



問23-5 問23-4で「2. 仕事を休んで子どもをみることは非常に難しい」と回答した方にか
がいます。

そう思われる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

仕事を休んで子どもをみることは非常に難しい理由については、「人員が不足するなど職場環境に
より休みがとれない」が63.2%で最も高く、次いで「子どもの看護を理由に休みがとれない」が
25.3%、「その他」が19.5%となっています。



●その他の主な回答

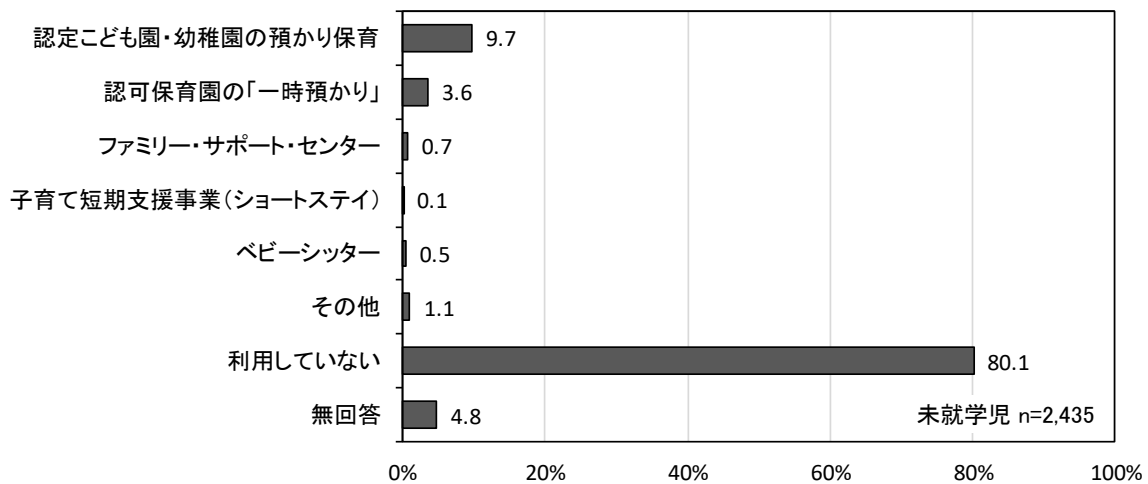
- ・急に会社は休めない、職場に迷惑がかかる、代わりの人がいない、有給休暇がない。
- ・父親は忙しいため、休みづらい。
- ・母親が家にいるため必要ない。
- ・生活費を稼ぐために休めない。

9. あて名のお子さんの一時的預かり等の利用について

問24 あて名のお子さんについて、就労以外の理由（冠婚葬祭、リフレッシュ、保護者の方の通院等）や不規則の就労で、不規則に利用している事業はありますか。
（あてはまるものすべてに○、口内に数字をご記入ください。）

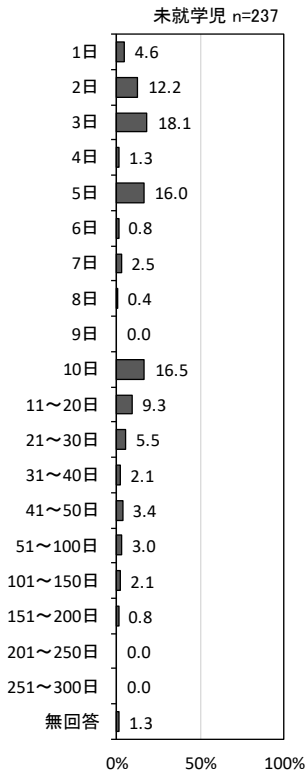
不規則に利用している事業については、「利用していない」が80.1%で最も高く、次いで「認定こども園・幼稚園の預かり保育」が9.7%、「認可保育園の『一時預かり』」が3.6%となっています。

不規則に利用している事業の上位2位の年間利用日数をみると、『認定こども園・幼稚園の預かり保育』では「3日」が18.1%で最も高く、次いで「10日」が16.5%となっています。また、『認可保育園の「一時預かり」』では「5日」と「11～20日」がともに13.8%で最も高く、次いで「3日」と「31～40日」がともに10.3%となっています。

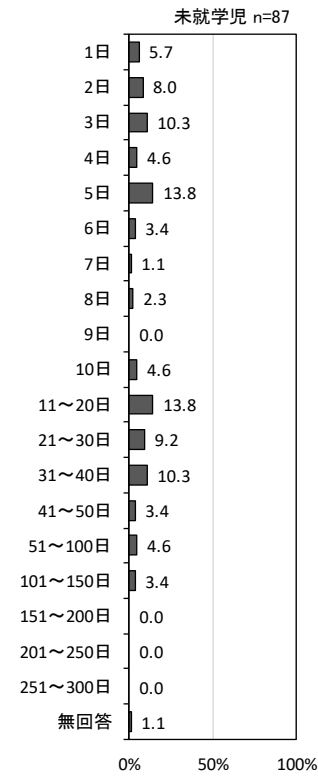


◆年間利用日数

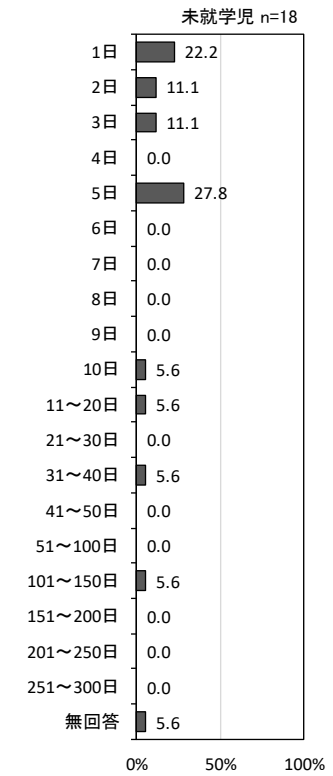
【認定こども園・幼稚園の預かり保育】



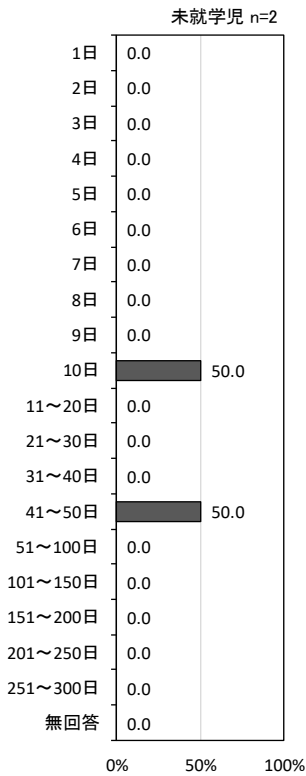
【認可保育園の「一時預かり」】



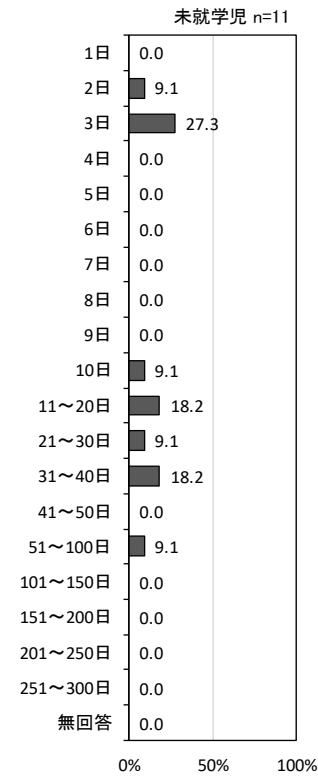
【ファミリー・サポート・センター】



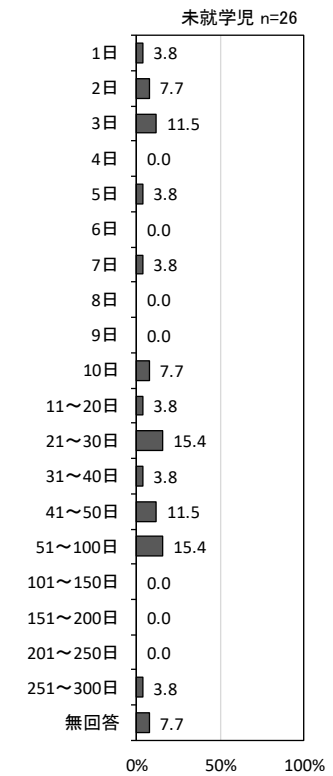
【子育て短期支援事業（ショートステイ）】



【ベビーシッター】



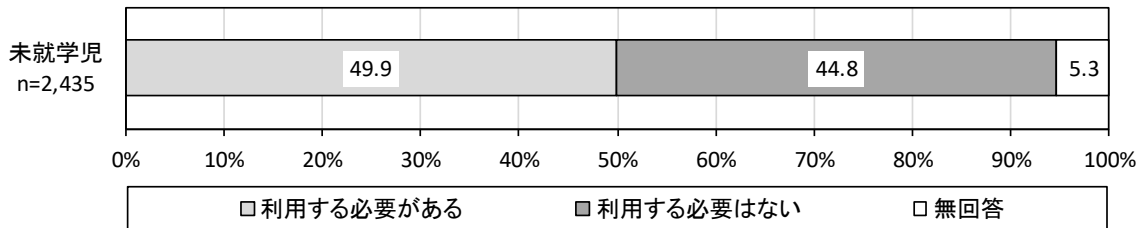
【その他】



問25 あて名のお子さんについて、就労以外の理由（冠婚葬祭、リフレッシュ、保護者の通院等）や不
 定期の就労で、年間何日くらい事業（問24の1～6の事業）を利用する必要があると思いますか。
 （あてはまるものすべてに○、□内に数字をご記入ください。）

（1）事業の利用希望

事業の利用希望については、「利用する必要がある」が49.9%、「利用する必要はない」が44.8%
 となっています。

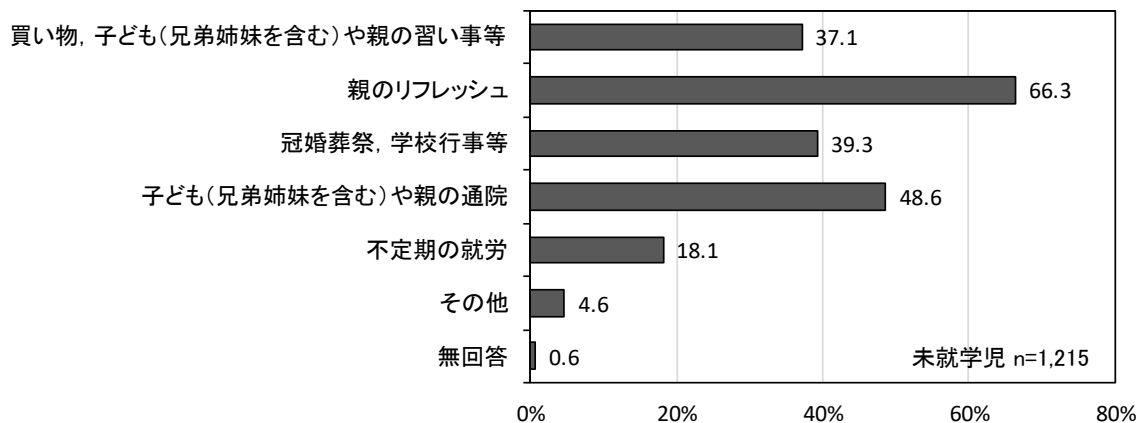


（2）利用目的

利用目的については、「親のリフレッシュ」が66.3%で最も高く、次いで「子ども（兄弟姉妹を
 含む）や親の通院」が48.6%、「冠婚葬祭、学校行事等」が39.3%となっています。

利用目的の上位2位の年間利用希望日数をみると、『親のリフレッシュ』では「11～20日」が
 31.0%で最も高く、次いで「10日」が17.2%となっています。また、『子ども（兄弟姉妹を含む）
 や親の通院』では「10日」が24.5%で最も高く、次いで「5日」が18.3%となっています。

『親のリフレッシュ』のうち、子育ての悩みが『ある』の割合（「よくあった」と「ときどきあっ
 た」の合計値）は72.7%となっています（問11では、『ある』の割合は66.0%）。

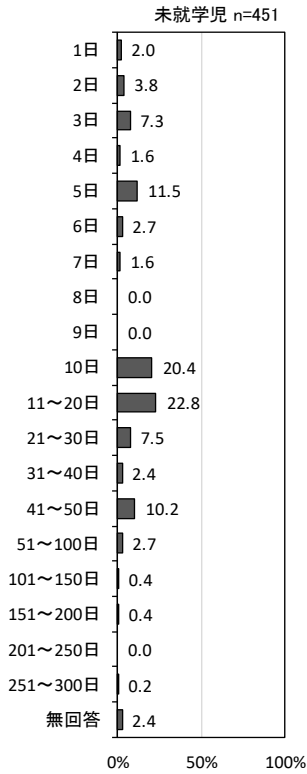


【問25（2）親のリフレッシュ×問11 子育ての心配・悩みの有無】

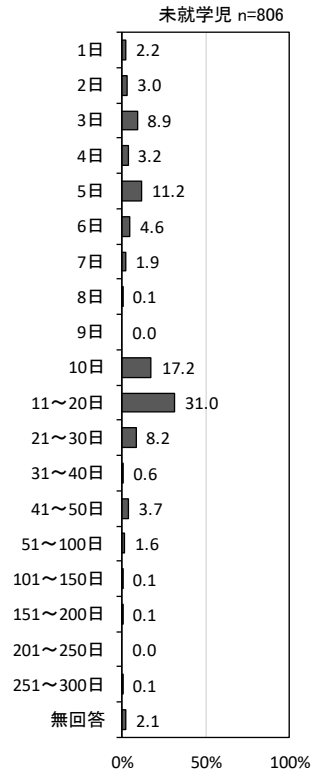
項目	1	2	3	回答者数
	よくあった	ときどきあった	あまりなかった	
問25 (2) 親のリフレッシュ	191	390	219	800
	23.9	48.8	27.4	100.0

◆利用目的別の年間利用希望日数

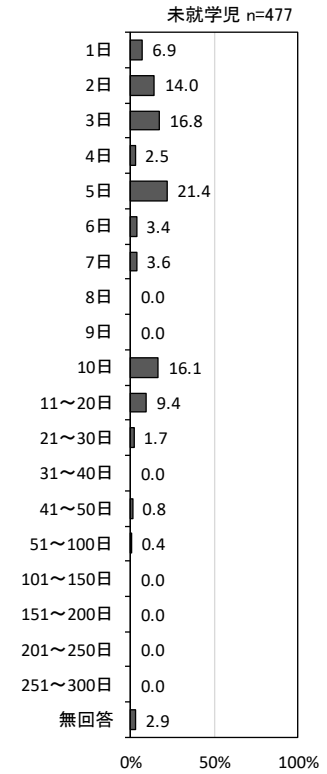
【買い物、子どもや親の習い事等】



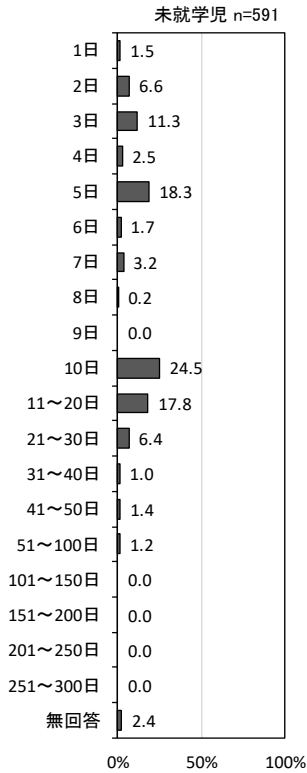
【親のリフレッシュ】



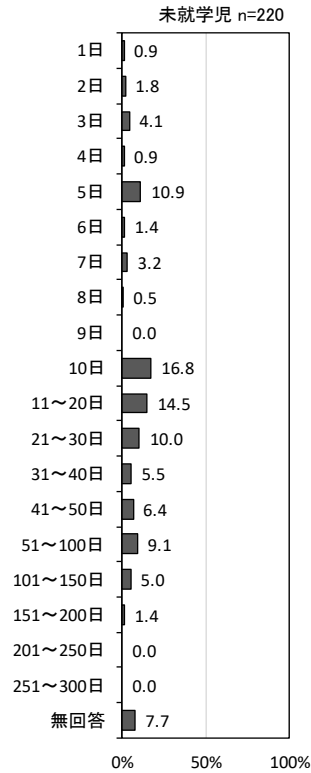
【冠婚葬祭、学校行事等】



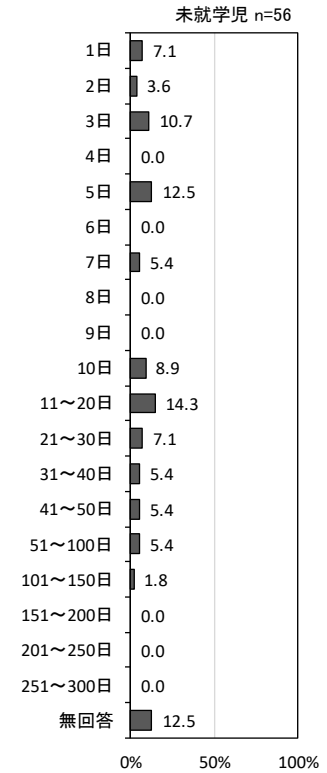
【子どもや親の通院】



【不定期の就労】



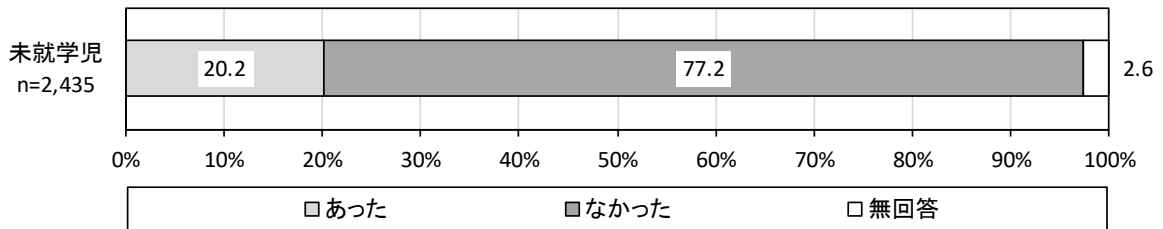
【その他】



問26 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、どのように対応されましたか。（あてはまるものすべてに○，□内に数字をご記入ください。）

（1）家族以外にみてもらった有無

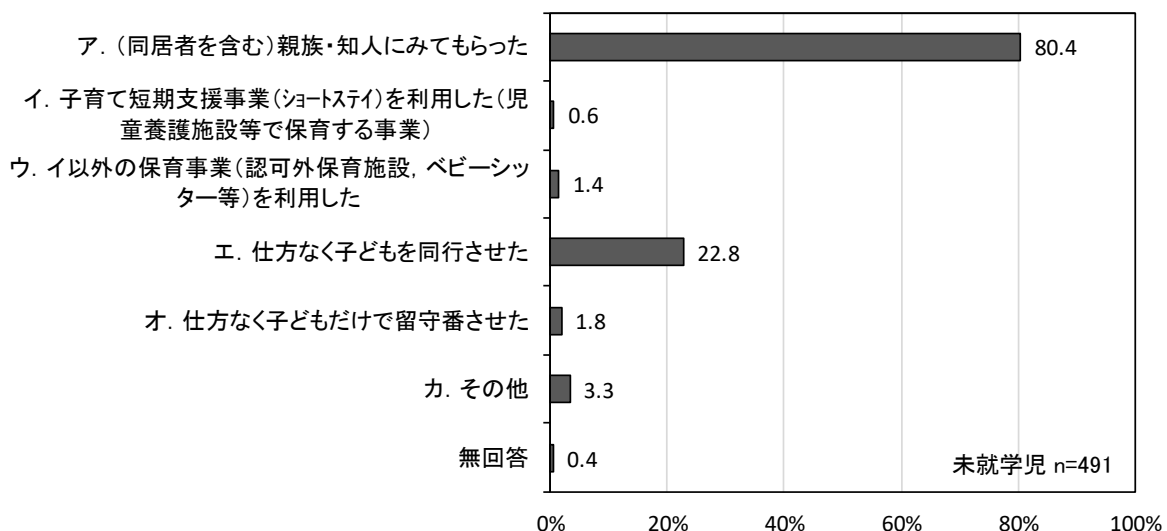
家族以外にみてもらった有無については、「あった」が20.2%、「なかった」が77.2%となっています。



（2）対応方法

対応方法については、「ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が80.4%で最も高く、次いで「エ. 仕方なく子どもを同行させた」が22.8%、「カ. その他」が3.3%となっています。

対応方法の上位2位の年間日数をみると、『（同居者を含む）親族・知人にみてもらった』では「5日」が15.7%で最も高く、次いで「3日」が15.2%となっています。また、『仕方なく子どもを同行させた』では「2日」が18.8%で最も高く、次いで「1日」と「3日」がともに14.3%となっています。

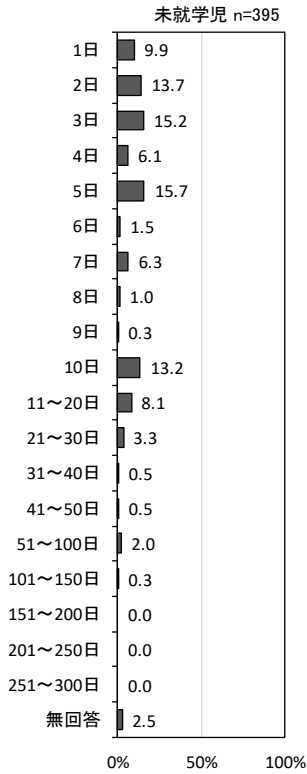


●その他の主な回答

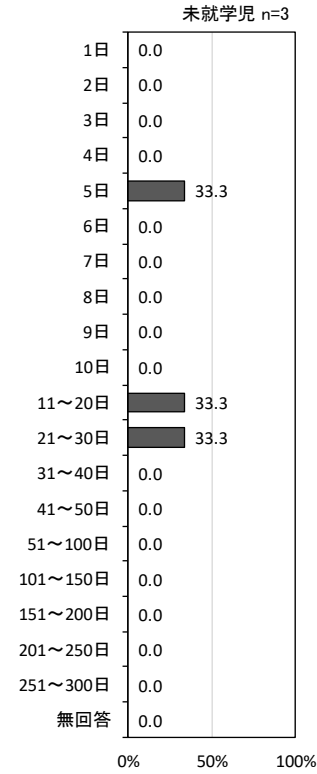
- ・仕方なく行くのを諦めた。
- ・実家に帰った。
- ・叔母に来てもらった。
- ・父親に無理やり有休を使わせた。

◆対応方法別の年間日数

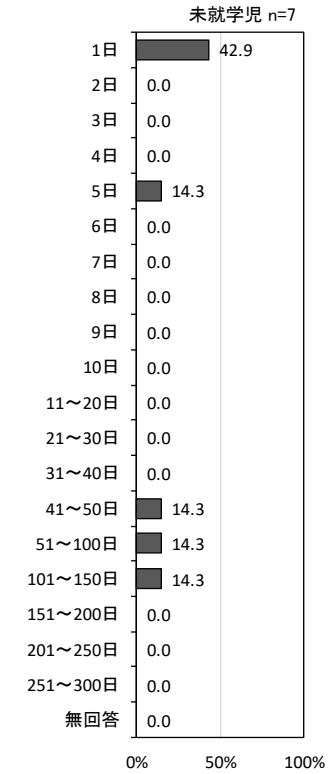
【親族・知人にみてもらった】



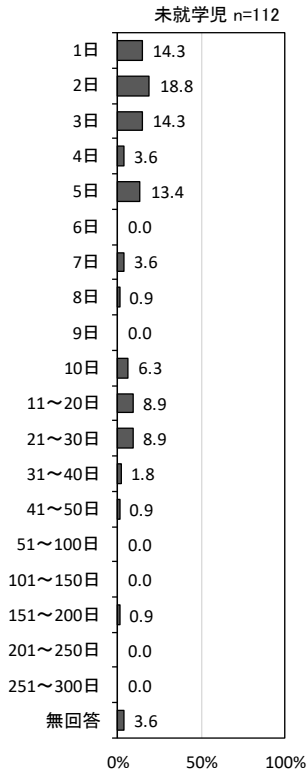
【子育て短期支援事業を利用した】



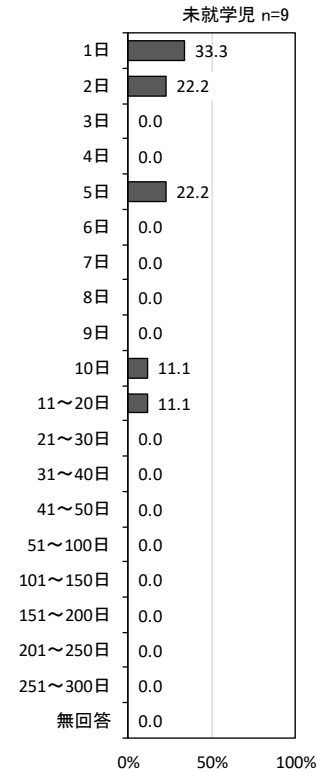
【イ以外の保育事業を利用した】



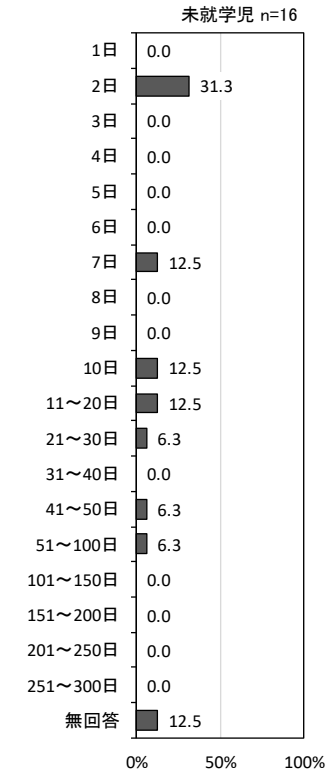
【仕方なく子どもを同行させた】



【仕方なく子どもだけで留守番させた】



【その他】



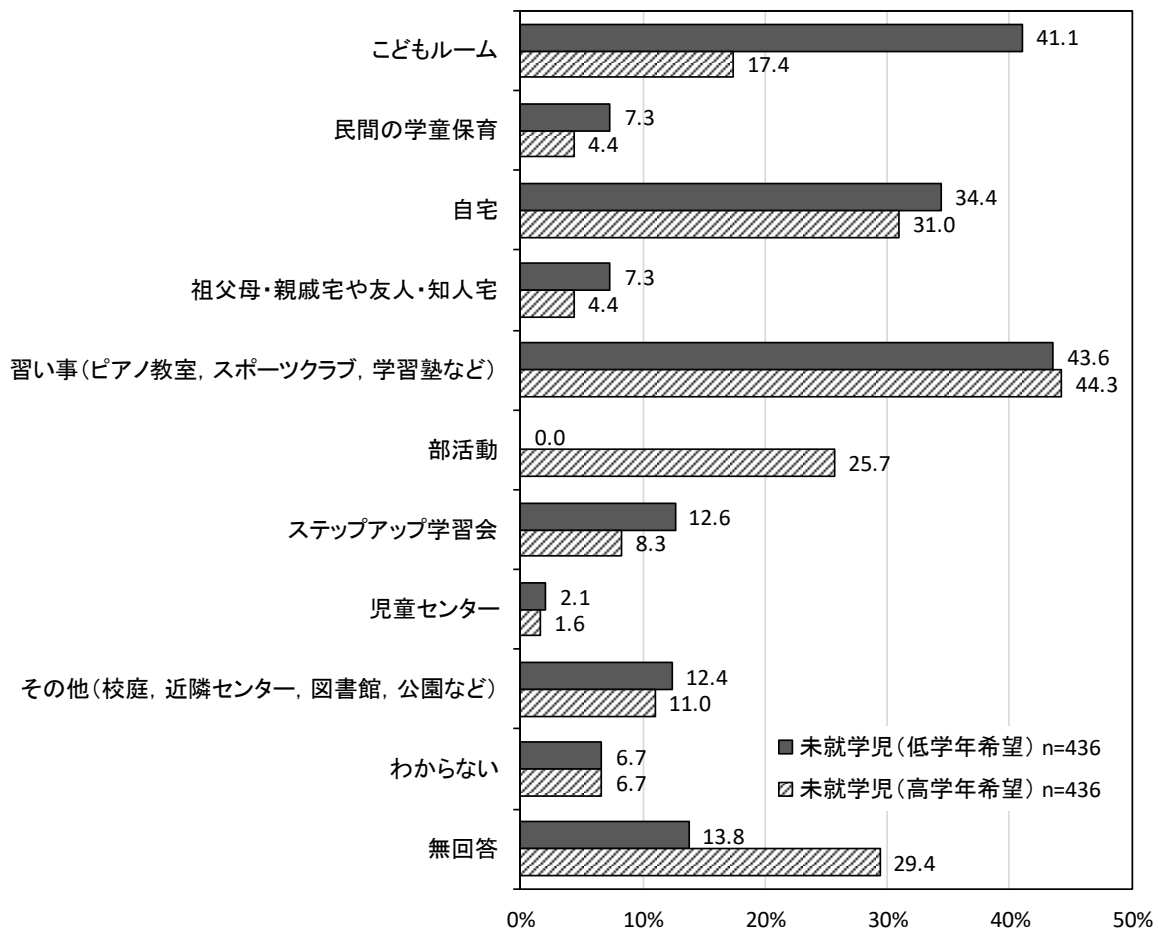
10. あて名のお子さんの放課後の過ごし方について

※5歳以上の方のみ対象

問27 あて名のお子さんが小学校入学後、放課後（平日の授業終了後）の時間を、どのような場所で、どのくらい過ごさせたいと思いますか。低学年（1～3年生）、高学年（4～6年生）のそれぞれについてお答えください。

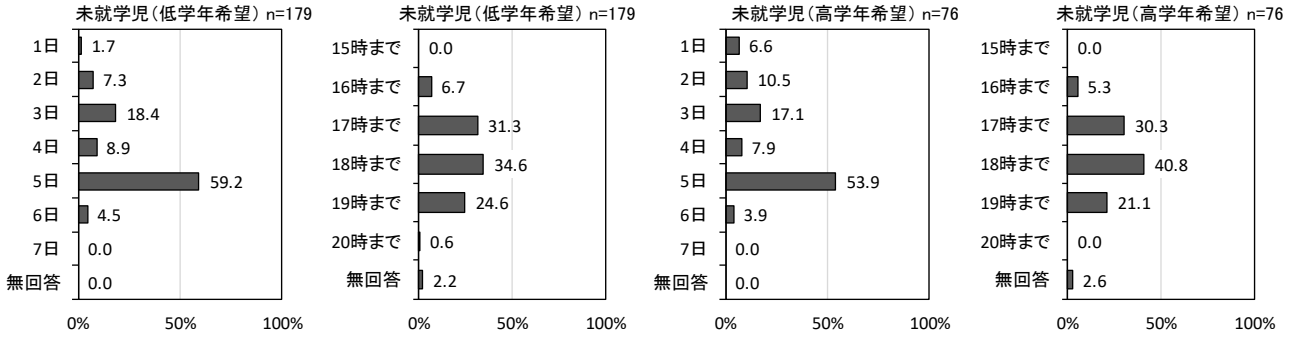
希望する放課後の過ごし方については、『低学年』では、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が43.6%で最も高く、次いで「こどもルーム」が41.1%、「自宅」が34.4%となっています。『高学年』では、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が44.3%で最も高く、次いで「自宅」が31.0%、「部活動」が25.7%となっています。

放課後の過ごし方の上位に挙げられている『こどもルーム』についてみると、1週当たりの利用希望日数は、低学年・高学年ともに「5日」の割合が最も高くなっています。また、利用希望時間は高学年になると「18時まで」の割合が増加する傾向がみられます。

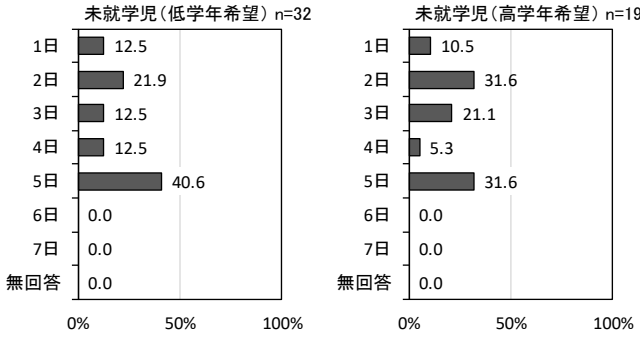


◆ 1週当たりの利用希望日数

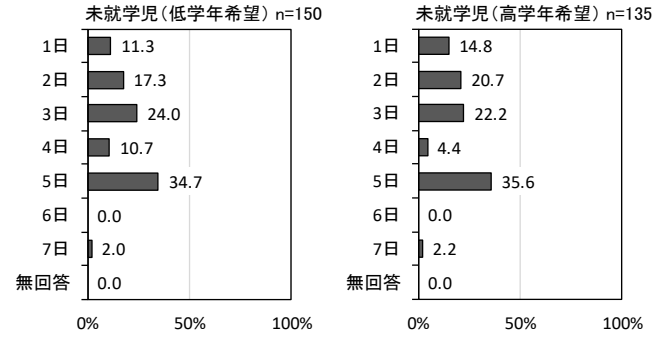
【こどもルーム】 ⇒ 利用希望時間（下校時から） 低学年／高学年



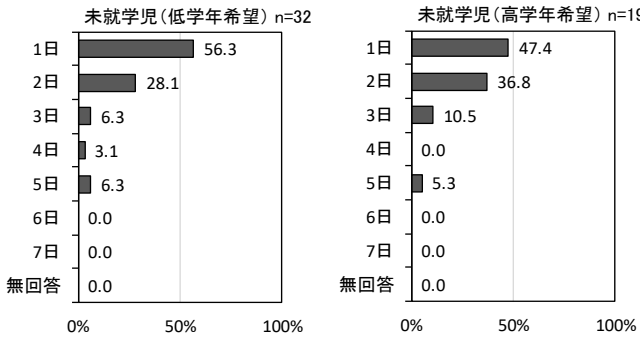
【民間の学童保育】 低学年／高学年



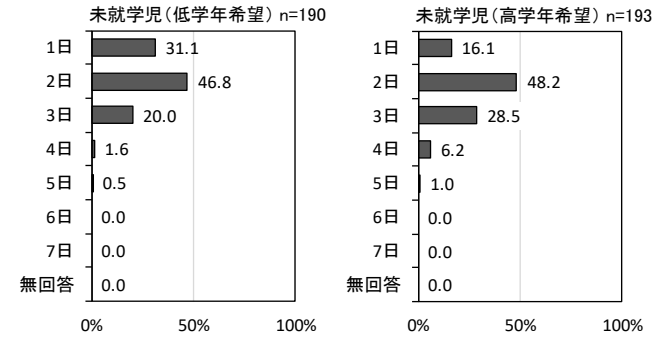
【自宅】 低学年／高学年



【祖父母・親戚宅や友人・知人宅】 低学年／高学年

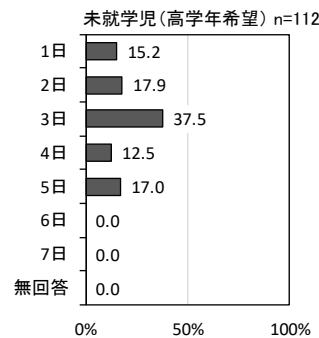


【習い事】 低学年／高学年

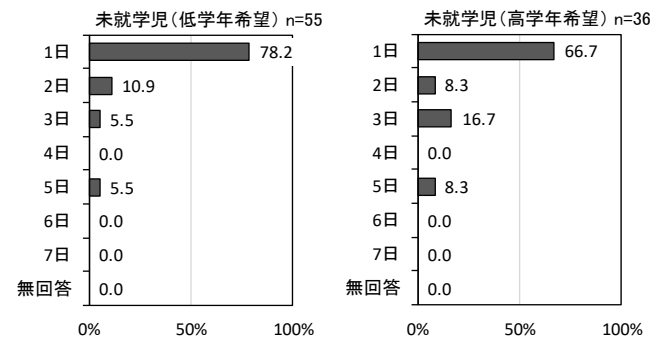


【部活動】 高学年

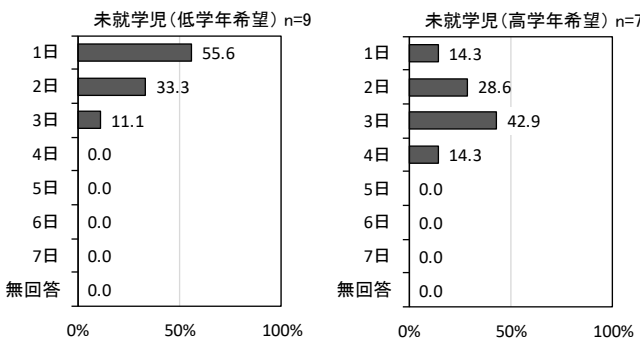
低学年では、回答
不要の選択肢とな
っています。



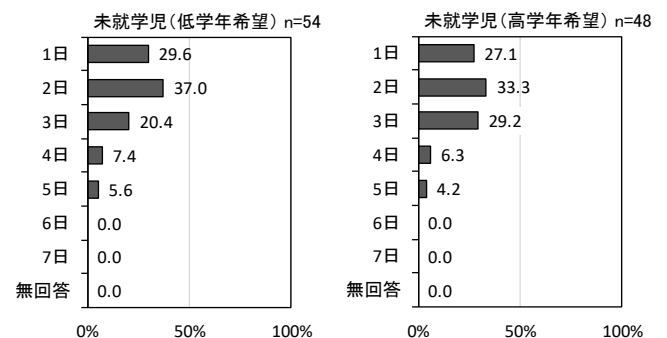
【ステップアップ学習会】 低学年／高学年



【児童センター】 低学年／高学年



【その他】 低学年／高学年



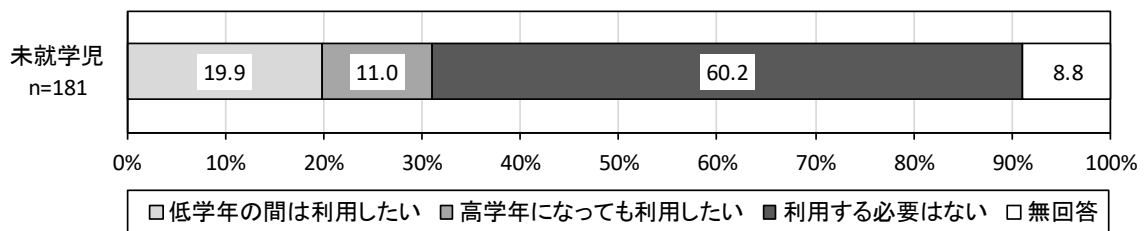
問27-1 問27で「1. こどもルーム」と回答した方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、土曜、日曜・祝日、長期休業期間（夏休み、冬休み等）中に、こどもルームの利用希望はありますか。（それぞれ〇は1つ、□内に数字をご記入ください。）

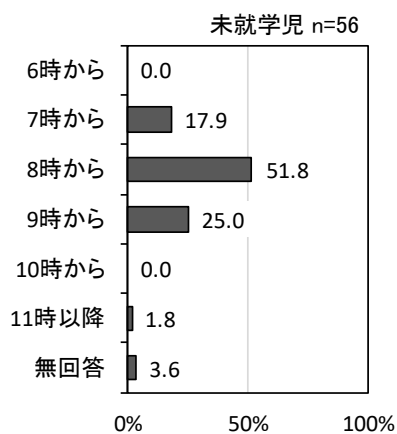
（1）土曜日

土曜日の利用希望については、「利用する必要はない」が60.2%で最も高く、次いで「低学年の間は利用したい」が19.9%、「高学年になっても利用したい」が11.0%となっています。

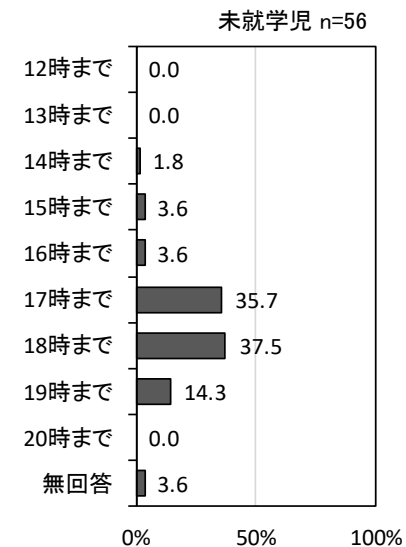
希望開始時間については、「8時から」が51.8%で最も高く、次いで「9時から」が25.0%となっています。また、希望終了時間については、「18時まで」が37.5%で最も高く、次いで「17時まで」が35.7%となっています。



【希望開始時間】



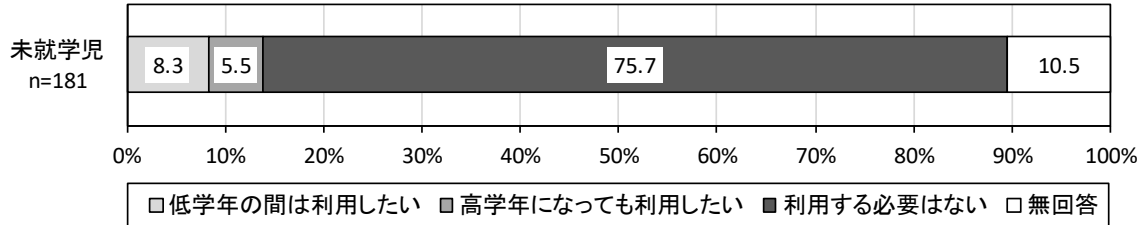
【希望終了時間】



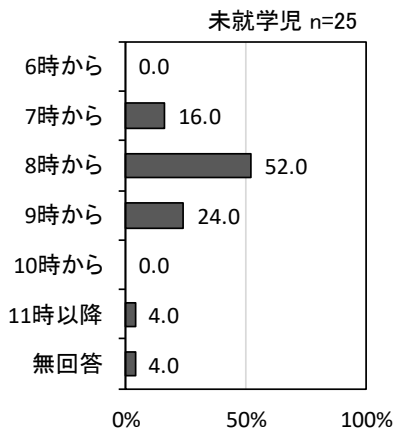
(2) 日曜・祝日

日曜・祝日の利用希望については、「利用する必要はない」が 75.7%で最も高く、次いで「低学年の間は利用したい」が 8.3%、「高学年になっても利用したい」が 5.5%となっています。

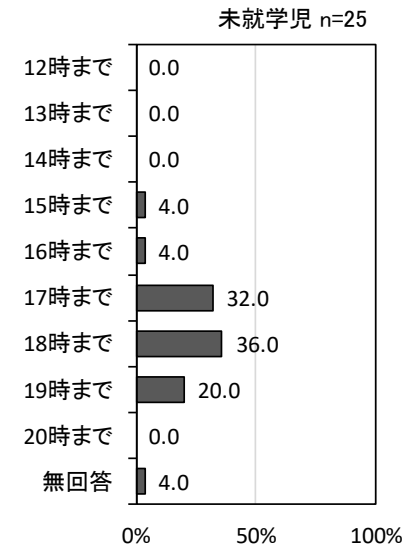
希望開始時間については、「8時から」が 52.0%で最も高く、次いで「9時から」が 24.0%となっています。また、希望終了時間については、「18時まで」が 36.0%で最も高く、次いで「17時まで」が 32.0%となっています。



【希望開始時間】



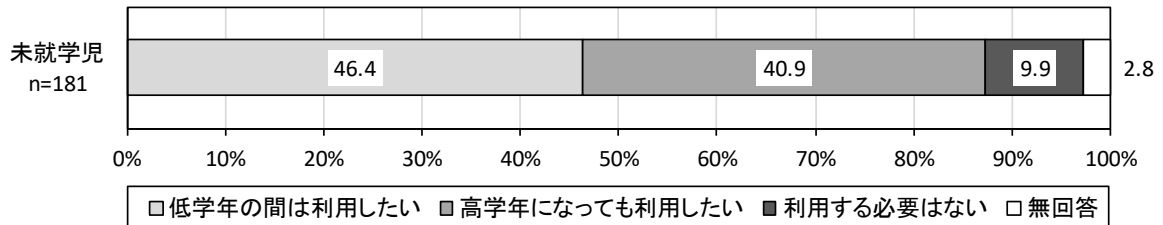
【希望終了時間】



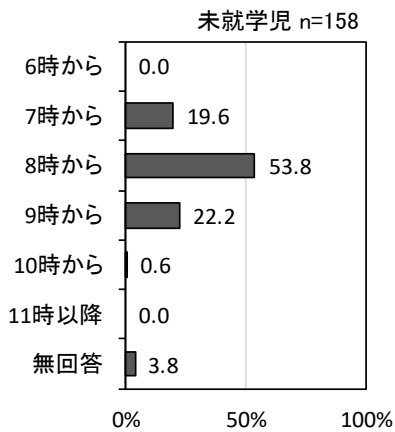
(3) 長期休業期間中

長期休業期間中の利用希望については、「低学年の間は利用したい」が 46.4%で最も高く、次いで「高学年になっても利用したい」が 40.9%、「利用する必要はない」が 9.9%となっています。

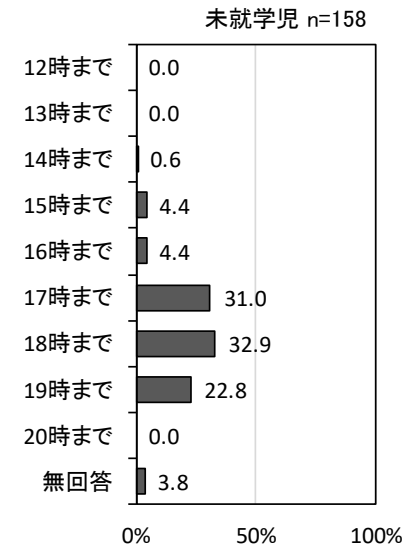
希望開始時間については、「8時から」が 53.8%で最も高く、次いで「9時から」が 22.2%となっています。また、希望終了時間については、「18時まで」が 32.9%で最も高く、次いで「17時まで」が 31.0%となっています。



【希望開始時間】



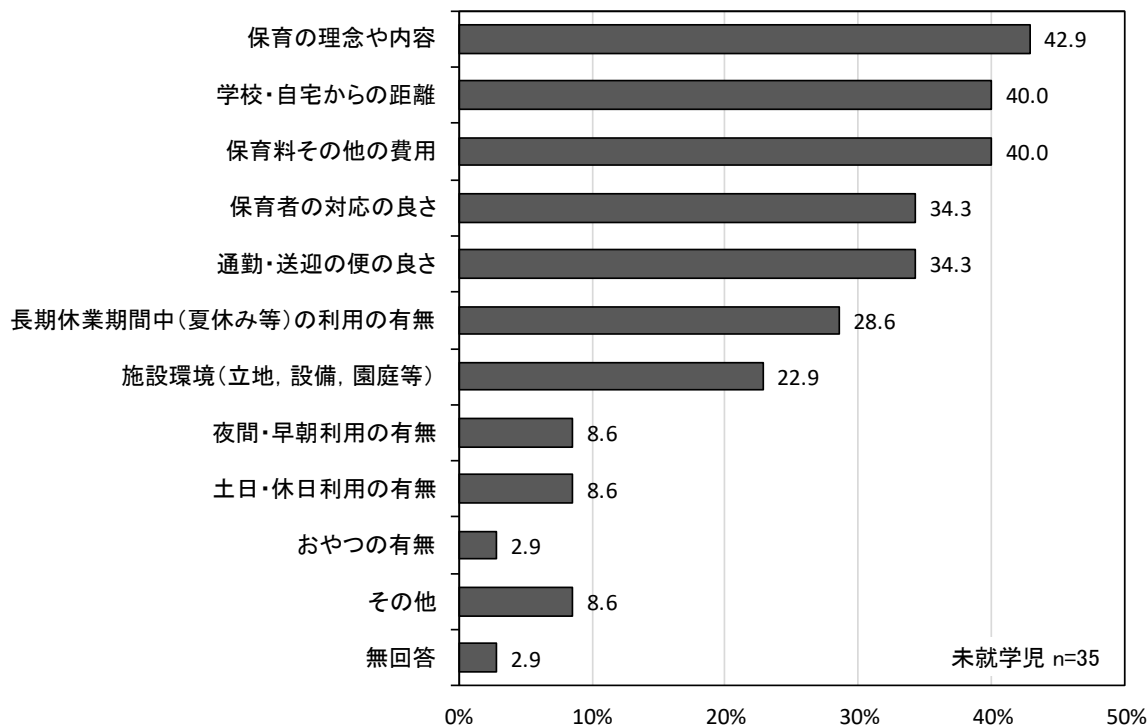
【希望終了時間】



問27-2 問27で「2. 民間の学童保育」と回答した方にうかがいます。

民間の学童保育を利用する際に、重視したいことをお答えください。(〇は3つまで)

民間の学童保育を利用する際に重視したいことについては、「保育の理念や内容」が42.9%で最も高く、次いで「学校・自宅からの距離」と「保育料その他の費用」がともに40.0%、「保育者の対応の良さ」と「通勤・送迎の便の良さ」がともに34.3%となっています。



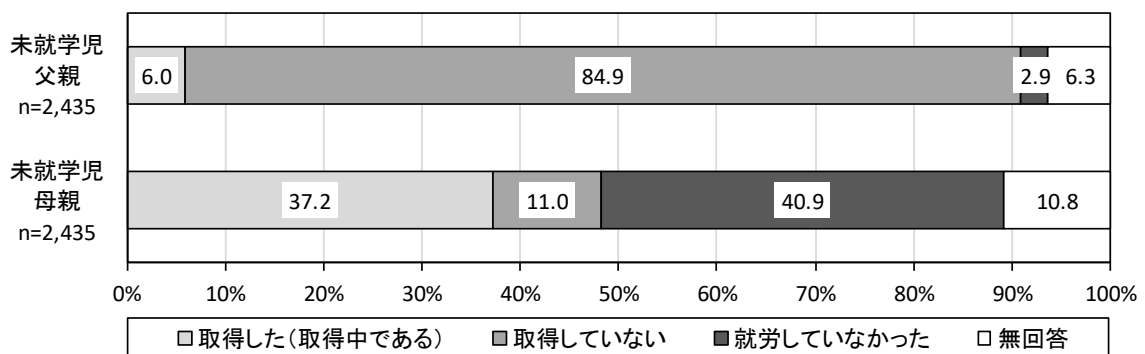
11. 育児休業の取得状況などについて

問28 あて名のお子さんが生まれたとき、父親・母親はそれぞれ育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をお答えください。
(それぞれ〇は1つ、取得していない方はその理由をご記入ください。)

(1) 育児休業の取得状況

父親の育児休業の取得状況については、「取得していない」が84.9%で最も高く、次いで「取得した(取得中である)」が6.0%、「就労していなかった」が2.9%となっています。

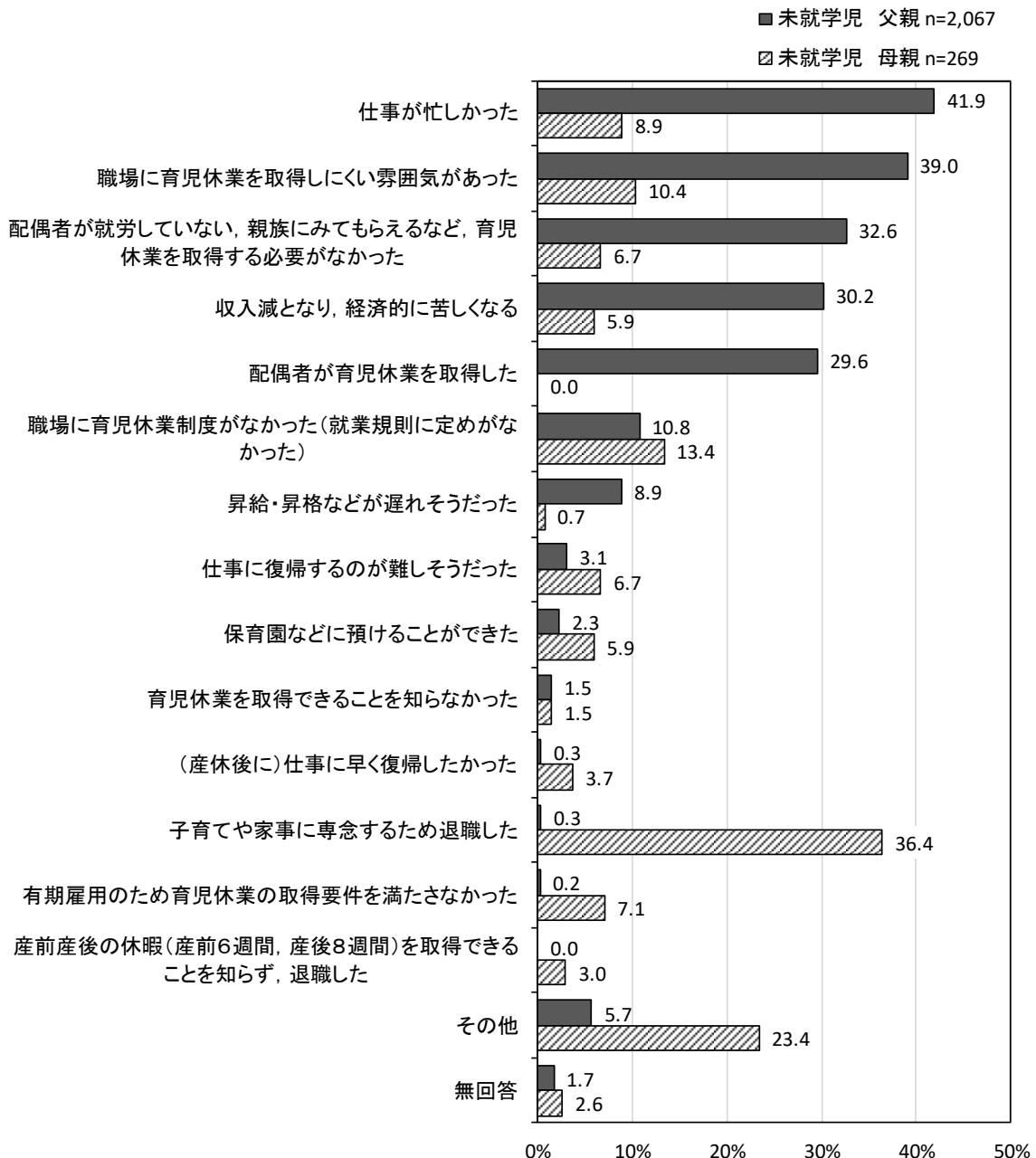
母親の育児休業の取得状況については、「就労していなかった」が40.9%で最も高く、次いで「取得した(取得中である)」が37.2%、「取得していない」が11.0%となっています。



(2) 育児休業を取得していない理由

父親が育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかった」が41.9%で最も高く、次いで「職場に育児休業を取得しにくい雰囲気があった」が39.0%、「配偶者が就労していない、親族にみてもらえるなど、育児休業を取得する必要がなかった」が32.6%となっています。

母親が育児休業を取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」が36.4%で最も高く、次いで「その他」が23.4%、「職場に育児休業制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が13.4%となっています。



●その他の主な回答（父親）

- ・ 育児休業がない、会社で取得している人がいない、取得する考えはなかった。
- ・ 海外にいた。
- ・ 自営業のため。

●その他の主な回答（母親）

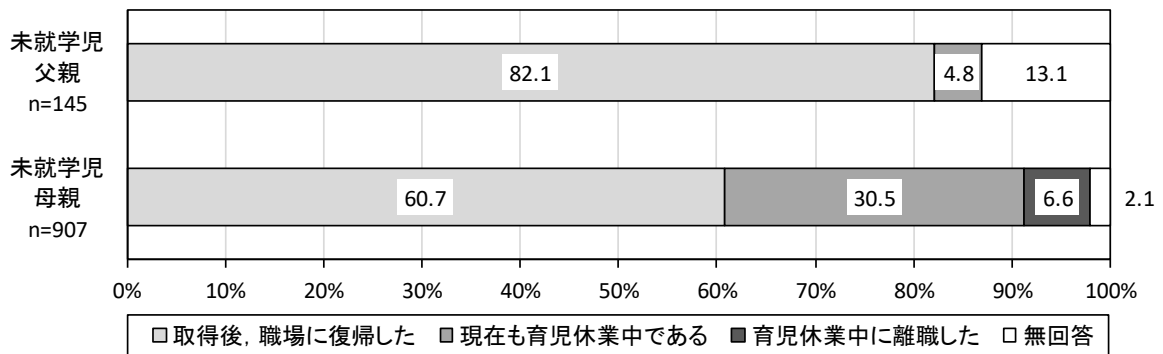
- ・ 自営業のため。
- ・ 契約社員のため、産休・育休がなかった。

問28-1 問28で「1. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（それぞれ〇は1つ）

父親の育児休業取得後の職場復帰については、「取得後、職場に復帰した」が82.1%で最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が4.8%となっています。

母親の育児休業取得後の職場復帰については、「取得後、職場に復帰した」が60.7%で最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が30.5%、「育児休業中に離職した」が6.6%となっています。

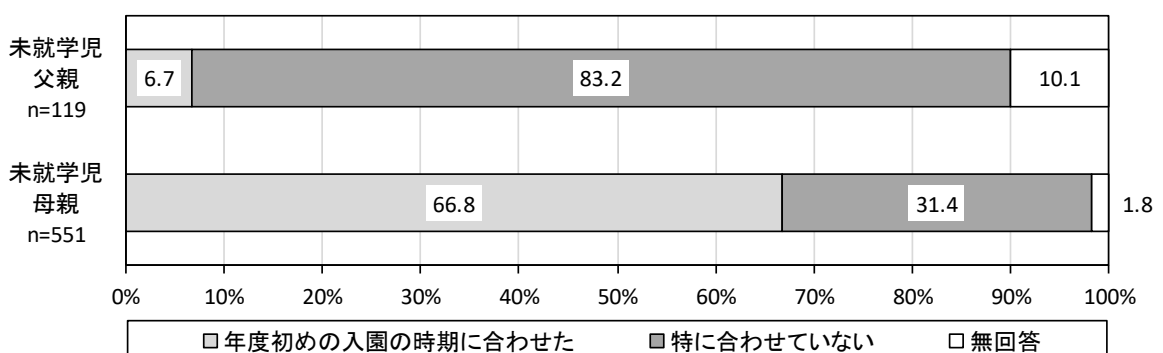


問28-2 問28-1で「1. 取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初め（4月）の保育園等への入園の時期に合わせましたか。父親・母親それぞれについてお答えください。（それぞれ〇は1つ）

父親の職場への復帰時期については、「年度初めの入園の時期に合わせた」が6.7%、「特に合わせていない」が83.2%となっています。

母親の職場への復帰時期については、「年度初めの入園の時期に合わせた」が66.8%、「特に合わせていない」が31.4%となっています。



問28-3 問28-1で「1. 取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

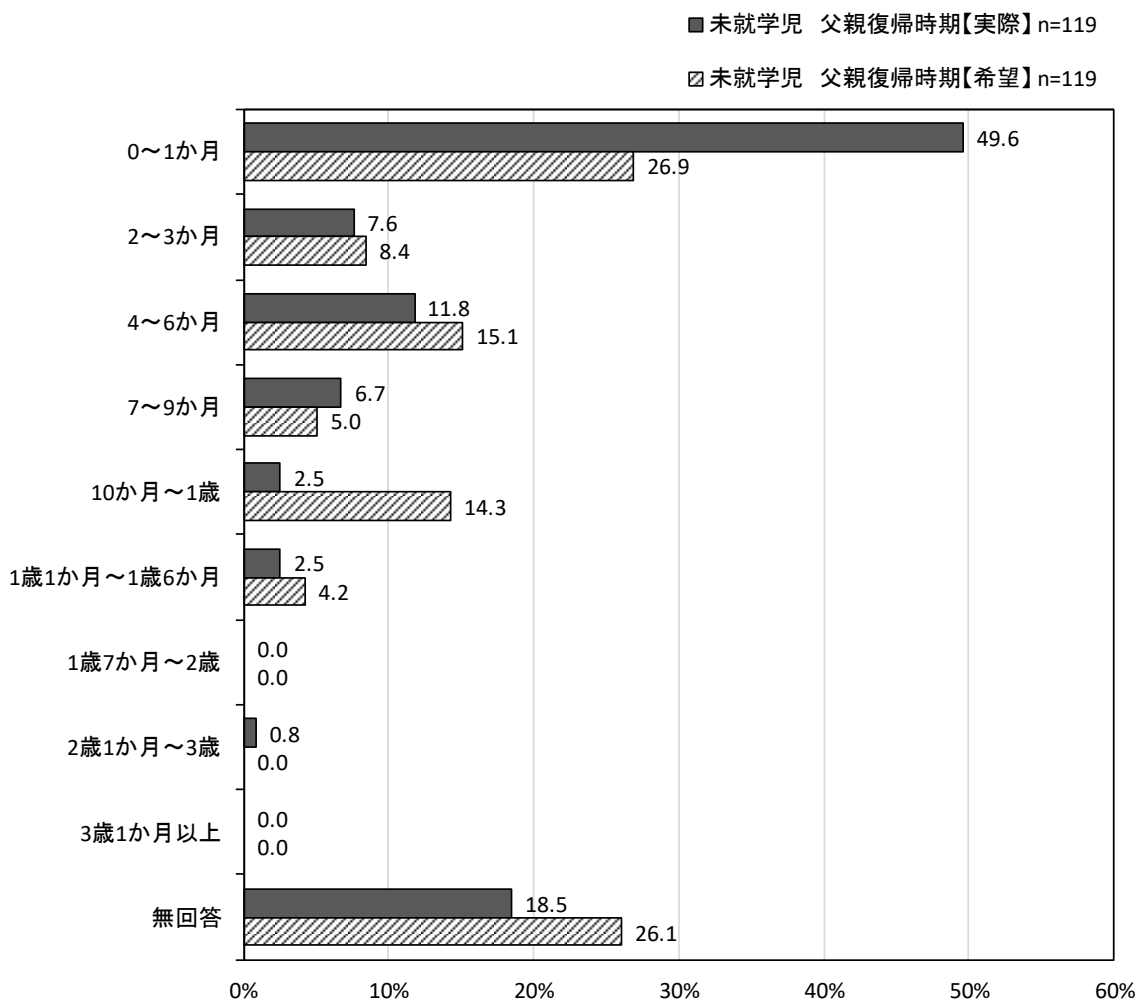
育児休業から職場に復帰したのは、あて名のお子さんが何歳何か月のときですか。また、希望としては、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何か月まで取りたかったですか。父親・母親それぞれお答えください。

(それぞれ口内に実際と希望の復帰時期(父親で2回取得の方は2回目の復帰時期)をご記入ください。)

(1) 父親の実際の復帰時期・希望の復帰時期

実際の復帰時期については、「0～1か月」が49.6%で最も高く、次いで「4～6か月」が11.8%、「2～3か月」が7.6%となっています。

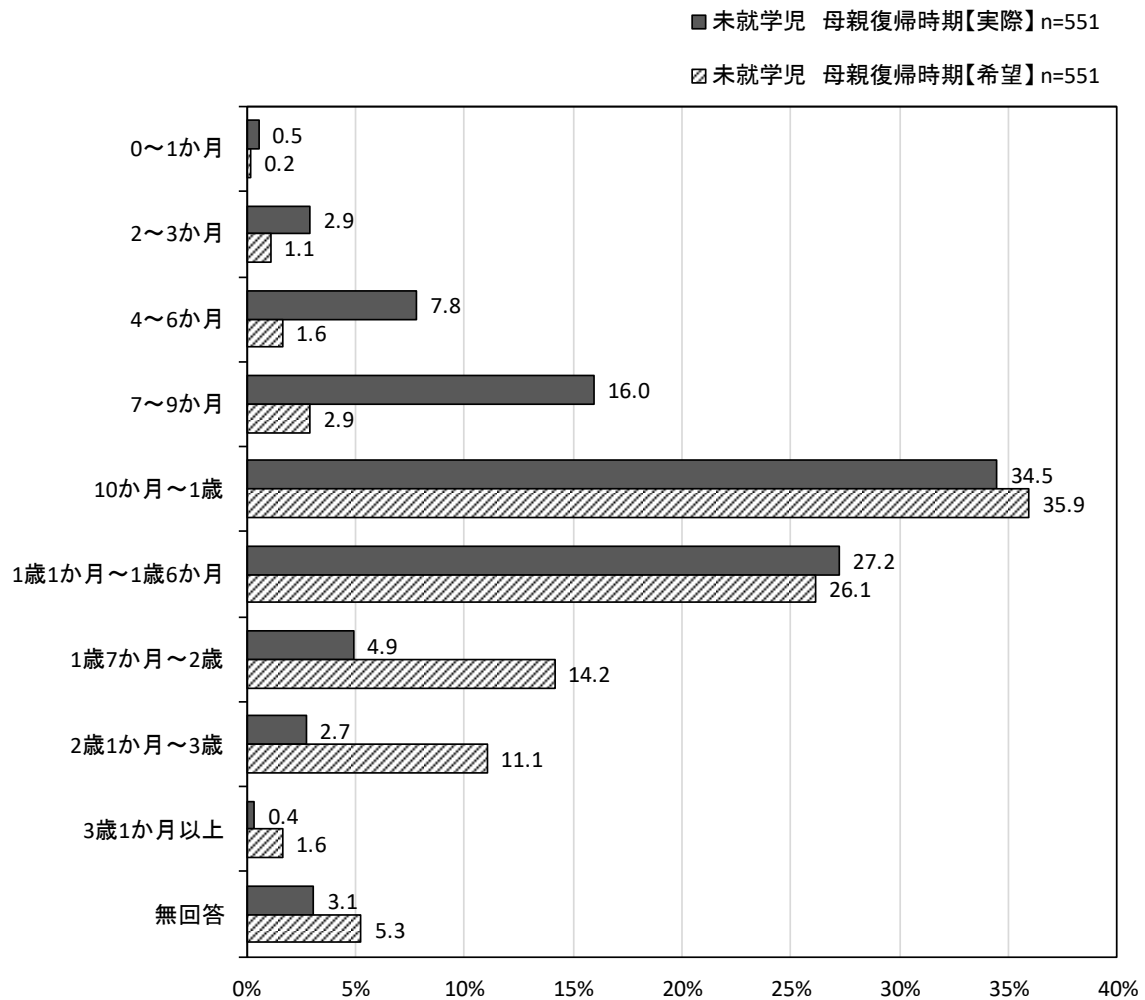
希望の復帰時期については、「0～1か月」が26.9%で最も高く、次いで「4～6か月」が15.1%、「10か月～1歳」が14.3%となっています。



(2) 母親の実際の復帰時期・希望の復帰時期

実際の復帰時期については、「10か月～1歳」が34.5%で最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」が27.2%、「7～9か月」が16.0%となっています。

希望の復帰時期については、「10か月～1歳」が35.9%で最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」が26.1%、「1歳7か月～2歳」が14.2%となっています。



問28-4 問28-1で「1. 取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

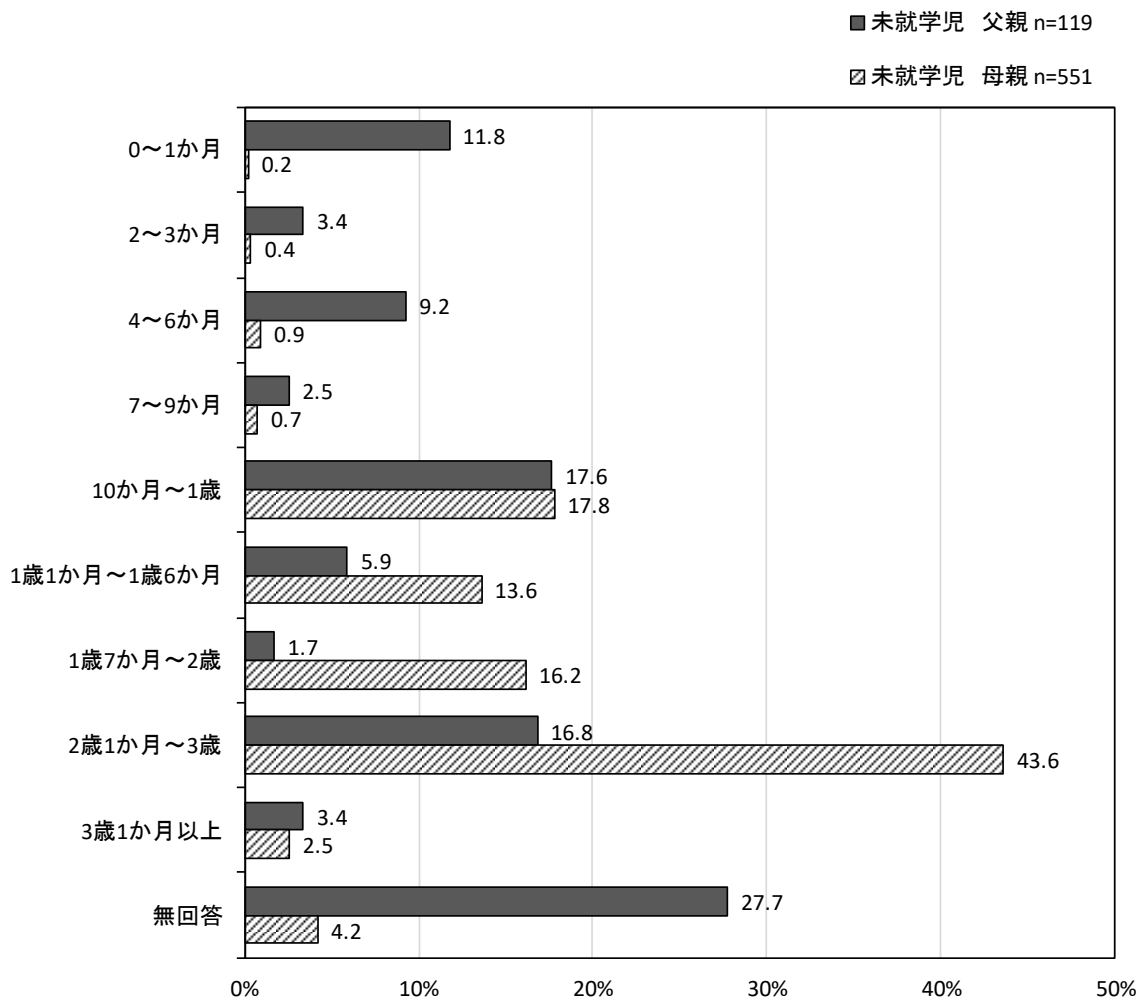
お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としては、お子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。父親・母親それぞれお答えください。

(それぞれ口内に希望の時期をご記入ください。)

父親の希望の復帰時期については、「10か月～1歳」が17.6%で最も高く、次いで「2歳1か月～3歳」が16.8%、「0～1か月」が11.8%となっています。

母親の希望の復帰時期については、「2歳1か月～3歳」が43.6%で最も高く、次いで「10か月～1歳」が17.8%、「1歳7か月～2歳」が16.2%となっています。

父親については、1歳までの復帰を希望している割合が約4割である一方で、母親では2割となっています。



問28-5 問28-3で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方にうかがいます。

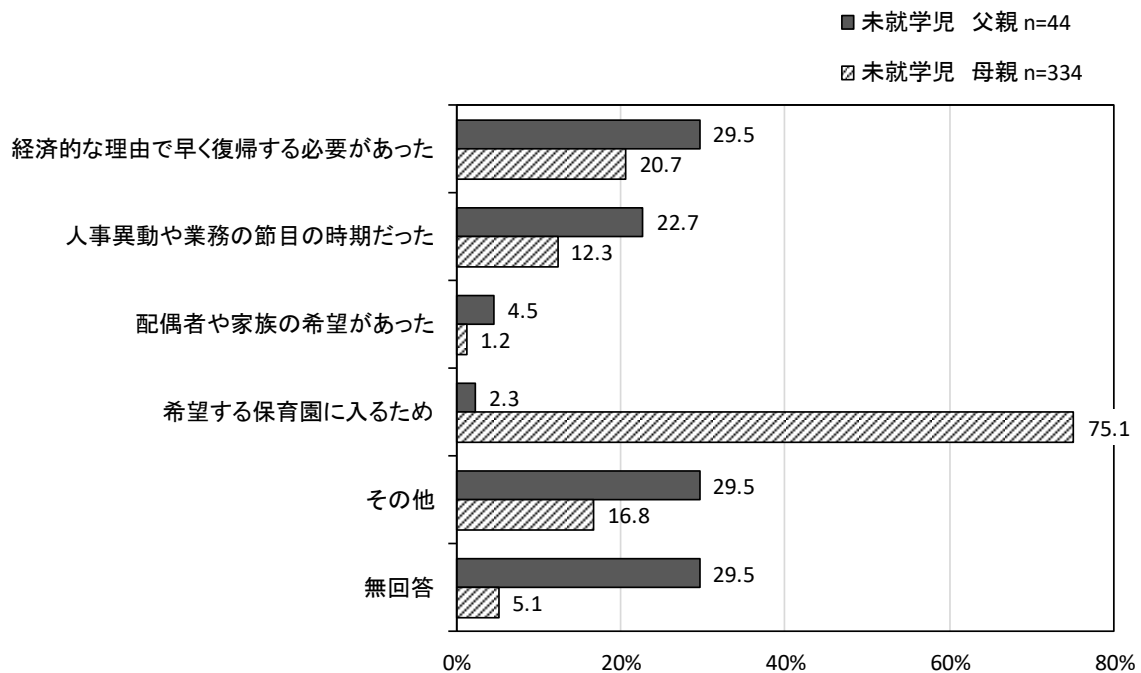
父親・母親それぞれについて、希望の時期に職場に復帰しなかった理由をお答えください。

(それぞれあてはまるものすべてに○)

(1) 復帰の時期が希望より早い方

父親については、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」と「その他」がともに 29.5%で最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期だった」が 22.7%、「配偶者や家族の希望があった」が 4.5%となっています。

母親については、「希望する保育園に入るため」が 75.1%で最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 20.7%、「その他」が 16.8%となっています。



●その他の主な回答（父親）

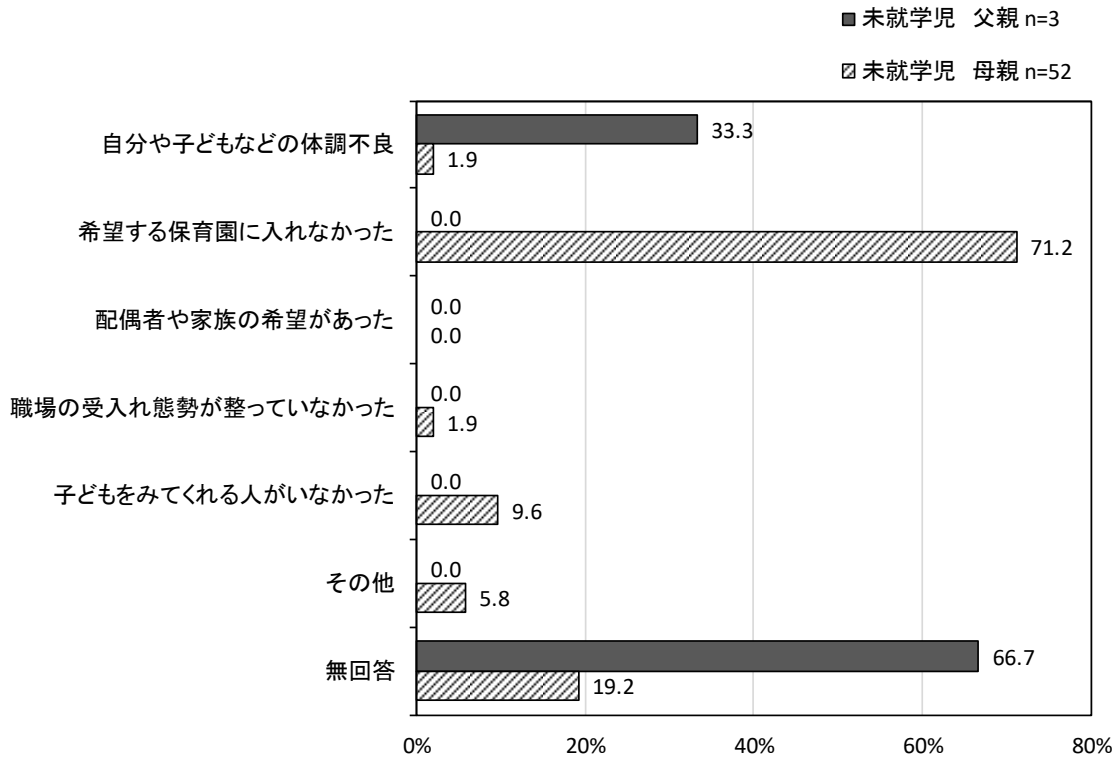
- ・職場の雰囲気、仕事を同僚に任せられない、仕事が忙しい。
- ・人事評価への懸念。

●その他の主な回答（母親）

- ・会社の規定で、育児休業が1歳までだったため。
- ・年度途中での保育園の入園が難しいため。
- ・職場の人材不足、職場からの希望。

(2) 復帰の時期が希望より遅い方

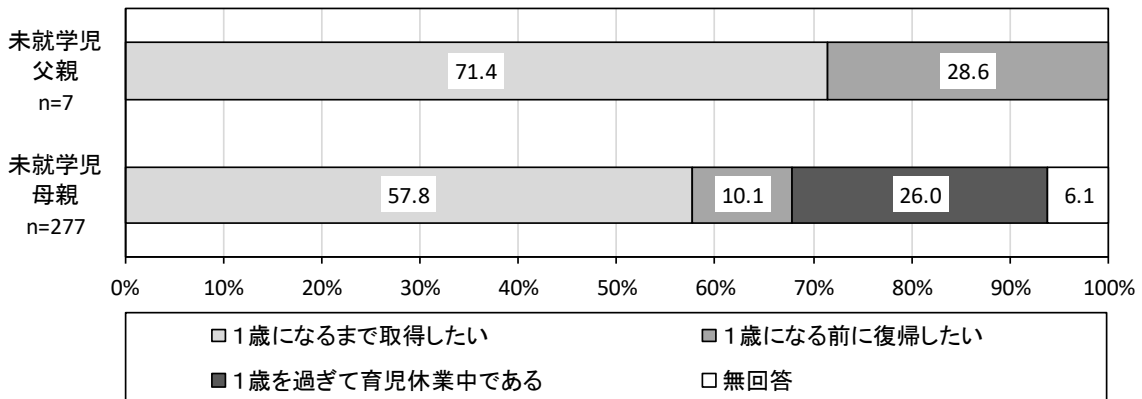
母親については、「希望する保育園に入れなかった」が71.2%で最も高く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかった」が9.6%、「その他」が5.8%となっています。



問28-6 問28-1で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。
 もし、必ず利用できる保育園等があれば、1歳まで育児休業を取得しますか。また、それでも1歳になる前に復帰しますか。父親・母親それぞれお答えください。(それぞれ〇は1つ)

父親については、「1歳になるまで取得したい」が71.4%、「1歳になる前に復帰したい」が28.6%となっています。

母親については、「1歳になるまで取得したい」が57.8%で最も高く、次いで「1歳を過ぎて育児休業中である」が26.0%、「1歳になる前に復帰したい」が10.1%となっています。



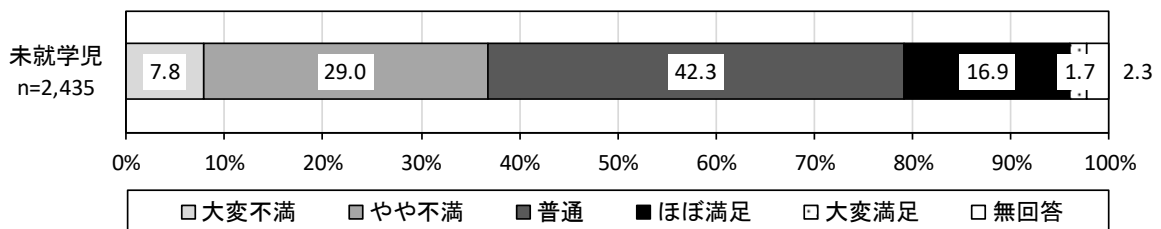
12. 子育てあるいは子育て支援全般について

問29 柏市での子育ての環境や支援への満足度とその理由をお答えください。(〇は1つ)

子育ての環境や支援への満足度については、「普通」が42.3%で最も高く、次いで「やや不満」が29.0%、「ほぼ満足」が16.9%となっています。

子育て環境や支援への満足度に対する理由についての自由意見には、1,481人からの回答がありました。『満足(「大変満足」と「ほぼ満足」)』と『不満(「大変不満」と「やや不満」)』の傾向をみるため、内容に応じた分類を行った結果は、以下のとおりとなっています。ひとりの対象者が複数の項目に関して記述している場合もありますが、ここでは主な意見の1つを分類してあります。

『満足』と回答した453人のうち266人から、『不満』と回答した895人のうち750人から自由意見に対する回答がありました。



【大変満足・ほぼ満足と回答した方の主な理由】

理由	件数
子育て環境が良い	50件
保育園について	48件
特に困っていることはない、不便を感じない	30件
子育て支援センターについて	20件
児童館、児童センターについて	17件
公園について	14件
保健・医療について	11件
情報提供について	10件
発達支援について	9件
医療費について	8件
産後ケアについて	6件
図書館について	4件
児童手当について	3件
相談支援について	3件
幼稚園について	2件
その他	31件
合計	266件

【大変不満・やや不満と回答した方の主な理由】

理由	件数
保育園について	150 件
医療費について	111 件
子どもの遊び場について	50 件
他の市町村比べて不満・不便	44 件
公園について	37 件
保健・医療について	36 件
経済的負担・支援について	35 件
児童館・児童センターについて	31 件
交通事情について	31 件
施設の充実について	31 件
地域差について	28 件
幼稚園について	24 件
情報提供について	23 件
一時預かりについて	15 件
道路環境について	13 件
病児・病後児保育について	13 件
相談支援について	5 件
市の対応について	5 件
ひとり親家庭への支援について	4 件
申請・手続きについて	4 件
預かり保育について	3 件
発達支援について	2 件
子育てと仕事の両立について	2 件
その他	53 件
合計	750 件

問30 最後に、どんなことでも構いませんので、子育ての環境や支援に関して、あなたの声を聞かせてください。

自由意見として、1,639人から回答があり、内容に応じた分類を行った結果は、以下のとおりとなっています。ひとりの対象者が複数の項目に関して記述している場合もありますが、ここでは主な意見の1つを分類してあります。

【自由意見の内容】

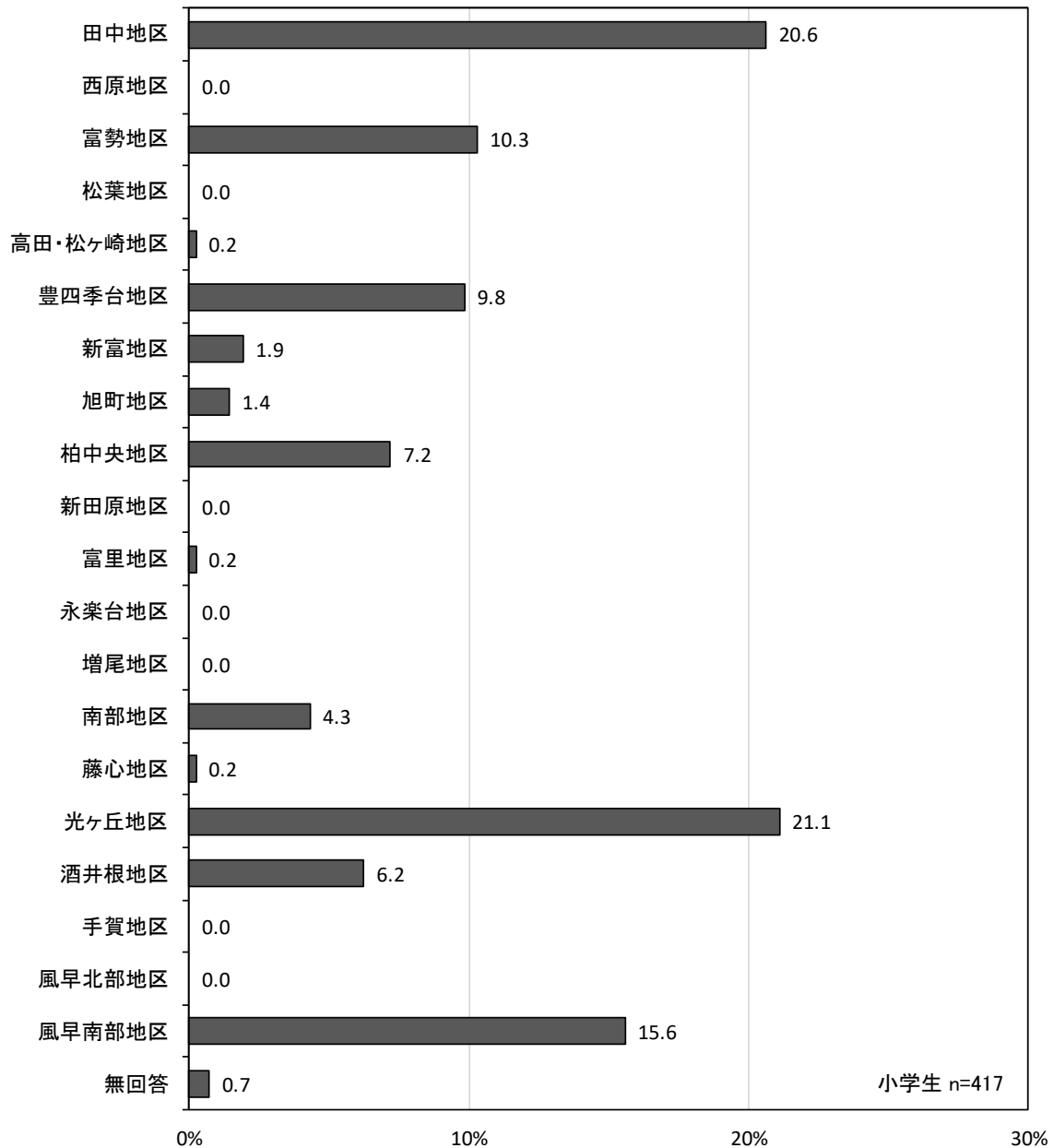
内容	件数
保育園について（待機児童、利用料など）	184件
各種子育て支援サービスについて	132件
駅や駅周辺の施設の充実、道路等について	102件
母と子のつどい、交流の場等について	81件
幼児教育・保育無償化について	81件
子育て支援に関する情報提供等について	77件
市や行政機関、企業等について	75件
公園について	72件
医療費（助成等含む）について	64件
子どもの遊び場について	60件
児童館・児童センターについて	58件
預かりについて（一時預かり、預かり保育、預かりの場がほしいなど）	50件
小学校、図書館について（公共施設など）	46件
相談窓口について	42件
幼稚園について	41件
こどもルーム（学童保育）について	36件
障害、発達、療育関連について	36件
子育て支援センター、活動内容について	31件
保育の質について	30件
不満はない、特になし	28件
ウェルネス柏について	27件
土日・祝日、長期休暇中の預かりについて	26件
病児・病後児保育について	26件
医療について	25件
就労、収入について	25件
柏の葉キャンパスエリアについて	22件
子育て等に関する相談、悩みごと等について	21件
治安について	20件
アンケートについて	20件
父親の育児参加について	17件
教育について	16件
認定こども園について	14件
その他子育て支援サービスに関する全般的な意見について	11件
出産・産後について	10件
育児休業について	10件
少子化について	10件
医療的ケア児について	5件
児童虐待、いじめ、DVについて	5件
保健・医療に関する情報について	3件
合計	1,639件

Ⅲ こどもルーム（小学生）の調査結果

問1 お住まいの地域の郵便番号を記入してください。

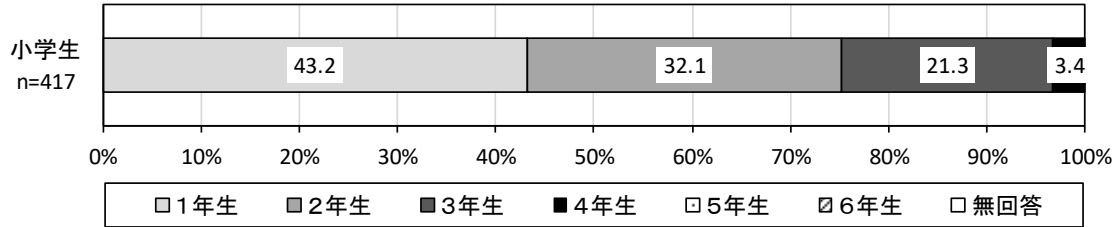
調査票に記入された居住地の郵便番号より、20 地区に分類した結果は、「光ヶ丘地区」が21.1%で最も高く、次いで「田中地区」が20.6%、「風早南部地区」が15.6%となっています。

【20 地区別】



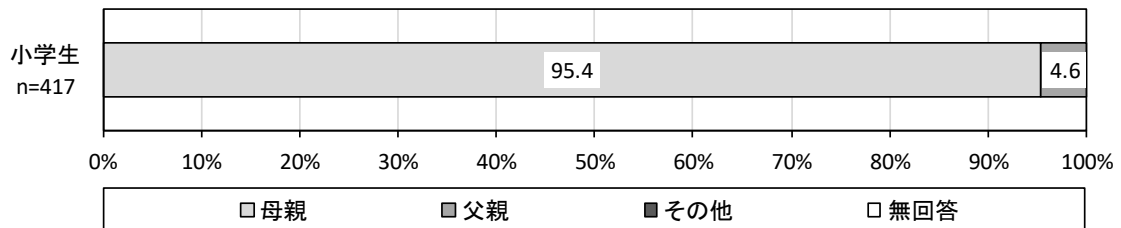
問2 お子さんの現在の学年をお答えください。（〇は1つ）

お子さんの学年については、「1年生」が43.2%で最も高く、次いで「2年生」が32.1%、「3年生」が21.3%、「4年生」が3.4%となっています。



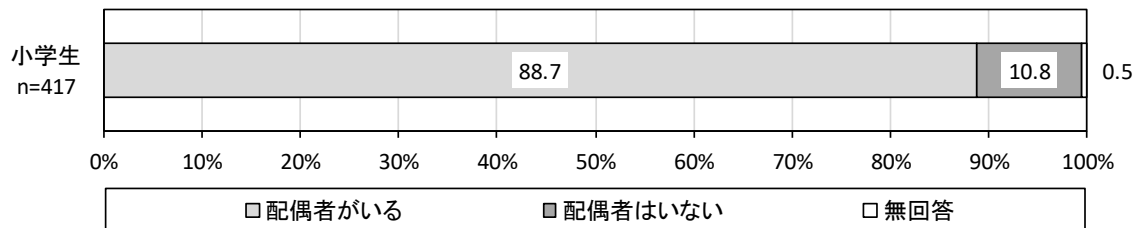
問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（〇は1つ）

調査票への回答者については、「母親」が95.4%で最も高く、次いで「父親」が4.6%となっています。



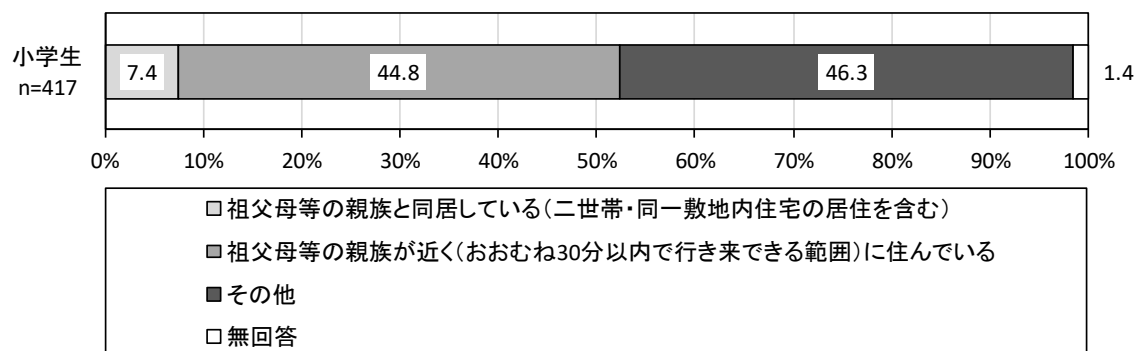
問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（〇は1つ）

回答者の配偶者の有無については、「配偶者がいる」が88.7%、「配偶者はいない」が10.8%となっています。



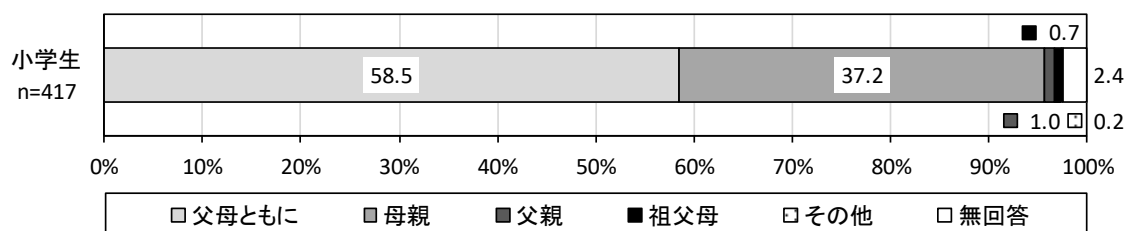
問5 お子さんの祖父母等の親族の居住についてお答えください。（〇は1つ）

祖父母等の親族の居住については、「その他」が46.3%で最も高く、次いで「祖父母等の親族が近く（おおむね30分以内で行き来できる範囲）に住んでいる」が44.8%、「祖父母等の親族と同居している（二世帯・同一敷地内住宅の居住を含む）」が7.4%となっています。



問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（〇は1つ）

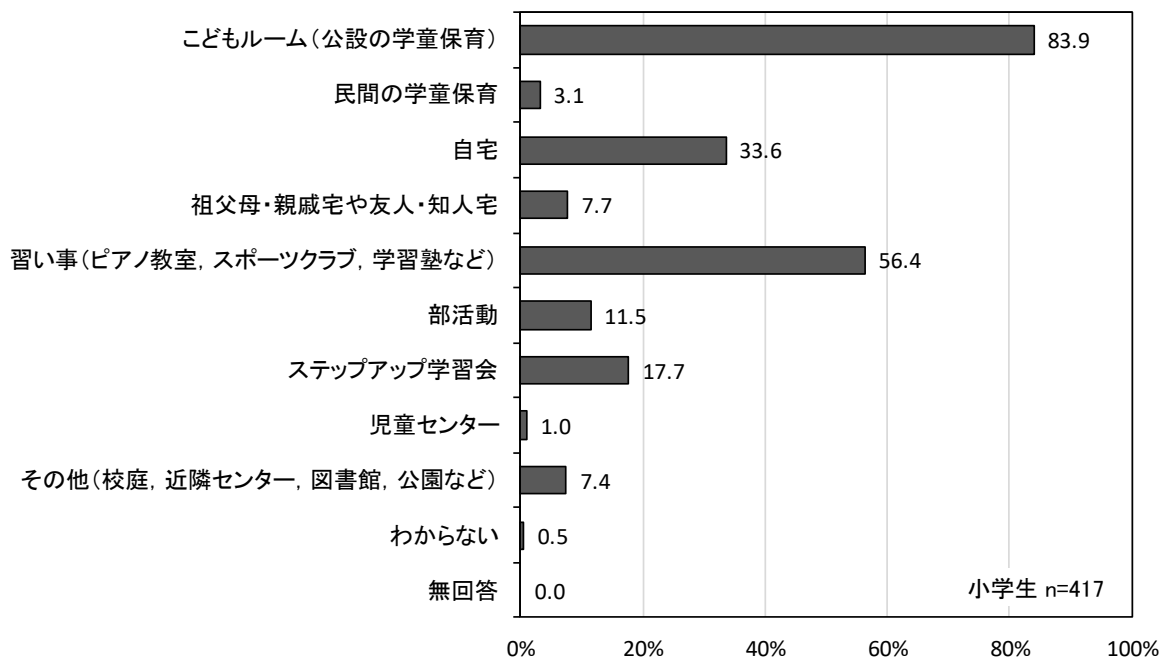
お子さんの子育てを主にしている方については、「父母ともに」が58.5%で最も高く、次いで「母親」が37.2%、「父親」が1.0%となっています。



問7-1 お子さんについて、来年の4月以降（小学校6年生は卒業するまでの間）、放課後（平日の授業終了後）の時間を、どのような場所で、どのくらい過ごさせたいと思いますか。また学年が上がることによって、過ごさせたい場所を変えたい方は問7-2もお答えください。

来年の4月以降、希望する放課後の過ごし方については、「こどもルーム（公設の学童保育）」が83.9%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が56.4%、「自宅」が33.6%となっています。

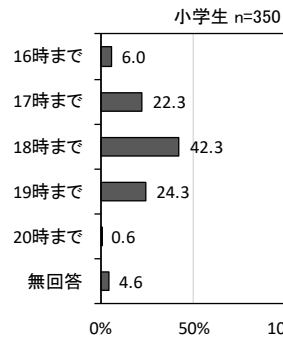
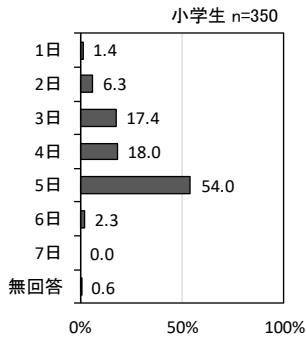
放課後の過ごし方の上位に挙げられている『こどもルーム（公設の学童保育）』についてみると、1週当たりの利用希望日数は、「5日」の割合が最も高くなっています。また、利用希望時間は「18時まで」の割合が最も高くなっています。



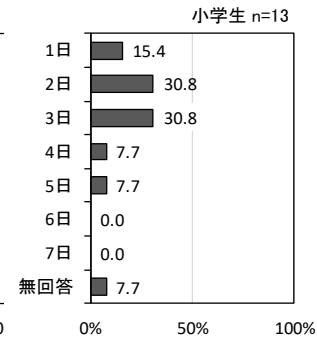
Ⅲ こどもルーム（小学生）の調査結果

◆ 1週当たりの利用希望日数

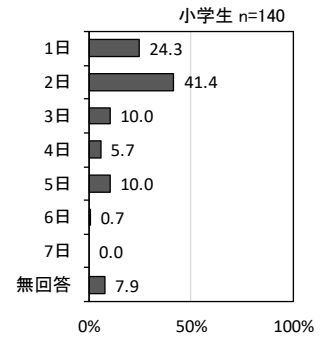
【こどもルーム】 ⇒ 利用希望時間（下校時から）



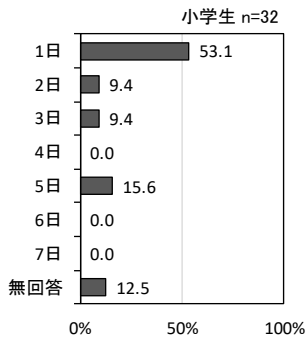
【民間の学童保育】



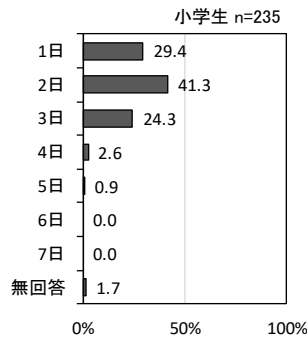
【自宅】



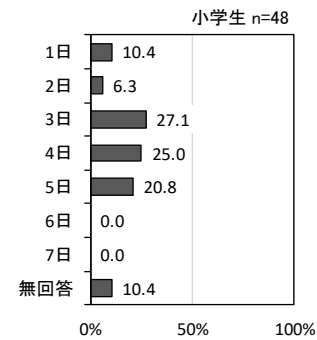
【祖父母・親戚宅や友人・知人宅】



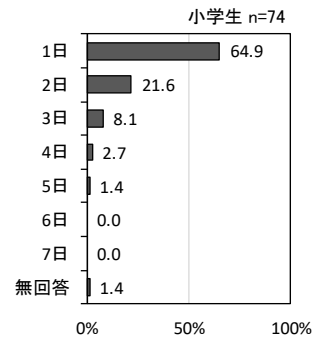
【習い事】



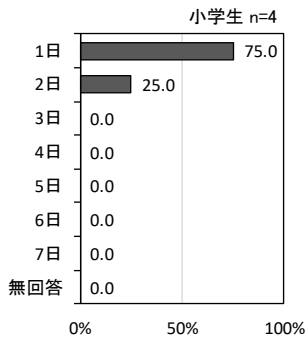
【部活動】



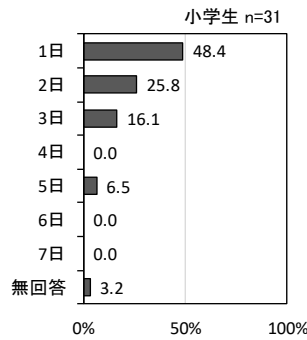
【ステップアップ学習会】



【児童センター】



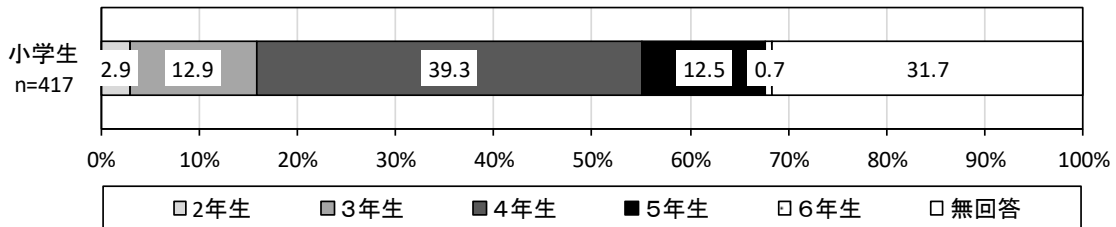
【その他】



問7-2 学年によって過ごさせたい場所を変えたい方は、何年生以降、どのような場所でどのくらい過ごさせたいと思いますか。

(1) 放課後の過ごし方を変えたい学年

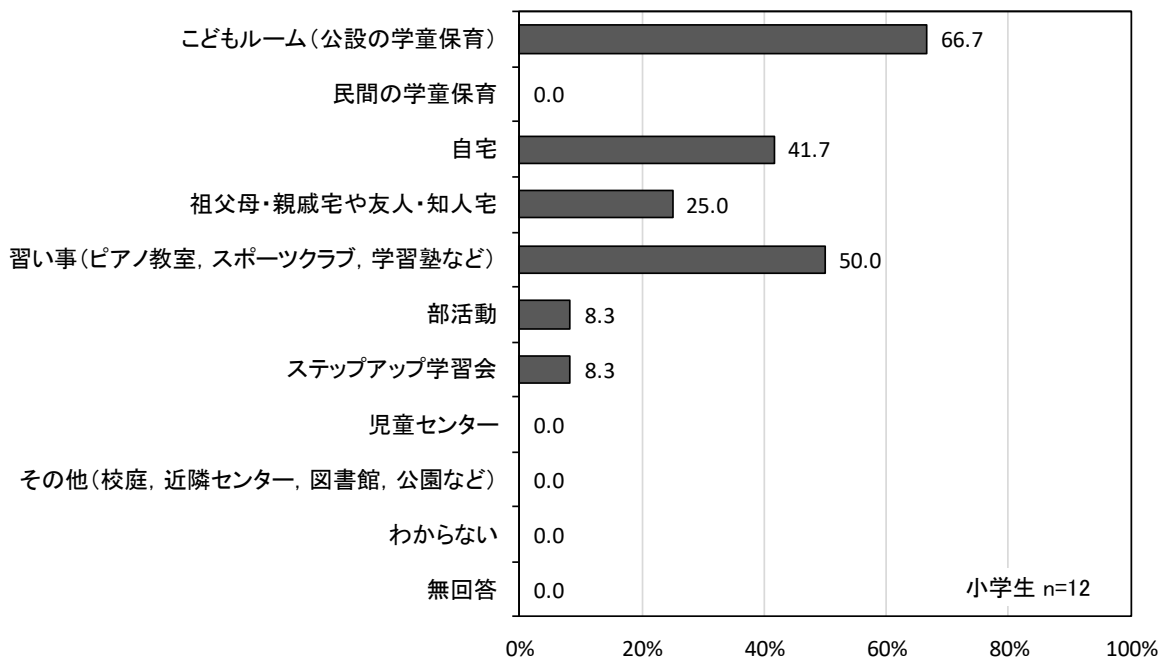
放課後の過ごし方を変えたい学年については、「4年生」が39.3%で最も高く、次いで「3年生」が12.9%、「5年生」が12.5%となっています。



(2) 2年生以降 放課後に過ごさせたい場所

2年生以降については、「こどもルーム（公設の学童保育）」が66.7%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が50.0%、「自宅」が41.7%となっています。

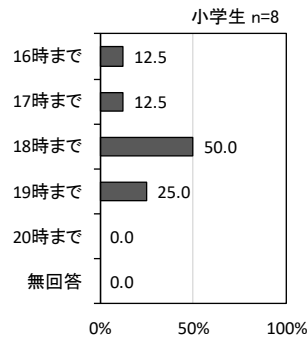
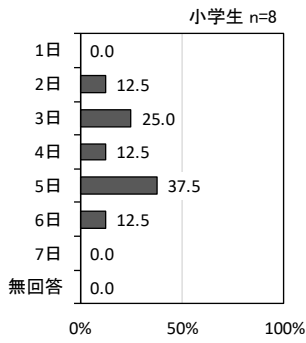
放課後の過ごし方の上位に挙げられている『こどもルーム（公設の学童保育）』についてみると、1週当たりの利用希望日数は、「5日」の割合が最も高くなっています。また、利用希望時間は「18時まで」の割合が最も高くなっています。



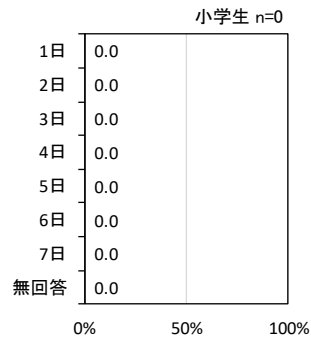
Ⅲ こどもルーム（小学生）の調査結果

◆ 1週当たりの利用希望日数

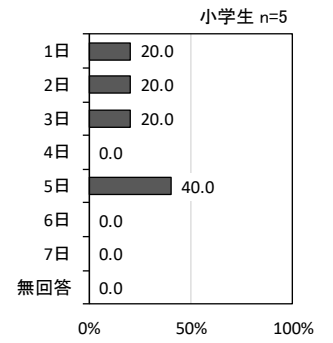
【こどもルーム】 ⇒ 利用希望時間（下校時から）



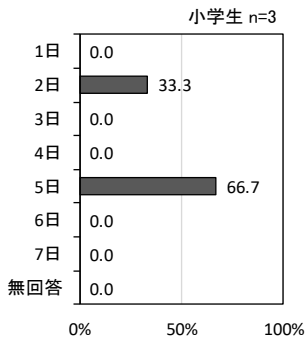
【民間の学童保育】



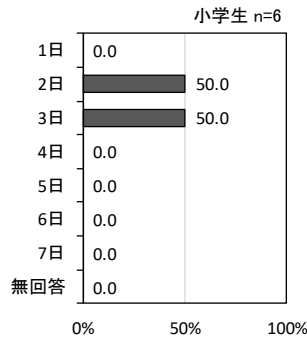
【自宅】



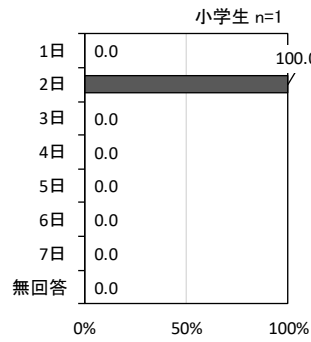
【祖父母・親戚宅や友人・知人宅】



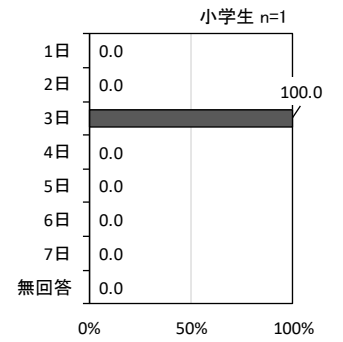
【習い事】



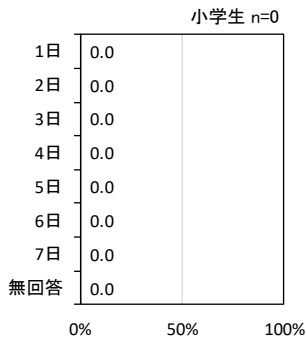
【部活動】



【ステップアップ学習会】



【児童センター】



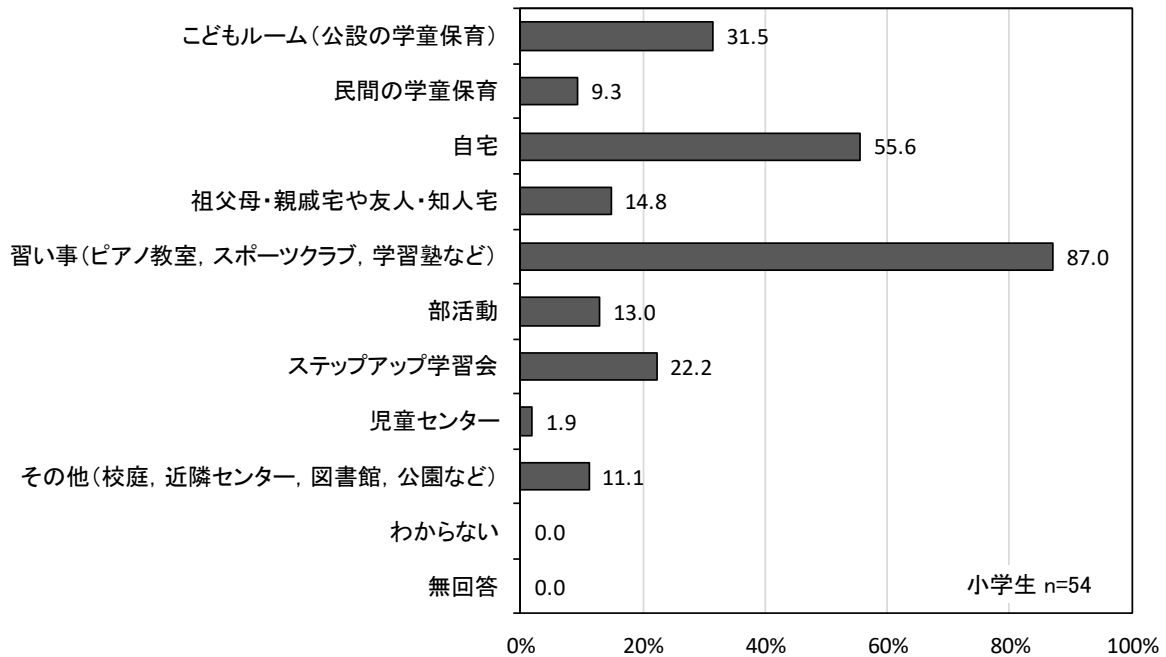
【その他】



（3）3年生以降 放課後に過ごさせたい場所

3年生以降については、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が87.0%で最も高く、次いで「自宅」が55.6%、「こどもルーム（公設の学童保育）」が31.5%となっています。

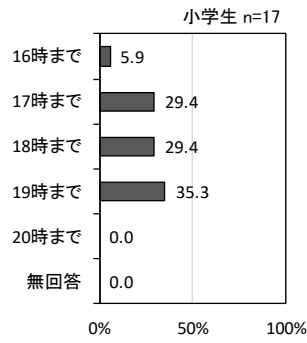
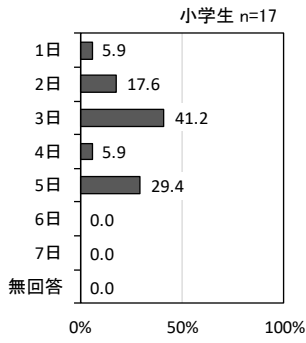
放課後の過ごし方の上位に挙げられている『こどもルーム（公設の学童保育）』についてみると、1週当たりの利用希望日数は、「3日」の割合が最も高くなっています。また、利用希望時間は「19時まで」の割合が最も高くなっています。



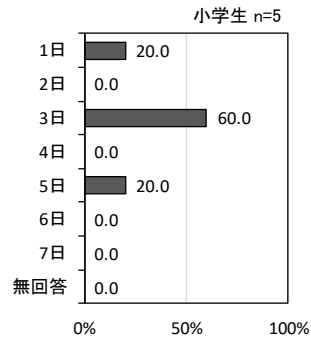
Ⅲ こどもルーム（小学生）の調査結果

◆ 1週当たりの利用希望日数

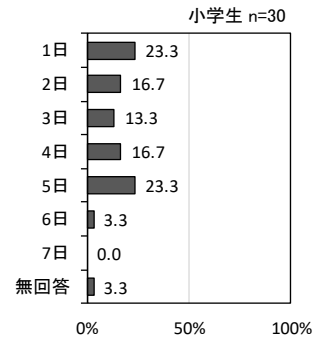
【こどもルーム】 ⇒ 利用希望時間（下校時から）



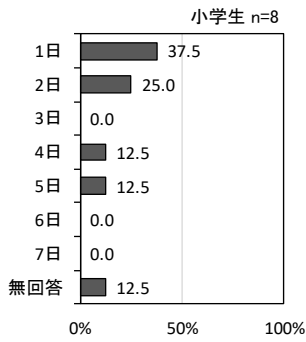
【民間の学童保育】



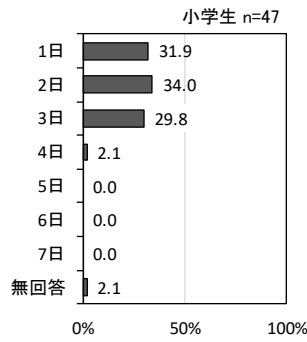
【自宅】



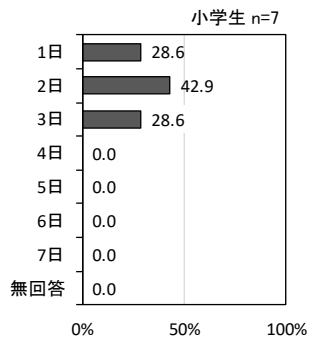
【祖父母・親戚宅や友人・知人宅】



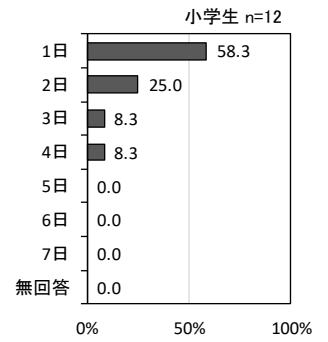
【習い事】



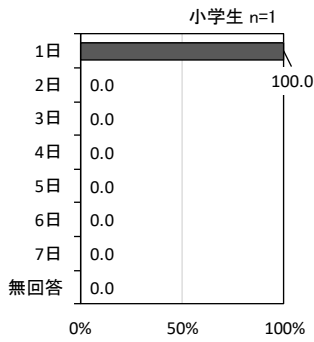
【部活動】



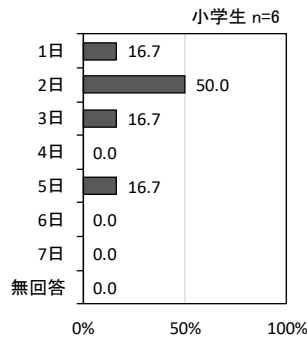
【ステップアップ学習会】



【児童センター】



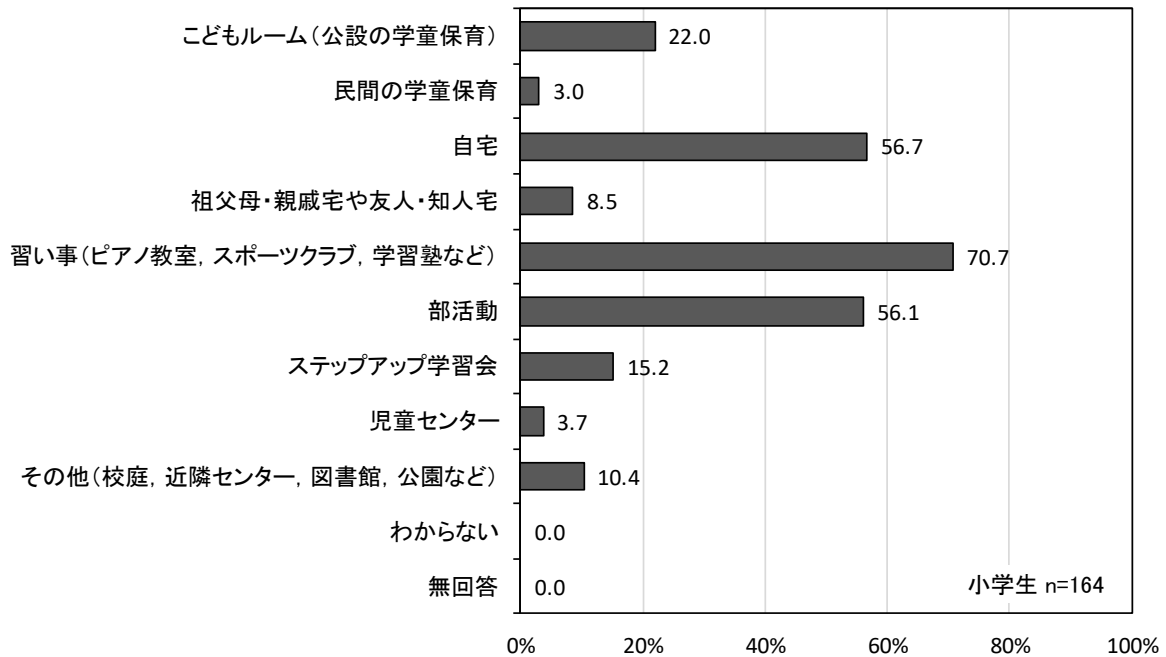
【その他】



（４）４年生以降 放課後に過ごさせたい場所

４年生以降については、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が70.7%で最も高く、次いで「自宅」が56.7%、「部活動」が56.1%となっています。

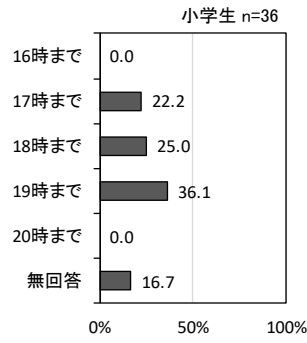
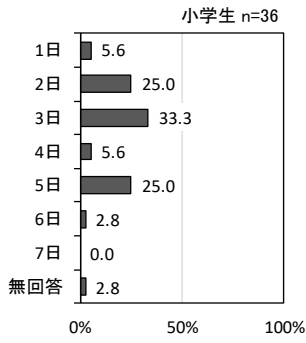
３年生まで上位に挙げられていた『こどもルーム（公設の学童保育）』についてみると、１週当たりの利用希望日数は、「３日」の割合が最も高くなっています。また、利用希望時間は「19時まで」の割合が最も高くなっています。



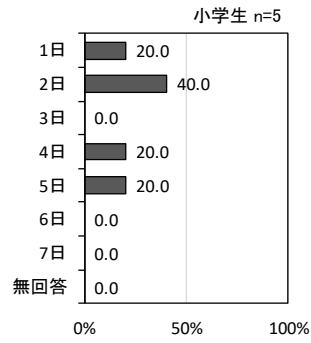
Ⅲ こどもルーム（小学生）の調査結果

◆ 1週当たりの利用希望日数

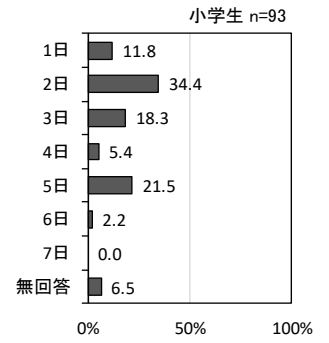
【こどもルーム】 ⇒ 利用希望時間（下校時から）



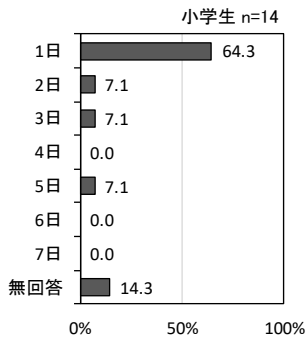
【民間の学童保育】



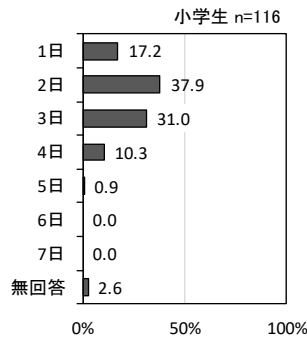
【自宅】



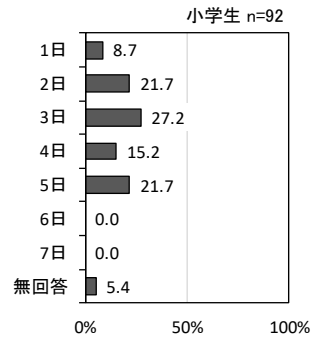
【祖父母・親戚宅や友人・知人宅】



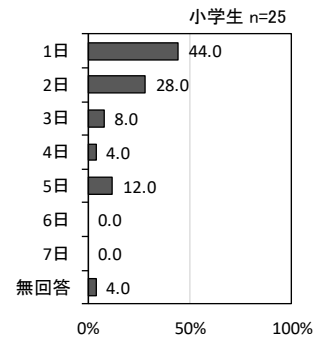
【習い事】



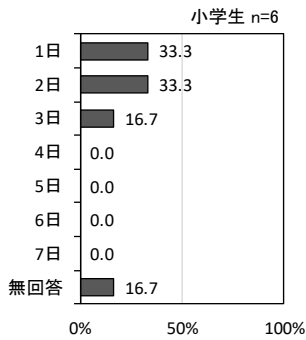
【部活動】



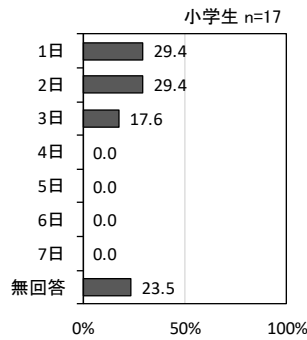
【ステップアップ学習会】



【児童センター】



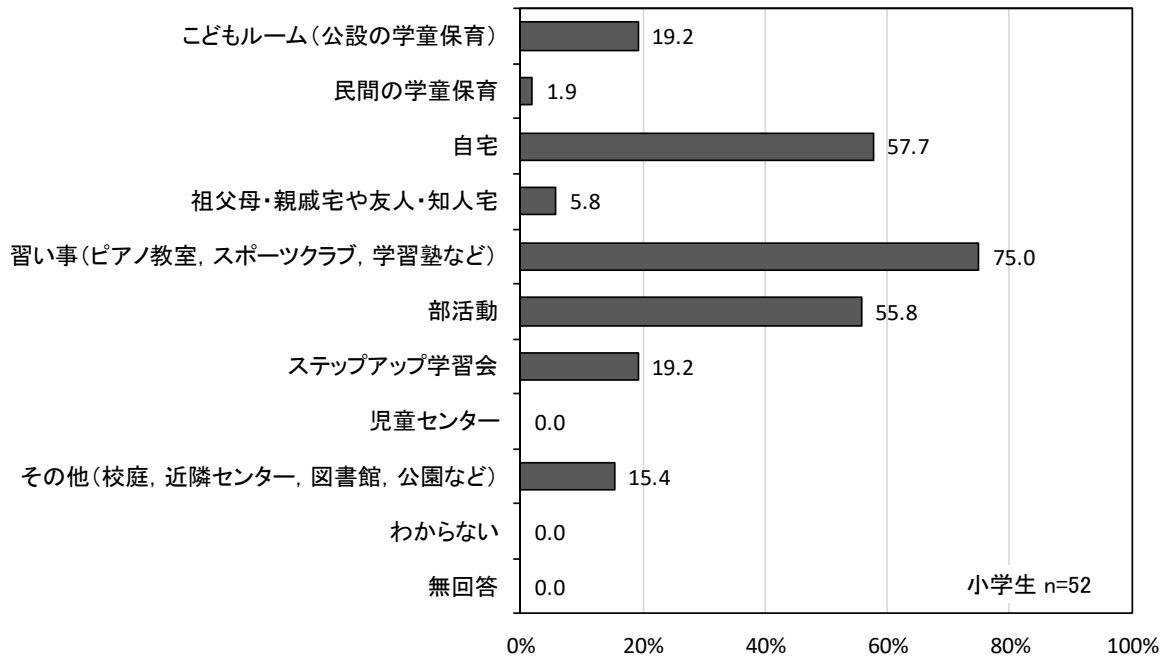
【その他】



（5）5年生以降 放課後に過ごさせたい場所

5年生以降については、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が75.0%で最も高く、次いで「自宅」が57.7%、「部活動」が55.8%となっています。

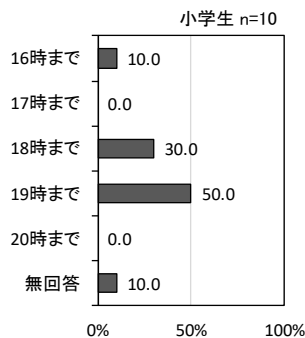
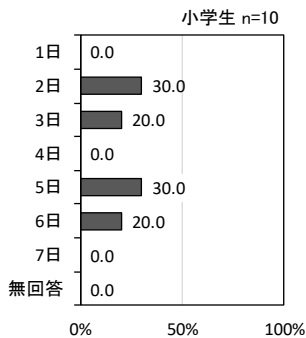
3年生まで上位に挙げられていた『こどもルーム（公設の学童保育）』についてみると、1週当たりの利用希望日数は、「2日」と「5日」の割合が最も高くなっています。また、利用希望時間は「19時まで」の割合が最も高くなっています。



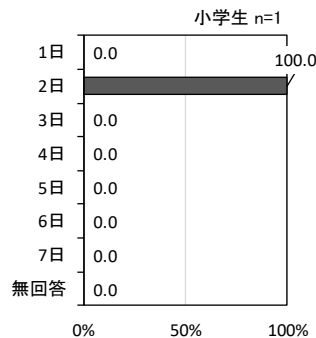
Ⅲ こどもルーム（小学生）の調査結果

◆ 1週当たりの利用希望日数

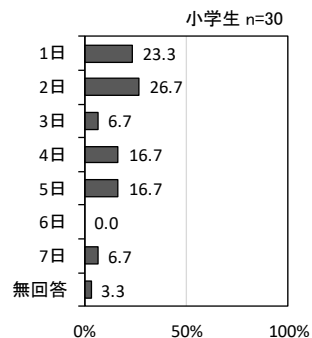
【こどもルーム】 ⇒ 利用希望時間（下校時から）



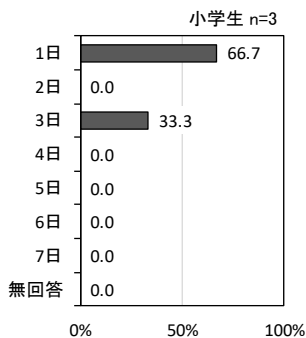
【民間の学童保育】



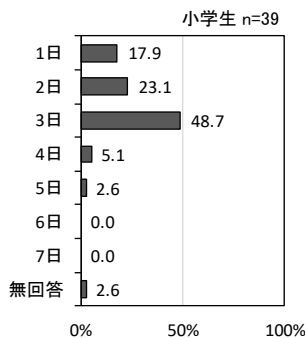
【自宅】



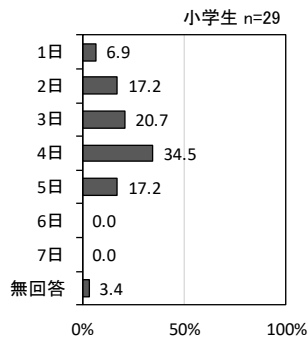
【祖父母・親戚宅や友人・知人宅】



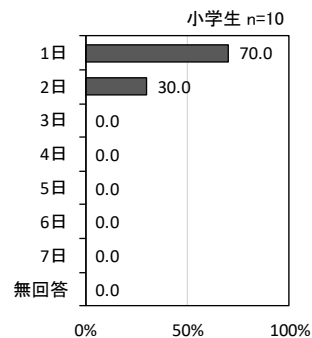
【習い事】



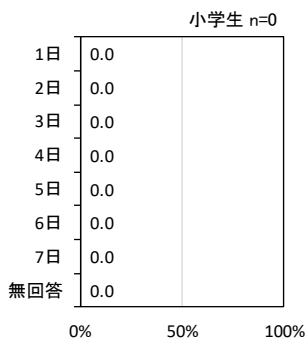
【部活動】



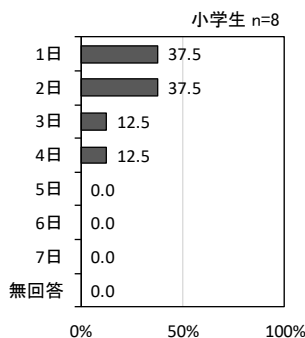
【ステップアップ学習会】



【児童センター】



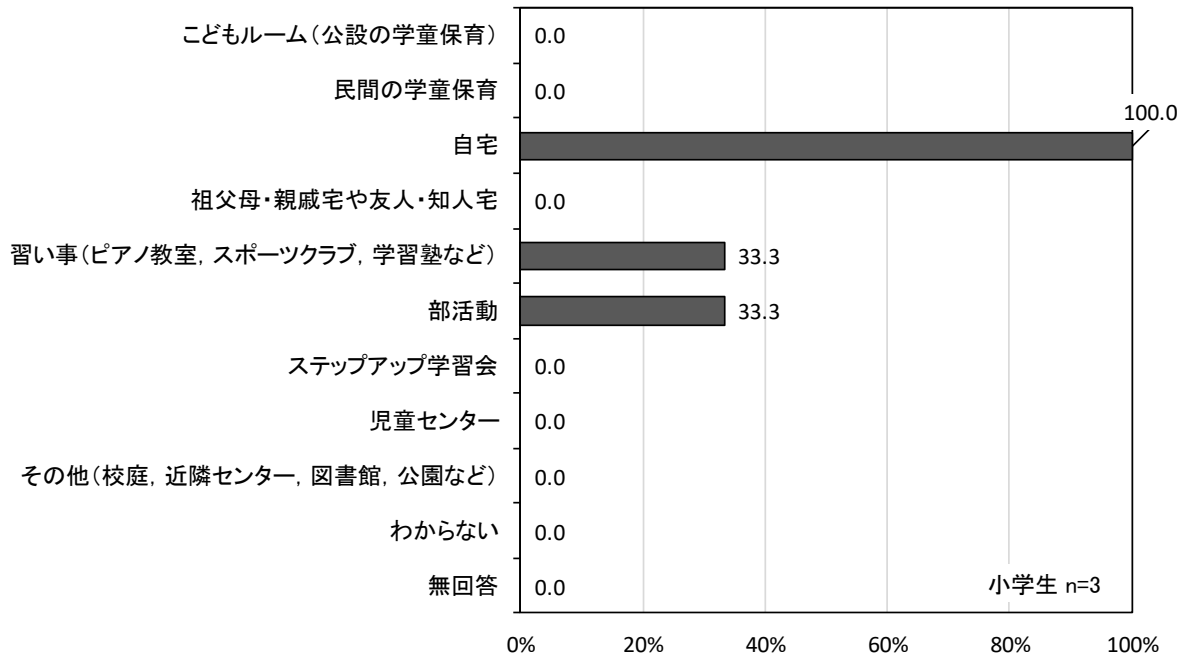
【その他】



（6）6年生以降 放課後に過ごさせたい場所

6年生以降については、「自宅」が100.0%で最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」と「部活動」がともに33.3%となっています。

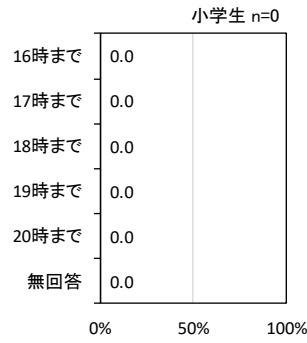
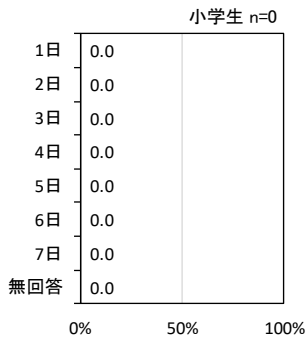
3年生まで上位に挙げられていた『こどもルーム（公設の学童保育）』についてみると、該当する回答者はいませんでした。



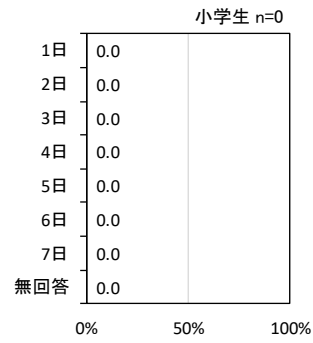
Ⅲ こどもルーム（小学生）の調査結果

◆ 1週当たりの利用希望日数

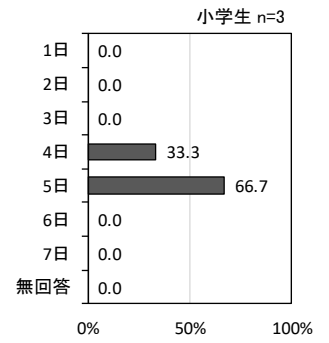
【こどもルーム】 ⇒ 利用希望時間（下校時から）



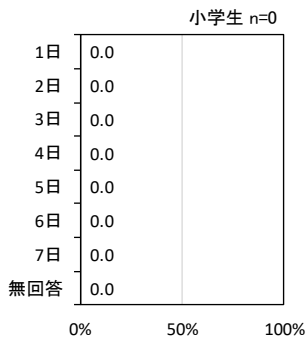
【民間の学童保育】



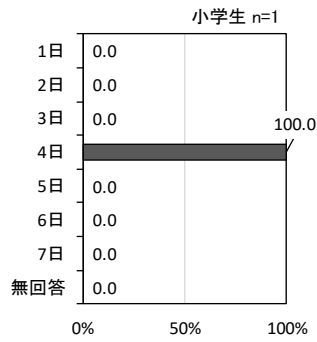
【自宅】



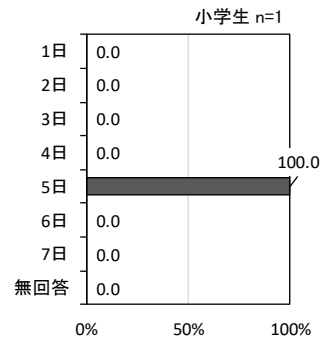
【祖父母・親戚宅や友人・知人宅】



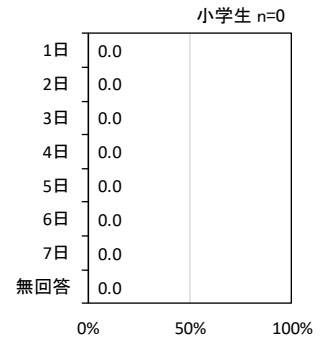
【習い事】



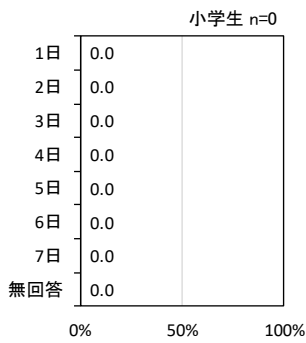
【部活動】



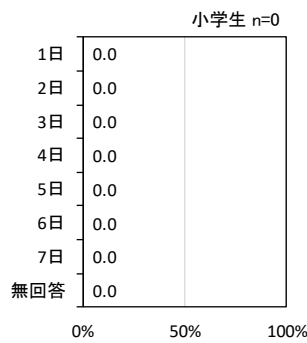
【ステップアップ学習会】



【児童センター】



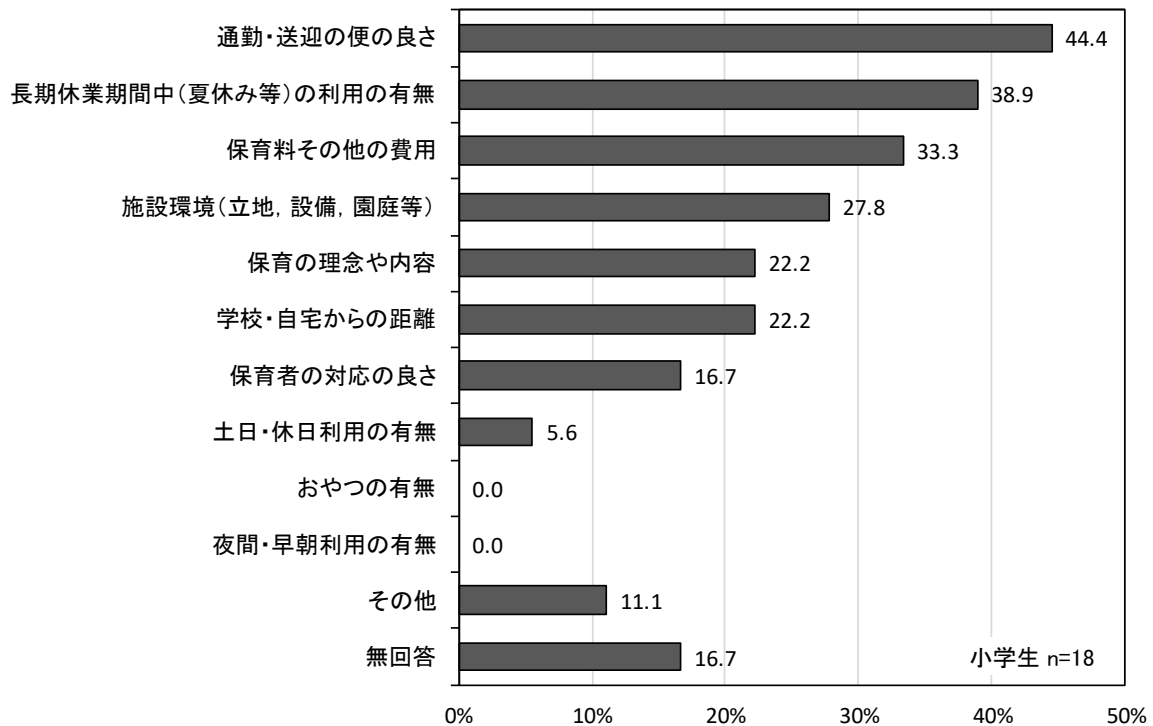
【その他】



問8 問7-1・問7-2で「2. 民間の学童保育」と回答した方にうかがいます。

民間の学童保育を利用する際に、重視したいことをお答えください。（〇は3つまで）

民間の学童保育を利用する際に重視したいことについては、「通勤・送迎の便の良さ」が 44.4%で最も高く、次いで「長期休業期間中（夏休み等）の利用の有無」が 38.9%、「保育料その他の費用」が 33.3%となっています。

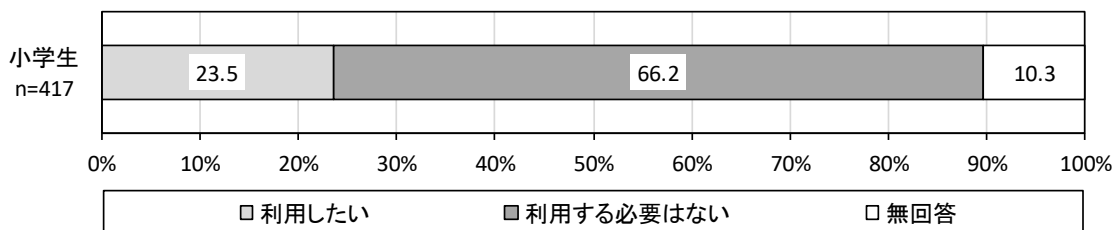


問9 お子さんについて、来年の4月以降、土曜、日曜・祝日、長期休業期間（夏休み、冬休み等）中に、こどもルームの利用希望はありますか。受け入れ枠等にとらわれず、お答えください。（それぞれ〇は1つ、□内に数字をご記入ください。）

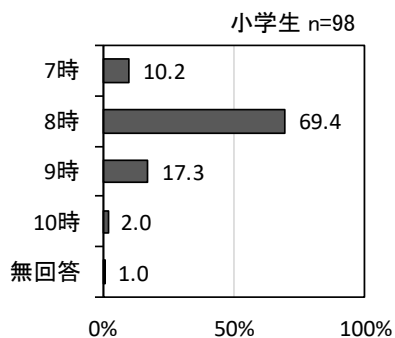
（1）土曜日

土曜日の利用希望については、「利用する必要はない」が66.2%、「利用したい」が23.5%となっています。

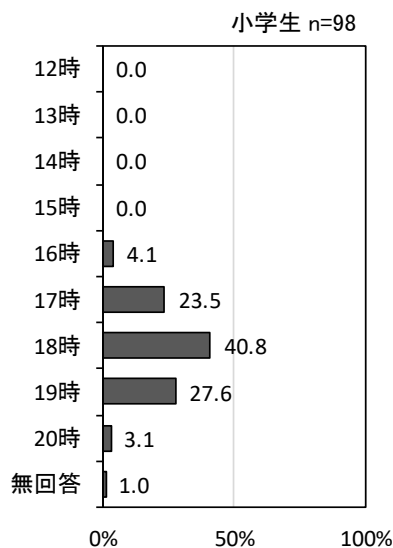
希望開始時間については、「8時」が69.4%で最も高く、次いで「9時」が17.3%となっています。また、希望終了時間については、「18時」が40.8%で最も高く、次いで「19時」が27.6%となっています。



【希望開始時間】



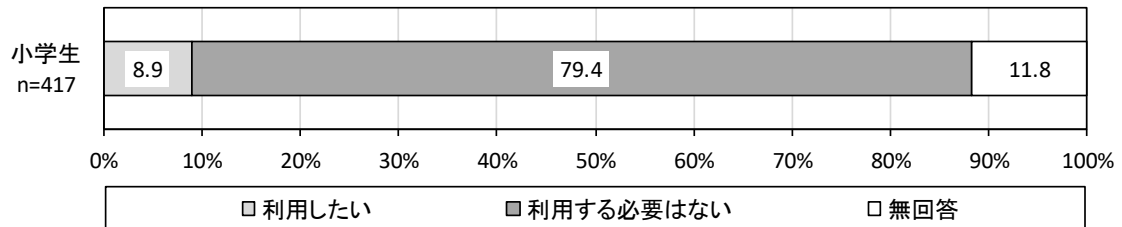
【希望終了時間】



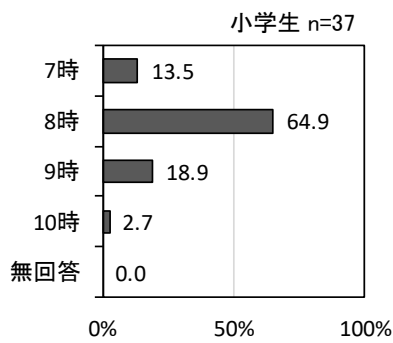
(2) 日曜・祝日

日曜・祝日の利用希望については、「利用する必要はない」が79.4%、「利用したい」が8.9%となっています。

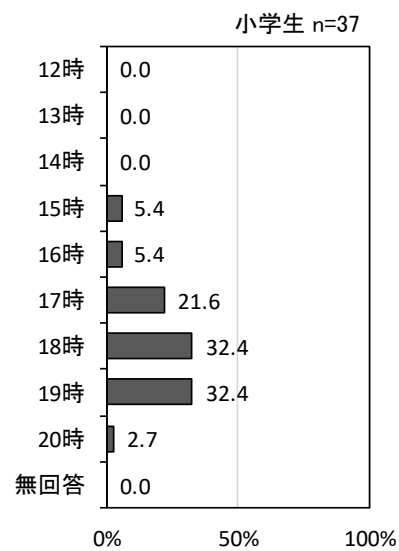
希望開始時間については、「8時」が64.9%で最も高く、次いで「9時」が18.9%となっています。また、希望終了時間については、「18時」と「19時」がともに32.4%で最も高くなっています。



【希望開始時間】



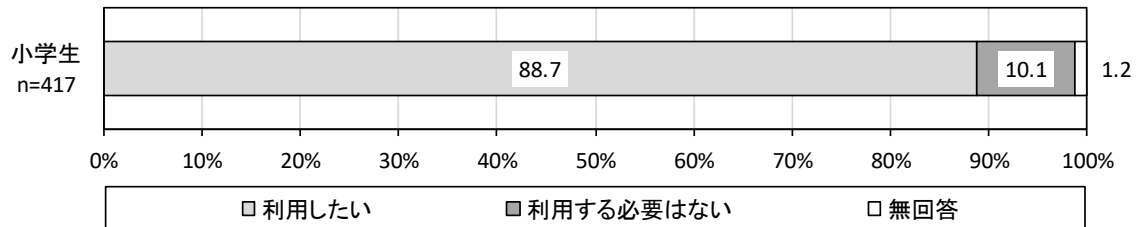
【希望終了時間】



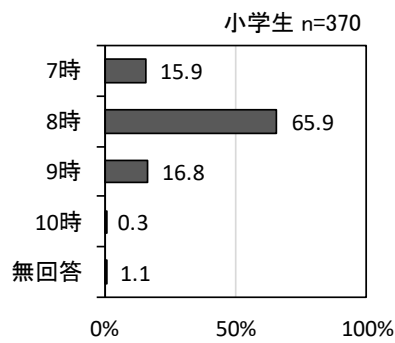
（3）長期休業期間中

長期休業期間中の利用希望については、「利用したい」が88.7%、「利用する必要はない」が10.1%となっています。

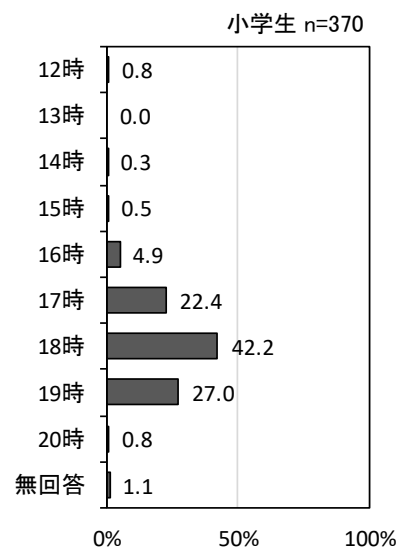
希望開始時間については、「8時」が65.9%で最も高く、次いで「9時」が16.8%となっています。また、希望終了時間については、「18時」が42.2%で最も高く、次いで「19時」が27.0%となっています。



【希望開始時間】



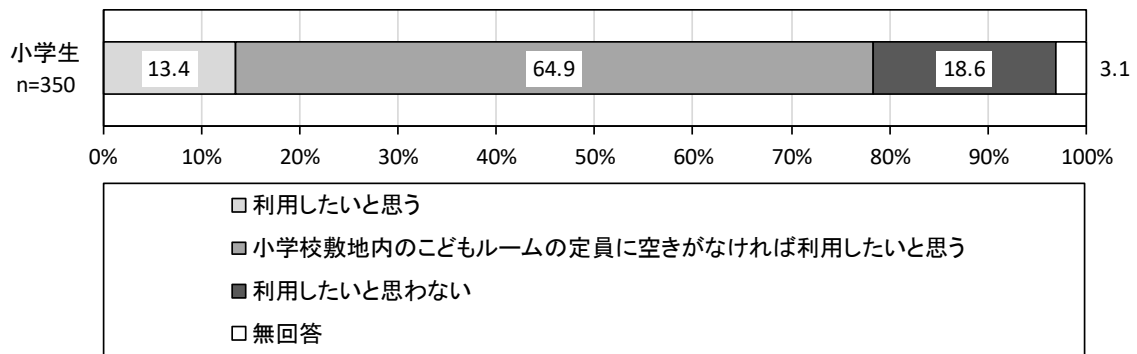
【希望終了時間】



問10 問7-1・問7-2で「1. こどもルーム」と回答した方にうかがいます。

こどもルームの設置場所についてうかがいます。こどもルームの設置場所として、小学校の敷地外でも利用したいと思いませんか。（〇は1つ）

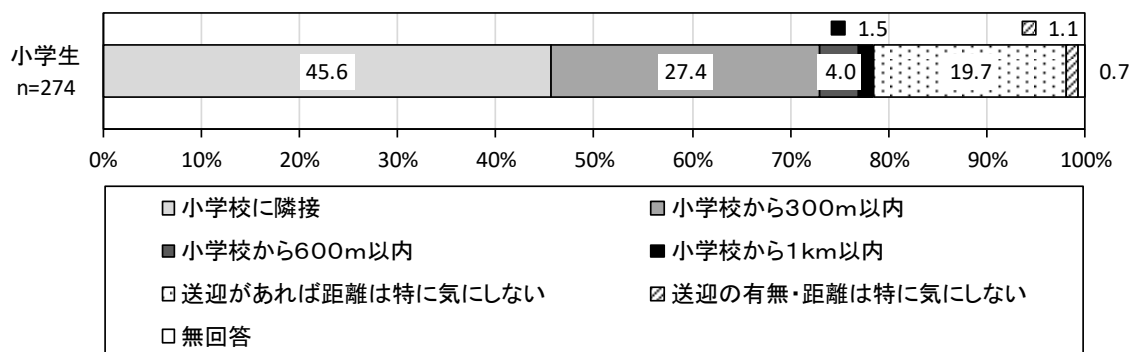
こどもルームが小学校の敷地外でも利用したいかについては、「小学校敷地内のこどもルームの定員に空きがなければ利用したいと思う」が64.9%で最も高く、次いで「利用したいと思わない」が18.6%、「利用したいと思う」が13.4%となっています。



問10-1 問10で「1. 利用したいと思う」または「2. 小学校敷地内のこどもルームの定員に空きがなければ利用したいと思う」と回答した方にうかがいます。

その場合、小学校からどのくらいの距離までであれば利用しますか。（〇は1つ）

こどもルームが小学校の敷地外にある場合の小学校からの距離については、「小学校に隣接」が45.6%で最も高く、次いで「小学校から300m以内」が27.4%、「送迎があれば距離は特に気にしない」が19.7%となっています。

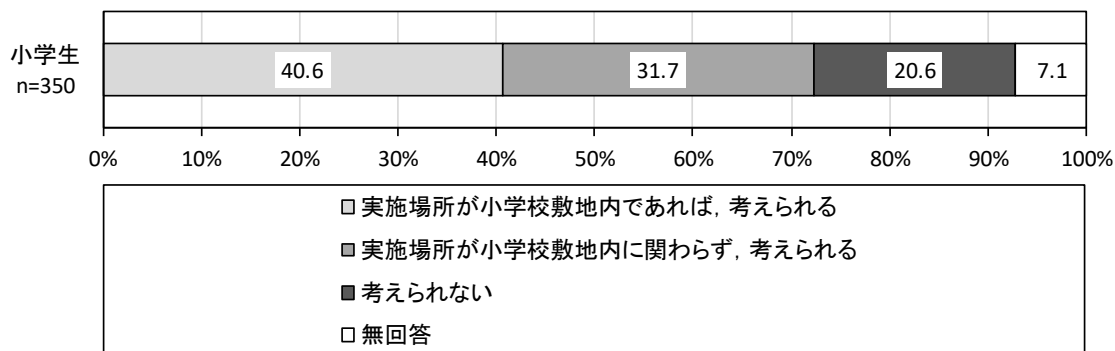


問11 問7-1・問7-2で「1. こどもルーム」と回答した方にうかがいます。

もし次のような「子どもが放課後に過ごせるような場所」が身近にあるとした場合、こどもルーム以外でお子さんが放課後を過ごす場所として考えられますか。（〇は1つ）

	「子どもが放課後に過ごせるような場所」	参考：こどもルーム
対象者	参加を希望する小学校児童	保護者が就労等の理由で放課後の保育が必要な小学校児童
開設時間	平日の授業終了後からおおむね午後5時くらいまでの間	放課後～午後7時
利用料	無料（保険料や活動の実費を負担する場合あり）	月額1万円
内容	<ul style="list-style-type: none"> 自由な遊びや自主学習、体験・交流活動など（子どもたちが自主的に活動する居場所の提供とその見守り → 「預かる」場ではない） 安全管理のための見守りなど、地域住民の協力を得て運営 	<ul style="list-style-type: none"> 指導員の下、子どもの生活の場を提供 児童福祉法に規定された「保育事業」

こどもルーム以外に上記のような『子どもが放課後に過ごせるような場所』がある場合の利用希望については、「実施場所が小学校敷地内であれば、考えられる」が40.6%で最も高く、次いで「実施場所が小学校敷地内に関わらず、考えられる」が31.7%、「考えられない」が20.6%となっています。



問12 最後に、どんなことでも構いませんので、子育ての環境や支援に関して、あなたの声を聞かせてください。

自由意見として、206人から回答があり、内容に応じた分類を行った結果は、以下のとおりとなっています。ひとりの対象者が複数の項目に関して記述している場合もありますが、ここでは主な意見の1つを分類してあります。

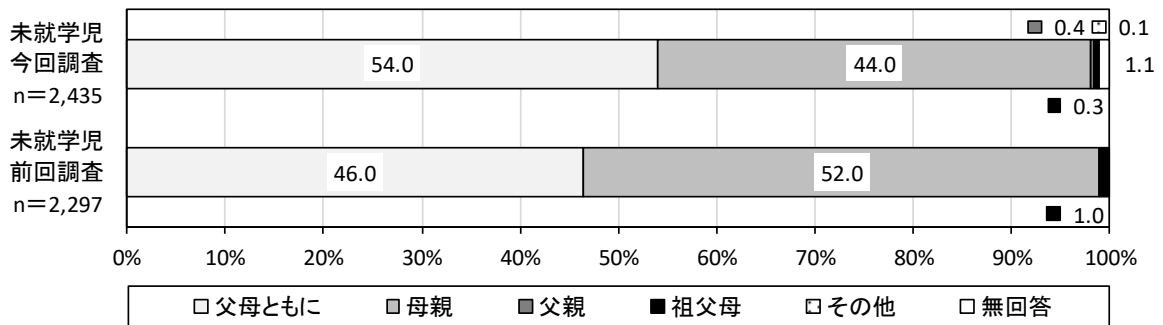
【自由意見の内容】

内容	件数
こどもルームについて	38件
4年生以降の利用について	35件
放課後の居場所等について	24件
その他施設、サービスについて	21件
休日、長期休暇中について	17件
指導員、職員について	14件
公園、広場について	12件
預かり時間について	11件
利用料について	11件
児童センターについて	5件
治安、防犯について	5件
特になし	5件
子育て支援、支援金、医療費（助成等含む）について	4件
障害、医療関連について	2件
通学路、道路の整備、交通について	1件
習い事、部活について	1件
合計	206件

IV 前回調査結果との比較（未就学児）

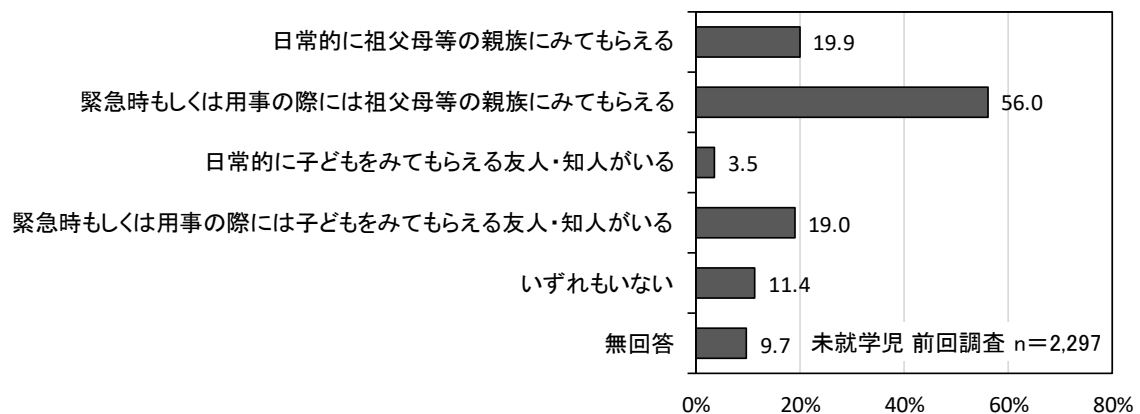
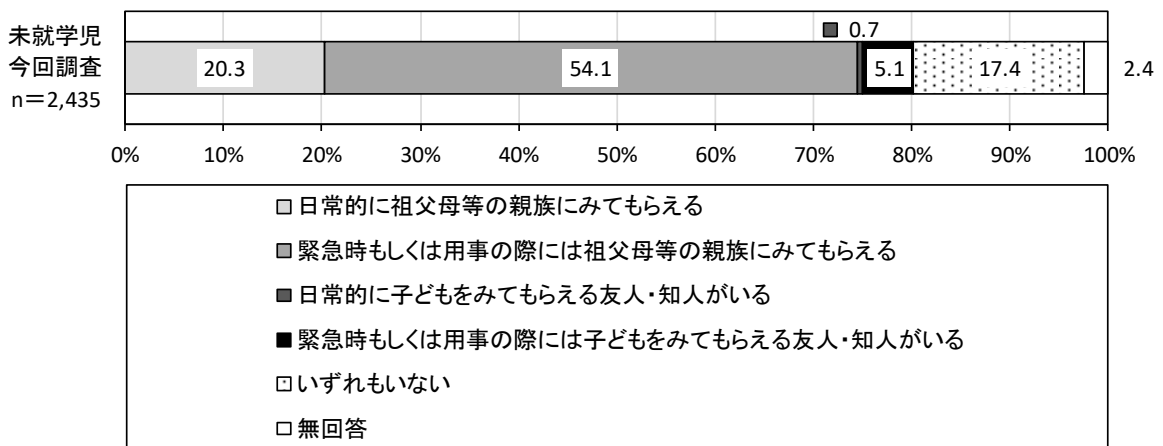
（1）お子さんの子育てを主にしている方

お子さんの子育てを主にしている方については、前回調査と比べて「母親」が8.0ポイント減少し、「父母ともに」が8.0ポイント増加しています。



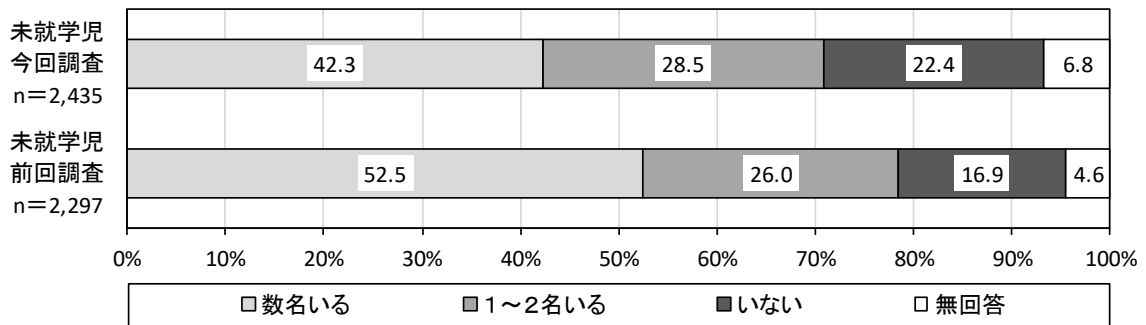
（2）お子さんを見てもらえる親族・知人の状況

お子さんを見てもらえる親族・知人の状況については、今回調査では単一回答の設問、前回調査では複数回答の設問となっているため、「いずれもない」の状況を前回調査と比べると、6.0ポイントの増加となっています。



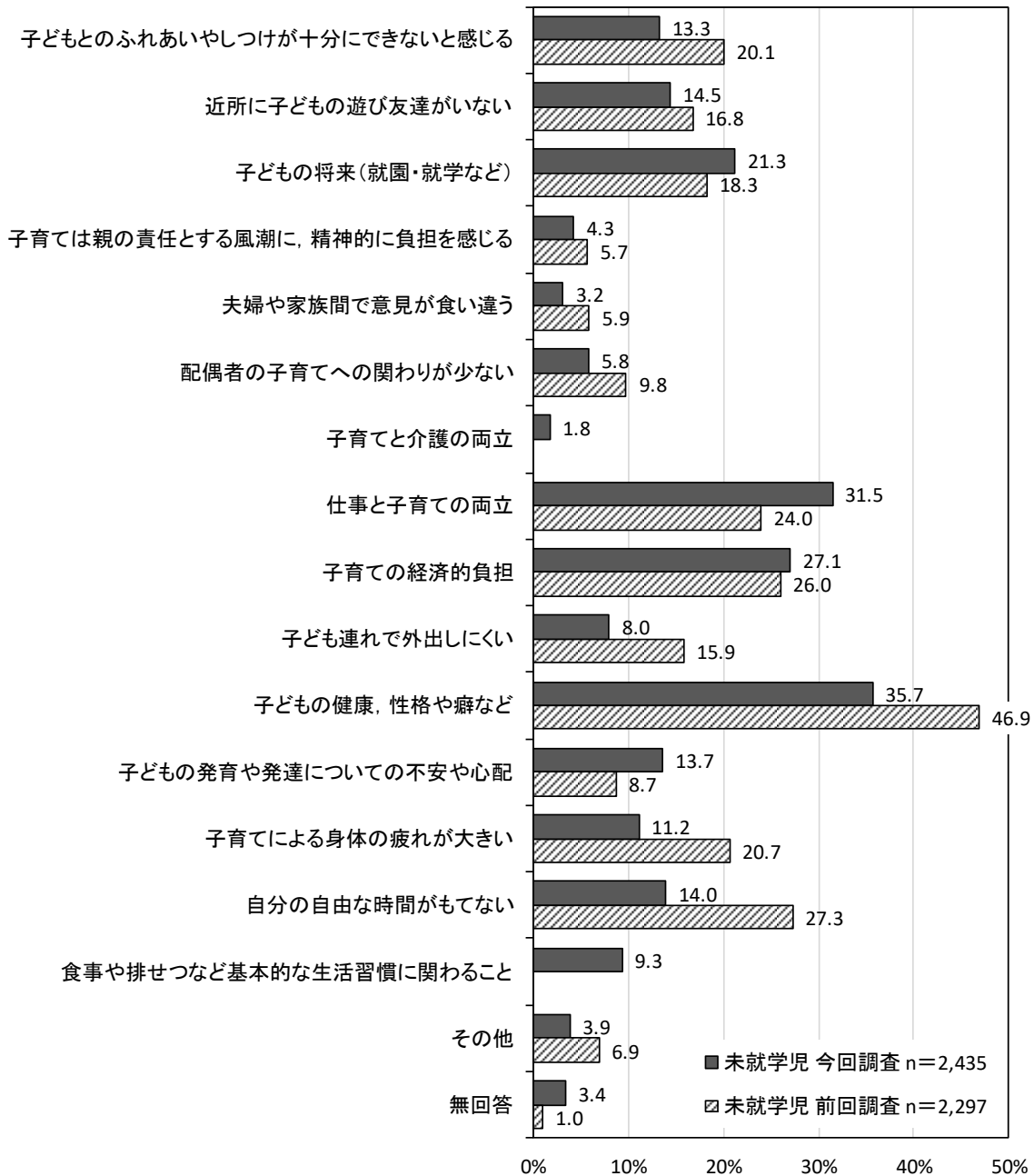
(3) 子育て仲間の有無

子育て仲間の有無については、前回調査と比べて「いない」が5.5ポイント増加しています。



（4）子育てにおける心配事等

子育てにおける心配事等については、前回調査と比べて増加幅が大きい項目は、「仕事と子育ての両立」で7.5ポイントの増加となっています。一方で、減少幅が大きい項目は、「子どもの健康、性格や癖など」が11.2ポイント、「子育てによる身体の疲れが大きい」が9.5ポイント、「自分の自由な時間がもてない」が13.3ポイントの減少となっています。



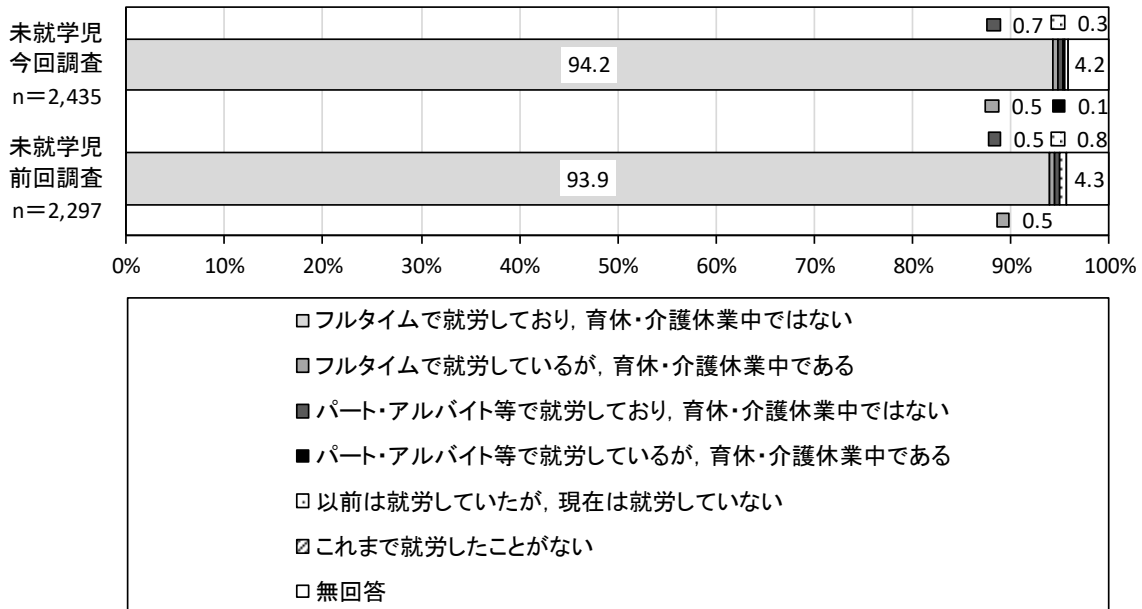
※今回調査より、「子育てと介護の両立」、「食事や排せつなど基本的な生活習慣に関わること」の選択肢が追加されています。

※「子どもの健康、性格や癖など」の選択肢は、今回調査では「子どもの健康」、「子どもの性格や癖など」に分けて選択肢を設けているため、前回調査との比較では、「子どもの健康(14.0%)」、「子どもの性格や癖など(21.7%)」の合計値をグラフ中で表記しています。

(5) 保護者の就労状況

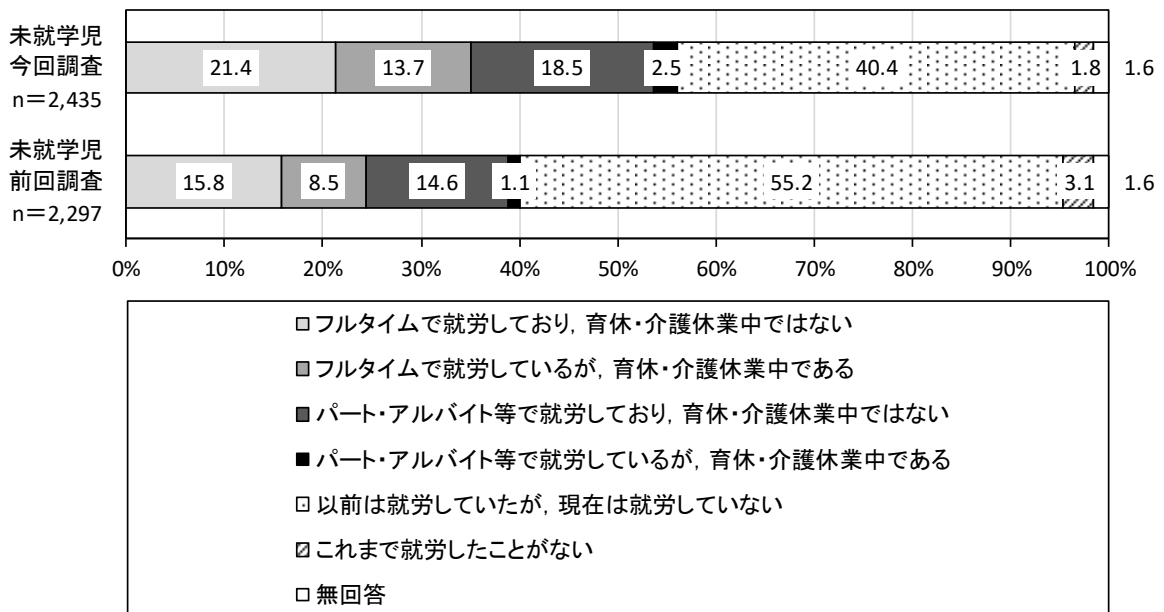
●父親の就労状況

父親の就労状況については、前回調査と比べて大きな差はみられません。



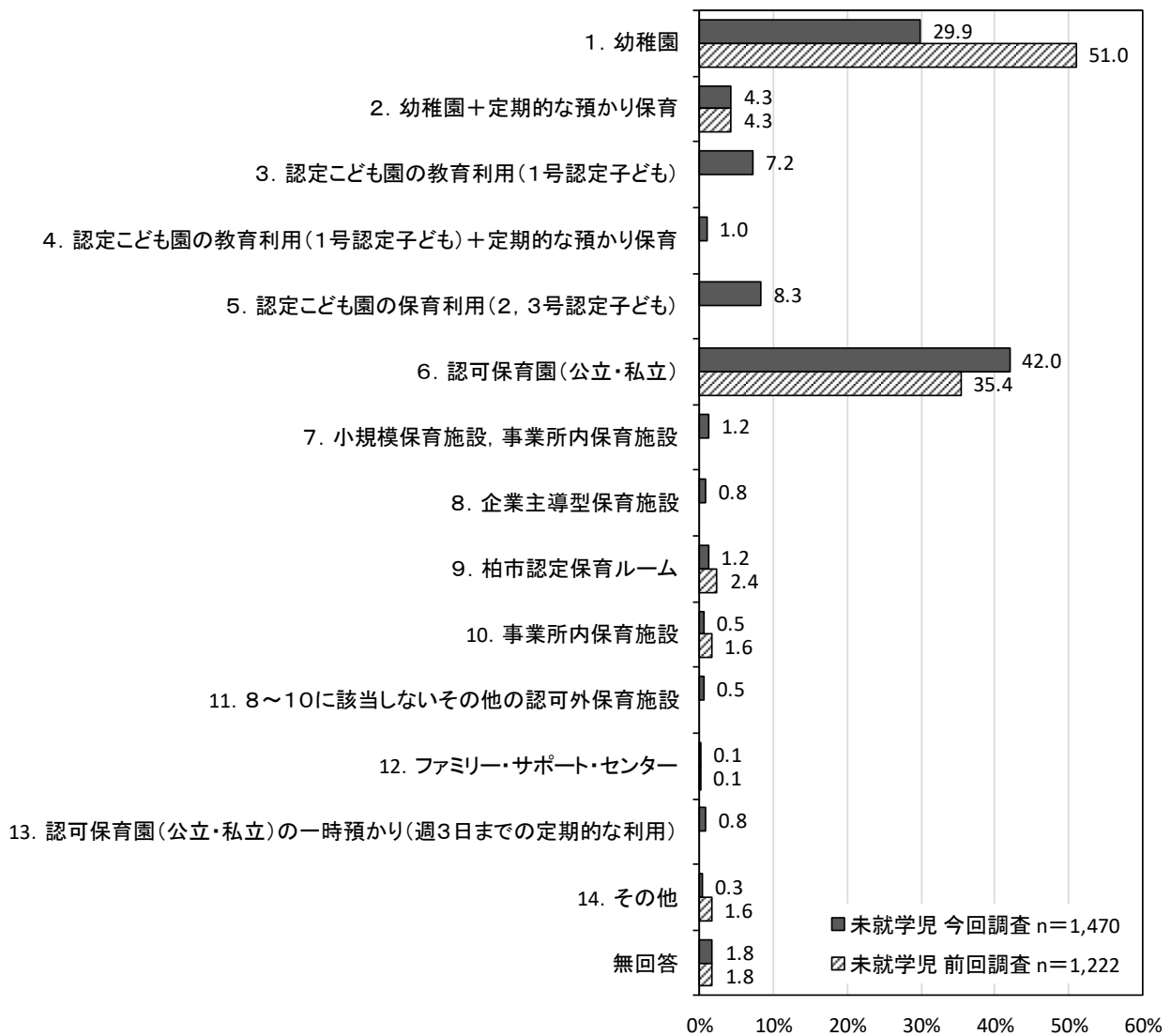
●母親の就労状況

母親の就労状況については、前回調査と比べて「以前は就労していたが、現在は就労していない」が14.8ポイント減少しています。



（6）主に利用している事業

主に利用している事業については、前回調査と比べて「幼稚園」が21.1ポイント減少し、「認可保育園（公立・私立）」が6.6ポイント増加しています。

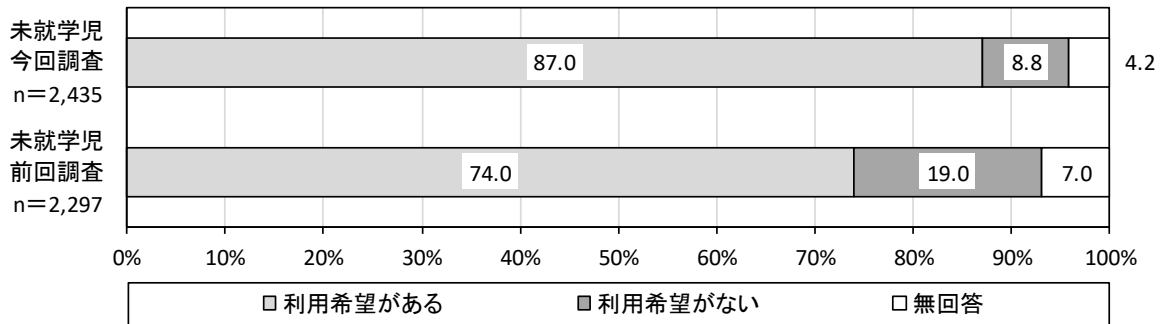


※前回調査での選択肢は、以下のとおりとなっています。

1. 幼稚園
2. 幼稚園+定期的な預かり保育
3. 認可保育園(公立・私立)
4. 柏市駅前認証保育施設
5. 柏市認定保育ルーム
6. その他の認可外保育施設
7. 家庭的保育(保育ママ)
8. 事業所内保育施設
9. 居宅訪問型保育
10. ファミリー・サポート・センター
11. その他

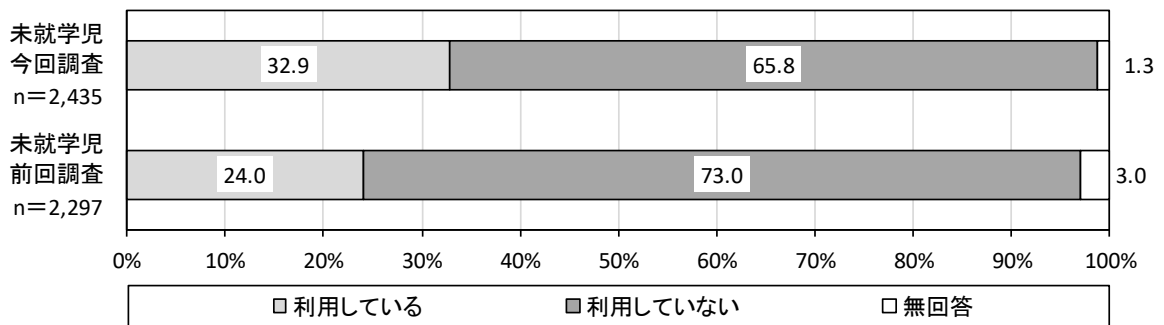
（7）教育・保育事業の今後の利用希望

教育・保育事業の今後の利用希望については、前回調査と比べて「利用希望がある」が13.0ポイント増加しています。



（8）親子の交流や情報交換などができる施設・事業の利用状況

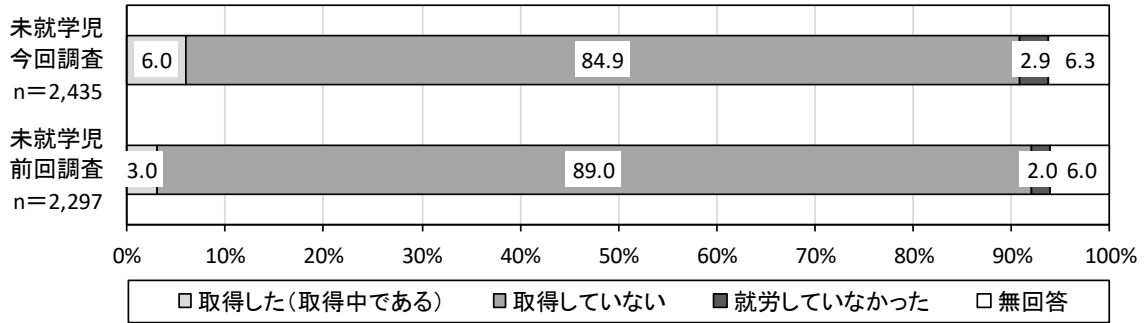
親子の交流や情報交換などができる施設・事業の利用状況については、前回調査と比べて「利用している」が8.9ポイント増加しています。



（9）育児休業の取得状況

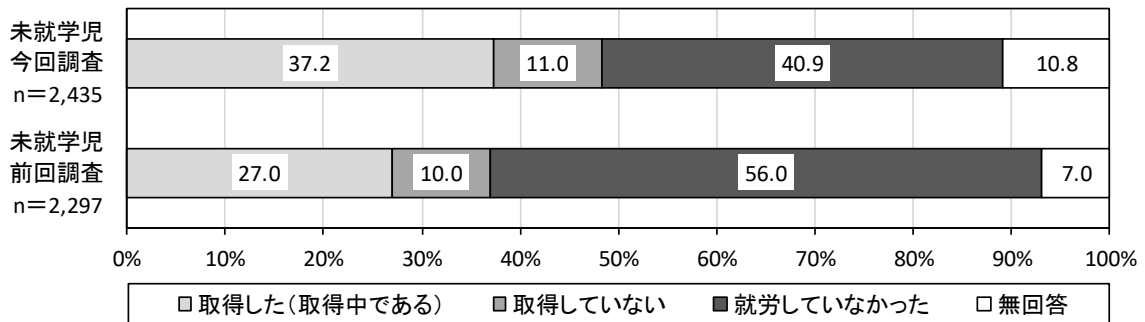
●父親の育児休業の取得状況

父親の育児休業の取得状況については、前回調査と比べて「取得した（取得中である）」が3.0ポイント増加しています。



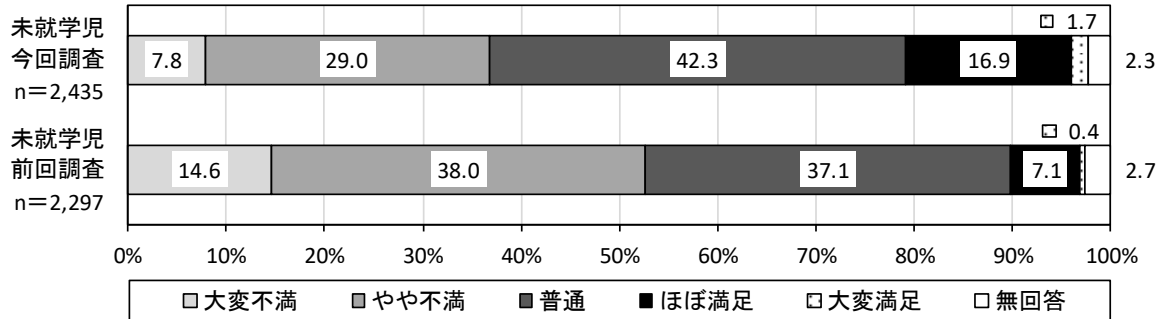
●母親の育児休業の取得状況

母親の育児休業の取得状況については、前回調査と比べて「取得した（取得中である）」が10.2ポイント増加しています。一方で、「就労していなかった」は15.1ポイントの減少となっています。



(10) 子育ての環境や支援への満足度

子育ての環境や支援への満足度については、前回調査と比べて『不満』（「大変不満」と「やや不満」の合計値）は 15.8 ポイント減少し、『満足』（「大変満足」と「ほぼ満足」の合計値）が 11.1 ポイント増加しています。



V 資料編 (調査票)

【アンケートへのご協力をお願い】

日頃より、柏市政にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。柏市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、子ども・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に取り組みを進めています。この計画では、認定こども園や保育園、幼稚園などの施設や各種の子育て支援事業の必要量の見込みを定めることになっていきます。そのため、子育て中の皆さんの現在の利用状況や今後の利用希望を把握するために、この調査を行います。

今回の調査は、2020年度（平成32年度）からの計画を作成するためのものです。調査結果は今後、柏市の子ども・子育て支援施策を検討するための重要な資料となります。ご多忙のことと存じますが、調査の趣意をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成30年11月
柏市長 秋山浩保

【この調査について】

○この調査は、柏市が無作為に抽出した0歳から小学校就学前のお子さんをお持ちの5,000世帯にご協力をお願いしています。ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理され、調査の目的以外に使用することは一切ありません。

○ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。あくまでも現時点での利用希望をお聞きするものですので、将来の利用希望を変更していただいても構いません。

<ご記入にあたってのお願い>

1. アンケートは、**お子さんの保護者の方が**記入してください。無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。
2. お答えは、あてはまる**回答の数字や記号を○で囲む**場合と、「□の中に数字や記号を記入する場合があります。」「その他」にあてはまる場合は、「その他」の数字に○を付け、（ ）がある場合は具体的な内容を記入してください。
3. 「□」に数字をご記入いただく質問は、**1枠に1字**をご記入ください。「□□時」に数字をご記入いただく質問は、**24時間制**でご記入ください。（例：□9時、□8時）
4. 質問番号順にお答えください。質問の中には、一部の方だけにおたずねするものがありますので、「一問〇ハ」というご案内に従って回答してください。
5. **別紙**に、アンケートに記載の「子育てに関わる施設や事業の説明」「幼児教育の無償化について」を記載しています。併せてご覧いただきながら、回答してください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

柏市子育て支援課（担当者 今泉、恒岡）
住所 柏市柏5-10-1 柏市役所子育て支援課
電話 04-7168-1034（直通） FAX 04-7162-1055
Eメール kosodateshiem@city.kashiwa.chiba.jp

柏市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

【就学前のお子さんへの保護者対象】

アンケートにご協力お願いします。



お手数ですが、ご記入が済みましたら、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、封をして、

12月14日（金）までにポストに投かんしてください。

柏市役所子育て支援課

1. お住まいの地域について

問1 お住まいの地域の郵便番号を記入してください。

277-□□□□ □□□□ 270-□□□□ □□□□
または

2. あて名のお子さんご家族について

問2 あて名のお子さんの生年月を記入してください。(□内に数字をご記入ください。)

平成 □□ 年 □□ 月 生まれ

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いますか。あて名のお子さんを含めた人数を記入してください。2人以上のお子さんがいる場合は、末子の方の生年月を記入してください。(□内に数字をご記入ください。)

きょうだい数 □ 人 / 末子の生年月 平成 □□ 年 □□ 月 生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係をお答えください。(○は1つ)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係をお答えください。(○は1つ)

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母 5. その他 ()

問7 差し支えなければ世帯の年間の収入(税込み)をお答えください。(○は1つ)

1. 300万円未満(6・7以外の方) 5. 1,000万円以上
2. 300万円以上500万円未満 6. 住民税非課税世帯
3. 500万円以上700万円未満 7. 生活保護世帯
4. 700万円以上1,000万円未満

3. 子育てに対する意識や環境について

問8 子育て(教育を含む)に対する意識等についてお答えください。

(1)子育てで、いららすることはありますか。(○は1つ)

1. よくある 4. あまりない
2. ときどきある 5. 全くない
3. どちらともいえない

(2)子育ては楽しいですか。(○は1つ)

1. 楽しい 4. つらいと感じることのほほうが多い
2. 楽しいと感じることのほほうが多い 5. つらい
3. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい

(3)自分のお子さん生まれる以前に、他の小さい子どもに日常的に触れ合ったり、おもむき替えたりした経験はありましたか。(○は1つ)

1. よくあった 2. ときどきあった 3. なかった

問9 子育て(教育を含む)に関する親族や知人等との関係についてお答えください。

(1)日頃、あて名のお子さんを含めてもらえる親族・知人はいますか。(○は1つ)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる ⇒ (1)-1へ
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる ⇒ (1)-1へ
3. 日常的に子どもを含めてもらえる友人・知人がいる ⇒ (2)へ
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを含めてもらえる友人・知人がいる ⇒ (2)へ
5. いずれもない

(1)-1 (1)で「1」「2」と回答した方にかがいます。

子どもを含めてくれる親族についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者 2. 母方祖父母 3. 父方祖父母 4. その他親族

(2)親子でいっしょに過ごす子育て仲間はいませんか。(○は1つ)

1. 数名いる ⇒ (2)-1へ 2. 1~2名いる ⇒ (2)-1へ 3. いない ⇒ 問10へ

(2)-1 (2)で「1」「2」と回答した方にかがいます。

子育て仲間がいて感じるところをお答えください。(○は3つまで)

1. 子どもへの関わり方の参考になった 6. 悩みを共有できて子育てが楽になった
2. 子どものことがわかるようになった 7. 特に自分の子育てには影響しなかった
3. 自分の友人ができた 8. 子育ての情報が得やすくなった
4. 子どもの遊び仲間ができた 9. その他 ()
5. 人間関係がわずらわしくなくなった

問10 問5で「1. 配偶者がいる」と回答した方にかがいます。

一般に子育てでは母親が中心に担っていると言われていますが、父親が子育てをできない(しない)、関わりづらい理由は何だと思いますか。ご家庭の事情に近いと思われるものをお答えください。(○は3つまで)

1. 仕事が忙しくて子どもと接する時間が少ない
2. 家では疲れて子育てができない
3. 「子育ては女性が担うもの」と思っている
4. 子育てグッズや施設・設備などが男性向けにできていない(例: 男性トイレにおむつ替えシートがない など)
5. 「男性は子育てするものではない」という祖父母などの周囲の目
6. どうやっても子育てしていいかわからない・方法がわからない
7. 子育てに関わったら家族や周囲に怒られてしまい嫌になった
8. 父親が子育てに関わりづらい理由はない
9. その他 ()

問15-1 問15で「1」～「4」(就労している)と回答した方にかがいます。

父親・母親それぞれについて、週当たりの「就労日数」, 1日当たりの「就労時間(就業時間を含む)」, 「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。(それぞれ□内に数字をご記入ください。)

※就労日数や就労時間が一定でない方⇒もっとも多いパターンについてお答えください。

※時間が一定でない方⇒もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方⇒休業に入る前の状況をお答えください。

※自営業者などで通勤を要しない方⇒「家を出る時刻」は「勤務に入る時刻」, 「帰宅する時刻」は「勤務を終える時刻」としてお答えください。

※時間は24時間制(例:帰宅時間 19 時)

父親	就労日数・就労時間	週当たり	日 / 1日当たり	時間
②	家を出る時刻・帰宅時刻	時 / 帰宅時刻	時 / 帰宅時刻	時
母親	就労日数・就労時間	週当たり	日 / 1日当たり	時間
②	家を出る時刻・帰宅時刻	時 / 帰宅時刻	時 / 帰宅時刻	時

問15-2 問15で「1」または「2」(フルタイムで就労している)と回答した方にかがいます。

父親・母親それぞれについて、今後の就労に関する希望をお答えください。(それぞれ○は1つ)

父親	1. フルタイムの就労を続けたい 2. パート・アルバイト等への転換を希望しており、実現の見込みがある 3. パート・アルバイト等への転換を希望しているが、実現は難しいと考えている 4. 就労をやめて子育てや家事などに専念したい	⇒ 問16へ
母親	1. フルタイムの就労を続けたい 2. パート・アルバイト等への転換を希望しており、実現の見込みがある 3. パート・アルバイト等への転換を希望しているが、実現は難しいと考えている 4. 就労をやめて子育てや家事などに専念したい	⇒ 問16へ

問15-3 問15で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)と回答した方にかがいます。

父親・母親それぞれについて、今後の就労に関する希望をお答えください。(それぞれ○は1つ)

父親	1. パート・アルバイト等の就労を続けたい 2. フルタイムへの転換を希望しており、実現の見込みがある 3. フルタイムへの転換を希望しているが、実現は難しいと考えている 4. 就労をやめて子育てや家事などに専念したい	⇒ 問16へ
母親	1. パート・アルバイト等の就労を続けたい 2. フルタイムへの転換を希望しており、実現の見込みがある 3. フルタイムへの転換を希望しているが、実現は難しいと考えている 4. 就労をやめて子育てや家事などに専念したい	⇒ 問16へ

問15-4 問15で「5」以前は就労していたが、現在は就労していない。または「6」これまで就労したことがない。と回答した方にかがいます。

就労したいという希望はありますか。父親・母親それぞれについてお答えください。(それぞれ○は1つ)

父親	1. 子育てや家事などに専念したいので就労しない 2. できれば子育てや家事などに専念したいが、就労する必要がある 3. 就労したい	⇒ 問16へ ⇒ 問15-5へ
母親	1. 子育てや家事などに専念したいので就労しない 2. できれば子育てや家事などに専念したいが、就労する必要がある 3. 就労したい	⇒ 問16へ ⇒ 問15-5へ

問15-5 問15-4で「2」または「3」(就労する必要がある。就労したい)と回答した方にかがいます。

就労したい時期、希望する就労形態についてお答えください。

(該当する数字、記号にそれぞれ○は1つ。該当する□内に数字をご記入ください。)

父親	1. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったときに就労したい 2. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい (希望する) ア. フルタイム (就労形態) イ. パート・アルバイト等 (週当たり) □□日 1日当たり □□時間
母親	1. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったときに就労したい 2. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい (希望する) ア. フルタイム (就労形態) イ. パート・アルバイト等 (週当たり) □□日 1日当たり □□時間

5. 平日の定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等（教育・保育の事業）の利用について

※ここでいう「定期的」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。認定こども園、保育園や幼稚園など、問16-1に示した事業が言われます。詳しくは別紙をご覧ください。

問16 あて名のおおさんは現在、認定こども園や保育園、幼稚園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用して
いますか。(○は1つ)

1. 利用している ⇒ 問16-1A
2. 利用していない ⇒ 問16-5A

問16-1 問16で1. 利用していると回答した方にかがいます。

あて名のおおさんは、平日どのような事業を利用していますか。別紙を参考にお答えください。また、その利用時間と希望する利用時間、所在地をお答えください。

(主に利用しているものに○は1つ、□内に数字をご記入ください。)

●認可施設 (法令の基準を満たし、都道府県等の認可を受けた施設)
1. 幼稚園
2. 幼稚園+定期的な預かり保育 (通常の就園時間の開始前・終了後に園児を預かる事業) ※預かり保育を定期的に利用している場合のみ○をつけてください
3. 認定こども園の教育利用 (1号認定子ども)
4. 認定こども園の保育利用 (1号認定子ども) + 定期的な預かり保育 ※預かり保育を定期的に利用している場合のみ○をつけてください
5. 認定こども園の保育利用 (2. 3号認定子ども)
6. 認可保育園 (公立・私立)
7. 小規模保育施設、事業所内保育施設 (保育園より少人数 (19人以下) の単位で0~2歳の子どもを保育する事業)
●認可外保育施設 (認可施設以外の保育施設)
8. 企業主導型保育施設 (国の基準を満たすものとして、国が認定し、企業等が従業員向けに運営する保育施設。地域の子ども利用枠がある施設もある。)
9. 柏市認定保育ルーム (柏市が定めた基準を満たすものとして、柏市独自に認定した保育施設)
10. 事業所内保育施設 (企業等が従業員向けに運営する保育施設で、7及び8以外の施設)
11. 8~10に該当しないその他の認可外保育施設 ()
●その他
12. ファミリー・サポート・センター
13. 認可保育園 (公立・私立) の一時預かり (週3日までの定期的な利用)
14. その他家庭的保育 (保育ママ)、居宅訪問型保育など ()

現在の利用時間	週当たり	□	日	/	1日当たり	□	時間	□	時	□	時
希望する利用時間	週当たり	□	日	/	1日当たり	□	時間	□	時	□	時

所在地	1. 柏市内	2. 他の市区町村 (市区町村名: _____)
-----	--------	--------------------------

問16-2 問16-1で「1」~「11」の事業に回答した方にかがいます。

お子さんの通園方法について、主な通園手段と通園にかかる時間をお答えください。(それぞれ○は1つ)

主な通園手段	(1) 1. 徒歩	3. 自動車	5. 電車	7. その他
	2. 自転車	4. バス	6. 通園バス	()
(2)	1. 5分未満	3. 15分以上30分未満		
通園時間	2. 5分以上15分未満	4. 30分以上		

問16-3 問16-1で「1」~「11」の事業に回答した方にかがいます。

お子さんの送迎は通園途中にしていますか。また通園途中の場合、お子さんの登園後職場までの通園手段は何を利用していきいますか。(それぞれ○は1つ)

1. 通園途中 ----->	登園後職場までの主な通園手段 (○は1つ)		
	1. 徒歩	3. 自動車	5. 電車
	2. 自転車	4. バス	6. その他 ()
2. 通園途中ではない			

問16-4 問16-1で「3」~「11」の事業に回答した方にかがいます。

現在利用している施設等への入園を検討する際、幼稚園の定期的な預かり保育(問16-1の選択肢2参照)について知っていましたか。(それぞれ○は1つ)

1. 知っていた ----->	「幼稚園+定期的な預かり保育」を利用しなかった理由	
	[]	
2. 知らなかった ----->	もし知っていたら、「幼稚園+定期的な預かり保育」を利用したか (○は1つ)	
	1. 利用した	2. 利用しなかった
	⇒ (理由: _____)	

問16-5 問16で2. 利用していないと回答した方にかがいます。

利用していない理由は何ですか。(○は1つ。「9」と回答した方は該当する□内に数字をご記入ください。)

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親が父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母、親戚の人、父母の友人・知人等がみている
3. 教育・保育の事業に空きがない (市や施設等に申込みをしている)
4. 教育・保育の事業に空きがない (市や施設等に申込みをしていない)
5. 経済的な理由で事業を利用できない
6. 延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 事業の利用要件 (就労要件等) に当てはまらない
8. 事業の質や場所など、納得できる事業がない
9. 〇歳くらいになったら利用しようと考えている、または入園申込予定
10. その他 ()

問17 現在の利用の有無にかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、今後「定期的に」利用しようと考えていますか。なお、来年10月から幼児教育の無償化が開始予定です。別紙「幼児教育の無償化について」をよくお読みください。○は1つ

1. 利用希望がある ⇒ 問17-1△ 2. 利用希望がない ⇒ 問18へ

問17-1 問17で1. 利用希望がある」と回答した方にかかいます。

利用しようと考えている事業はどれですか。下記の選択肢から番号を選び、□内に数字をご記入ください。

(1)	「主に利用したい事業」 (下記から1つ)	□
(2)	補助的にまたは上記に空きがないなどの場合、利用したい事業 (下記から2つまで)	□ と □

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

●認可施設 (法令の基準を満たし、都道府県等の認可を受けた施設)

1. 幼稚園
2. 幼稚園+定期的な預かり保育 (通常の就園時間の開始前・終了後に園児を預かる事業)
※預かり保育を定期的に利用する場合はのみ○をつけてください
3. 認定こども園の保育利用 (1号認定子ども)
4. 認定こども園の教育利用 (1号認定子ども) + 定期的な預かり保育
※預かり保育を定期的に利用する場合はのみ○をつけてください
5. 認定こども園の保育利用 (2, 3号認定子ども)
6. 認可保育園 (公立・私立)
7. 小規模保育施設、事業所内保育施設
(保育園より少人数 (19人以下) の単位で0~2歳の子どもを保育する事業)

●認可外保育施設 (認可施設以外の保育施設)

8. 企業主導型保育施設
(国の基準を満たすものとして、国が認証し、企業等が従業員向けに運営する保育施設。地域の子ども利用枠がある施設もある。)
 9. 柏市認定保育ルーム (柏市が定める基準を満たすものとして、柏市独自に認定した保育施設)
 10. 事業所内保育施設 (企業等が従業員向けに運営する保育施設で、7及び8以外の施設)
 11. 8~10に該当しないその他の認可外保育施設 ()
- その他
12. ファミリー・サポート・センター
 13. 認可保育園 (公立・私立) の一時預かり (週3日までの定期的な利用)
 14. その他(家族の保育 (保育ママ)、居宅訪問型保育など ())

問17-2 問16-1で「4」~「7」の事業に回答した方にかかいます。

幼児教育が無償化した後、利用を希望する事業の利用時間を延ばすこと(例、保育短時間利用を保育標準時間に変更等)を希望しますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

問17-3 問17-1で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」と回答し、かつ「3」~「14」の事業にも回答した方にかかいます。

特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(○は1つ)

1. はい 2. いいえ
⇒ (理由:)

問17-4 問17で1. 利用希望がある」と回答した方にかかいます。

教育・保育事業を選ぶ際に、重視したいことをお答えください。(○は3つまで)

1. 教育・保育の理念や内容
2. 施設環境 (立地、設備、園庭等)
3. 保育者の対応の良さ
4. 運動・送迎の便の良さ
5. 自宅からの距離
6. 給食の有無
7. 保育料その他の費用
8. 一日に預けられる時間の長さ
9. 夜間・早朝利用の有無
10. 土日・休日利用の有無
11. 長期休業期間中 (夏休み等) の利用の有無
12. その他 ()

6. 土曜・休日や夏休み・冬休みなどの定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等の利用について

問18 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(それぞれ○は1つ、□内に数字をご記入ください。)*時間は24時間制(例:09時から18時)

(1) 土曜日	1. 利用希望はない	利用したい時間帯
	2. ほぼ毎週利用したい	□ □ 時から □ □ 時まで
	3. 月に数回利用したい	□ □ 時から □ □ 時まで
(2) 日曜・祝日	1. 利用希望はない	利用したい時間帯
	2. ほぼ毎週利用したい	□ □ 時から □ □ 時まで
	3. 月に数回利用したい	□ □ 時から □ □ 時まで

問18-1 問18の(1)もしくは(2)で「2」または「3」と回答した方にかかいます。

利用したい理由は何ですか。(それぞれ○は1つ)

(1) 土曜日に利用したい理由	1. 就労のため	3. リフレッシュのため
	2. 病気のため	4. その他 ()
(2) 日曜・祝日に利用したい理由	1. 就労のため	3. リフレッシュのため
	2. 病気のため	4. その他 ()

問19 あて名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方にかかいます。

夏休み・冬休みなど幼稚園の長期休業期間中の幼稚園や保育園等の利用希望はありますか。(○は1つ、□内に数字をご記入ください。)*時間は24時間制(例:09時から18時)

1. 利用希望はない	利用したい時間帯
2. 休業期間中、ほぼ毎日利用したい	□ □ 時から □ □ 時まで
3. 休業期間中、週に数回利用したい	□ □ 時から □ □ 時まで

7. 地域の子育て支援サービスの利用について

問20 あて名のおおさんは、下記のような新しい交流や情報交換などができる施設や事業を利用していますか。
 (「利用の有無」の○は1つ、「利用している施設・事業」は当てはまる記号すべてに○、□内に数字をご記入ください。)

利用の有無	利用している施設・事業	一番利用する事業の利用頻度
1. 利用している	ア. 保育園併設の地域子育て支援センター イ. はくはくひろば(沼南・若菜) ウ. 児童センター(しこだ・豊四季台・高柳・南郡みん)などのひろば、永楽台・布施遊戯室・光ヶ丘遊戯室) エ. 保育園の園庭開放 オ. 母子のつどい カ. 地域の子育てサロン(柏市民健康づくり推進員や主任児童委員が主催) キ. 私立幼稚園の未就園児向けサロン・プレ保育 ク. ママカフェ コ. その他()	週 <input type="text"/> 回程度 もしくは 月 <input type="text"/> 回程度 週 <input type="text"/> 回程度 もしくは 月 <input type="text"/> 回程度
2. 利用していない	ア. このような施設・事業があることを知らなかった イ. 自宅の近所でない ウ. 必要性を感じない エ. その他()	利用していない理由

問20-1 問20で1.利用しているご回答した方にかかいます。

よく利用する施設・事業について、満足度と不満に思っていることをお答えください。(それぞれ○は1つ)

事業	満足度	不満に思っていること
問20の事業から記号で選択	1. 大変満足している 2. ほぼ満足している 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 大変不満	1. 時間・回数 2. おもちゃや遊具 3. 情報量 4. スタッフの対応 5. 施設が古いなど 6. 講座やプログラムの内容 7. 行きづらい(駐車や交通事情など) 8. その他()

問21 子育てについて、どのような情報が必要だと思われましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 認定こども園、幼稚園や保育園等への入園に関する情報(教育・保育内容、空き状況など)
2. 身近な場所での子育て支援サービスや子育てイベントに関する情報(教育・保育内容、空き状況など)
3. 保護者同士の子育て仲間づくり
4. 子どもの生活習慣や遊び方
5. 妊娠期を含む母親の心身の健康
6. 子どもの発達
7. 子どものしつけや教育など
8. 家庭でのしつけや教育など
9. 父親の育児参加
10. 子育ての相談窓口
11. その他()

問22 子育てに関する情報を主に何(どこ)から得ていますか。また希望としては、何(どこ)から得たいと思いますか。(下記の選択肢から番号を選び、□内に数字を3つまでご記入ください。)

(1) 現在の情報源	(2) 希望する情報源
<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
1. かしわこそだてハンドブック 2. その他が発行する子育て情報紙や広報 3. ミニコミ紙、無料情報誌 4. 市販の子育てに関する本や雑誌 5. インターネット(パソコン・スマホなど) 6. SNS(LINE、ツイッター、フェイスブック等)、子育てアプリ 7. 子育て仲間・知人 8. 認定こども園、保育園、幼稚園等 9. 保健所・児童センターなどの公共施設 10. 妊婦子育て相談センター 11. はくはくひろば、地域子育て支援センター 12. 児童センター 13. こども図書館 14. 母子のつどい、子育てサロン 15. 柏市民健康づくり推進員、民生委員・児童委員、主任児童委員 16. 大型ショッピングモール 17. 身近な地域の店舗 18. その他()	

8. あて名のおおさんが病気のときの対応について

※あて名のおおさんが、平日に定期的な認定こども園・保育園・幼稚園等を利用する方(問16で「1. 利用している」と回答した方)のみお答えください。(それ以外の方は問24へ)

問23 この1年間に、あて名のおおさんが病気やケガで普段利用している認定こども園・保育園・幼稚園等をお休みしたことはありますか。(○は1つ)

1. あった ⇒ 問23-1へ
 2. なかった ⇒ 問24へ

問23-1 問23で1. あったと回答した方にかかいます。

おおよそが普段利用している認定こども園・保育園・幼稚園等を利用できなかったときに、この1年間に、どのように対応しましたか。(あてはまるものすべてに○、□内に数字をご記入ください。)*※半日程度の利用も1日としてください。

1年間の対処方法	日数(年間)
1. 父親が仕事を休んだ	<input type="text"/> 日程度 ⇒ 問23-2へ
2. 母親が仕事を休んだ	<input type="text"/> 日程度 ⇒ 問23-4へ
3. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> 日程度 ⇒ 問23-2へ
4. 親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった	<input type="text"/> 日程度 ⇒ 問23-4へ
5. 病児・病後児保育を利用した	<input type="text"/> 日程度
6. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> 日程度
7. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> 日程度 ⇒ 問23-2へ
8. 仕方なく子どもだけで留守番させた	<input type="text"/> 日程度
9. その他()	<input type="text"/> 日程度

問23-2 問23-1で「3」以下(1, 2, 4, 6, 7, 8, 9)と回答した方にかかいます。

その際、「できれば育児・看護のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。

(○は1つ、□内に数字をご記入ください。)

※育児・看護児保育施設の利用には一定の利用料がかかります。利用前にはかかりつけ医の受診が必要ですが、

希望日数	希望日数
年間	年間
程度	程度
→	⇒
問23-3	問23-3

問23-3 問23-2で「1. できれば利用した」と回答した方にかかいます。

利用しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 柏市内で実施していることを知らなかった	5. 利用手続きが面倒
2. 事業内容・手続き方法をよく知らなかった	6. 利用料が分からなかった
3. 利便性(立地や利用時間など)がよくない	7. 利用しようとしたが、空きがなく利用できなかった
4. 利用料がかかると、高い	8. その他()

問23-4 問23-1で「3」以下(1, 2, 4, 6, 7, 8, 9)と回答した方にかかいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみない」と思われましたか。

(○は1つ、□内に数字をご記入ください。)

休みだった日数	休みだった日数
年間	年間
程度	程度
→	⇒
問23-5	問23-5

問23-5 問23-4で「2. 仕事を休んで子どもをみることは非常に難しい」と回答した方にかかいます。

そう思われる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない	4. 人員が不足するなど職場環境により休みがとれない
2. 休暇日数が足りないため休めない	5. その他()
3. 自営業なので休めない	

9. あて名のお子さんの一時預かり等の利用について

問24 あて名のお子さんについて、就労以外の理由(冠婚葬祭、リフレッシュ、保護者の方の通院等)や不規則的就労で、不規則に利用している事業はありますか。(あてはまるものすべてに○、□内に数字をご記入ください。)

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

	対応方法		日数(年間)	
	年間	程度	年間	程度
1. 認定こども園・幼稚園の預かり保育 (不定期に利用する場合はのみ) ※通常の預かり時間(開始前・終了後に園児を預かる事業)				
2. 認可保育所の「一時預かり」 (保育所で一般的に子どもを預かる事業)				
3. ファミリー・サポート・センター (会員登録した地域住民が子どもを預かる事業)				
4. 子育て短期支援事業(ショートステイ) (児童養護施設等で休日・夜間に子どもを保護する事業)				
5. ベビーシッター				
6. その他()				
7. 利用していない				

問25 あて名のお子さんについて、就労以外の理由(冠婚葬祭、リフレッシュ、保護者の通院等)や不規則的就労で、年間何日くらい事業(問24の1~6の事業)を利用する必要があると思いますか。

(あてはまるものすべてに○、□内に数字をご記入ください。)

	利用理由		日数(年間)	
	年間	程度	年間	程度
1. 利用する必要がある	ア. 習い事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等			
	イ. 親のリフレッシュ			
	ウ. 冠婚葬祭、学校行事等			
	エ. 子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院			
	オ. 不規則的就労			
	カ. その他()			
2. 利用する必要はない				

問26 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病氣など)により、あて名のお子さんを預りかけて家族以外にみてもらわなければならないことはありませんでしたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、どのように対応されましたか。(あてはまるものすべてに○、□内に数字をご記入ください。)

	対応方法		日数(年間)	
	年間	程度	年間	程度
1. あった	ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった			
	イ. 子育て短期支援事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で保育する事業)			
	ウ. 1以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した			
	エ. 仕方なく子どもを同行させた			
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番させた			
	カ. その他()			
2. なかった				

10. あて名のお子さんの放課後の過ごし方について

※ご回答いただく時点で、あて名のお子さんが5歳以上の方のみお答えください。(それ以外の方は⇒問28へ)

問27 あて名のお子さんが小学校入学後、放課後(平日の授業終了後の)時間を、どのような場所で、どのくらい過ごさせたいと思いますか、低学年(1～3年生)、高学年(4～6年生)のそれぞれについてお答えください。

※こどもルームの利用には、一定の利用者負担が発生します。

	放課後に過ごす場所 (あてはまるものすべてに○)		過ごさせたい日数等	
	低学年(1～3年生)	高学年(4～6年生)	低学年(1～3年生)	高学年(4～6年生)
1. こどもルーム(各小学校敷地等に設置している市立の児童保育のこと。他市では児童保育、放課後児童クラブなどとよばれています)	週 程度 下校時 から 時まで	週 程度 下校時 から 時まで	週 程度 下校時 から 時まで	週 程度 下校時 から 時まで
2. 民間の児童保育	週 程度	週 程度	週 程度	週 程度
3. 自宅	週 程度	週 程度	週 程度	週 程度
4. 祖父母・親戚宅や友人・知人宅	週 程度	週 程度	週 程度	週 程度
5. 習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	週 程度	週 程度	週 程度	週 程度
6. 部活動	週 程度	週 程度	週 程度	週 程度
7. ステップアップ学習会(※)	週 程度	週 程度	週 程度	週 程度
8. 児童センター	週 程度	週 程度	週 程度	週 程度
9. その他(校庭、近隣センター、図書館、公園など)	週 程度	週 程度	週 程度	週 程度
10. わからない	週 程度	週 程度	週 程度	週 程度

※ステップアップ学習会:主に2～3年生を対象に、学習習慣の定着や学習意欲の向上を目的に放課後に小学校の余裕教室等を活用して実施する補充学習。一般的に放課後子ども教室とよばれており、学校により低学年や実施回数は異なります。

問27-1 問27で1.こどもルームと回答した方について

あて名のお子さんについて、土曜、日曜・祝日、長期休業期間(夏休み、冬休み等)中に、こどもルームの利用希望がありますか。(それぞれ○は1つ、□内に数字をご記入ください。)

(1) 土曜日	利用したい時間帯	
	□ □ 時から □ □ 時まで	□ □ 時まで
1. 低学年の間は利用したい 2. 高学年になっても利用したい 3. 利用する必要はない	□ □ 時から □ □ 時まで	□ □ 時まで
(2) 日曜・祝日	利用したい時間帯	
1. 低学年の間は利用したい 2. 高学年になっても利用したい 3. 利用する必要はない	□ □ 時から □ □ 時まで	□ □ 時まで
(3) 長期休業期間中	利用したい時間帯	
1. 低学年の間は利用したい 2. 高学年になっても利用したい 3. 利用する必要はない	□ □ 時から □ □ 時まで	□ □ 時まで

問27-2 問27で2.民間の児童保育と回答した方について

民間の児童保育を利用する際に、重視したいことをお答えください。(○は3つまで)

1. 保育の理念や内容	7. 保育料その他の費用
2. 施設環境(立地、設備、園庭等)	8. 夜間・早朝利用の有無
3. 保育者の対応の良さ	9. 土日・休日利用の有無
4. 運動・遊遊の量の良さ	10. 長期休業期間中(夏休み等)の利用の有無
5. 学校・自宅からの距離	11. その他()
6. おやつの有無	

11. 育児休業の取得状況などについて

問28 あて名のお子さんが生まれたとき、父親・母親はそれぞれ育児休業を取得しましたか。また、取得していない方はその理由をお答えください。(それぞれ○は1つ、取得していない方はその理由をご記入ください。)

(1) 父親		(2) 母親	
1. 取得した(取得中である)	⇒ 問28-1へ	1. 取得した(取得中である)	⇒ 問28-1へ
2. 取得していない	⇒ 問29へ	2. 取得していない	⇒ 問29へ
3. 就労していなかった	⇒ 問29へ	3. 就労していなかった	⇒ 問29へ

(2) 取得していない理由(あてはまるものすべてに○)	
(1) 父親	母親
1	1 職場に育児休業を取得しにくい雰囲気があった
2	2 仕事が忙しかった
3	3 (産休後に)仕事に早く復帰したかった
4	4 仕事に復帰するのが難しかった
5	5 昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6 収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7 保育園などに預けることができた
8	8 配偶者が育児休業を取得した
9	9 配偶者が就労していない、親族にみてもらえらるなど、育児休業を取得する必要がなかった
10	10 子育てや家事に専念するため退職した
11	11 職場に育児休業制度がなかった(就業規則に定めなかった)
12	12 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13 育児休業を取得できることを知らなかった
14	14 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15	15 その他【父親】() その他【母親】()

※取得していない理由を答えられた方は⇒問29へ)

問28-1 問28で1.取得した(取得中である)と回答した方について

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ○は1つ)

(1) 父親		(2) 母親	
1. 取得後、職場に復帰した	⇒ 問28-2.3.4へ	1. 取得後、職場に復帰した	⇒ 問28-2.3.4へ
2. 現在も育児休業中である	⇒ 問28-6へ	2. 現在も育児休業中である	⇒ 問28-6へ
3. 育児休業中に離職した	⇒ 問29へ	3. 育児休業中に離職した	⇒ 問29へ

問28-1で1.取得後、職場に復帰したと回答した方(うちが)がいます。
育児休業から職場に復帰したのは、年度初め(4月)の保育園等への入園の時期に合わせましたか、父親・母親それぞれについてお答えください。(それぞれ○は1つ)

※年度初めの認可保育園入園を希望して、1~2月頃復帰して一時的に認可外保育施設に入所した場合なども1.に当てはまります。また、年度初めで入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかった場合も「1」を選択してください。

(1) 父親	1. 年度初めの入園の時期に合わせた 2. 特にならぬ
(2) 母親	1. 年度初めの入園の時期に合わせた 2. 特にならぬ

問28-3 問28-1で1.取得後、職場に復帰したと回答した方(うちが)がいます。
育児休業から職場に復帰したのは、あて名のお子さんが何歳何か月ですか。また、希望としては、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何か月まで取りたいですか。父親・母親それぞれお答えください。
(それぞれ□内に実際の復帰時期と希望の復帰時期(父親で2回取得の方は2回目の復帰時期)をご記入ください。)

(1) 父親	実際の復帰時期	歳	か月	希望の復帰時期	歳	か月
(2) 母親	実際の復帰時期	歳	か月	希望の復帰時期	歳	か月

問28-4 問28-1で1.取得後、職場に復帰したと回答した方(うちが)がいます。
お勤め先に、育児のために3歳まで休職を取得できる制度があった場合、希望としては、お子さんが何歳何か月のときまで取りたいですか。父親・母親それぞれお答えください。
(それぞれ□内に希望の時期をご記入ください。)

(1) 父親	歳	か月
(2) 母親	歳	か月

問28-5 問28-3で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方(うちが)がいます。
父親・母親それぞれについて、希望の時期に職場に復帰しなかった理由をお答えください。

(1) 復帰の時期が希望より早い方(それぞれあてはまるものすべてに○)

(1) 父親	1. 希望する保育園に入園のため 2. 配偶者や家族の希望があった 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった 4. 人事異動や業務の節目の時期だった 5. その他()
(2) 母親	1. 希望する保育園に入園のため 2. 配偶者や家族の希望があった 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった 4. 人事異動や業務の節目の時期だった 5. その他()

(2) 復帰の時期が希望より遅い方(それぞれあてはまるものすべてに○)

(1) 父親	1. 希望する保育園に入れなかった 2. 自分や子どもなどの体調不良 3. 配偶者や家族の希望があった 4. 職場の受入れ態勢が整っていなかった 5. 子どもをみてくれる人がいなかった 6. その他()
(2) 母親	1. 希望する保育園に入れなかった 2. 自分や子どもなどの体調不良 3. 配偶者や家族の希望があった 4. 職場の受入れ態勢が整っていなかった 5. 子どもをみてくれる人がいなかった 6. その他()

問28-6 問28-1で2.現在も育児休業中であるご回答した方(うちが)がいます。
もし、必ず利用できる保育園等があれば、1歳まで育児休業を取得しますか。また、それでも1歳になる前に復帰しますか。父親・母親それぞれお答えください。(それぞれ○は1つ)

(1) 父親	1. 1歳になるまで取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい 3. 1歳を過ぎて育児休業中である
(2) 母親	1. 1歳になるまで取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい 3. 1歳を過ぎて育児休業中である

1.2. 子育てあるいは子育て支援全般について

問29 柏市での子育ての環境や支援への満足度とその理由をお答えください。(○は1つ)

満足度が低い	←	→	満足度が高い
1 (大変不満)	2 (やや不満)	3 (普通)	4 (ほぼ満足) 5 (大変満足)
上記の理由			

問30 最後に、どんなことでも構いませんので、子育ての環境や支援に関して、あなたの声を聞かせてください。

お忙しい中、調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。
柏市の子どもの未来のために役立たせていただきます。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、封をして投かんしてください。



放課後の過ごし方に関する調査

【こどもルーム対象】

アンケートにご協力お願いします。



Kashima® KC7 2009

ご記入が済みましたら、お手数ですが、
同封の回収用封筒に入れ、封をして、

12月14日(金)までにこどもルームの指導員にお渡しください。

※中面お問い合わせ先へ送付・提出いただくこともできます。

柏市役所子育て支援課

【アンケートへのご協力のお願い】

日頃より、柏市政にご理解・ご協力をたまわり、誠にありがとうございます。柏市では、子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)に基づく新たな制度(以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。)の下で、子ども・子育て支援の充実を図るため、5年間の計画で、子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に取り組みを進めています。この計画では、こどもルームをはじめ、認定こども園や保育園、幼稚園などの施設の必要量の見込みを定めることになっていきます。そのため、現在子育て中の皆さんの現在の利用状況や今後の利用希望を把握するために、この調査を行います。今回の調査は、2020年度(平成32年度)からの計画を作成するためのものです。調査結果は今後、柏市の子ども・子育て支援施策を検討するための重要な資料となります。ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

平成30年11月

柏市長 秋山浩保

【この調査について】

○この調査は、柏市内で地域などに偏りがなく選定したこどもルーム6ルームに在籍している児童の保護者の方へ、協力をお願いしています。ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理され、調査の目的以外に使用することは一切ありません。

○ここで回答していただいた内容(施設や事業の利用希望等)は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。あくまでも現時点での利用希望をお聞きますものですので、将来の利用希望を変更していただいても構いません。

○記入が済みましたら、同封の回収用封筒に入れ、封をしてこどもルームの指導員へお渡しください。そのほか、下記お問い合わせ先へ郵送までご持参いただくこともできます(郵送する場合は所要の切手を貼って投かんしてください)。

<ご記入にあたってのお願い>

1. アンケートには、こどもルームに在籍している**お子さんの保護者の方が**記入してください。無記名です。氏名・住所の記入の必要はありません。
2. お子さんが2人以上在籍している場合は、**一通につきお一人のお子さん**についてご記入ください。
3. お答えは、あてはまる**回答の数字を○で囲む**場合と、**□の中に数字を記入**する場合があります。「その他」にあてはまるときは、「その他」の数字に○を付け、() がある場合は具体的な内容を記入してください。
4. 「○」に数字をご記入いただく質問は、**1枠に1字**をご記入ください。「□」に数字をご記入いただく質問は、**24時間制**でご記入ください。(例:**09時、18時**)

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

柏市子育て支援課(担当者 今泉、恒岡)

住所 〒277-8505 柏市柏5-10-1 柏市役所子育て支援課

電話 04-7168-1034(直通) FAX 04-7162-1055

Eメール kosodateshien@city.kashiwa.chiba.jp

問7-2 学年によって過ごさせたい場所を変えたい方は、何年生以降、どのような場所でのくらくらい過ごさせたいと思いますか。

小学	年生以降は、下記のように過ごさせたい	
放課後に過ごす場所 (あてはまるものすべてに○)		過ごさせたい日数等
1. こどもルーム (公設の学童保育)	下校時から	週 <input type="checkbox"/> 日まで
2. 民間の学童保育	週	日程度
3. 自宅	週	日程度
4. 祖父母・親戚宅や友人・知人宅	週	日程度
5. 習い事 (ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	週	日程度
6. 部活動	週	日程度
7. ステップアップ学習会 (※問7-1 注参照)	週	日程度
8. 児童センター	週	日程度
9. その他 (校庭、近隣センター、図書館、公園など)	週	日程度

問8 問7-1・問7-2で、民間の学童保育と回答した方にかがいます。民間の学童保育を利用する際に、重視したいことをお答えください。(○は3つまで)

1. 保育の理念や内容	7. 保育料その他の費用
2. 施設環境 (立地、設備、園庭等)	8. 夜間・早朝利用の有無
3. 保育者の対応の良さ	9. 土日・休日利用の有無
4. 運動・送迎の便の良さ	10. 長期休業期間中 (夏休み等) の利用の有無
5. 学校・自宅からの距離	11. その他 ()
6. おやつの有無	

問9 お子さんについて、来年度の4月以降、土曜、日曜・祝日、長期休業期間(夏休み、冬休み等)中に、こどもルームの利用希望はありますか。受け入れ枠等にとらわれず、お答えください。
(それぞれ○は1つ、□内に数字をご記入ください。)

(1) 土曜日	1. 利用したい] ⇒	利用したい時間帯
	2. 利用する必要はない	□ □ 時から □ □ 時まで
(2) 日曜・祝日	1. 利用したい] ⇒	利用したい時間帯
	2. 利用する必要はない	□ □ 時から □ □ 時まで
(3) 長期休業期間中	1. 利用したい] ⇒	利用したい時間帯
	2. 利用する必要はない	□ □ 時から □ □ 時まで

問1 お住まいの地域の郵便番号を記入してください。

277- □ □ □ □ □ □ または 270- □ □ □ □ □ □

問2 お子さんの現在の学年をお答えください。(○は1つ)

1. 1年生 2. 2年生 3. 3年生 4. 4年生 5. 5年生 6. 6年生

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係をお答えください。(○は1つ)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問5 お子さんの祖父母等の親族の居住についてお答えください。(○は1つ)

1. 祖父母等の親族と同居している (二世帯・同一敷地内住宅の居住を含む)
2. 祖父母等の親族が近く (おおむね30分以内で行き来できる範囲) に住んでいる
3. その他 ()

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係をお答えください。(○は1つ)

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母 5. その他 ()

問7-1 お子さんについて、来年度の4月以降(小学校6年生は卒業するまでの間)、放課後(平日の授業終了後の)時間を、どのような場所で、どのくらい過ごさせたいと思いますか。また学年が上がることによって、過ごさせたい場所を変えたい方は問7-2もお答えください。

放課後に過ごす場所 (あてはまるものすべてに○)		過ごさせたい日数等
1. こどもルーム (公設の学童保育)	下校時から	週 <input type="checkbox"/> 日まで
2. 民間の学童保育	週	日程度
3. 自宅	週	日程度
4. 祖父母・親戚宅や友人・知人宅	週	日程度
5. 習い事 (ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	週	日程度
6. 部活動	週	日程度
7. ステップアップ学習会 (※)	週	日程度
8. 児童センター	週	日程度
9. その他 (校庭、近隣センター、図書館、公園など)	週	日程度
10. わからぬ		-

※ステップアップ学習会:主に2~3年生を対象に、学習習慣の定着や学習意欲の向上を目的に放課後に小学校の余裕教室等を活用して実施する補習学習。一般向けに放課後子ども教室とも称されており、学校により対象学年や実施日数は異なります。

問10 問7-1・問7-2で「1. こどもルームと回答した方」がいます。こどもルームの設置場所についてうかがいます。こどもルームの設置場所として、小学校の敷地外でも利用したいと思いませんか。(○は1つ)

1. 利用したいと思う
2. 小学校敷地内のこどもルームの定員に空きがなければ利用したいと思う
3. 利用したいと思わない

問10-1 問10で「1. 利用したい」と思うまたは「2. 小学校敷地内のこどもルームの定員に空きがなければ利用したい」と思う方についてうかがいます。

その場合、小学校からどのくらいの距離までであれば利用しますか。(○は1つ)

(参考)柏駅～柏神社:約 350m、柏駅～柏郵便局:約 650m、柏駅～柏市役所:約 1km

1. 小学校に隣接	4. 小学校から1 km以内
2. 小学校から300m以内	5. 送迎があれば距離は特に気にしない
3. 小学校から600m以内	6. 送迎の有無・距離は特に気にしない

問11 問7-1・問7-2で「1. こどもルームと回答した方」がいます。

もし次のような「子どもが放課後に過ごせるような場所」が身近にあるとした場合、こどもルーム以外でお子さんが放課後を過ごす場所として考えられますか。(○は1つ)

対象者	「子どもが放課後に過ごせるような場所」	参考：こどもルーム
参加を希望する小学校児童	保護者が就労等の理由で放課後の保育が必要な小学校児童	
開校時間	平日の授業終了後からおおむね午後5時～午後7時までの間	放課後～午後7時
利用料	無料(保険料や活動の実費を負担する場合があります) ・自由な遊びや自主学習、体験・交流活動など(子どもたちが自主的に活動する居場所の提供とその見守り → 「預かる」場ではない) ・安全管理のための見守りなど、地域住民の協力を得て運営	月額1万円
内容		・抱っこの下、子どもの生活をサポート ・児童福祉法に規定された「保育事業」

1. 実施場所が小学校敷地内であれば、考えられる
2. 実施場所が小学校敷地内に関わらず、考えられる
3. 考えられない

問12 最後に、どんなことでも構いませんので、子育ての環境や支援に関して、あなたの声を聞かせてください。

お忙しい中、調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。
柏市の子どもたちの未来のために役立させていただきたく思います。



柏市
子ども・子育て支援に関するニーズ調査
【結果報告書】

平成31年3月発行

発行 柏市
編集 柏市 こども部 子育て支援課
〒277-8505 柏市柏5丁目10番1号
TEL : 04-7168-1034 (直通)